

首都圏中央連絡自動車道  
坂東常総舗装工事

詳細図

令和6年8月

東日本高速道路株式会社 関東支社  
つくば工事事務所

# 坂東地区

令和6年8月

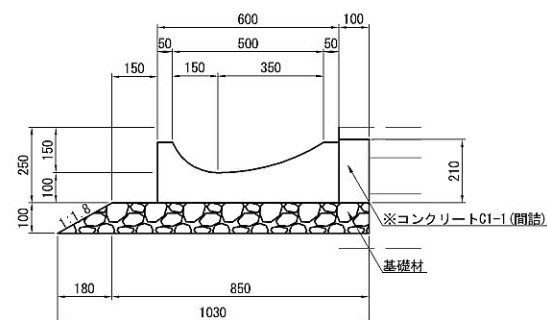


## 目 次

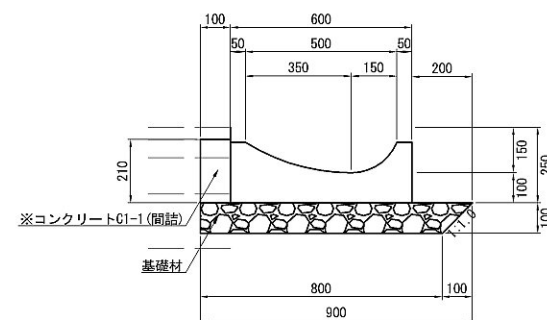
1.	用排水工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	～	6
2.	滞水対策工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			7
3.	防護柵設置詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8	～	9
4.	コンクリート防護柵工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10	～	12
5.	分岐端緩衝装置詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			13
6.	中央分離帯開口部詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14	～	15
7.	床版防水工・止水目地工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			16
8.	中央分離帯コンクリートシール工箱抜き詳細図・・・・・・・・・・・・			17
9.	視線誘導標詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			18
10.	距離標詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			19
11.	段差抑制工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			20
12.	縁石工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			21
13.	安全対策工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22	～	24
14.	路面標示工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25	～	28
15.	逆走防止対策詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			29
16.	非常駐車帯締切部詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			30
17.	ノーズ詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			31
18.	非常電話通路工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			32
19.	クラック抑制工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			33
20.	舗装端部詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34	～	35
21.	踏掛版工詳細図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36	～	48

用排水工詳細図(1)

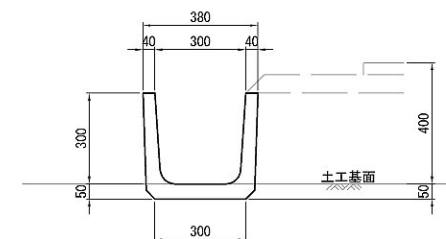
Ds-RG(P)-0.50-0.10(F1) 縮尺 1:25



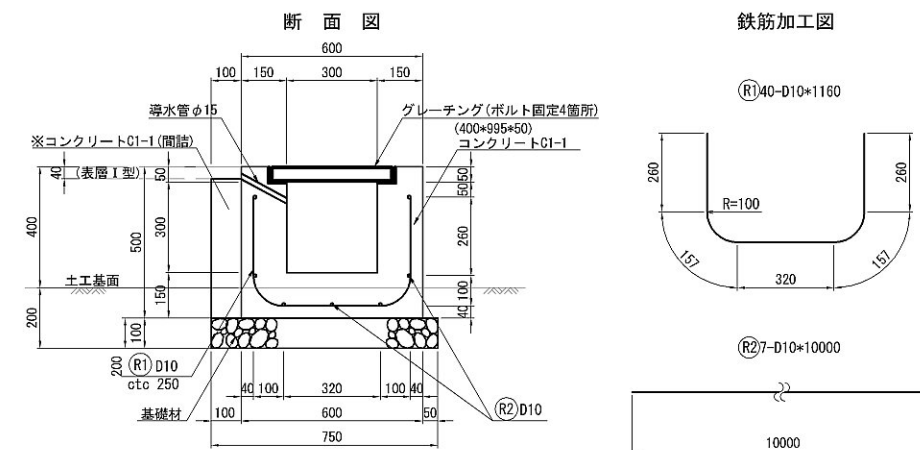
Ds-RG (P)-0.50-0.10 (F2) 縮尺 1:25



Ds-PuL-0.30-0.30 縮尺 1:25



$D_s - U^{\wedge}(\text{GL2}) - 0.30 - 0.30 \text{ (F) (A)}$ 
縮尺 1:25



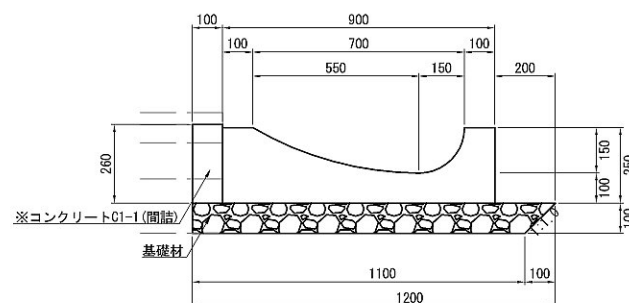
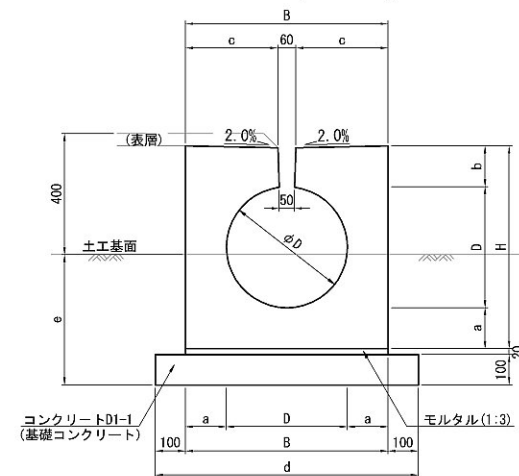
材 料 表				10m当り	
種 別	項 目	プレキャスト ロードガッター L=2.00m	※コンクリート C1-1(閉詰)	基礎材	摘 要
		個	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	Ds-RG(P)-0.50-0.10(F1)	5.00	0.21	0.94	

材 料 表			10m当り		
種 別	項 目	プレキャスト ロールガッター L=2.00m	※コンクリート C1-1 (間詰)	基 礎 材	摘 要
		個	m <sup>3</sup>		
	Ds-R6 (P) -0.50-0.10 (F2)	5.00	0.21	0.85	

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
橋造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.30	
残 土		m <sup>3</sup>	0.17	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.13	

上記以外の材料については排水橋造物標準設計図集による。

Ds-RG(P)-0.70-0.15(F2) 縮尺 1:25

Ds-PSt- $\phi$ D(A) 縮尺 1:25

材 料 表				10m当り
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	1.60	
残 土		m <sup>3</sup>	1.30	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.30	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	1.88	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	16.00	
基礎材		m <sup>3</sup>	0.75	
鉄 筋	A	kg	65	
グレーチング	400×995×50	m	10.00	T-25
導水管	φ15	m	20	防錆型スプリング(etc500)
※コンクリート	C1-1(間詰)	m <sup>3</sup>	0.46	0.46×0.10×10

鉄 筋 表						10m当り	
符 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
R 1	D10	1160	40	0.56	0.650	26	etc250
R 2	"	10000	7	"	5.60	39	
合 計						65	kg

材 料 表				10m当り	
種 別	項 目	プレキャスト □ールドガッタ L=2.00m	※コンクリート C1-1 (間詰)	基礎材	摘 要
		個	m <sup>3</sup>		
	Ds-RG (P) -0.70-0.15 (F2)	5.00	0.26	1.15	

種 別	B	H	D	a	b	c	d	e	摘 要
Ds-PSt-φ0.35(A)	510	520	350	80	90	225	710	240	
Ds-PSt-φ0.40(A)	670	670	400	135	135	305	870	430	
Ds-PSt-φ0.50(A)	700	690	500	100	90	320	900	450	

材 料 表			10m当			
項 目	規格・寸法	単位	数 量			摘 要
			Ds-PSt-φ0.35 (A)	Ds-PSt-φ0.40 (A)	Ds-PSt-φ0.50 (A)	
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	2.52	5.30	4.10	
残 土		m <sup>3</sup>	1.72	3.75	3.07	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.80	1.55	1.03	
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾀ円形水路	φ350×1995	m	10.00	—	—	T-25 5本/10m, 694kg/1本
	φ400×1995	m	—	10.00	—	T-25 5本/10m, 1483kg/1本
	φ500×1995	m	—	—	10.00	T-25 5本/10m, 1159kg/1本
基礎コンクリート	D1-I	m <sup>3</sup>	0.71	0.87	0.90	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	1.80	2.00	2.00	
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.10	0.13	0.14	

注記

1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の  
2種S440またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)

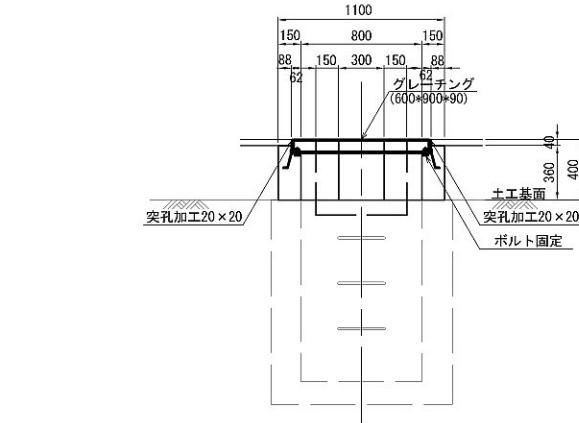
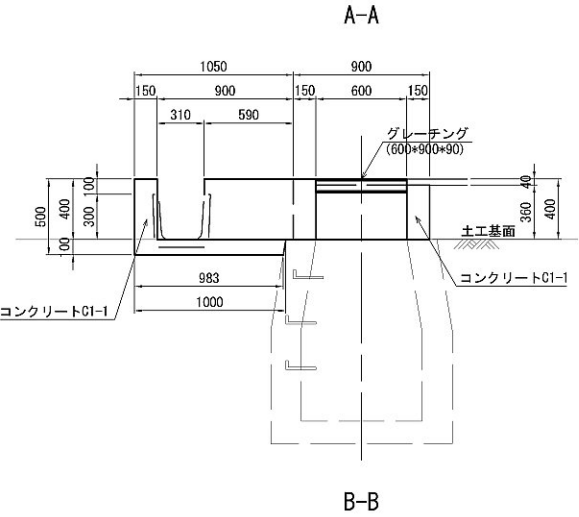
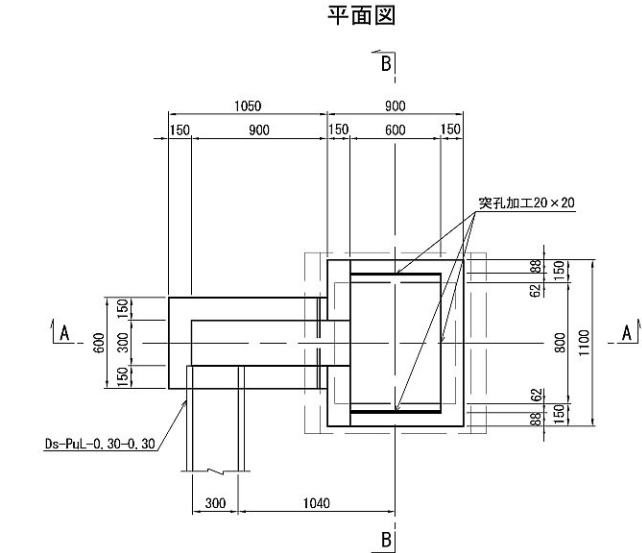
2. ポルトは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS H1186の2種S440  
またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線竣工工事			
図面の種類	用排水工詳細図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事業務所		

※率計上工事に関する事項

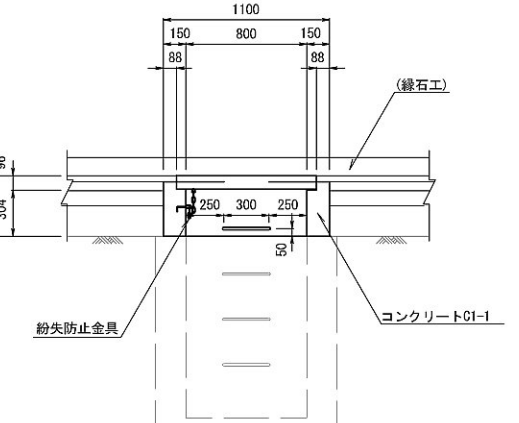
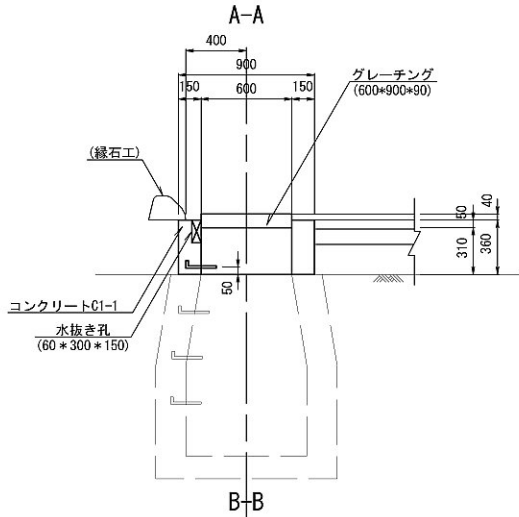
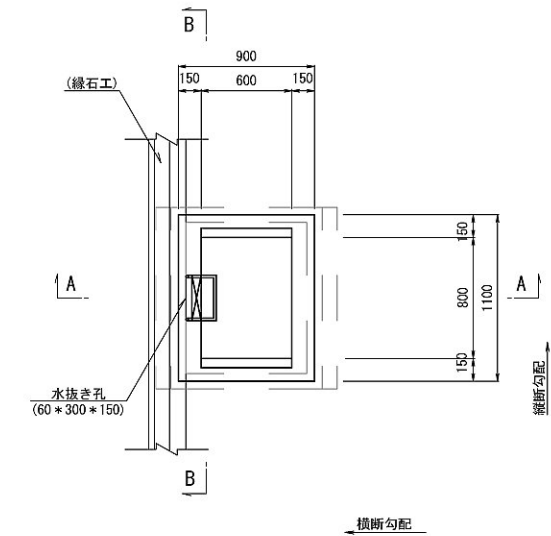
用排水工詳細図(2)

Dc<sup>^</sup>-S-PuL 縮尺 1:50



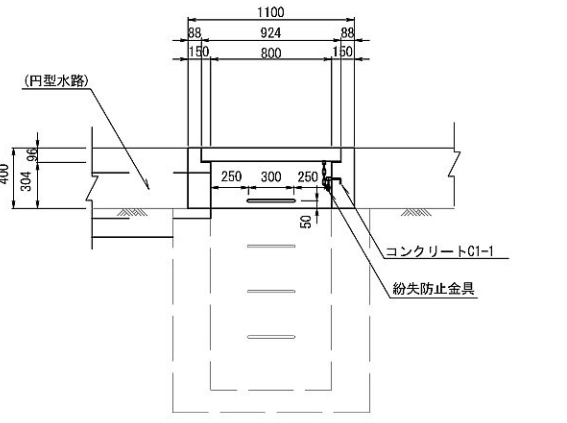
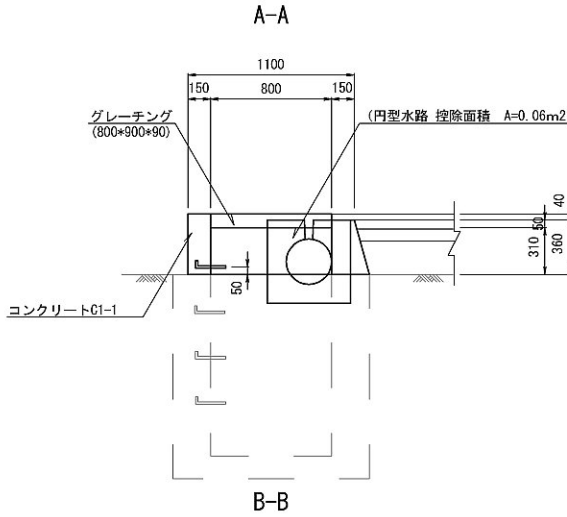
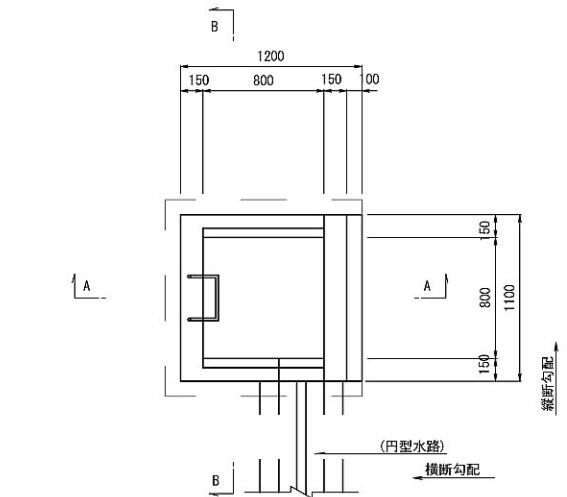
材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.10	
残土		m <sup>3</sup>	0.06	
埋戻し		m <sup>3</sup>	0.04	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.35	
型枠	D	m <sup>2</sup>	4.32	
グレーチング	600*900*90	枚	1	T-25

Dc<sup>^</sup>-S-As 縮尺 1:50  
平面図



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.18	
型枠	D	m <sup>2</sup>	2.45	
鉄筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	600*900*90	枚	1	T-25
粉失防止金具	SR235	組	1	HDZT49

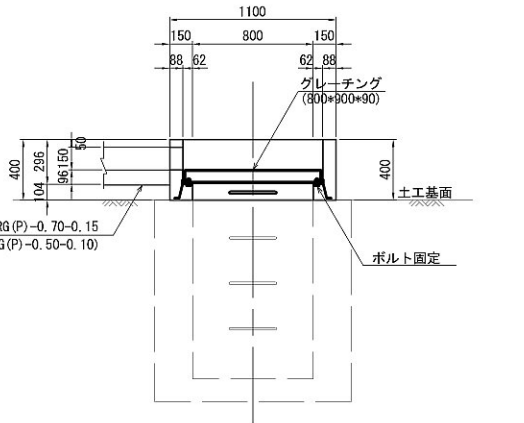
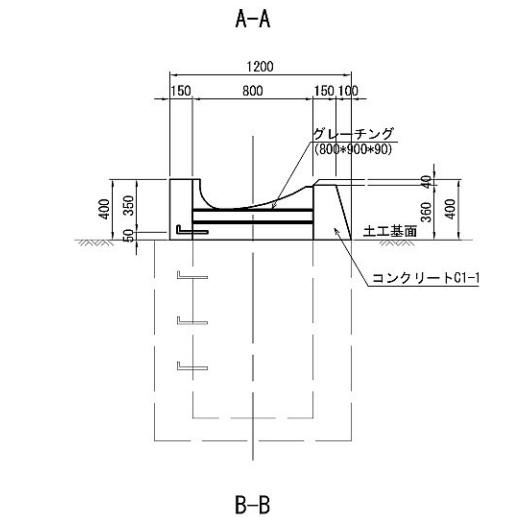
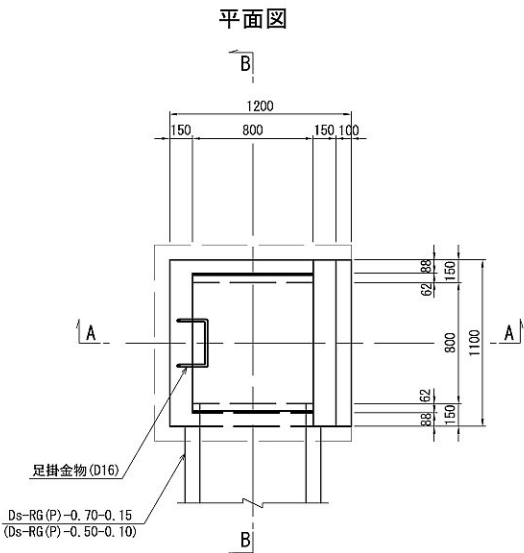
Dc<sup>^</sup>-M-St 縮尺 1:50  
平面図



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.20	
型枠	D	m <sup>2</sup>	2.30	
鉄筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	800*900*90	枚	1	T-25
導水管	らせん巻き形状φ18	m	0.90	※'エラストマー樹脂製(SPW)
粉失防止金具	SR235	組	1	HDZT49

( ) : 円形水路 控除面積を表す

Dc<sup>^</sup>-M-RGM 縮尺 1:50  
平面図

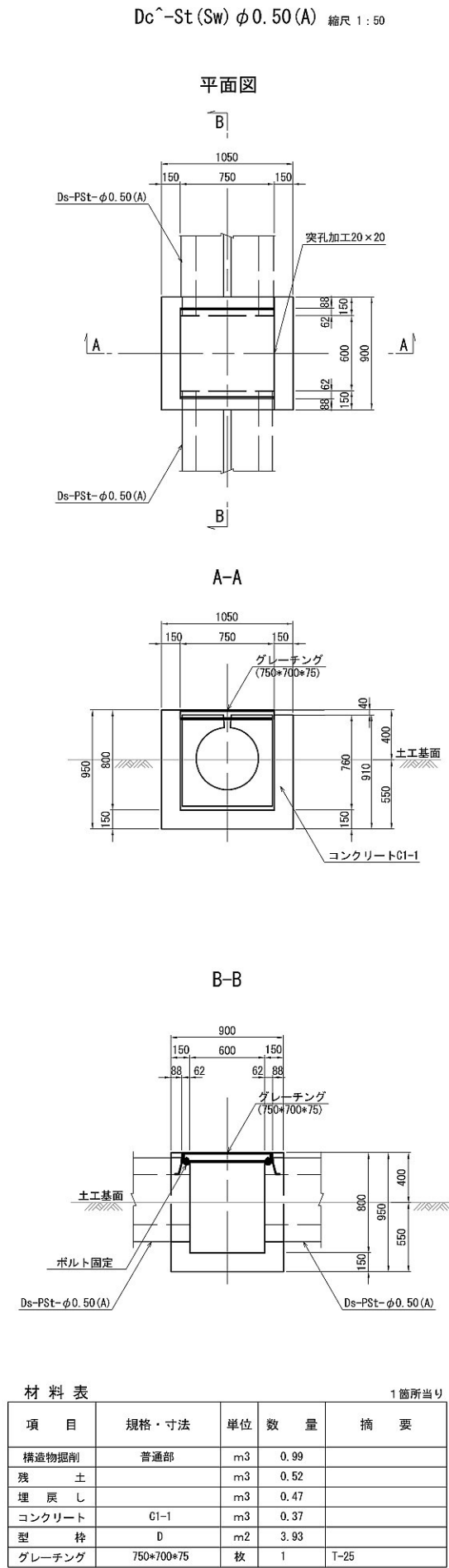
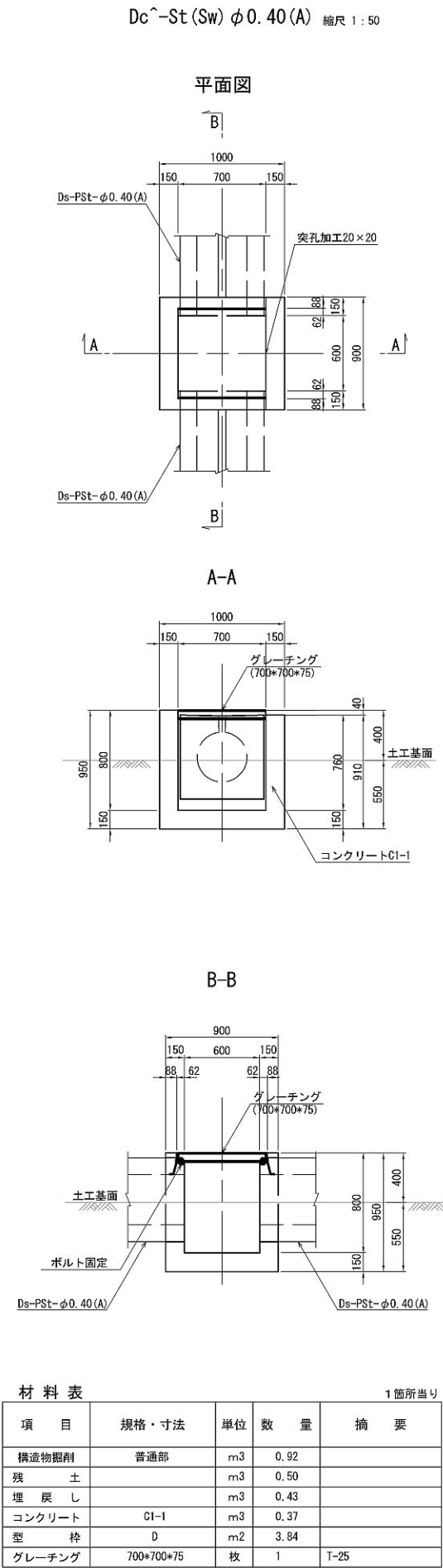
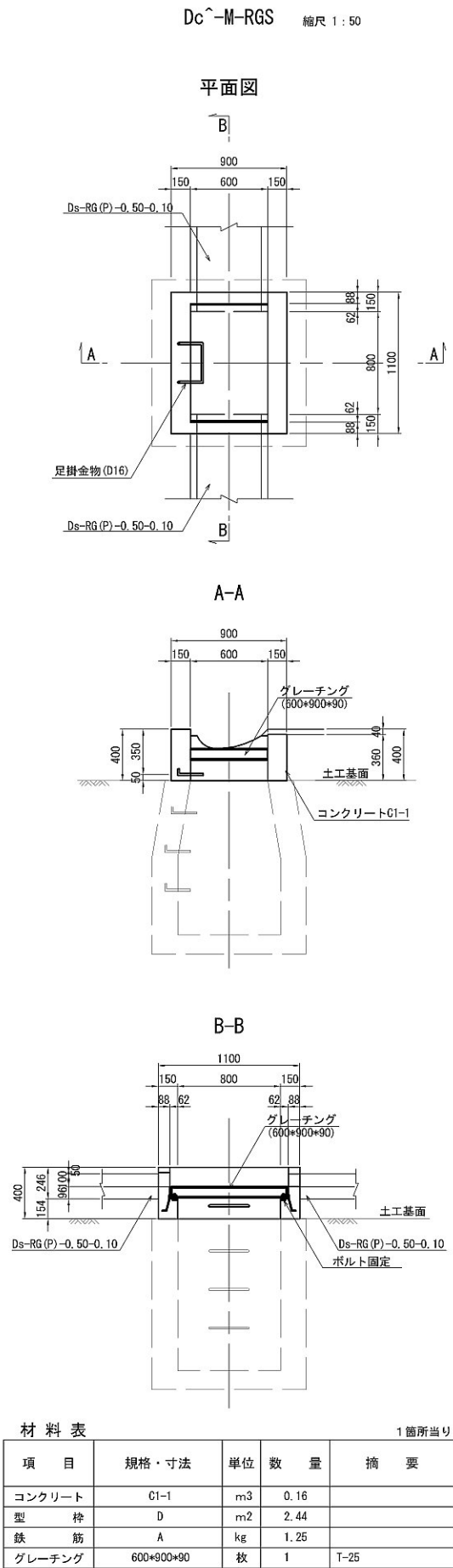


材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.20	
型枠	D	m <sup>2</sup>	2.86	
鉄筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	800*900*90	枚	1	T-25

注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の 2種SS400またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400 またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

用排水工詳細図(3)

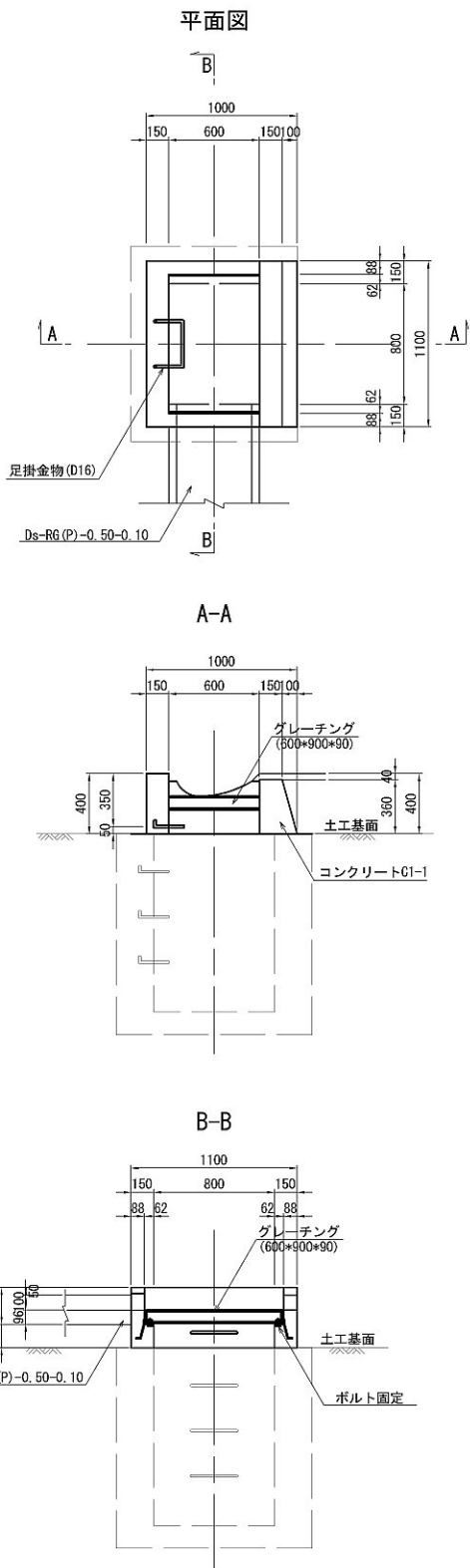


注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の2種SS400またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

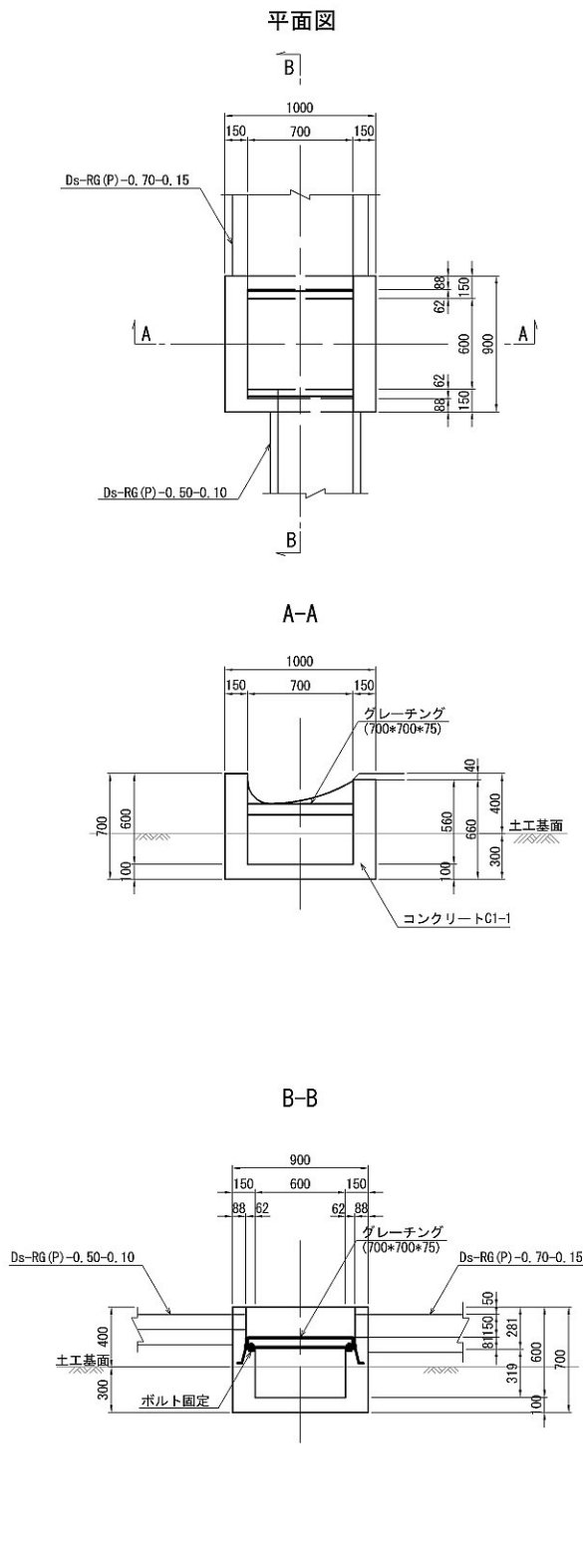
用排水工詳細図(4)

Dc<sup>^</sup>-M-RGU (A) 縮尺 1:50



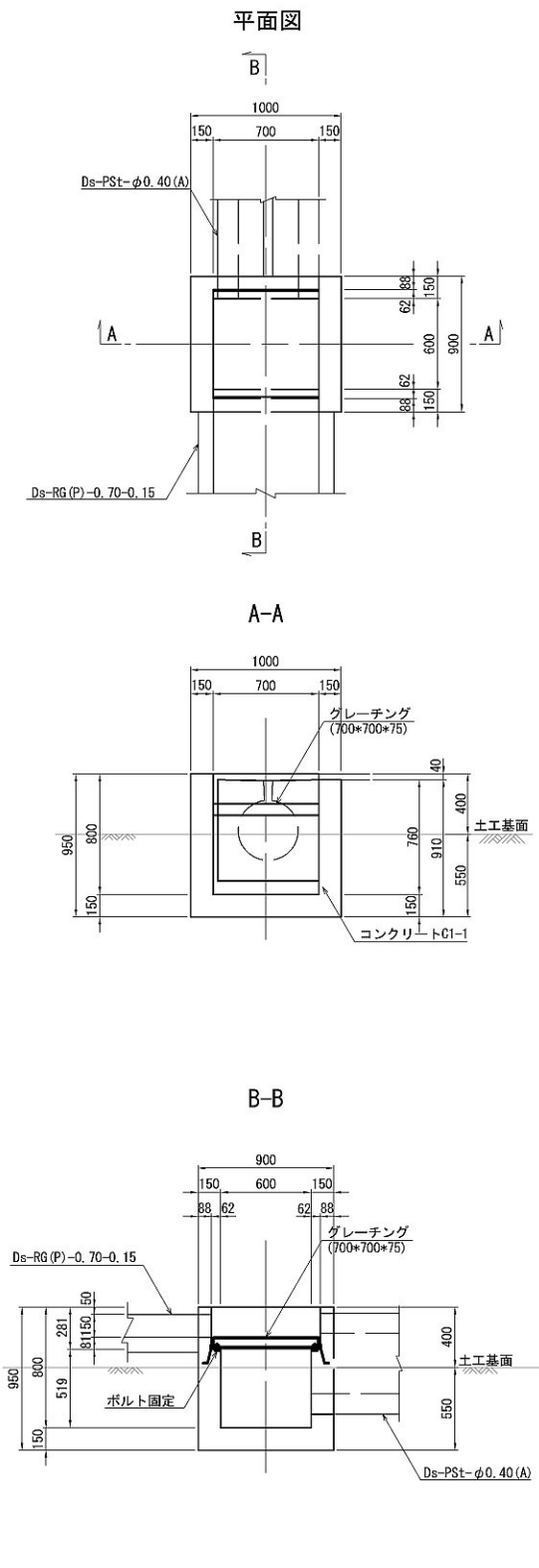
材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.19	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	2.62	
鉄 筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	600*900*90	枚	1	T-25

Dc<sup>^</sup>-RG (Sw) 縮尺 1:50



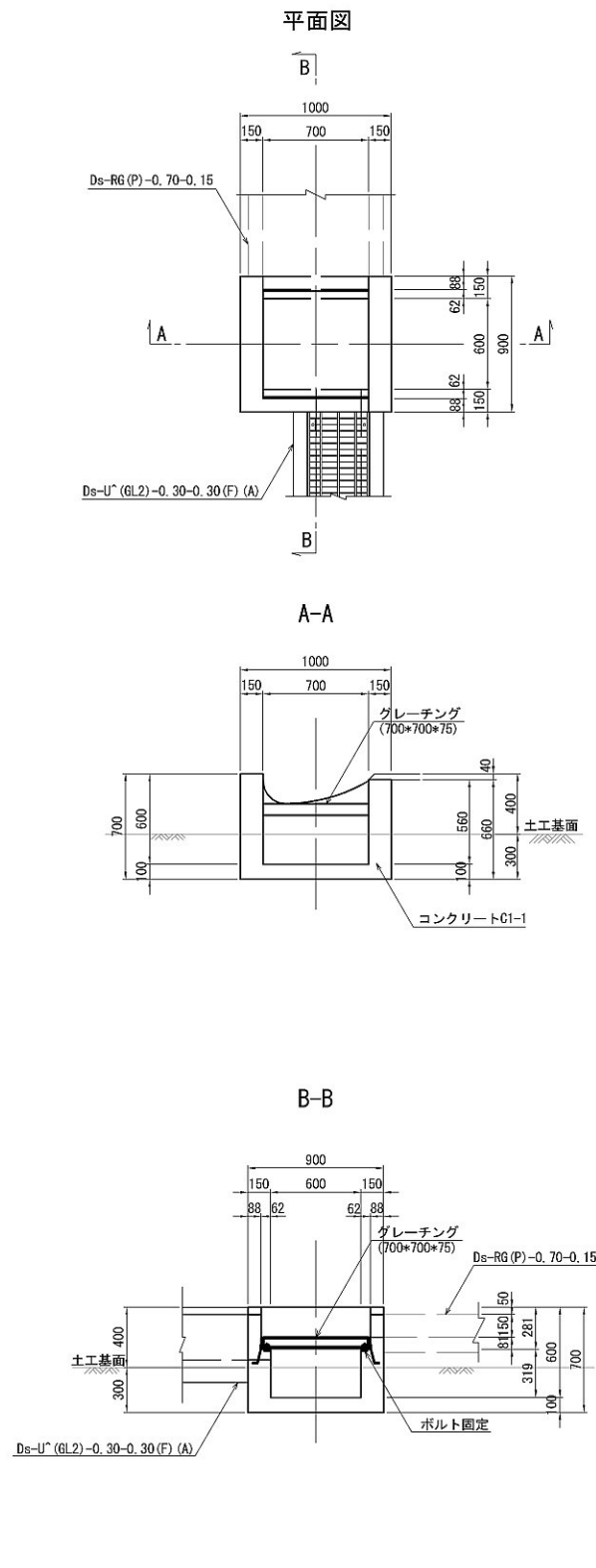
材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.50	
残 土		m <sup>3</sup>	0.27	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.23	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.33	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	3.88	
グレーチング	700*700*75	枚	1	T-25

Dc<sup>^</sup>-RGSt (Sw) 縮尺 1:50



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.92	
残 土		m <sup>3</sup>	0.50	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.43	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.42	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	4.57	
グレーチング	700*700*75	枚	1	T-25

Dc<sup>^</sup>-RGU (Sw) 縮尺 1:50

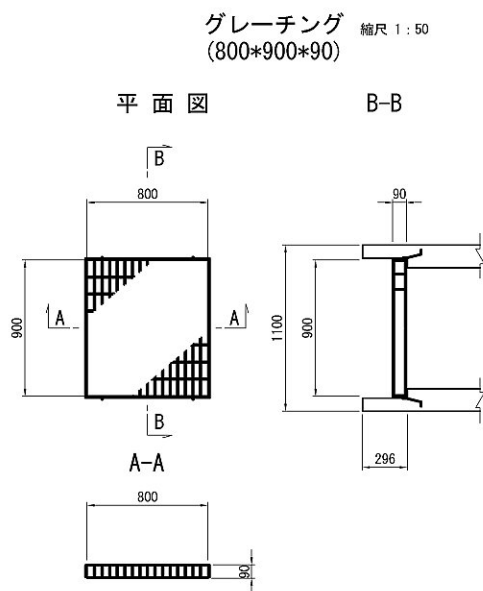
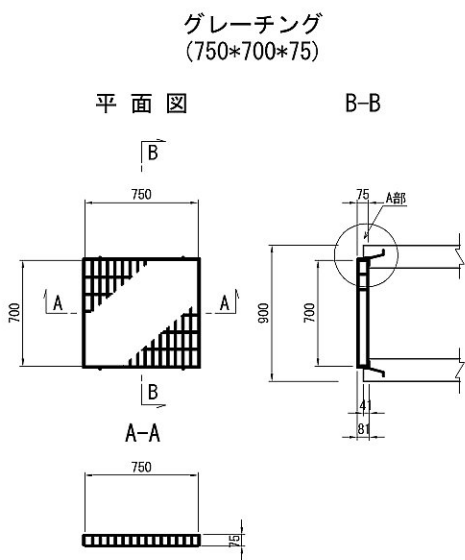
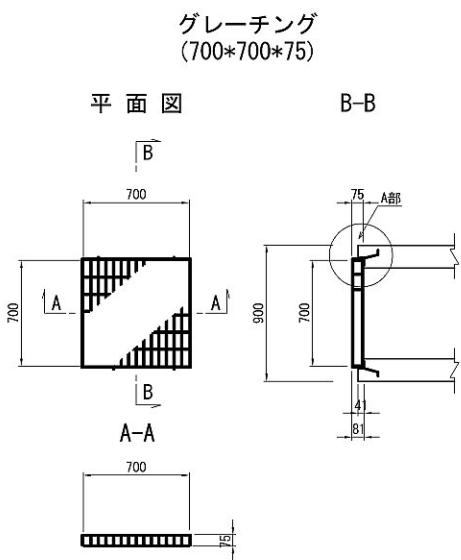
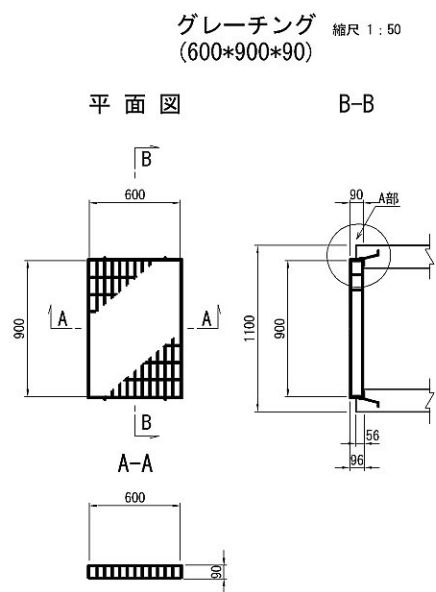
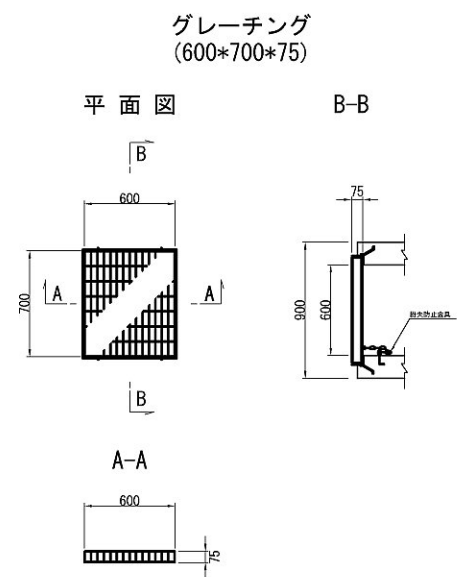
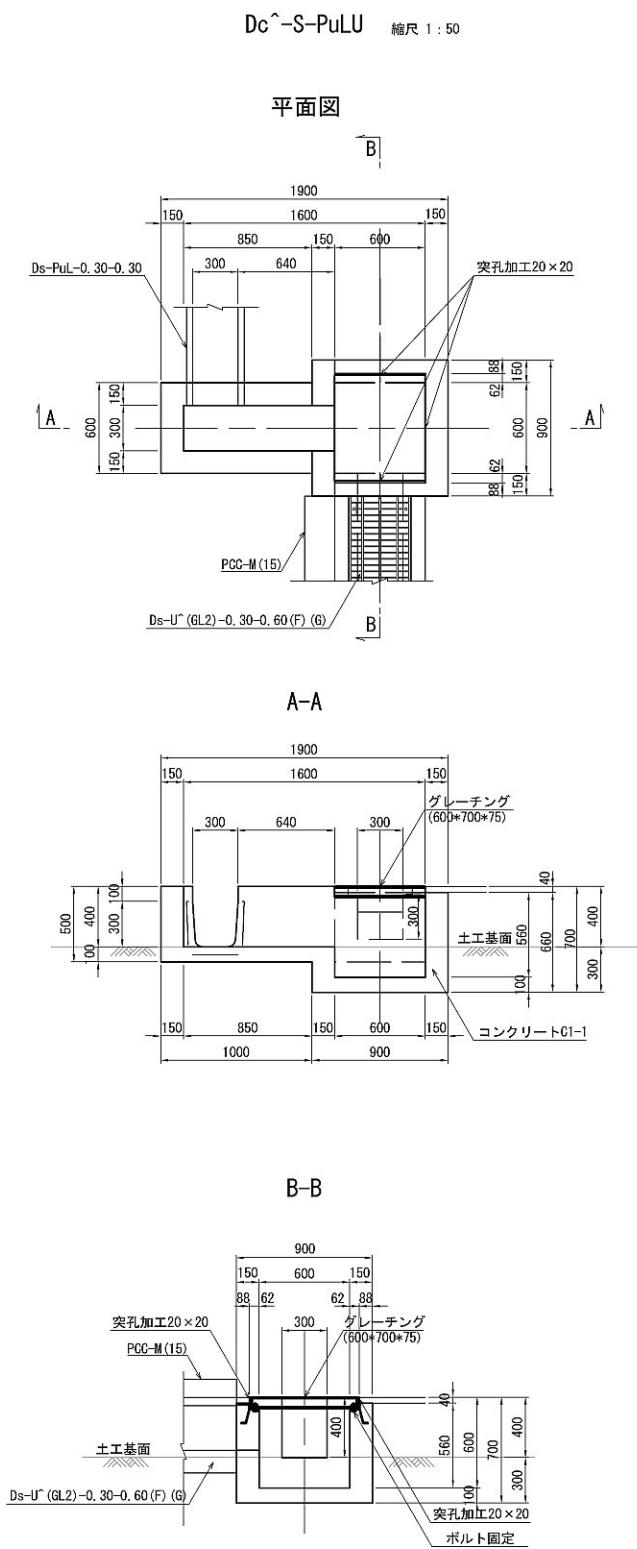


材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.50	
残 土		m <sup>3</sup>	0.27	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.23	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.33	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	3.91	
グレーチング	700*700*75	枚	1	T-25

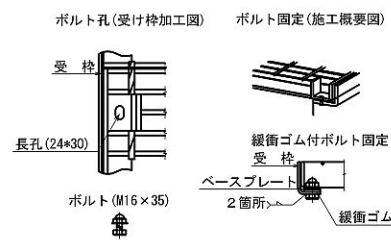
注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の 2種SS400またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400 またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

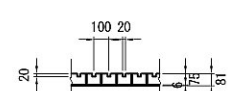
用排水工詳細図(5)



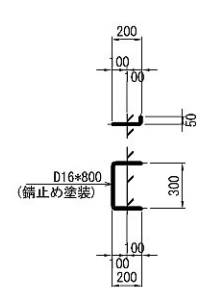
ボルト固定図



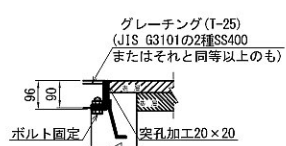
突孔加工図 縮尺 1:50



足掛金物詳細 縮尺 1:50



A部詳細 縮尺 1:25

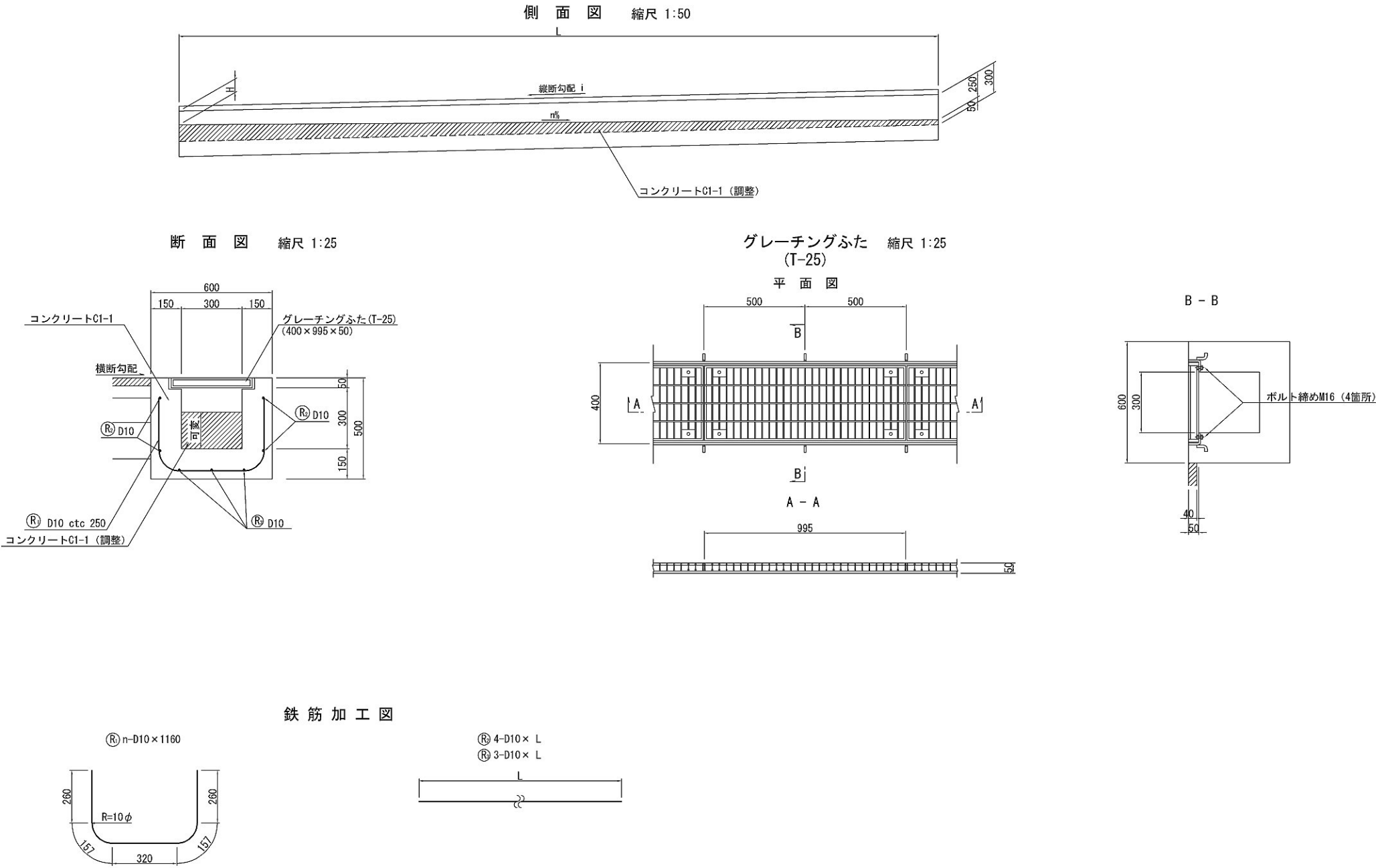


注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の 2種SS400またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400 またはそれと同等以上のもの  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(5)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

用排水工詳細図(6)

Ds-U<sup>^</sup>(GL2)-0.30-0.30(F)(G)A~C



寸法表・材料表		1箇所当り													
項目	位置	項目	寸法長				構造物掘削 普通部	埋戻し 土砂	残土 土砂	コンクリート C1-1	コンクリート C1-1 (調整)	型わく D	鉄筋 A	グレーチングふた T-25	備考
			縦断勾配 i (%)	排水勾配 n (%)	水路延長 L (m)	すり付高 H (m)									
Ds-U <sup>^</sup> (GL2)-0.30-0.30(F)(G)A	STA. 208+10.55~STA. 208+19.10	飯沼川高架橋A1外回り路肩	0.830	0.339	8.55	0.15	0.68	0.17	0.51	1.61	0.26	13.60	55.73	9	終点~起点への逆引き
Ds-U <sup>^</sup> (GL2)-0.30-0.30(F)(G)B	STA. 231+73.40~STA. 231+86.35	飯沼川高架橋A2外回り路肩	0.921	0.352	12.95	0.08	1.07	0.27	0.80	2.51	0.54	21.23	87.02	14	起点~終点への逆引き
Ds-U <sup>^</sup> (GL2)-0.30-0.30(F)(G)C	STA. 250+95.55~STA. 251+14.60	鬼怒川高架橋A1外回り路肩	0.357	0.325	19.05	0.12	1.52	0.38	1.14	3.59	0.66	30.29	124.18	20	終点~起点への逆引き

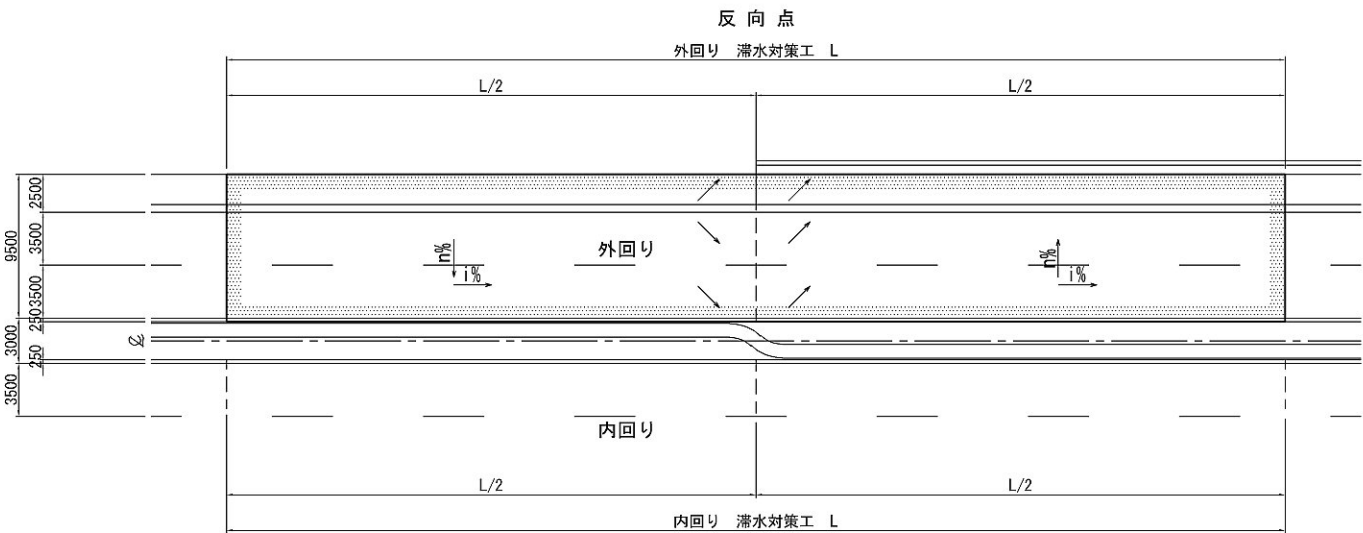
※ H=(0.30-0.05)-L×(i+n)

注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の  
2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZ177)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400  
またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZ149)

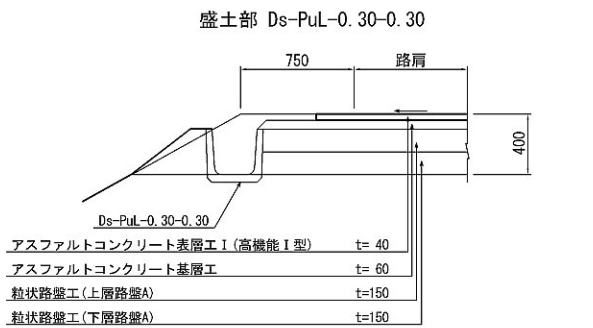
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(6)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

滞水対策工詳細図

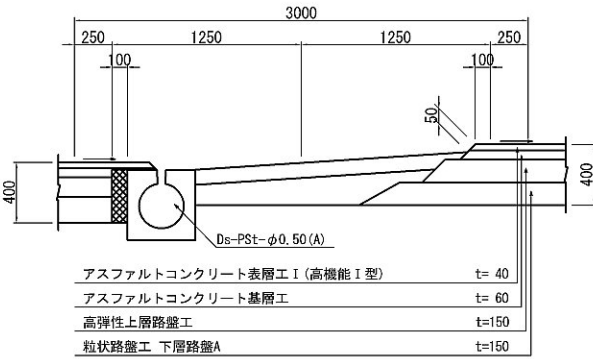
平 面 図 縮尺 1:500



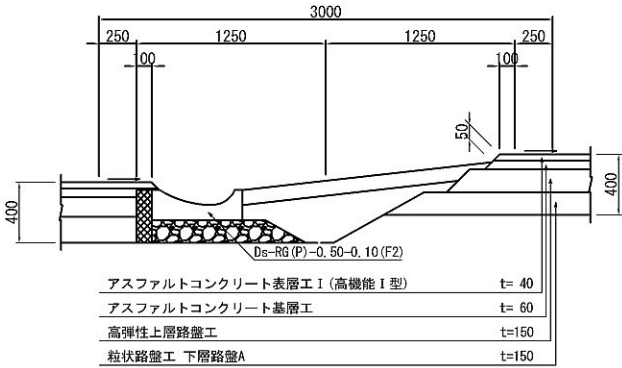
端部断面図 縮尺 1:50



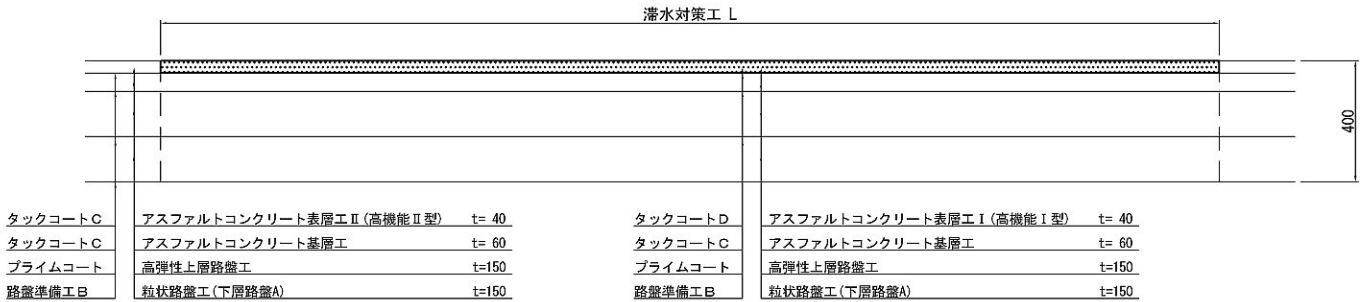
中央分離帯 Ds-PSt-φ0.50(A)



中央分離帯 Ds-RG(P)-0.50-0.10(F2)



側 面 図



滞水対策工設置位置(外回り)

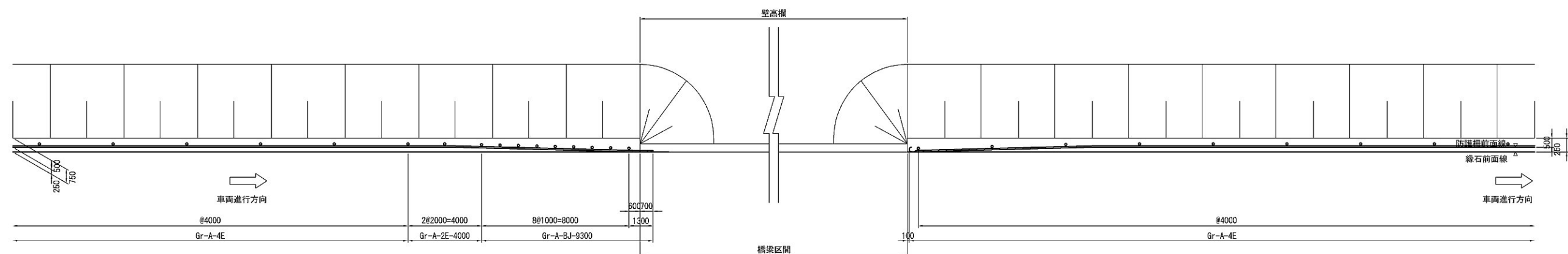
区 間	区 分		延長L (m)	摘 要
	サグ点	反方向点		
坂東常総舗装(坂東地区)				
STA. 204+99.85 ~ STA. 205+69.85		○	70.0	反方向点: STA. 205+34.85
STA. 237+40.00 ~ STA. 238+10.00		○	70.0	反方向点: STA. 237+75.00
STA. 246+80.00 ~ STA. 247+50.00		○	70.0	反方向点: STA. 247+15.00

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	滞水対策部詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

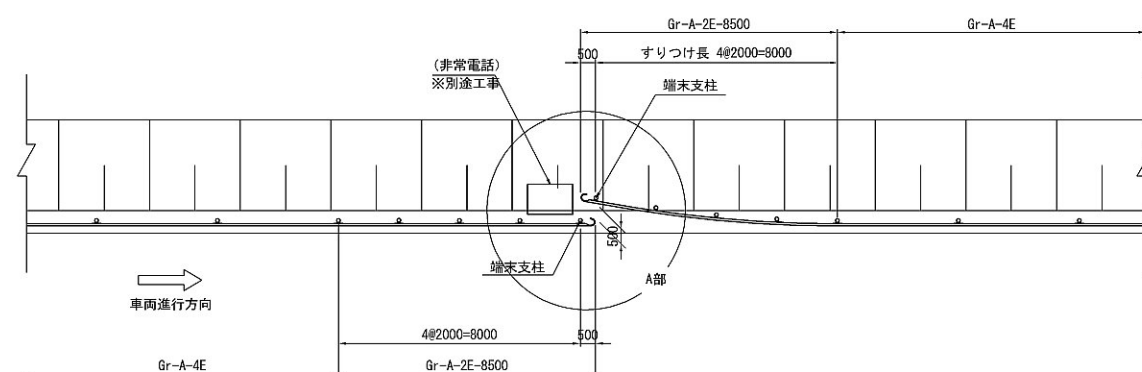


# 防護柵設置詳細図(1)

橋梁前後防護柵設置図 縮尺 1:250



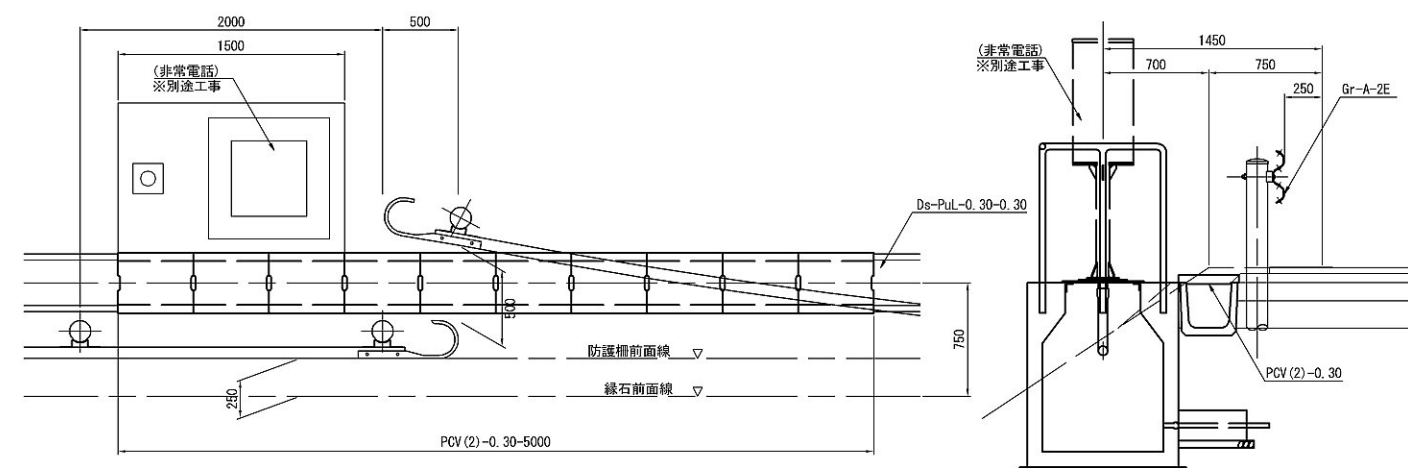
盛土部非常電話設置箇所のすりつけ 縮尺 1:250



A部詳細図 縮尺1:50

平面図

断面図

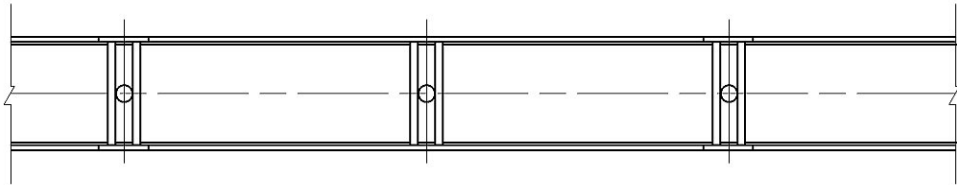


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	防護柵設置詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

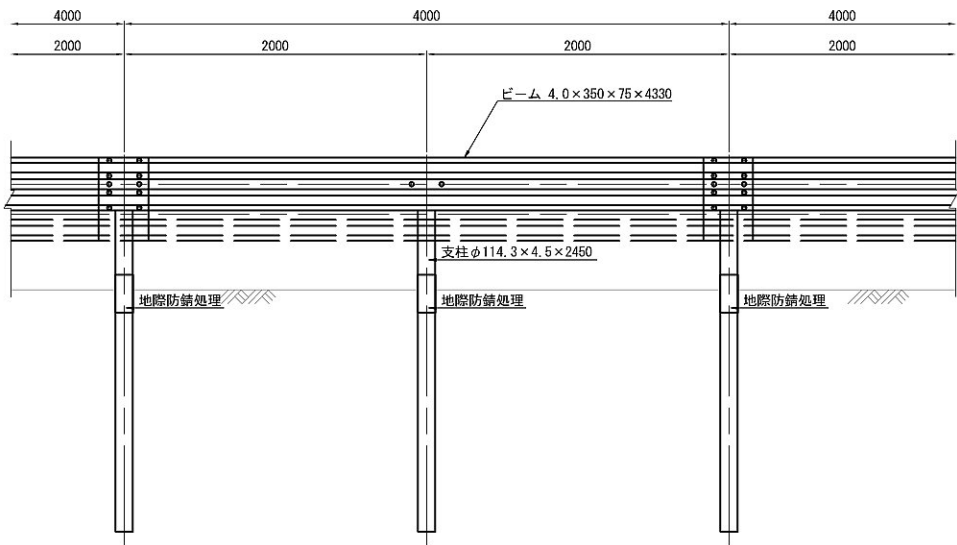
防護柵設置詳細図(2)

Gr-Am-2E(D)(P)

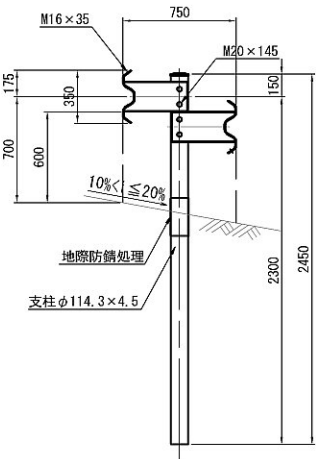
平面図 縮尺 1:50



側面図 縮尺 1:50



断面図 縮尺 1:50



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	防護柵設置詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

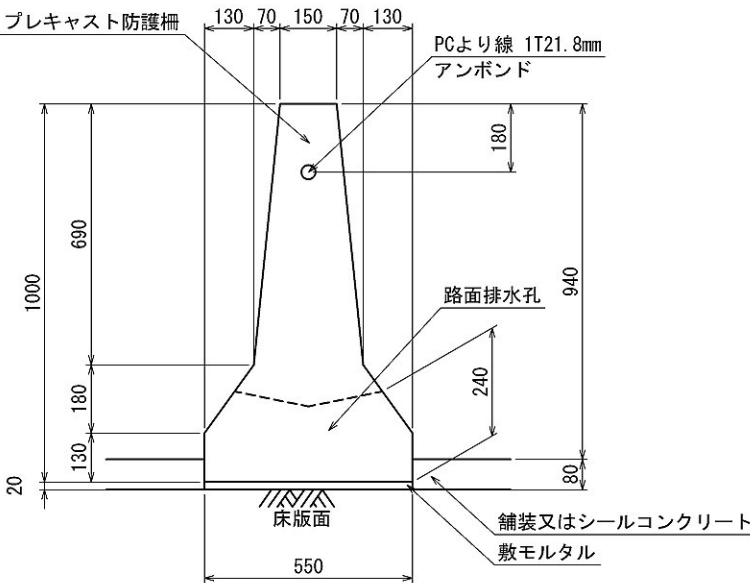
コンクリート防護柵詳細図(1)

コンクリート防護柵B2

設計条件	
衝突条件	25t-65km/h-15° (S B)
有効緊張力	標準部：294 (kN), 伸縮目地部:98 (kN)

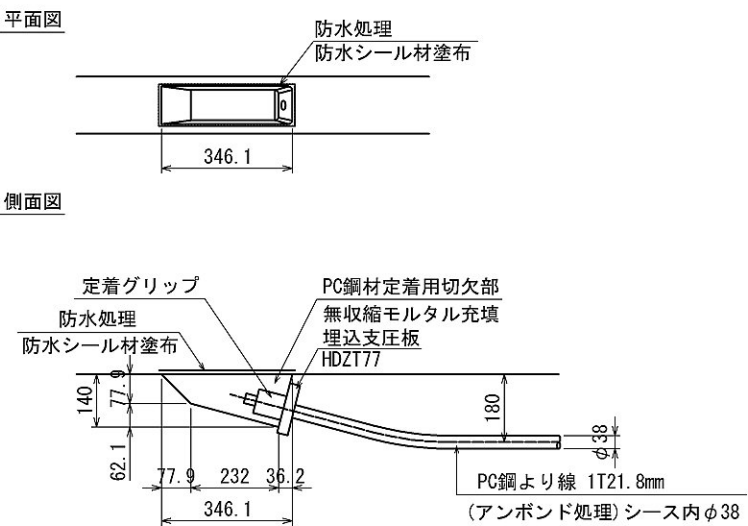
標準施工断面図

S=1:10



定着部詳細図

S=1:10

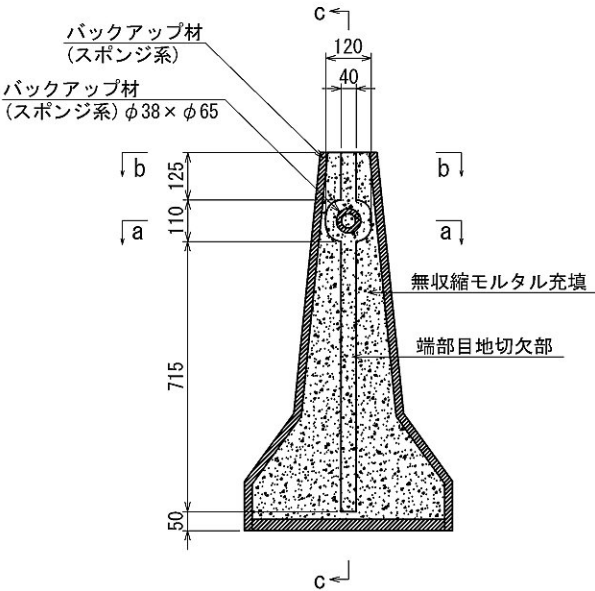


標準部目地部詳細図

箇所はバックアップ材

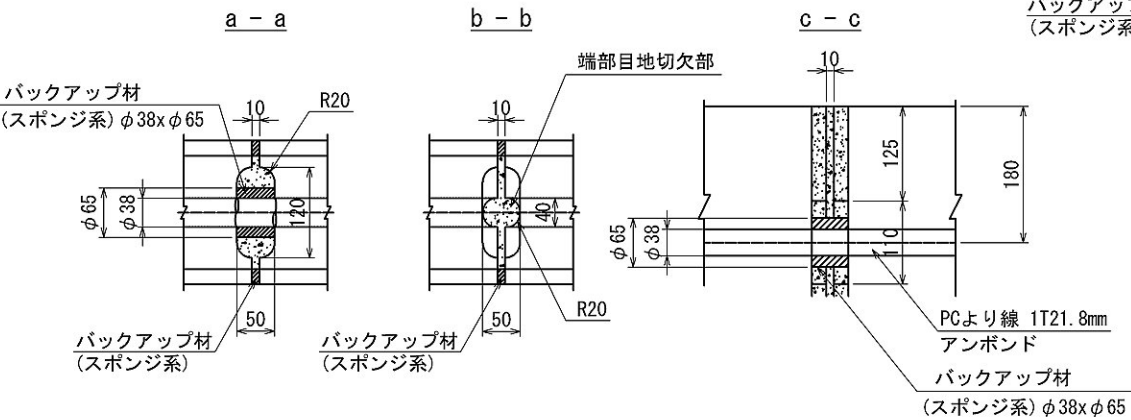
標準部 製品間目地断面図

S=1:10



標準部 製品間目地詳細図

S=1:5

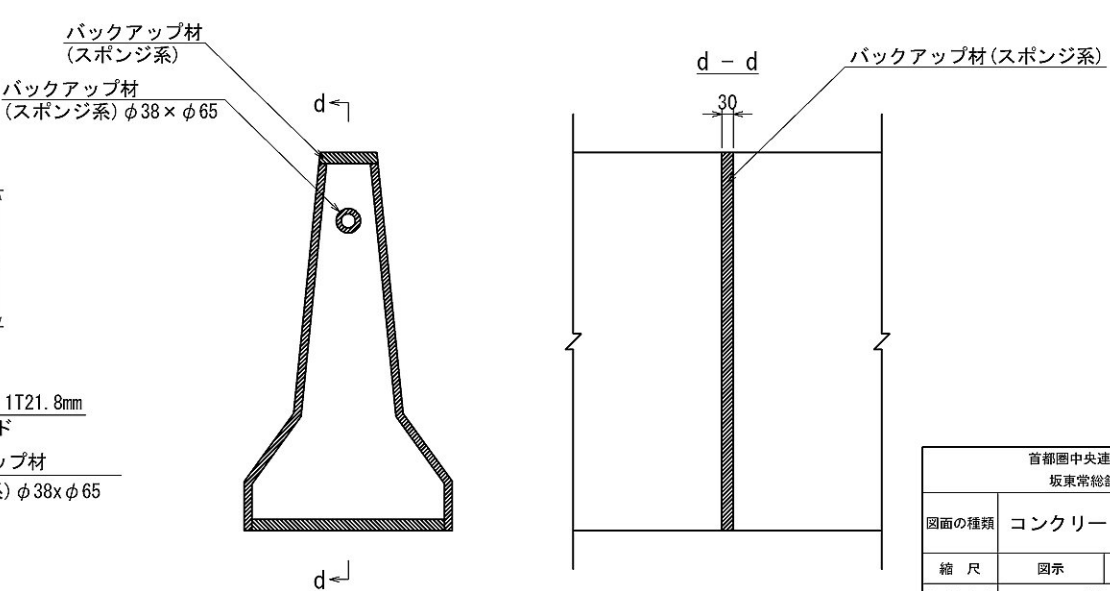


伸縮部目地部詳細図

箇所はバックアップ材

伸縮目地部 製品間目地詳細図

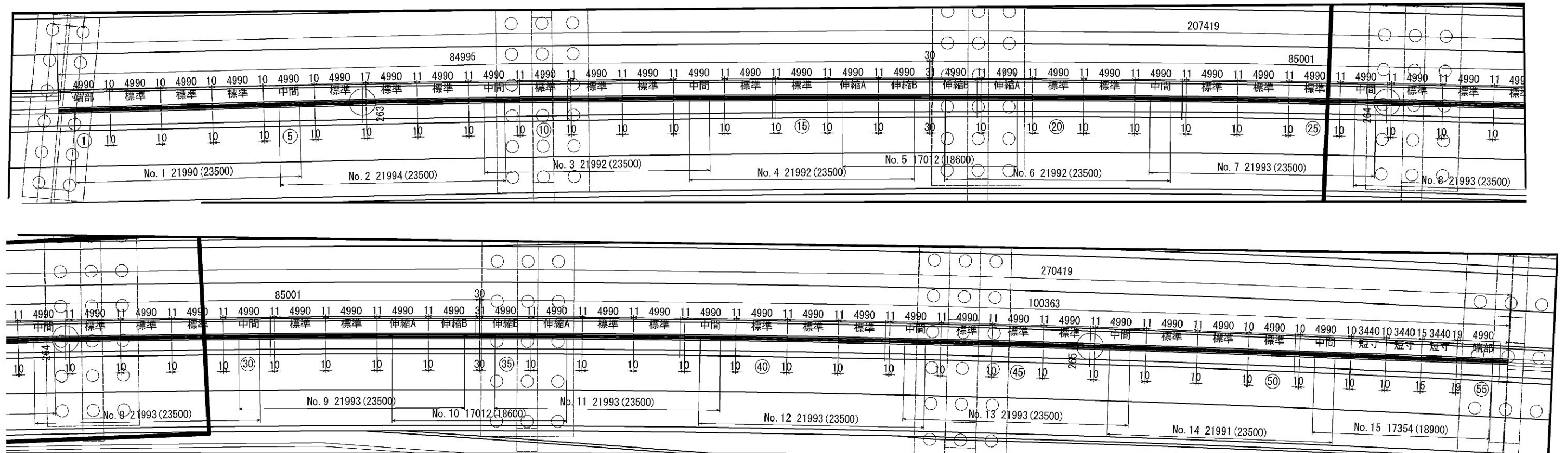
S=1:10



※伸縮目地部は碎石など異物が混入しないようバックアップ材等で保護

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	コンクリート防護柵詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

コンクリート防護柵詳細図(2) S=1:200  
コンクリート防護柵B2 割付図(参考)



プレキャスト防護柵 数量表

ブロック名称	寸法	個数	製品No.	備考
標準	L=4.990m	32	割付図参照	
短寸	L=3.440m	3	52, 53, 54	
中間定着	L=4.990m	10	5, 9, 13, 22, 26, 30, 39, 43, 47, 51	
端部定着	L=4.990m	2	1, 55	
伸縮A	L=4.990m	4	16, 19, 33, 36	
伸縮B	L=4.990m	4	17, 18, 34, 35	
合計		55		

参考重量：3730kg/4.990m

無収縮モルタルおよび防水シール材 数量表

名称	使用箇所	単位	数量	備考
防水シール材	定着切欠部	ℓ	3.515	高耐候性ポリウレタン系
無収縮モルタル	定着切欠部	m <sup>3</sup>	0.083	
	ブロック間目地部	m <sup>3</sup>	0.242	
	無収縮モルタル合計	m <sup>3</sup>	0.325	

PC鋼より線および定着具(グリップ) 数量表

規格	より線長さ	本数	より線No.	備考
PC鋼より線 1T21.8mm (アンボンド)	L=23.5m	12	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 9, 11, 12, 13, 14	より線長さ：緊張スパン+余長(+1.5m)
	L=18.9m	1	15	より線長さ：緊張スパン+余長(+1.5m)
	L=18.6m	2	5, 10	より線長さ：緊張スパン+余長(+1.5m)
				より線長さ：緊張スパン+余長(+1.5m)
合計	ΣL=338.1m	15	総重量 = 総長さ 338.1m × 単位重量 2.482kg/m = 839.2kg	
定着具(グリップ)：より線本数 × 2		30		

基礎工 数量表

名称	規格	単位	数量	備考
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	2.975	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総繞装工事			
図面の種類	コンクリート防護柵詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

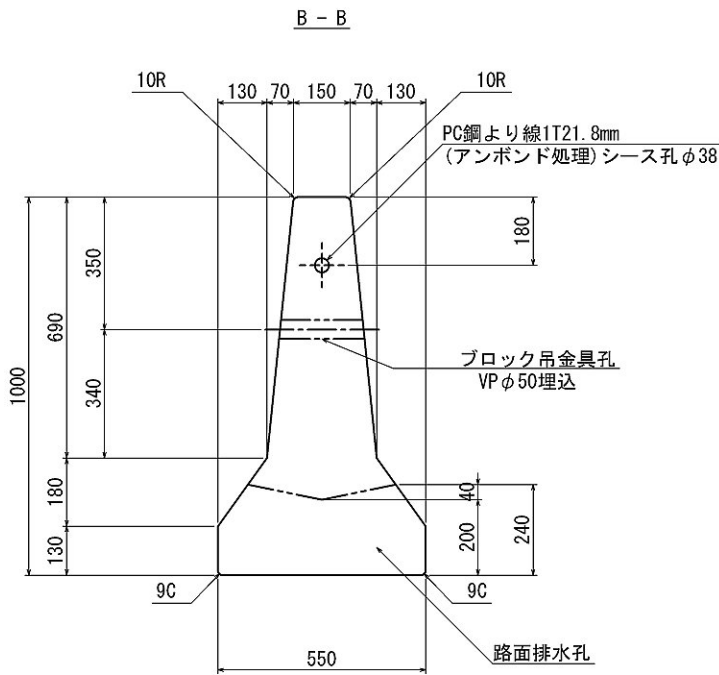
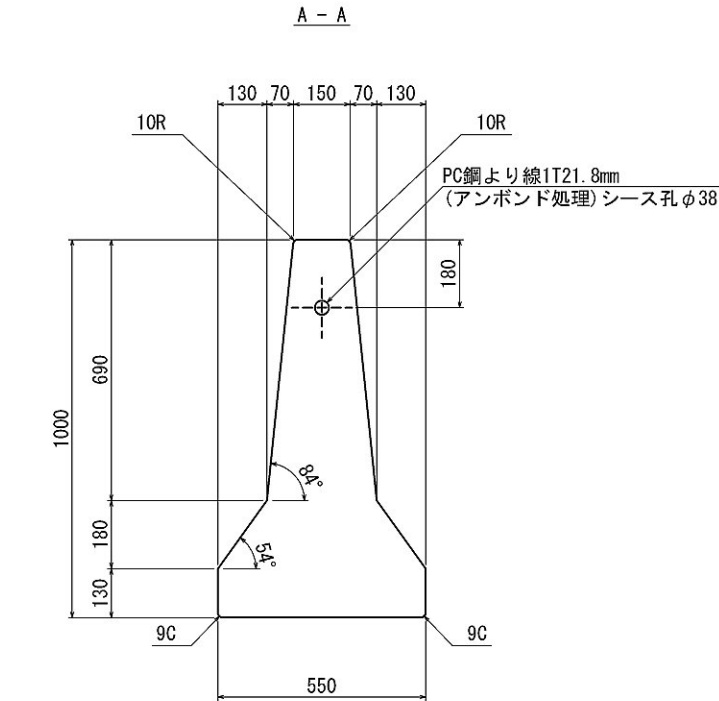
コンクリート防護柵詳細図(3) S=1:10  
コンクリート防護柵B2 構造図

設計条件  
衝突条件 25t-65km/h-15° (S B)

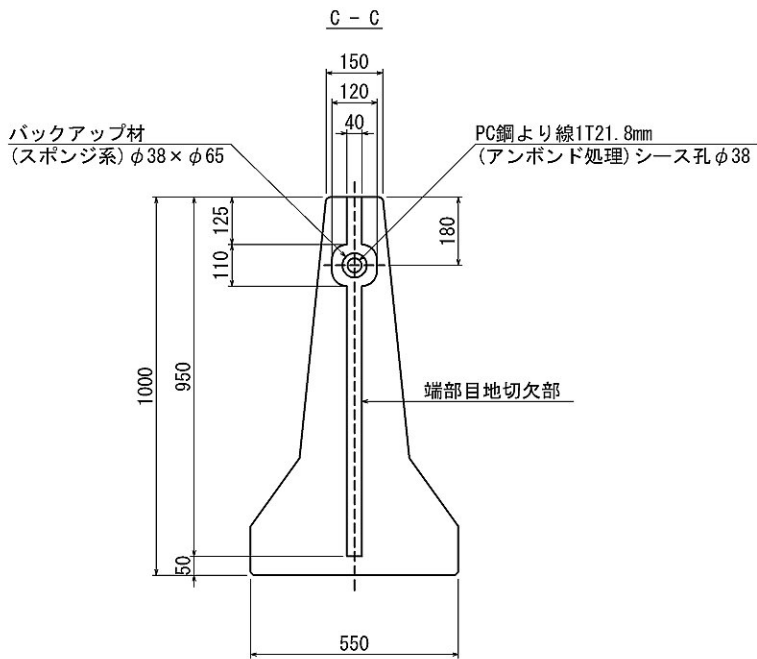
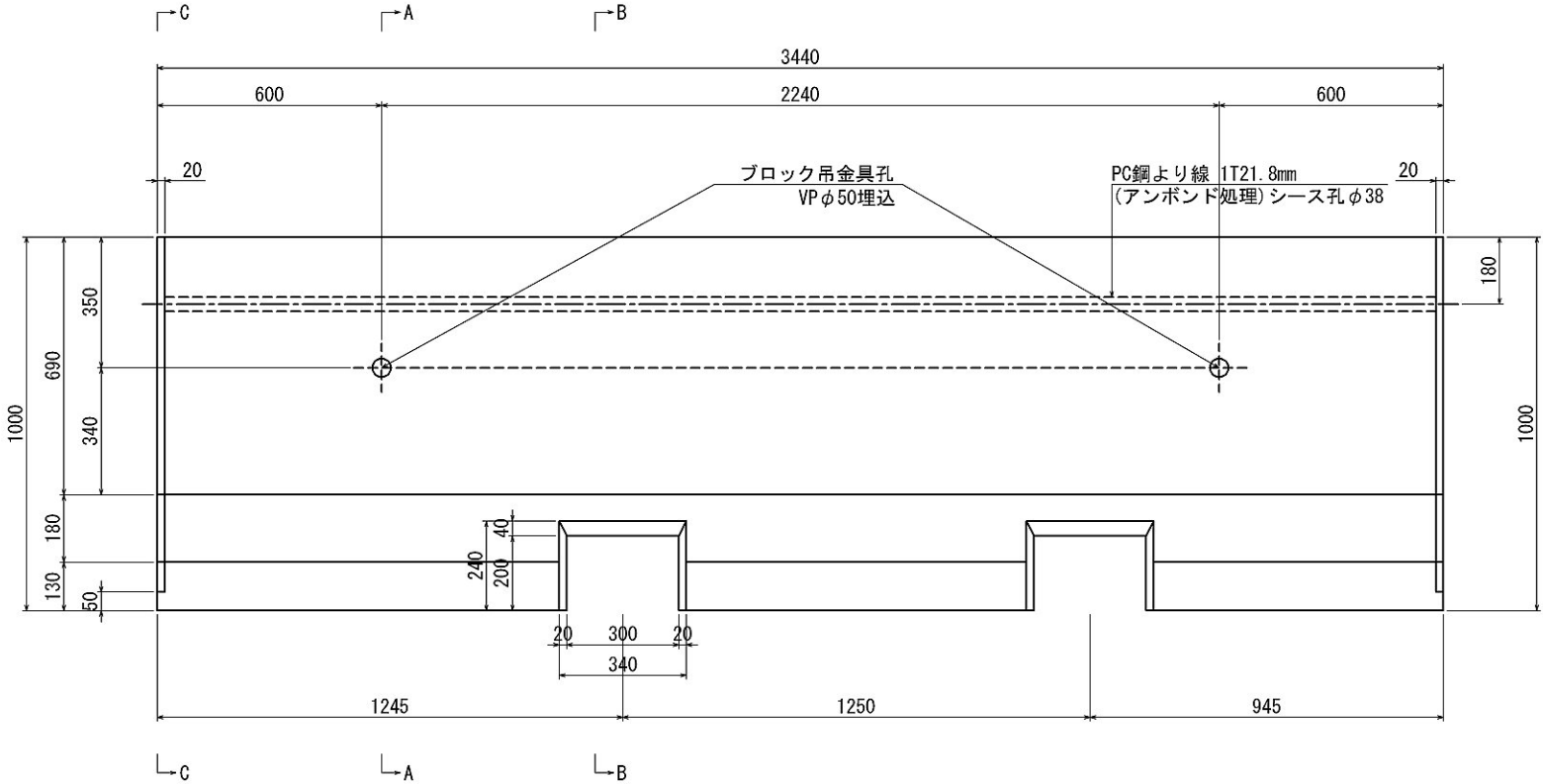
材料強度		
鉄筋コンクリート 単位 (N/mm <sup>2</sup> )		
コンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck}=35$
	許容圧縮応力度	$\sigma_{ca}=12$
鉄筋 SD295※	許容引張応力度	$\sigma_{sa}=180$

※鉄筋の種類はSD295同等品以上とする。

短寸



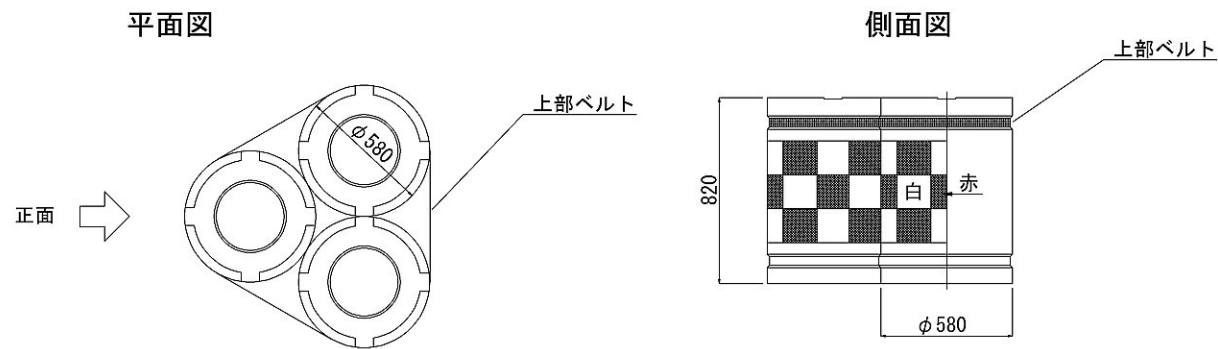
側面図



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	コンクリート防護柵詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

分岐端緩衝装置詳細図

分岐端緩衝装置 B 詳細図



分岐端緩衝装置 B 諸元

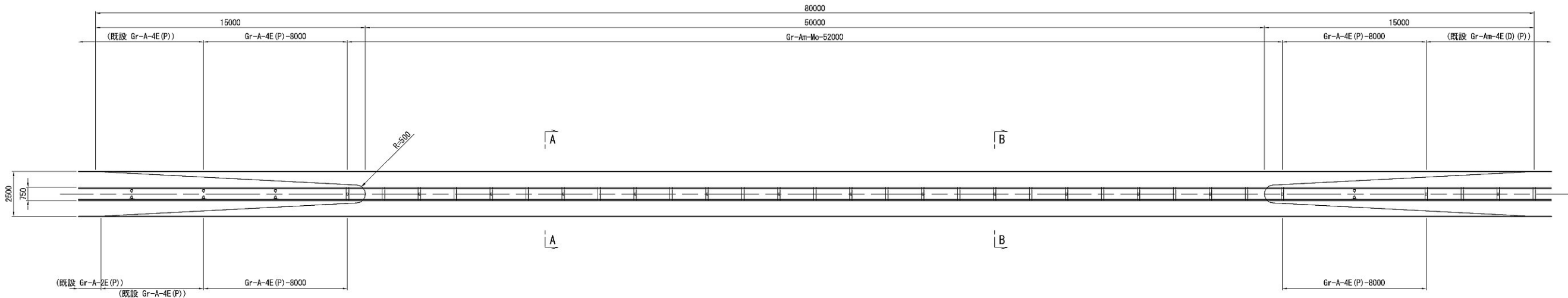
項 目	丸形クッションドラム
ドラム容量 (水容量)	200L (@20*6個=120L)
外 径	φ580mm
高 さ	820mm
肉 厚	3mm
重 量	8KG
色	白/赤市松模様

※ 上部ベルトはドラムのみに取付

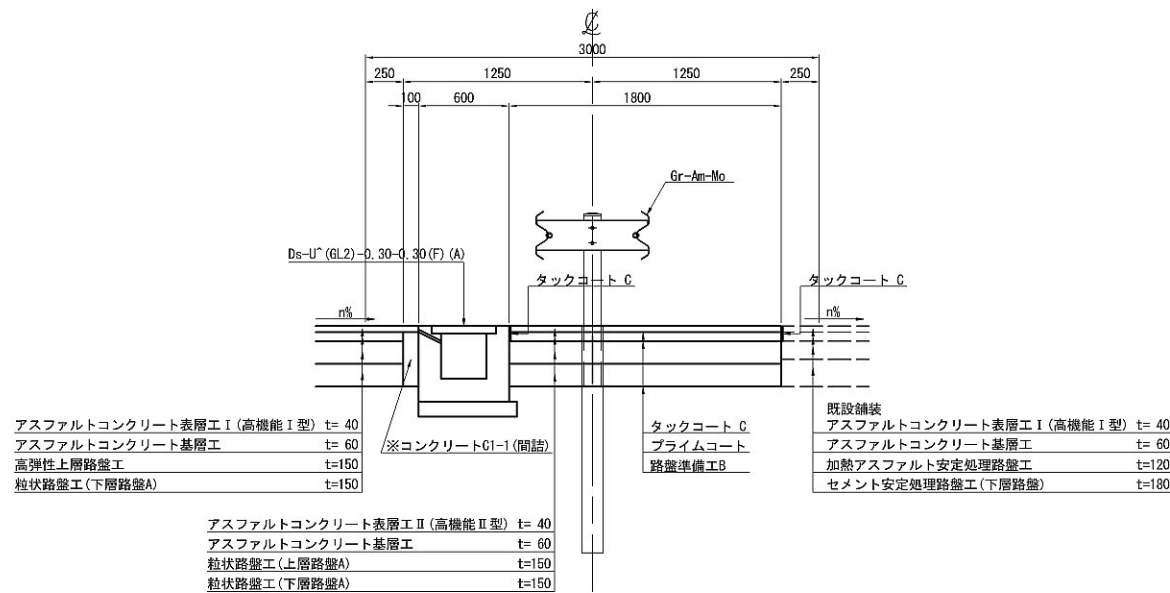
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	分岐端緩衝装置 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

中央分離帯開口部詳細図 (1)

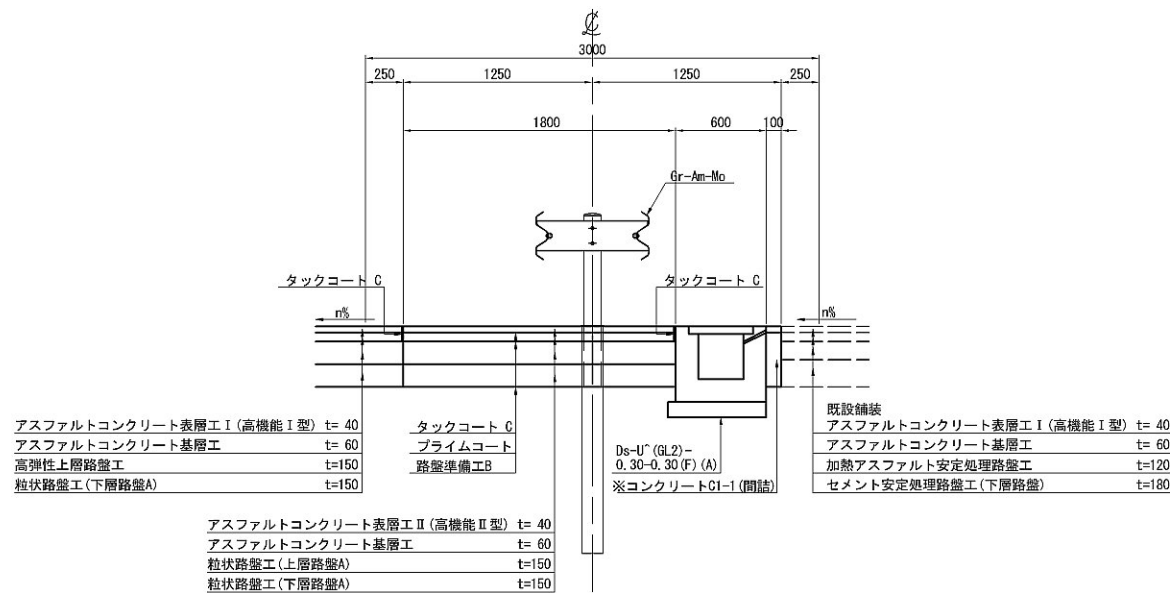
平面図 縮尺 1:250



A-A 断面図 縮尺 1:50

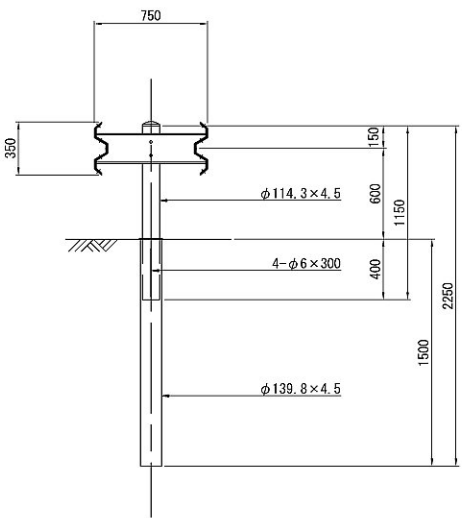


B-B 断面図 縮尺 1:50

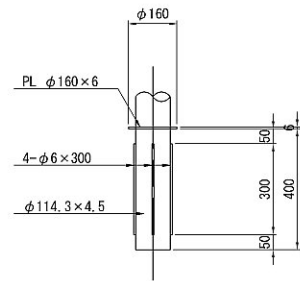


Gr-Am-Mo

側面図 縮尺 1:50



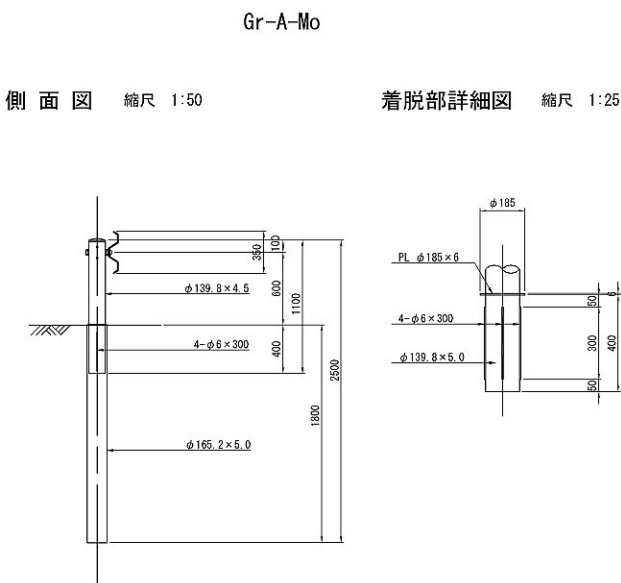
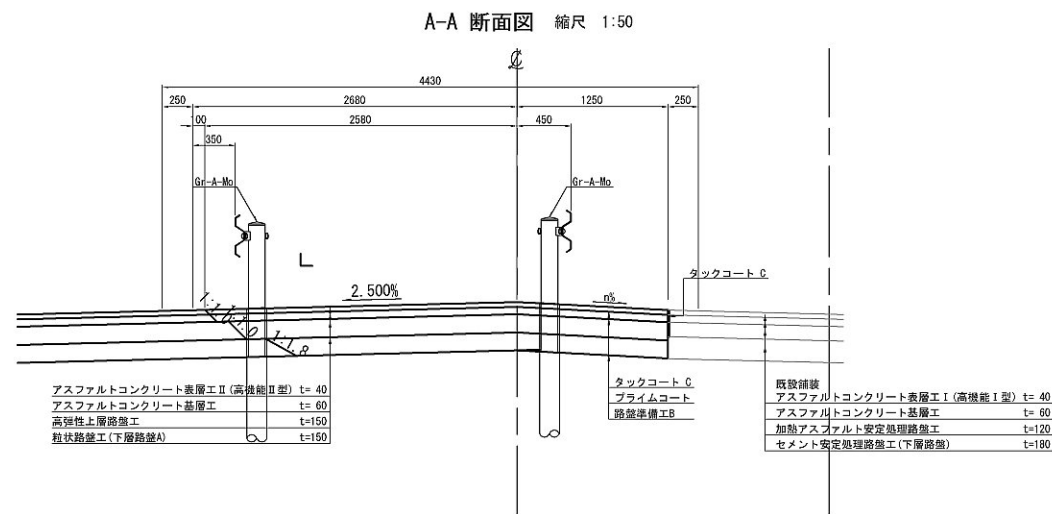
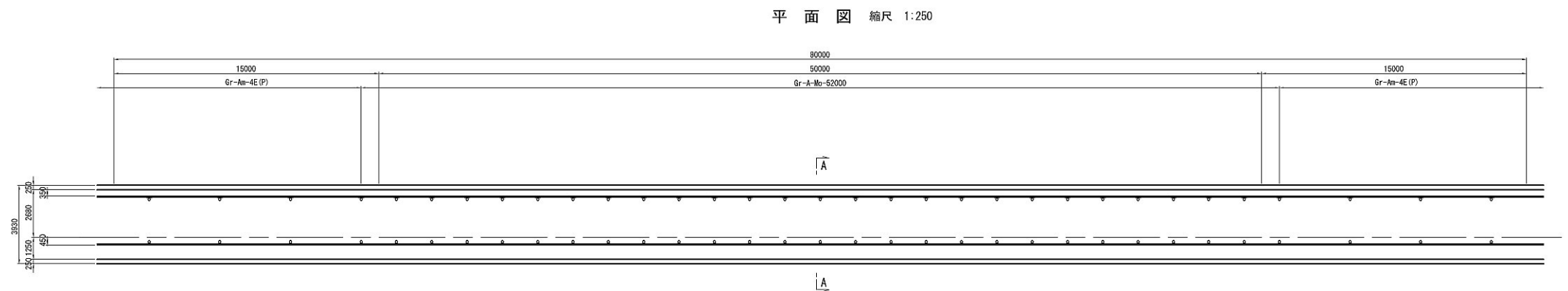
着脱部詳細図 縮尺 1:25



※率計上工事に関する事項

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	中央分離帯開口部詳細図 (1)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

中央分離帯開口部詳細図 (2)

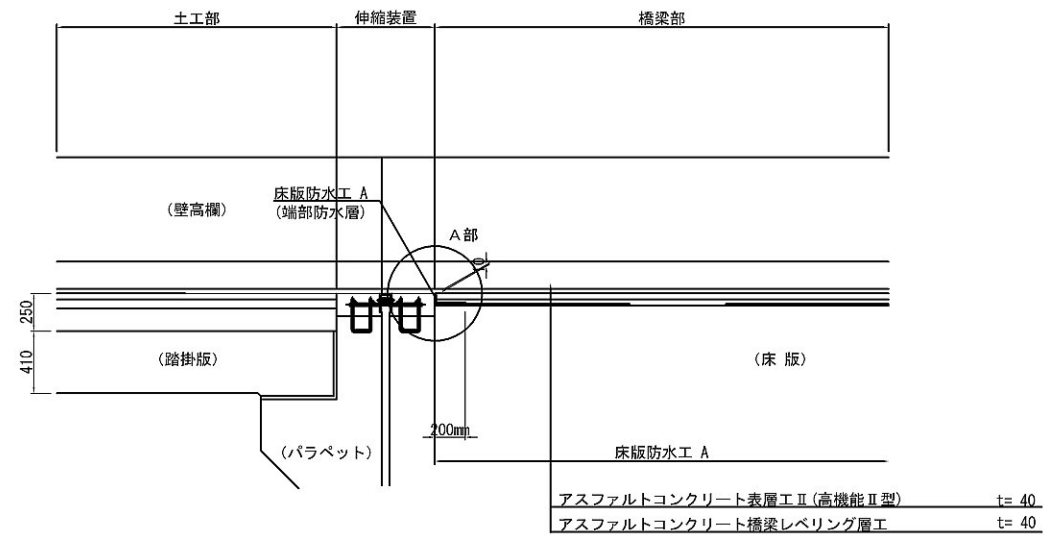


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	中央分離帯開口部詳細図 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

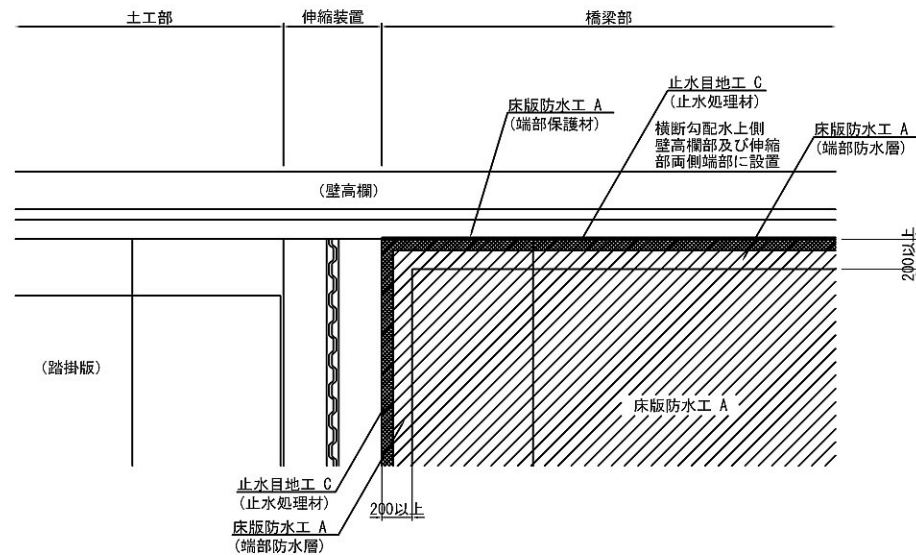


### 床版防水工・止水目地工詳細図

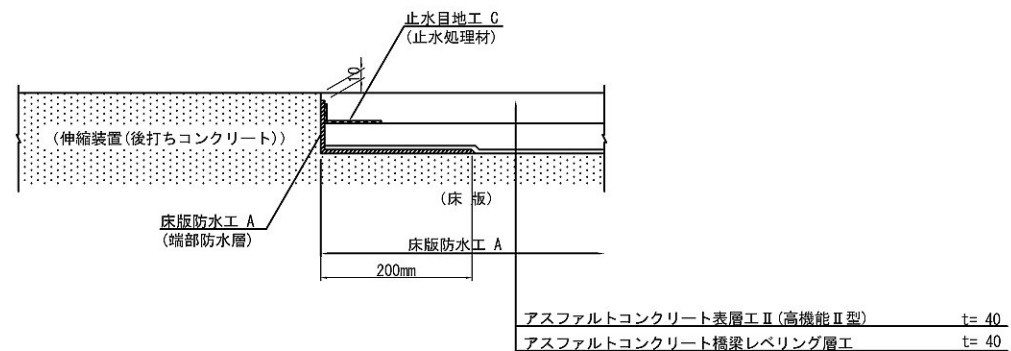
側 面 図 縮尺 1:50



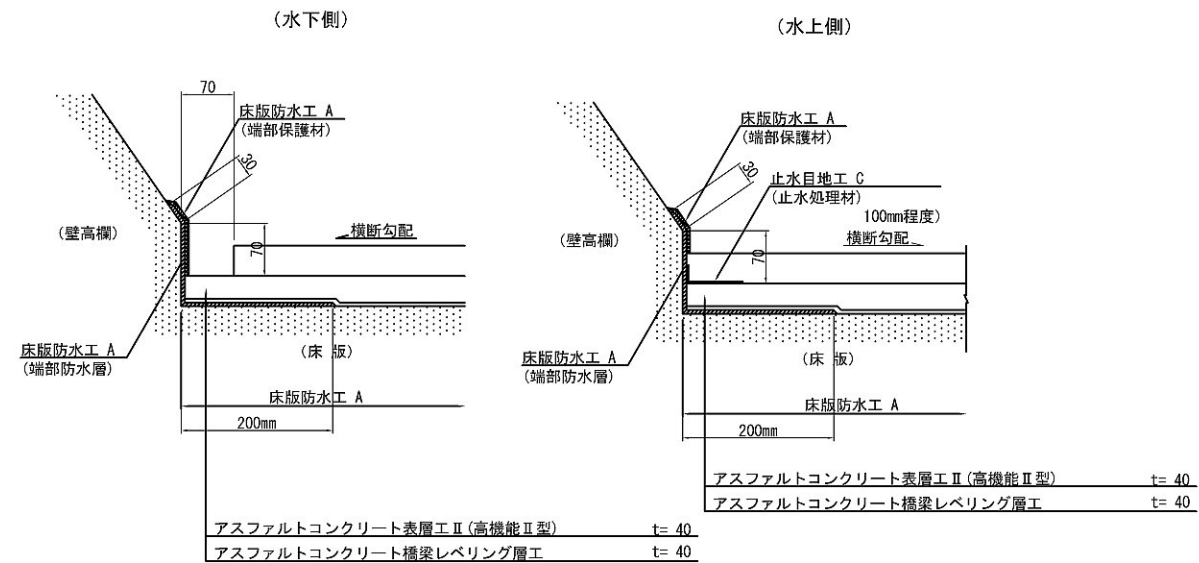
平面図 縮尺 1:50



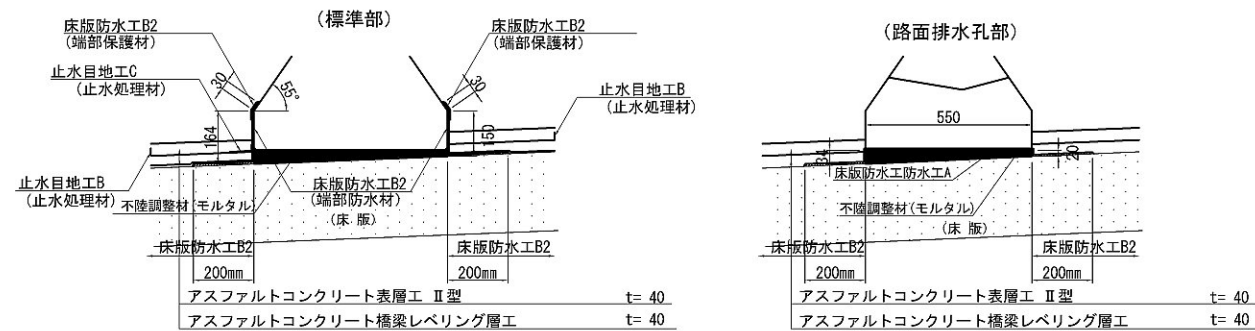
端 部 ( A 部 ) 詳 細 図 縮尺 1:10



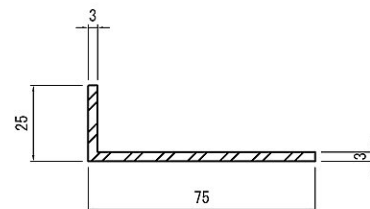
端 部 詳 細 図 ( 標 準 部 ) 縮尺 1:10



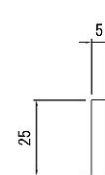
端 部 詳 細 図 ( 剛性防護柵部) 縮尺 1:25



止水目地工 C 詳細図 縮尺 1:2.5



止水目地工B 詳細図 縮尺 1:2.5



※高機能Ⅱ型の場合は表層部に25mm

数量表

橋 梁 名	床版防水工A		床版防水工B2			防水工A	止水目地工B	止水目地工C	不陸調整材	備 考
	端部防水層	端部保護材		端部防水層	端部保護材		止水処理材	止水処理材	モルタル	
	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m	m	m3	
坂東常総舗装工事(坂東地区)										
内野山(外回り)	208.990	13.856	3.261					2.038		
飯沼川高架橋(外回り)	21842.893	1631.562	373.251					250.040		
大生郷新田橋(外回り)	448.643	35.300	7.003					6.427		
鬼怒川高架橋(外回り)	10696.430	796.812	182.753	135.210	102.760	27.042	31.928	270.420	392.089	4.237
鬼怒川高架橋(内回り)				135.210	107.572	31.854	33.024	270.420	270.420	
計	33196.956	2477.530	566.268	270.420	210.332	58.896	64.952	540.840	921.014	4.237

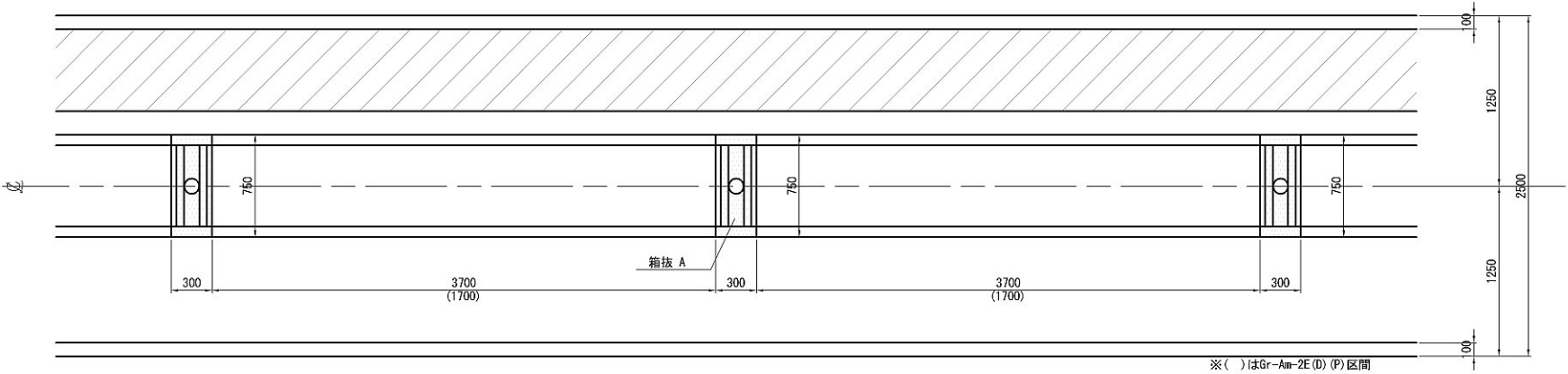
首都圏中央連絡自動車道 板室常総舗装工事			
図面の種類	床版防水工・止水目地工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

中央分離帯コンクリートシール工箱抜き詳細図

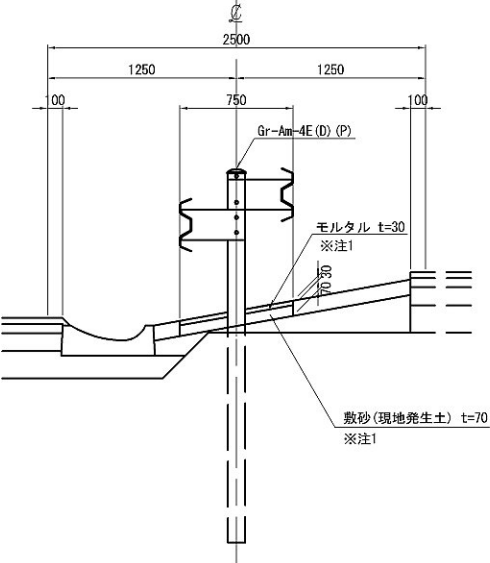
箱抜 A

両面ガードレール区間

平面図 縮尺 1:50



断面図 縮尺 1:50



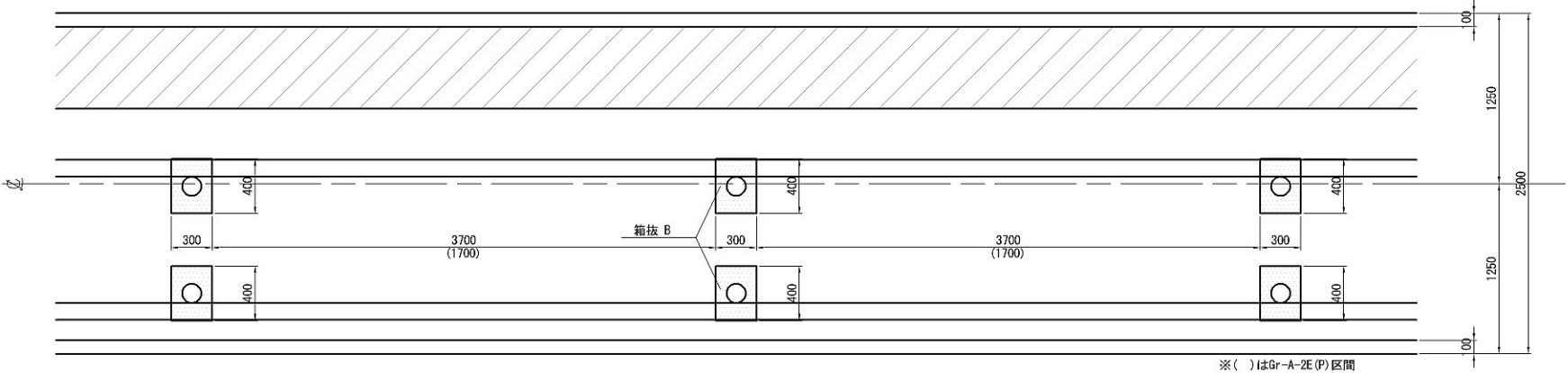
箱抜調査

測 点	箇所数	摘 要	測 点	箇所数	摘 要
STA. 203+77.50~STA. 205+2.00	32	Gr-Am-4E (D) (P)	STA. 245+80.26~STA. 245+88.26	5	Gr-Am-2E (D) (P)
STA. 207+22.60~STA. 208+6.40	20	Gr-Am-4E (D) (P)	STA. 245+88.26~STA. 246+77.00	22	Gr-Am-4E (D) (P)
STA. 231+98.66~STA. 237+42.00	136	Gr-Am-4E (D) (P)	STA. 246+85.00~STA. 247+15.00	8	Gr-Am-4E (P)
STA. 238+8.00~STA. 239+17.00	27	Gr-Am-4E (D) (P)	STA. 247+15.00~STA. 247+45.00	8	Gr-Am-4E (P)
STA. 239+17.00~STA. 239+25.00	4	Gr-Am-2E (D) (P)	STA. 247+53.00~STA. 250+88.21	84	Gr-Am-4E (D) (P)
STA. 239+35.00~STA. 239+43.00	5	Gr-Am-2E (D) (P)			
STA. 239+43.00~STA. 240+85.00	35	Gr-Am-4E (D) (P)			
STA. 240+85.00~STA. 240+93.00	4	Gr-Am-2E (D) (P)			
STA. 241+3.00~STA. 241+11.00	5	Gr-Am-2E (D) (P)			
STA. 241+11.00~STA. 243+60.00	62	Gr-Am-4E (D) (P)			
STA. 244+66.32~STA. 245+62.26	23	Gr-Am-4E (D) (P)			
合 計			480		

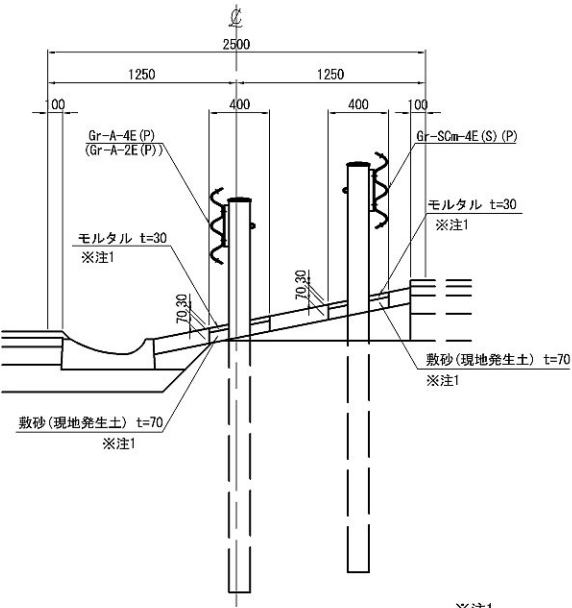
箱抜 B

片面ガードレール区間

平面図 縮尺 1:50



断面図 縮尺 1:50



箱抜調査

測 点	箇所数	摘 要	測 点	箇所数	摘 要
内回り			内回り		
STA. 205+2.00~STA. 205+10.00	2	Gr-A-4E (P)	STA. 244+62.32~STA. 244+66.32	2	Gr-A-2E (P)
STA. 205+60.00~STA. 206+87.90	31	Gr-A-4E (P)	STA. 246+77.00~STA. 246+85.00	2	Gr-A-4E (P)
STA. 207+9.30~STA. 207+18.60	8	Gr-A-BJ (P)	STA. 250+88.21~STA. 250+96.71	2	Gr-A-4E (P)
STA. 207+18.60~STA. 207+22.60	2	Gr-A-2E (P)			
STA. 208+6.40~STA. 208+12.90	2	Gr-A-4E (P)			
STA. 238+ 0.00~STA. 238+ 8.00	2	Gr-A-4E (P)			
STA. 243+60.00~STA. 243+68.50	2	Gr-A-4E (P)			
STA. 244+53.02~STA. 244+62.32	8	Gr-A-BJ (P)			
合 計			63		

箱抜調査

測 点	箇所数	摘 要	測 点	箇所数	摘 要
外回り			外回り		
STA. 205+2.00~STA. 205+10.00	3	Gr-A-4E (P)	STA. 243+77.11~STA. 243+86.41	8	Gr-A-BJ (P)
STA. 205+60.00~STA. 206+75.40	28	Gr-A-4E (P)	STA. 244+37.72~STA. 244+66.32	8	Gr-A-4E (P)
STA. 206+75.40~STA. 206+79.40	2	Gr-A-2E (P)	STA. 246+77.00~STA. 246+85.00	3	Gr-A-4E (P)
STA. 206+79.40~STA. 206+88.70	7	Gr-A-BJ (P)	STA. 247+45.00~STA. 247+53.00	3	Gr-A-4E (P)
STA. 207+17.10~STA. 207+22.60	2	Gr-A-4E (P)	STA. 250+88.21~STA. 250+95.19	2	Gr-A-4E (P)
STA. 208+ 6.40~STA. 208+10.40	2	Gr-A-2E (P)	STA. 250+95.19~STA. 250+99.19	2	Gr-A-2E (P)
STA. 208+10.40~STA. 208+19.70	8	Gr-A-BJ (P)	STA. 250+99.19~STA. 251+ 8.49	8	Gr-A-BJ (P)
STA. 237+42.00~STA. 237+50.00	2	Gr-A-4E (P)			
STA. 238+ 0.00~STA. 238+ 8.00	3	Gr-A-4E (P)			
STA. 243+60.00~STA. 243+77.11	8	Gr-A-2E (P)			
合 計			99		

材 料 表

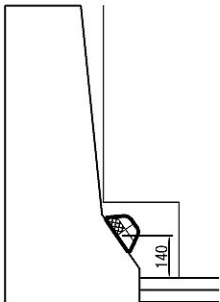
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
モルタル	t=30	m2	0.11	
敷砂(現地発生土)	t=70	m3	0.01	
型枠	D	m2	0.14	

※注1  
箱抜き作業、敷砂(現地発生土)、モルタル作業は『コンクリートシール工 t=10cm(B)』に含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	中央分離帯コンクリートシール工 箱抜き詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

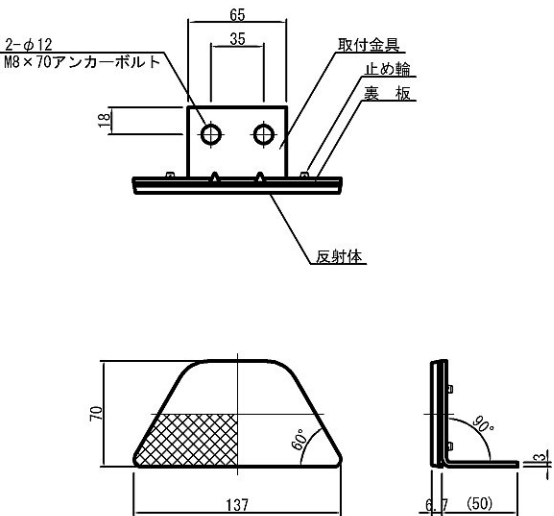
視線誘導標詳細図 縮尺 1:25

断面図

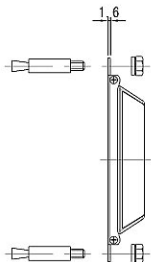
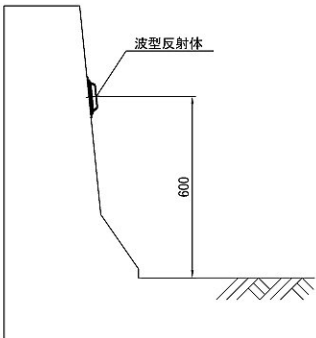


DEL-W-A3-3  
(壁高欄H=0.20m)

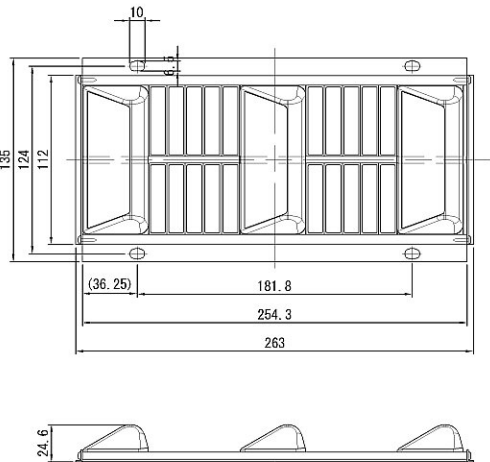
詳細図 縮尺 1:5



DEL-O-A3-7  
(壁高欄H=0.60m)

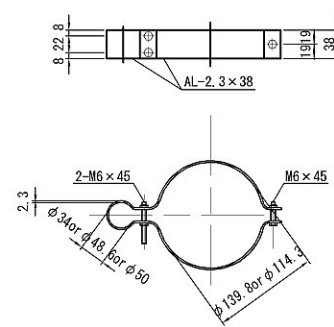
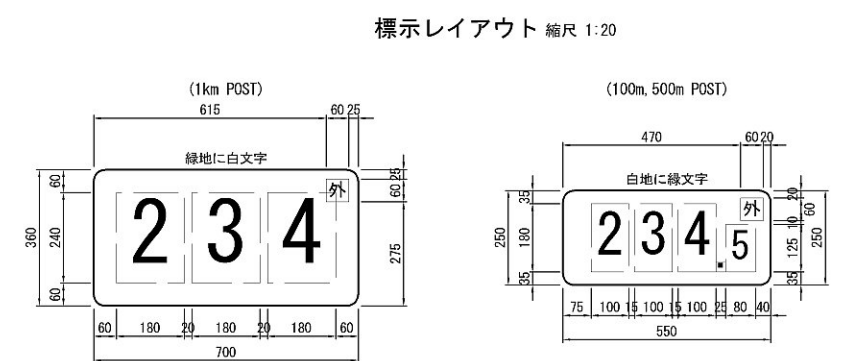
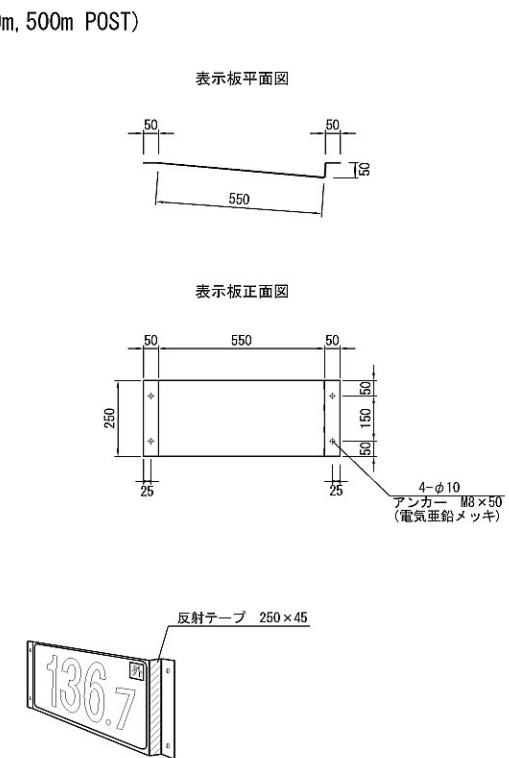


反射体詳細図 縮尺 1:5



施工に際しては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋の位置を確認の上作業を行うこと

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	視線誘導標詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

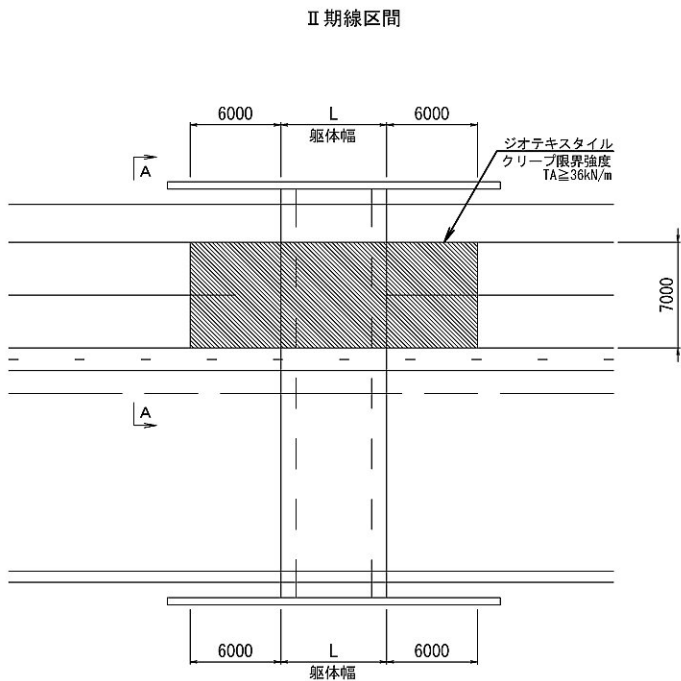


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	距離標詳細図	
縮 尺	図示	図面番号
設計会社名	信和設計株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所	

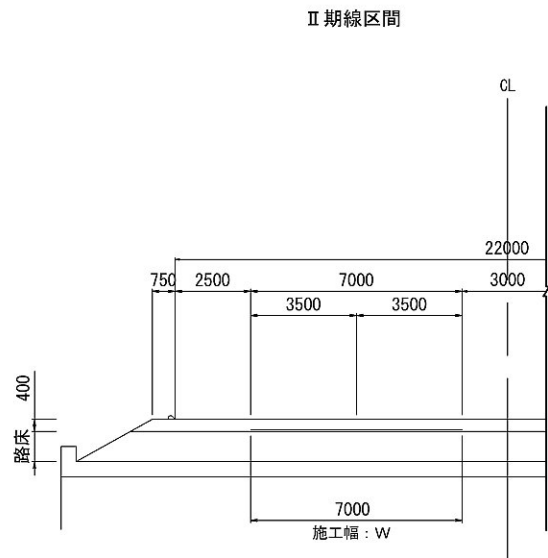
施工に際しては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋の位置を確認の上作業を行うこと。

段差抑制工詳細図

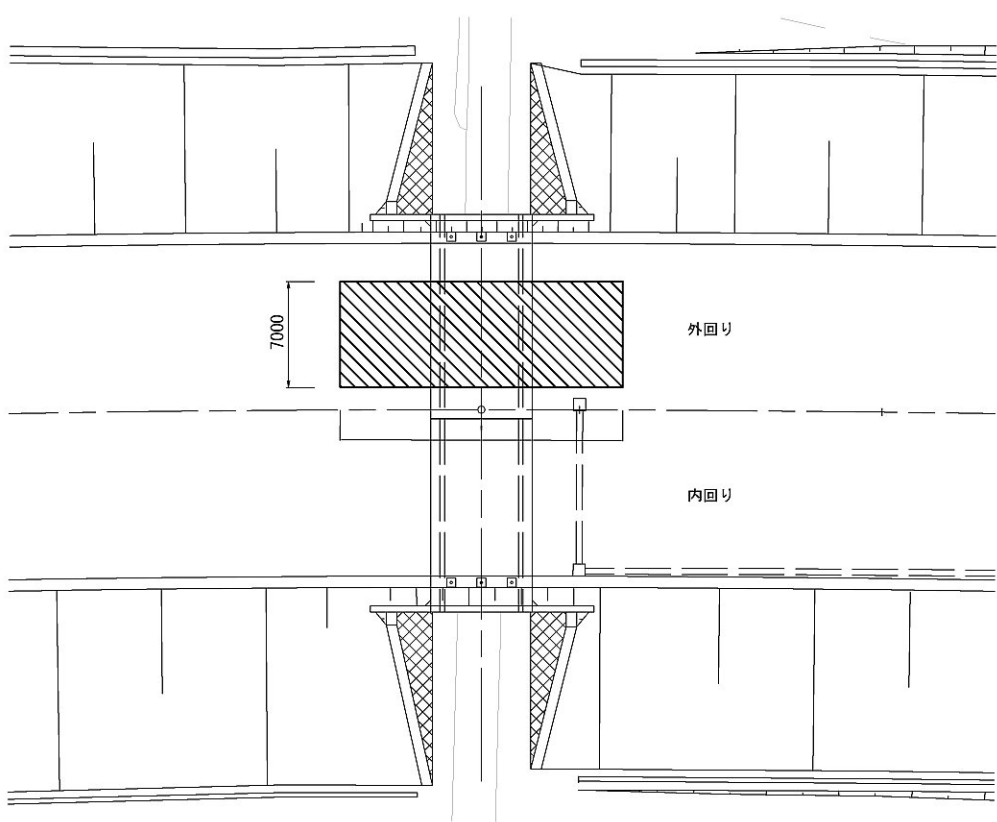
平面図 S=1:200



A-A断面 S=1:100



平面図 S=1:200



段差抑制工 数量表

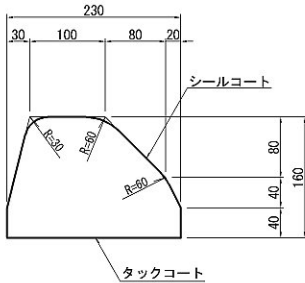
番号	函渠名	測点Bx中心	ジオテキスタイル							備 考	
			土被り (m) 測点進行		施工延長			施工幅 (m) ④	施工面積 (m2) ⑤=③×④		アンカーピン φ13 (本)
			左側路肩	中 分	Box 躯体幅 ①	定着長 ②	布設延長 ③=①×②×2				
1	函渠工 (坂東-15)	STA. 204+13.50	0.75 0.65	0.75 0.65	6.79	6.00	18.79	2.80	52.61	11	
2	横断水路 (坂東-16)	STA. 206+24.20				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
3	函渠工 (坂東-17)	STA. 234+ 8.50	5.31 5.35	5.32 5.36	8.50	6.00	20.50	7.00	143.50	28	
4	横断水路 (坂東-18)	STA. 236+67.20				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
5	函渠工 (坂東-19)	STA. 237+45.60	1.04 1.06	1.09 1.11	7.74	6.00	19.74	7.00	138.18	28	
6	函渠工 (坂東-20)	STA. 239+30.00	1.22 1.24	0.98 1.00	7.02	6.00	19.02	7.00	133.14	28	
7	函渠工 (坂東-21)	STA. 240+98.00	0.95 0.97	0.83 0.85	6.70	6.00	18.70	7.00	130.90	28	
8	函渠工 (坂東-22)	STA. 245+69.55	1.50 1.54	1.20 1.24	15.42	6.00	27.42	7.00	191.94	28	
9	横断水路 (坂東-23)	STA. 247+97.50				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
	合計								916.27	235	

※1 横断水路の布設長は、6 m/箇所とする  
※2 アンカーピンは幅1mのジオテキスタイルに対し、4隅に一本ずつ固定

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	段差抑制工詳細図		
縮 尺	1 : 200	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

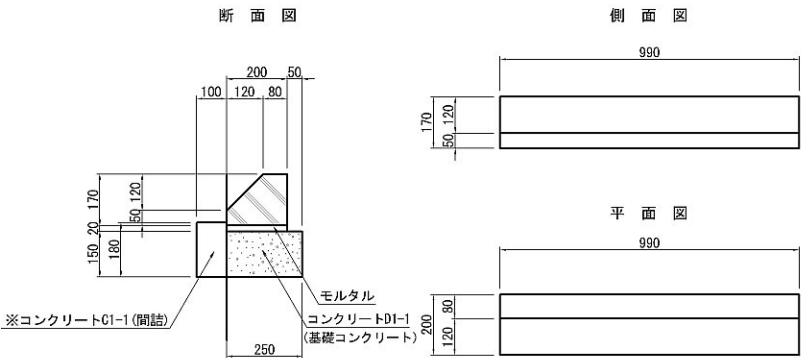
縁石工詳細図

As-C 縮尺 1:10



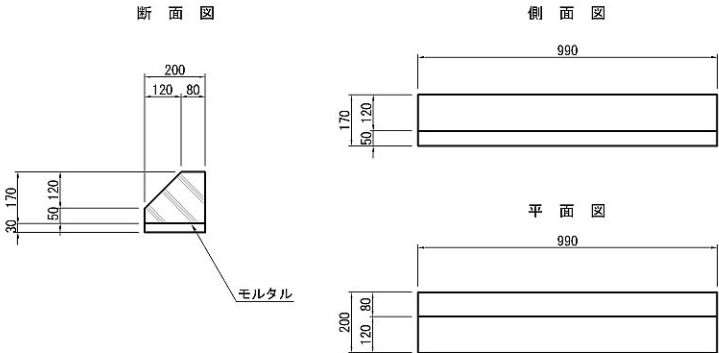
数 量 表					10m当り
区 分	※コンクリート	シールコート	タックコート	C	摘 要
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
As-C	0.30	4.62	2.30		

PCC-M(15) 縮尺 1:25



数 量 表						10m当り
区 分  項 目	※コンクリート	コンクリート	型 枠	モルタル	縁 石	摘 要
	C1-1(間詰)	D1-1(基礎)	D	(1:3)	80/200×170×990	
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	個	
PGC-M(15)	0.18	0.38	3.00	0.04	10	64kg/個

PCC-M(0) 縮尺 1:25



数 量 表					10m当り
区 分 項 目	コンクリート	型 枠	モルタル	縁 石	摘 要
	D1-1(基礎)	D	(1:3)	80/200×170×990	
	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	個	
PGC-M(0)	0.00	0.00	0.06	10	64kg/個

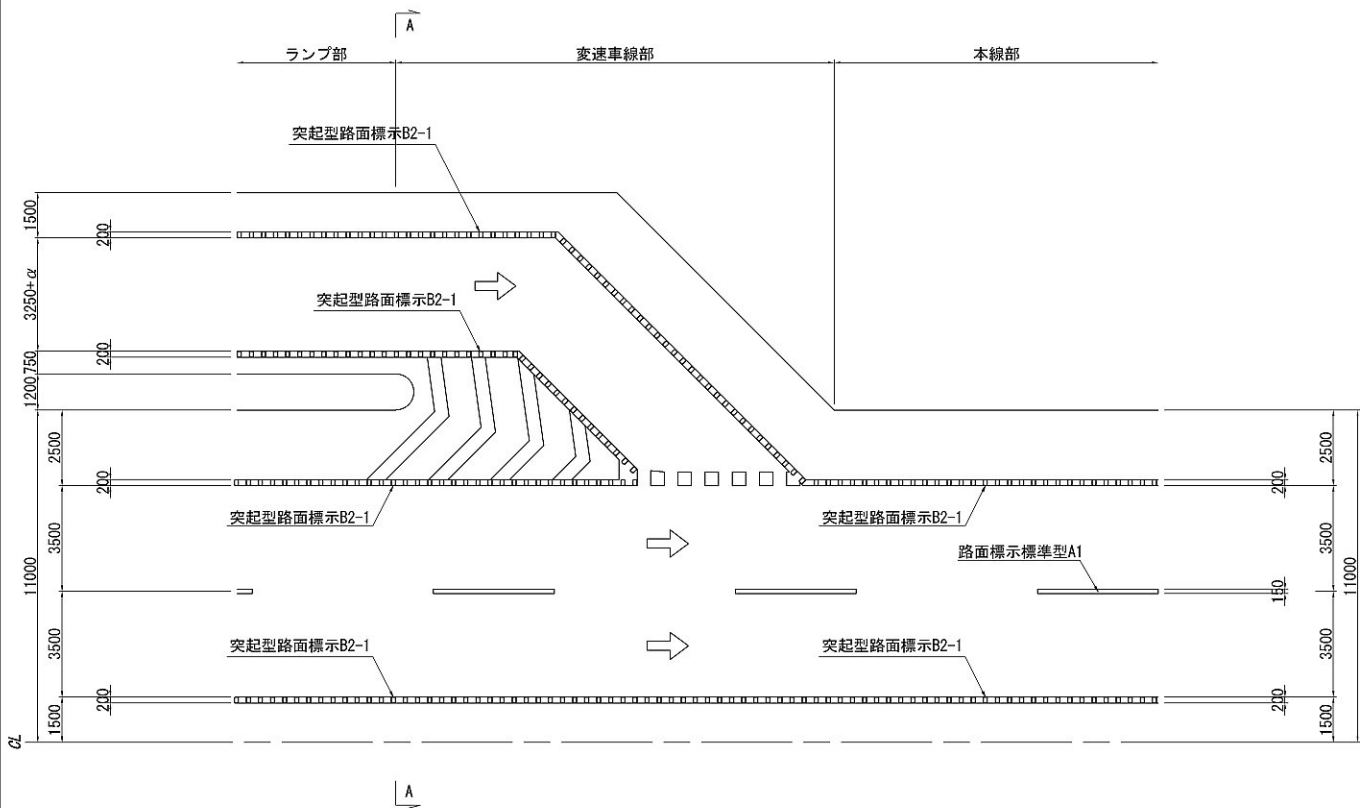
※率計上工事に関する事項

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	縁石工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

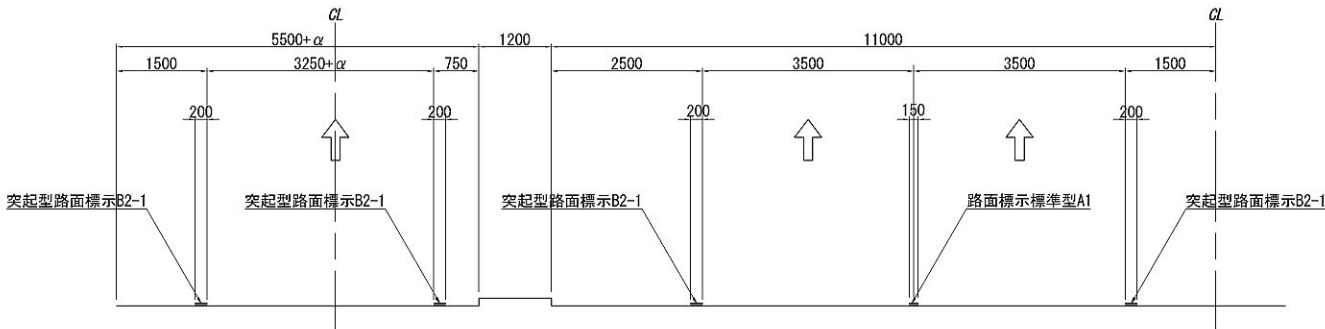
突起型路面標示詳細図

土工部・橋梁部

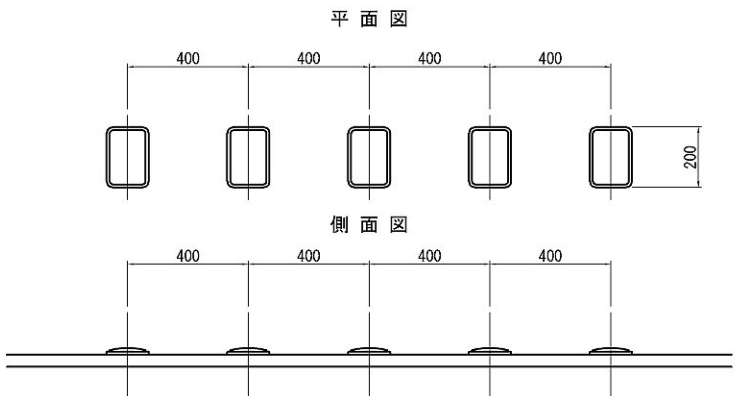
平面図 縮尺 1:250



A-A断面図 縮尺 1:125



突起部(リブ)詳細図(W=200) 縮尺 1:25



※突起部(リブ)の形状等は任意とする

突起型路面標示B2-1 設置調書

設置位置	単位	延長	摘要
坂東常総舗装工事(坂東地区)			
坂東IC～常総IC区間(外回り)			
STA. 200 + 49.130 ～ STA. 203 + 10.000 右路肩	m	260.870	
STA. 208 + 40.000 ～ STA. 262 + 70.800 左路肩	m	5430.800	
STA. 203 + 10.000 ～ STA. 265 + 30.000 右路肩	m	6220.000	
STA. 201 + 15.000 ～ STA. 208 + 40.000 左路肩	m	725.000	
坂東IC～常総IC区間(外回り) 計	m	12636.670	
坂東IC～常総IC区間(内回り)			
STA. 203 + 30.000 ～ STA. 265 + 30.000 右路肩	m	6200.000	
STA. 203 + 67.610 ～ STA. 263 + 85.000 左路肩	m	6017.390	
坂東IC～常総IC区間(内回り) 計	m	12217.390	
坂東IC～常総IC区間 合計	m	24854.060	
常総IC区間(外回り)			
STA. 265 + 30.000 ～ STA. 267 + 29.400 ゼブラ側線	m	199.400	
STA. 265 + 30.000 ～ STA. 267 + 9.400 左路肩	m	179.400	
常総IC区間(外回り) 計	m	378.800	
常総IC区間(内回り)			
STA. 265 + 30.000 ～ STA. 268 + 45.000 右路肩	m	315.000	
STA. 267 + 35.000 ～ STA. 268 + 45.000 左路肩	m	110.000	
常総IC区間(内回り) 計	m	425.000	
常総IC区間 合計	m	803.800	
常総IC～つくばSIC区間(内回り)			
STA. 268 + 45.000 ～ STA. 274 + 40.000 左路肩	m	595.000	
STA. 268 + 45.000 ～ STA. 269 + 17.400 左路肩	m	72.400	
STA. 269 + 3.200 ～ STA. 269 + 17.400 ゼブラ側線	m	14.200	
STA. 270 + 36.800 ～ STA. 272 + 40.000 左路肩	m	203.200	
常総IC～つくばSIC区間(内回り) 計	m	884.800	
常総IC～つくばSIC区間 合計	m	884.800	
坂東常総舗装工事(坂東地区) 合計	m	26542.660	

突起型路面標示B2-1(夜) 設置調書

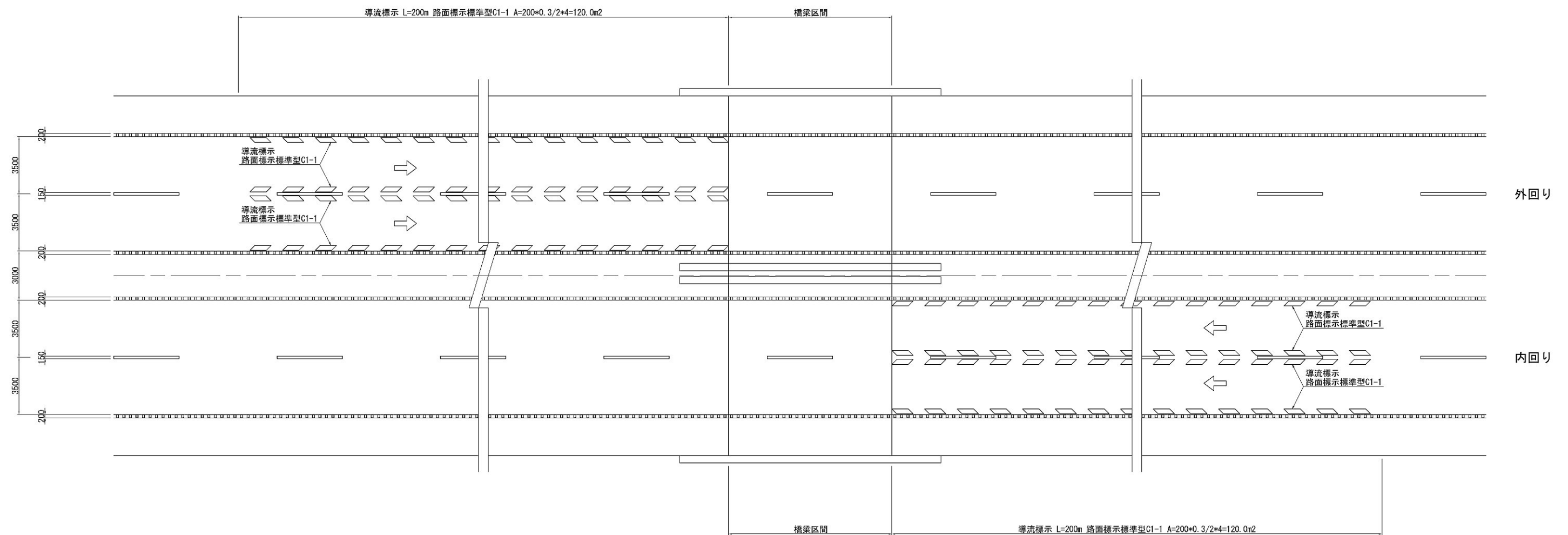
設置位置	単位	延長	摘要
坂東常総舗装工事(坂東地区)			
坂東IC～常総IC区間(外回り)			
STA. 262 + 70.800 ～ STA. 263 + 25.000 左路肩	m	54.200	
STA. 263 + 25.000 ～ STA. 285 + 17.100 左路肩	m	192.100	
STA. 264 + 66.500 ～ STA. 265 + 17.100 ゼブラ側線	m	50.600	
STA. 264 + 66.500 ～ STA. 285 + 30.000 ゼブラ側線	m	63.500	
坂東IC～常総IC区間(外回り) 計	m	360.400	
坂東IC～常総IC区間 合計	m	360.400	
坂東常総舗装工事(坂東地区) 合計	m	360.400	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	安全対策工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

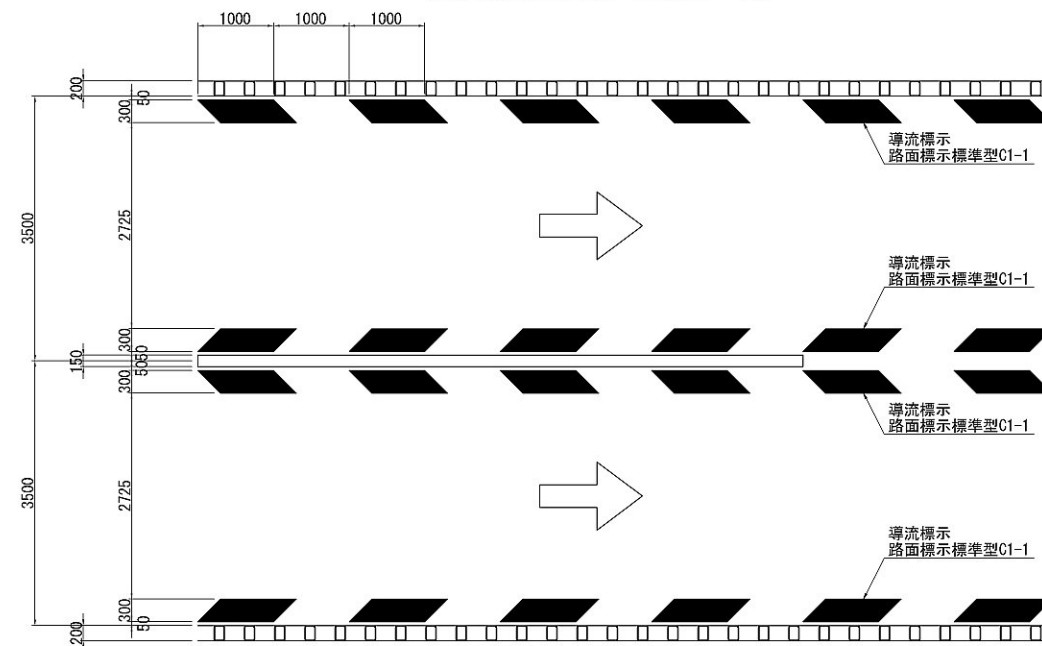
# 安全対策工詳細図(2)

## 路面標示標準型C1-1詳細図

平面図 縮尺 1:250



路面標示標準型C1-1詳細図 縮尺 1:100



路面標示標準型C1-1 設置調書

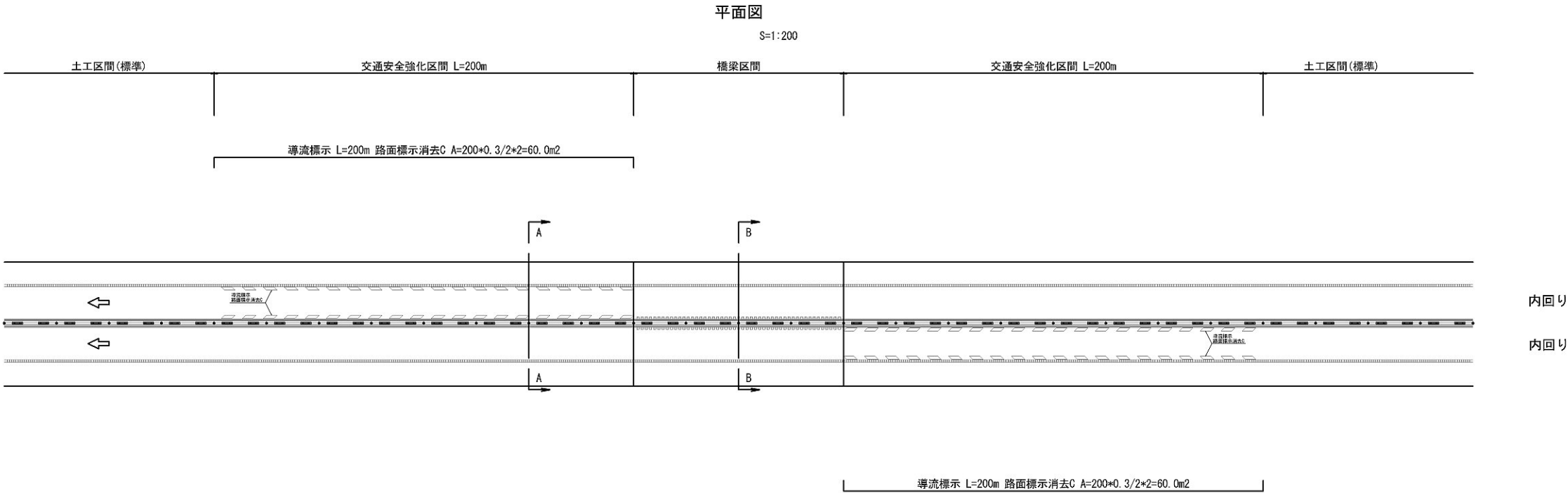
設置位置				区分	対象条件	単位	面積	摘要
STA. 204	+	88.85	~ STA. 206 + 88.85	外回り	橋梁部手前	㎡	120.0	内野山橋
STA. 231	+	12.80	~ STA. 233 + 12.80	内回り	橋梁部手前	㎡	120.0	飯沼川高架橋
STA. 241	+	89.15	~ STA. 243 + 89.15	外回り	橋梁部手前	㎡	120.0	大生郷新田高架橋
STA. 244	+	34.85	~ STA. 246 + 34.85	内回り	橋梁部手前	㎡	120.0	大生郷新田高架橋
STA. 249	+	16.00	~ STA. 251 + 16.00	外回り	橋梁部手前	㎡	120.0	鬼怒川高架橋
STA. 266	+	37.80	~ STA. 268 + 37.80	内回り	橋梁部手前	㎡	120.0	鬼怒川高架橋

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	安全対策工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社C P C		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務所		

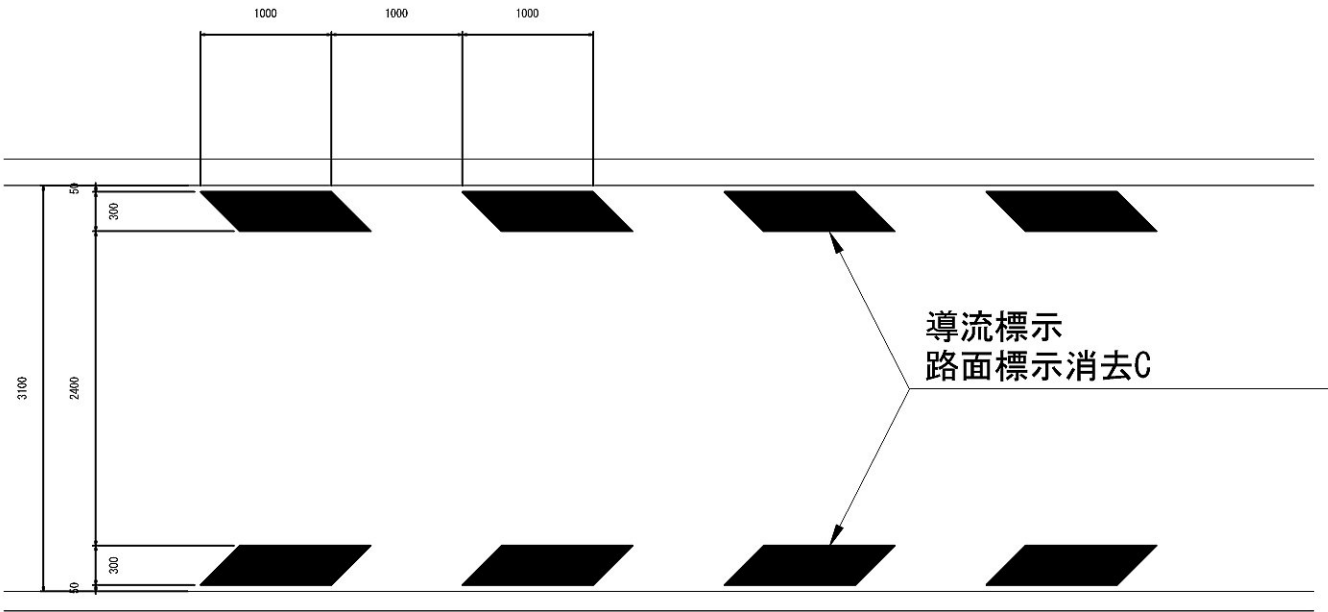


安全対策工詳細図(3)

路面標示消去C 詳細図



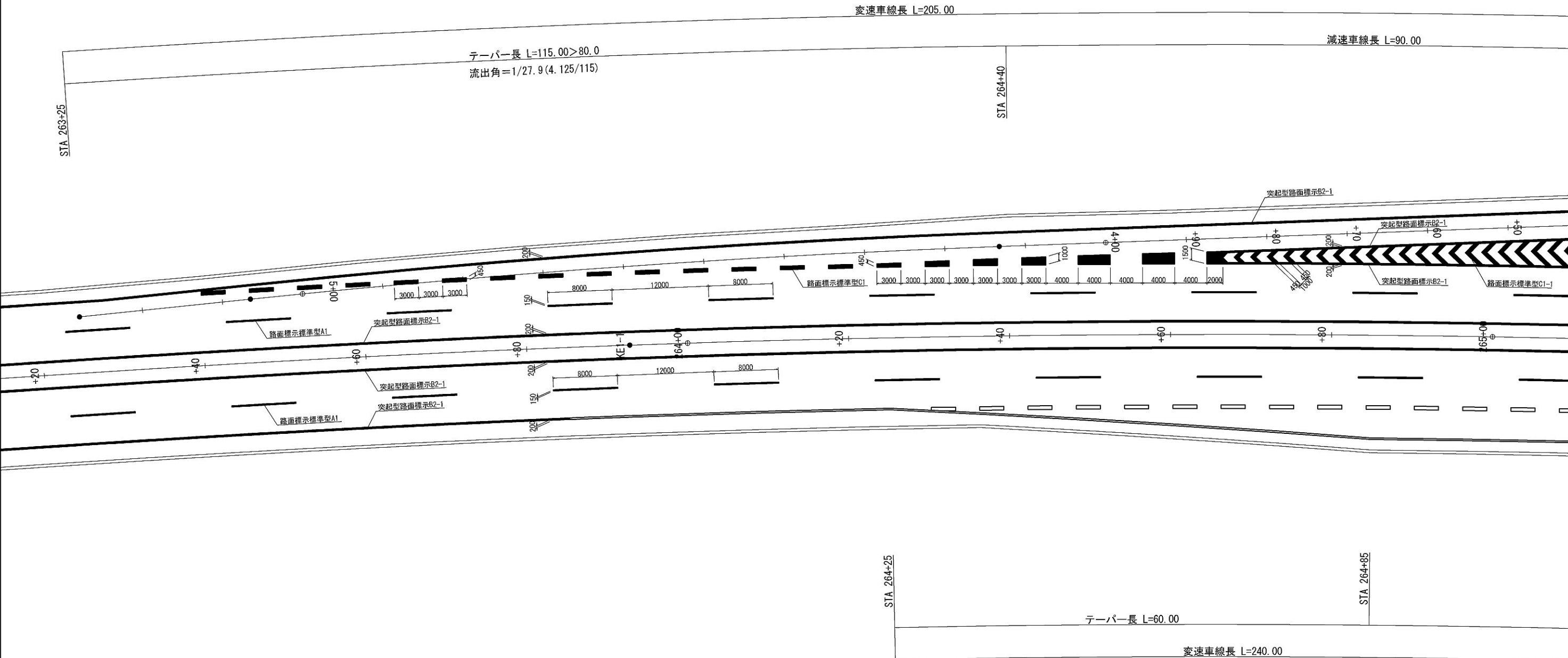
路面標示消去C 詳細図



路面標示消去 C 調書

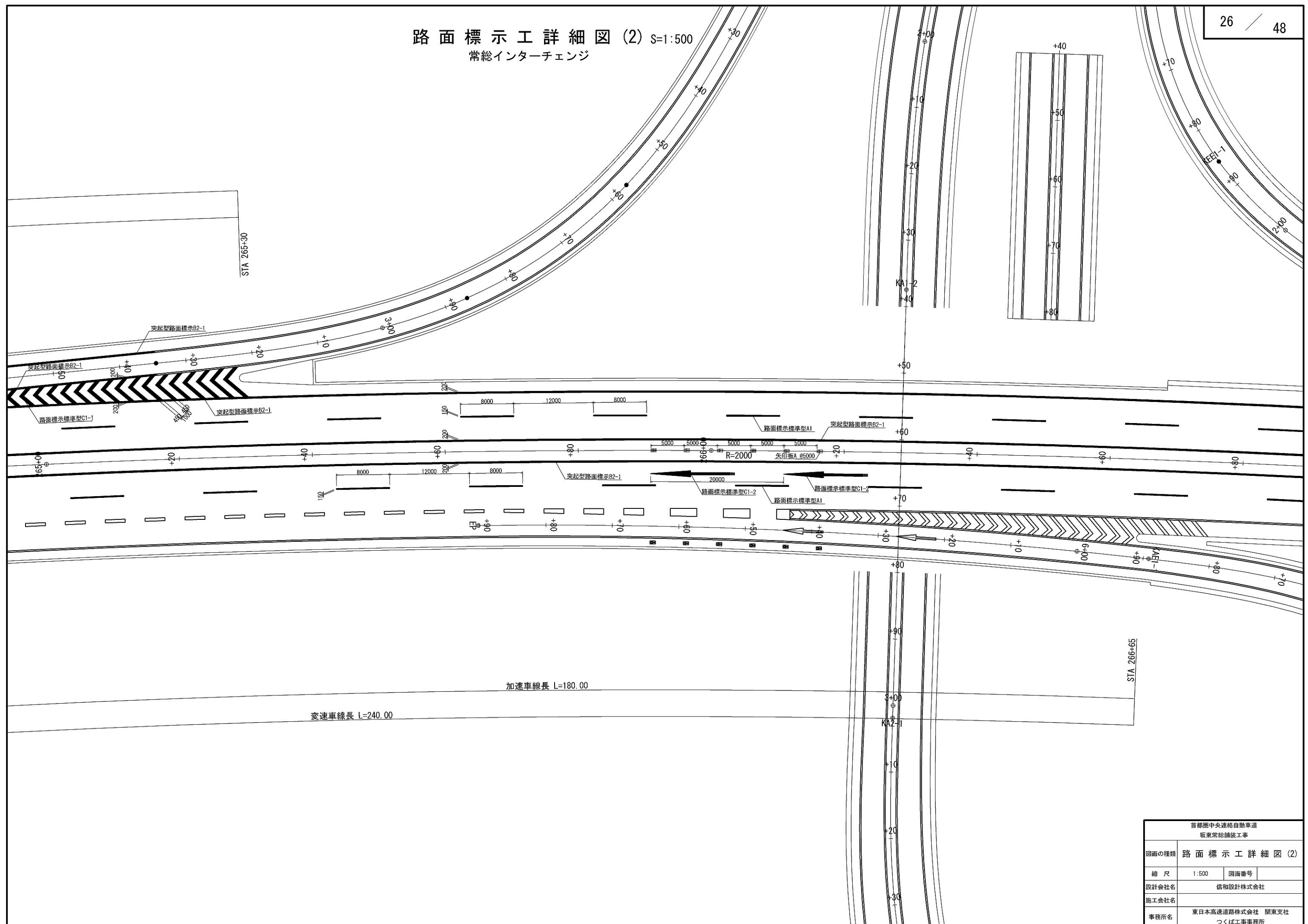
消去位置	区分	対象条件	単位	面積	適要
STA. 206+20.00～STA. 208+20.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP4 飯沼川高架橋
STA. 231+73.00～STA. 233+73.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP5 飯沼川高架橋
STA. 249+16.00～STA. 251+16.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP4 鬼怒川高架橋
STA. 266+37.80～STA. 268+37.80	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP5 鬼怒川高架橋
STA. 267+17.00～STA. 269+17.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP3 小貝川高架橋

路面標示工詳細図 (1) S=1:500  
常総インターチェンジ



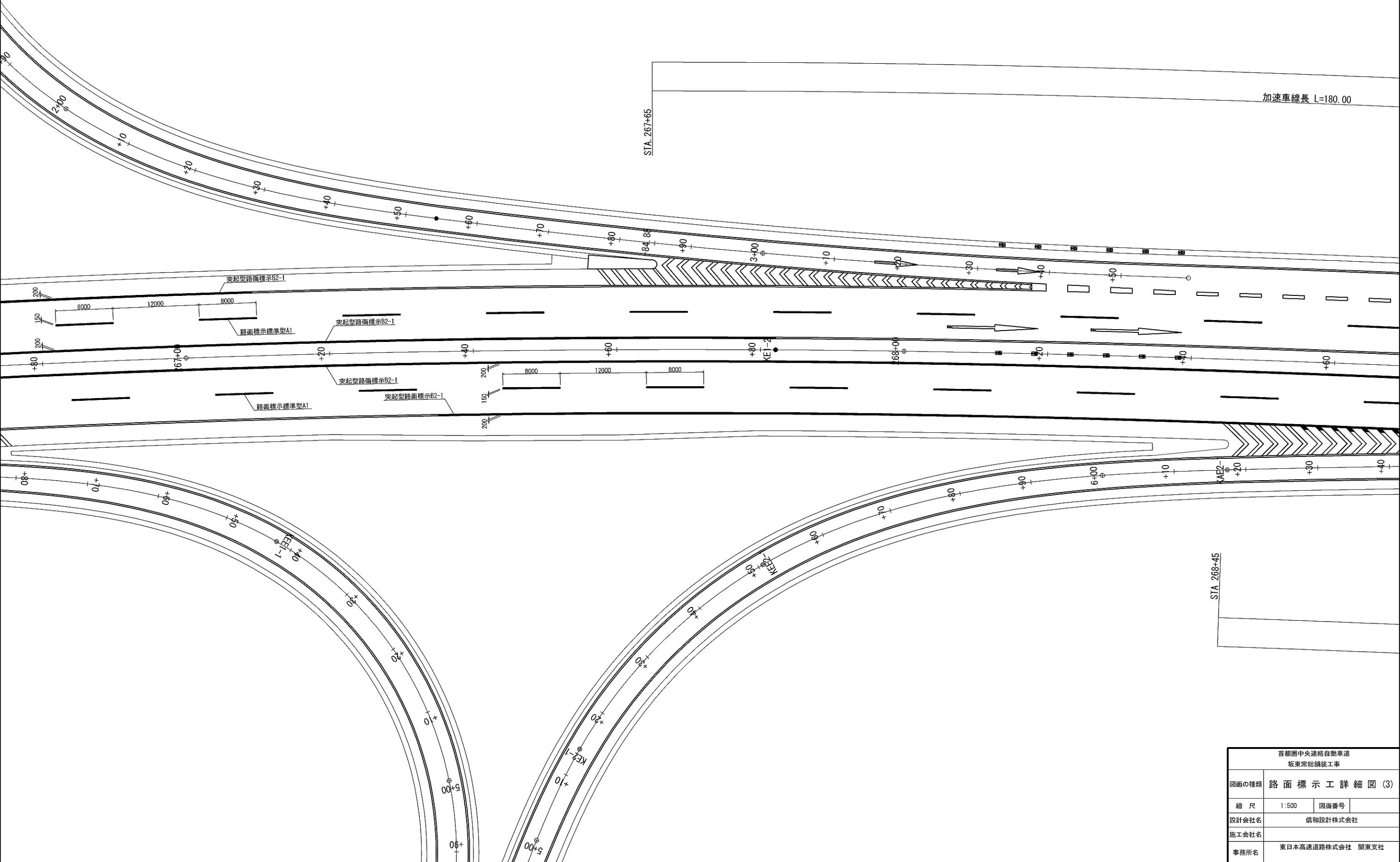
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	路面標示工詳細図 (1)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

路面標示工詳細図(2) S=1:500  
常総インターチェンジ



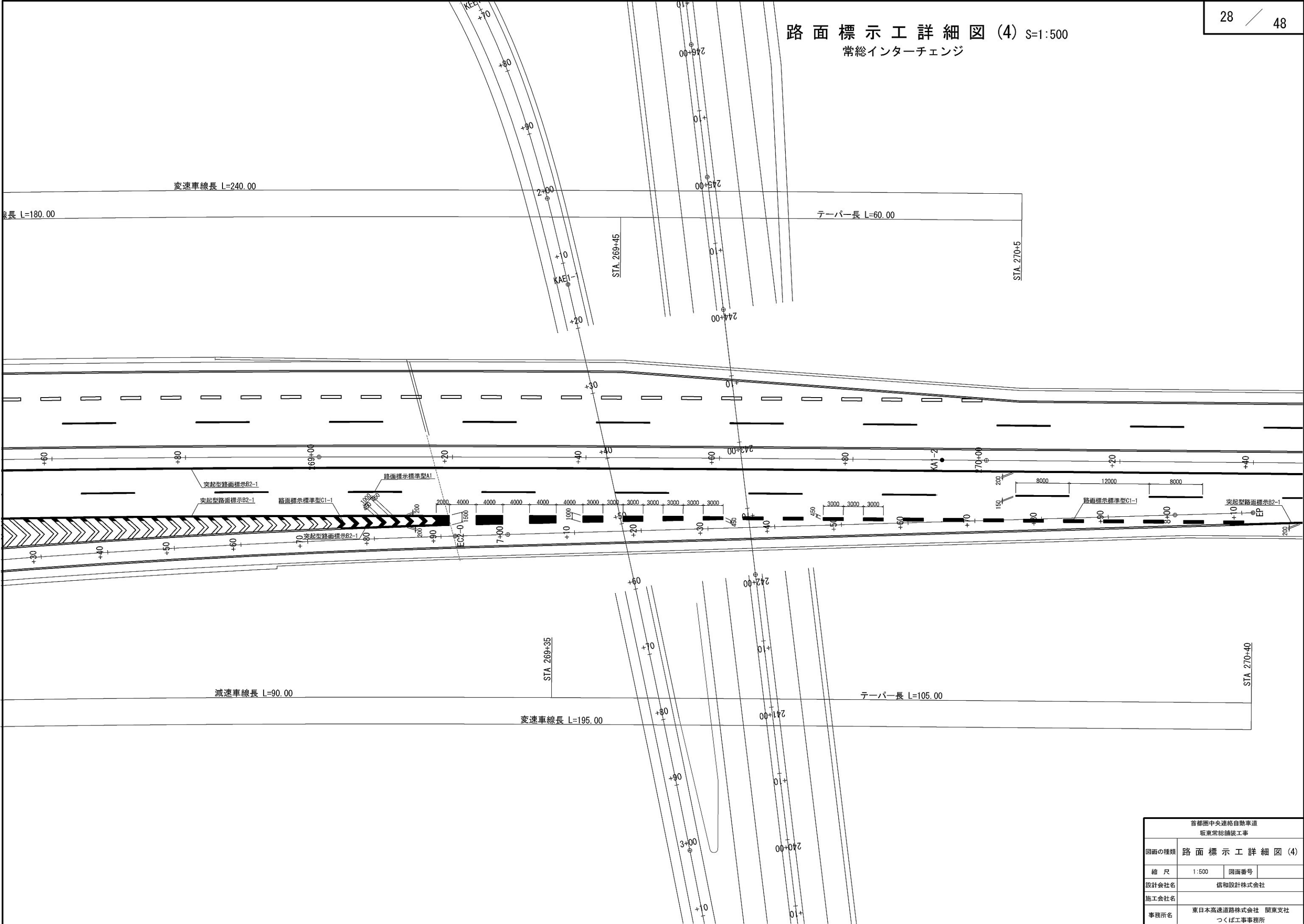
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	路面標示工詳細図(2)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

路面標示工詳細図 (3) S=1:500  
常総インターチェンジ



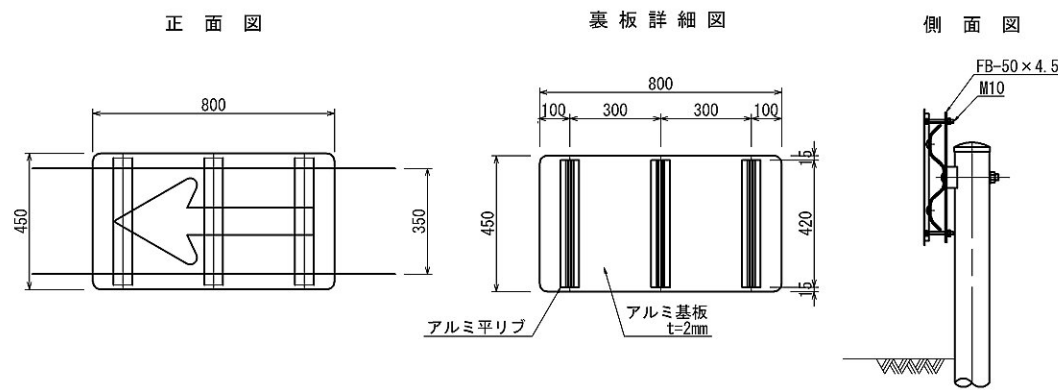
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	路面標示工詳細図 (3)		
縮 尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社		

路面標示工詳細図 (4) S=1:500  
常総インターチェンジ

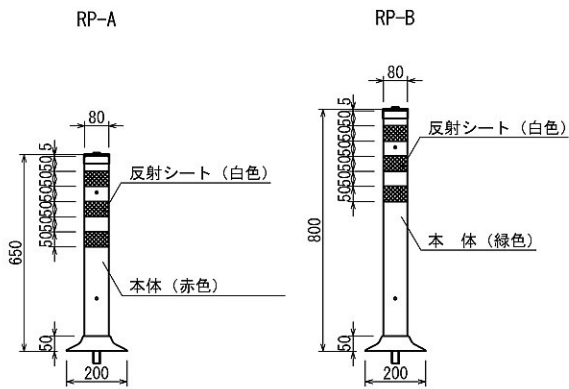


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	路面標示工詳細図 (4)		
縮 尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

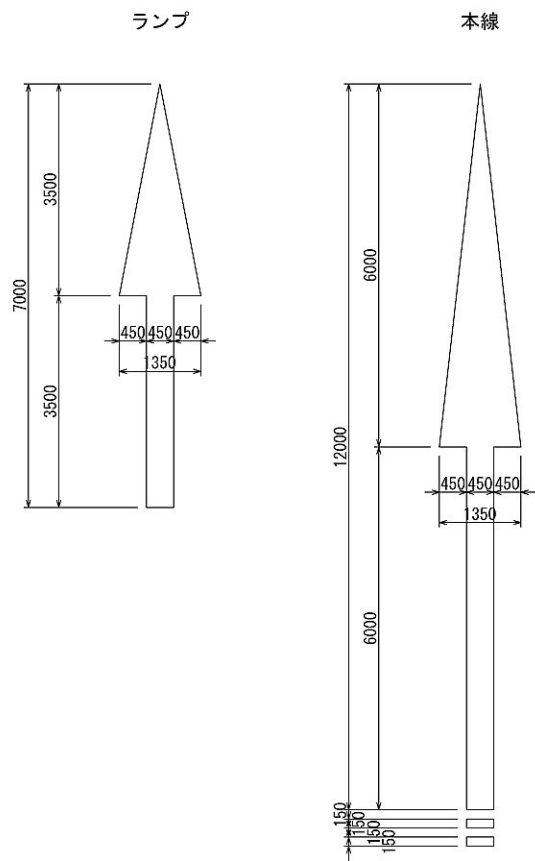
矢印板A詳細図(参考) S=1:25



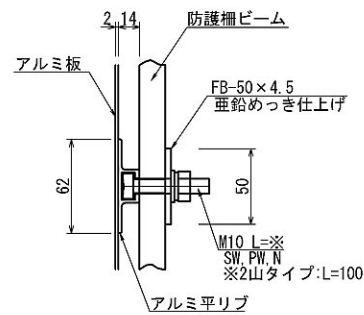
車線分離標詳細図(参考) S=1:20



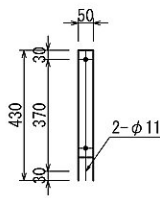
矢印詳細図 S=1:125



取付部詳細 S=1:5

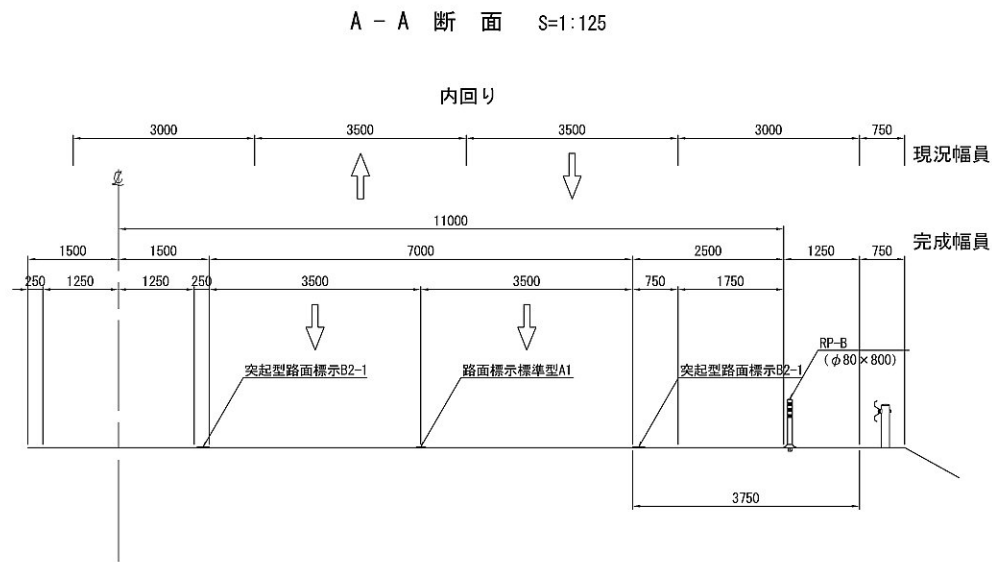
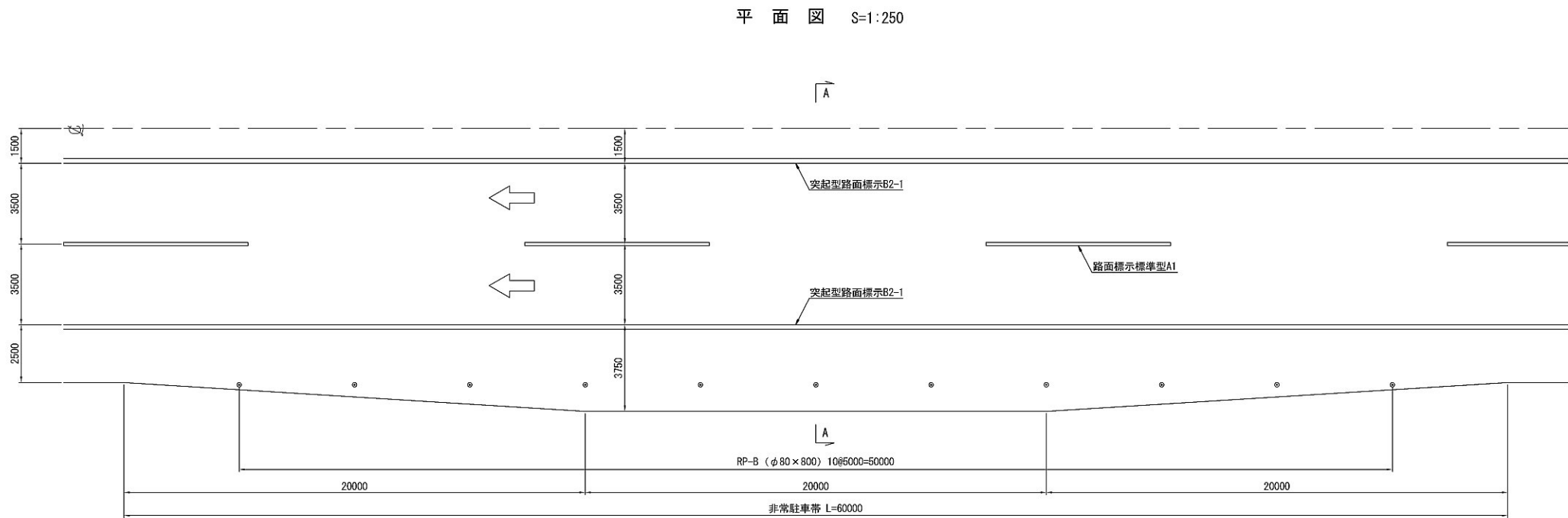


FB-50×4.5 詳細図



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線装工事			
図面の種類	逆走防止対策詳細図		
縮 尺	1:500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

非常駐車帯締切部詳細図



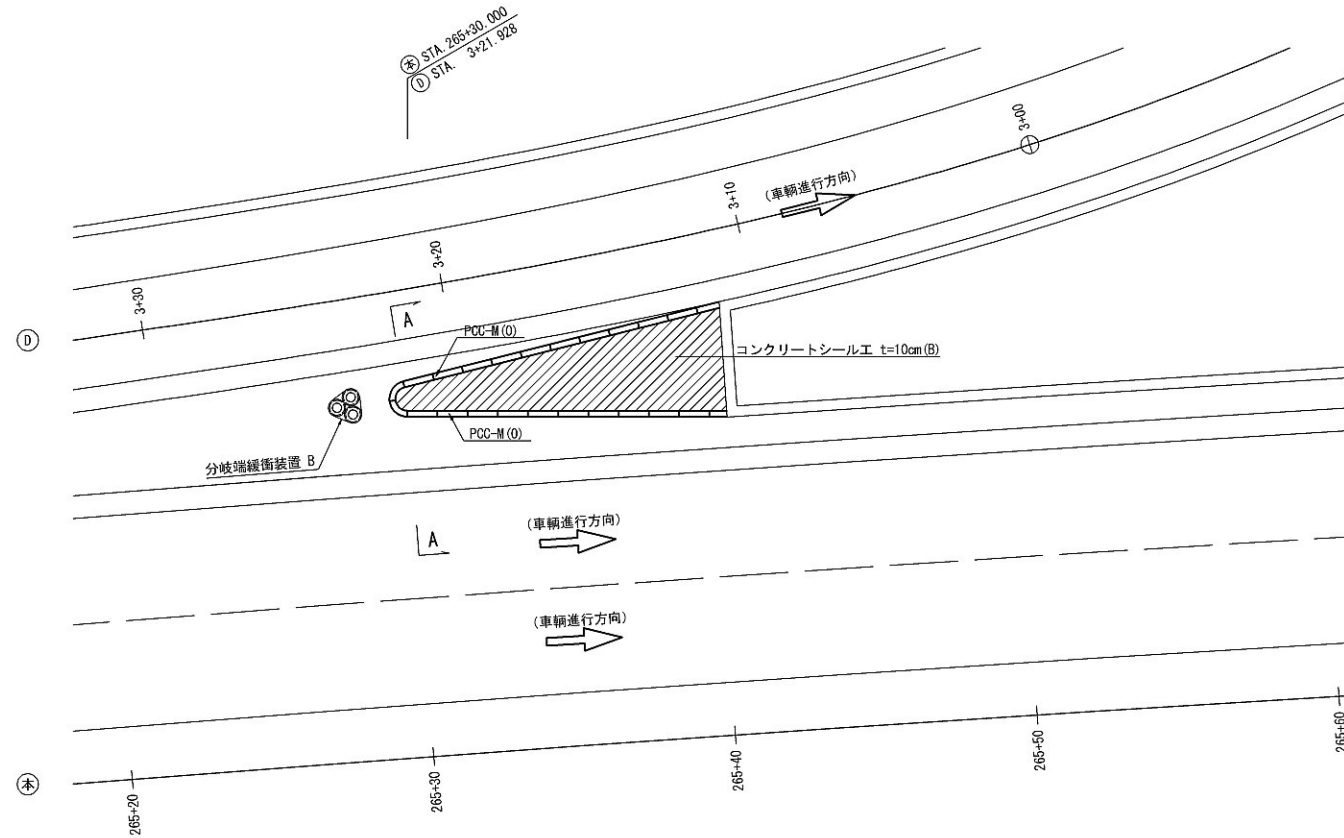
数量表		1箇所当り	
項目	単位	数量	摘要
RP-B	基	11	

非常駐車帯締切部 設置調書				
設置位置		単位	数量	摘 要
坂東地区間(内回り)				
STA. 207	+ 35.00 ~ STA. 207 + 85.00	箇所	1	
STA. 232	+ 5.00 ~ STA. 232 + 55.00	箇所	1	
STA. 236	+ 65.00 ~ STA. 237 + 15.00	箇所	1	
STA. 241	+ 35.00 ~ STA. 241 + 85.00	箇所	1	
STA. 246	+ 5.00 ~ STA. 246 + 55.00	箇所	1	
STA. 250	+ 45.00 ~ STA. 250 + 95.00	箇所	1	
坂東地区間 計		箇所	6	
坂東IC～つくばSIC区間 合計		箇所	6	

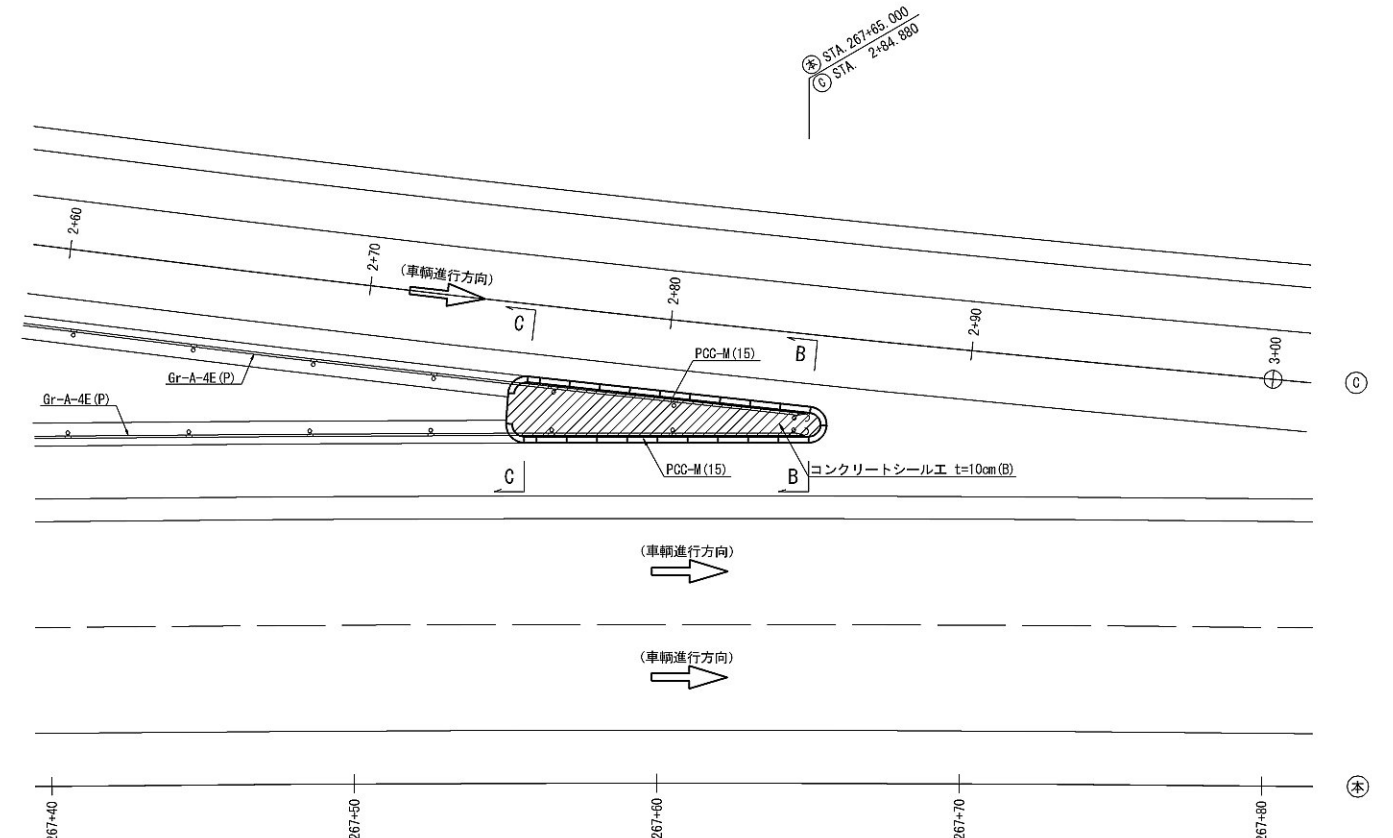
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	非常駐車帯締切部詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

ノーズ詳細図  
常総インターチェンジ

本線・Dランプ分流ノーズ 縮尺 1:250



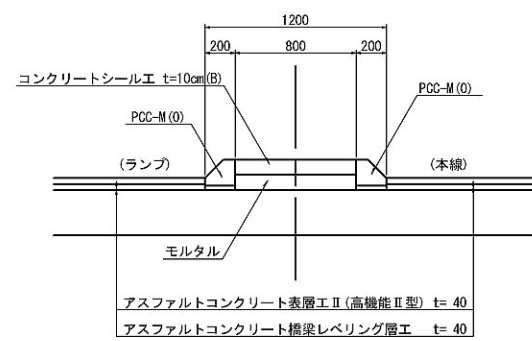
本線・Cランプ分流ノーズ 縮尺 1:250



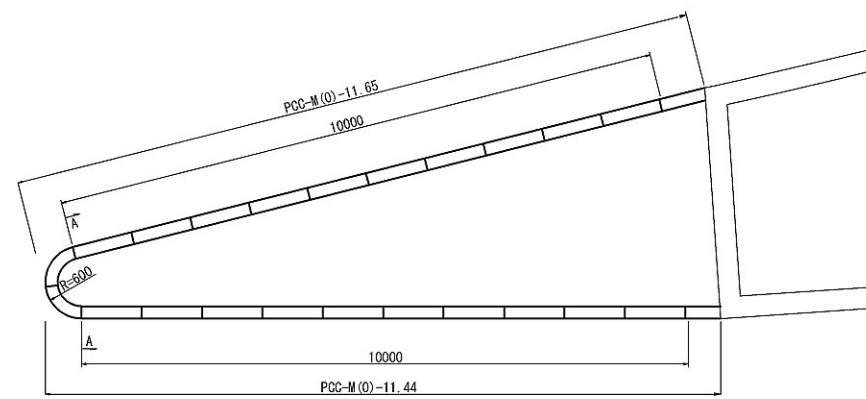
断面図 縮尺 1:50

断面図 縮尺 1:50

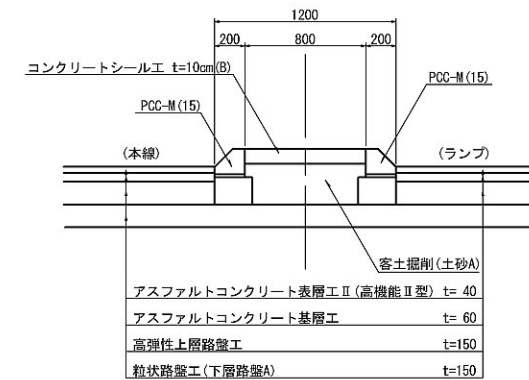
A - A



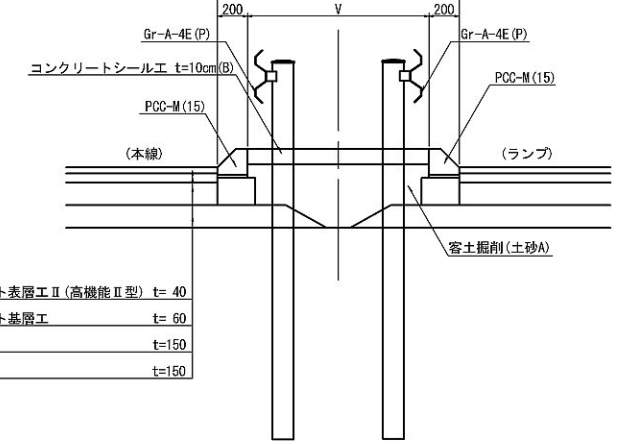
ノーズ部平面図 縮尺 1:125



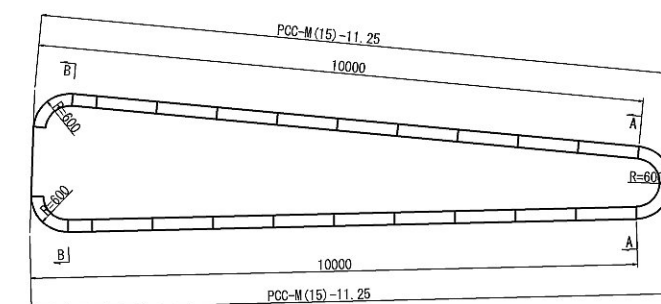
B - B



C - C



ノーズ部平面図 縮尺 1:125

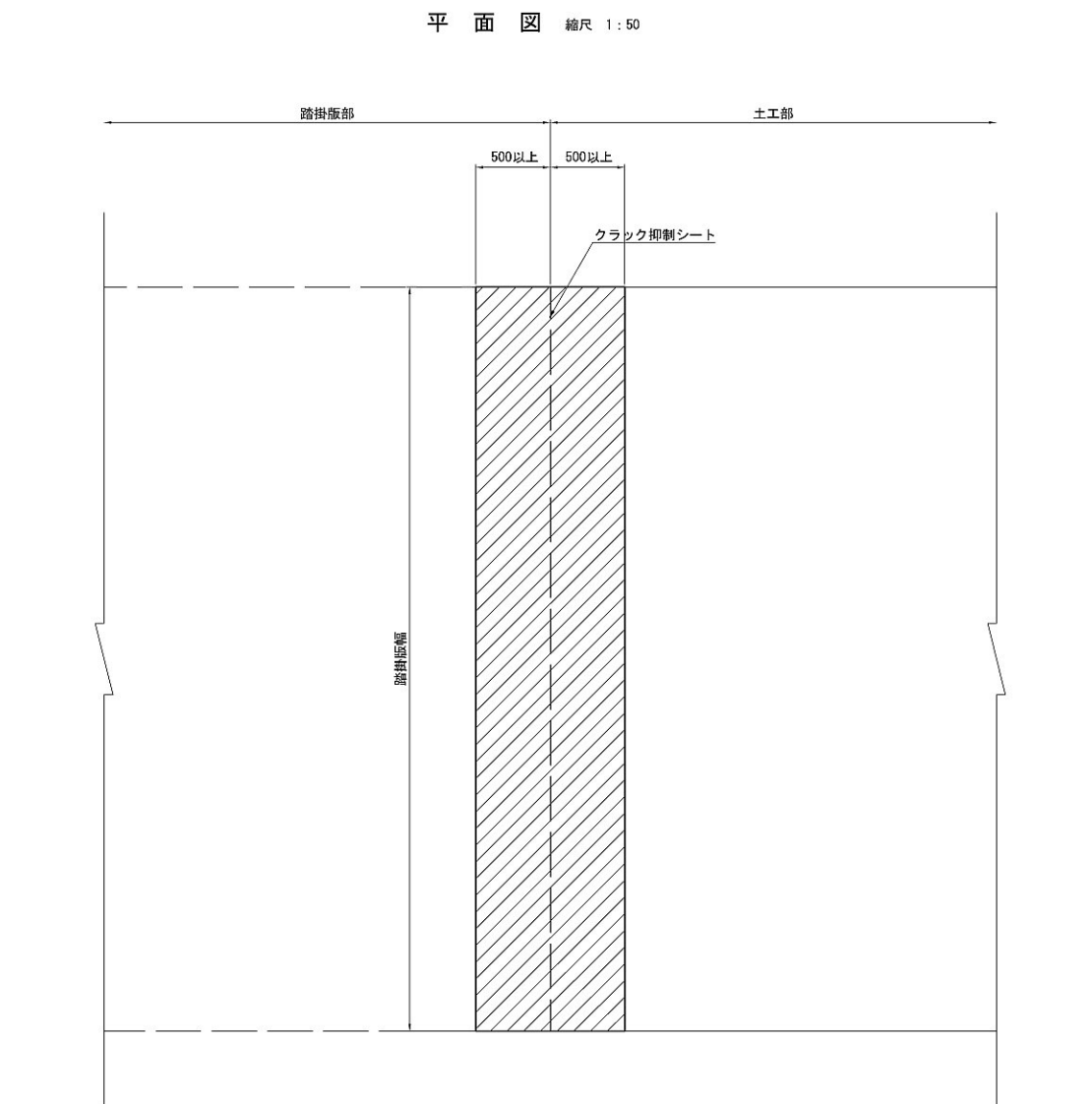
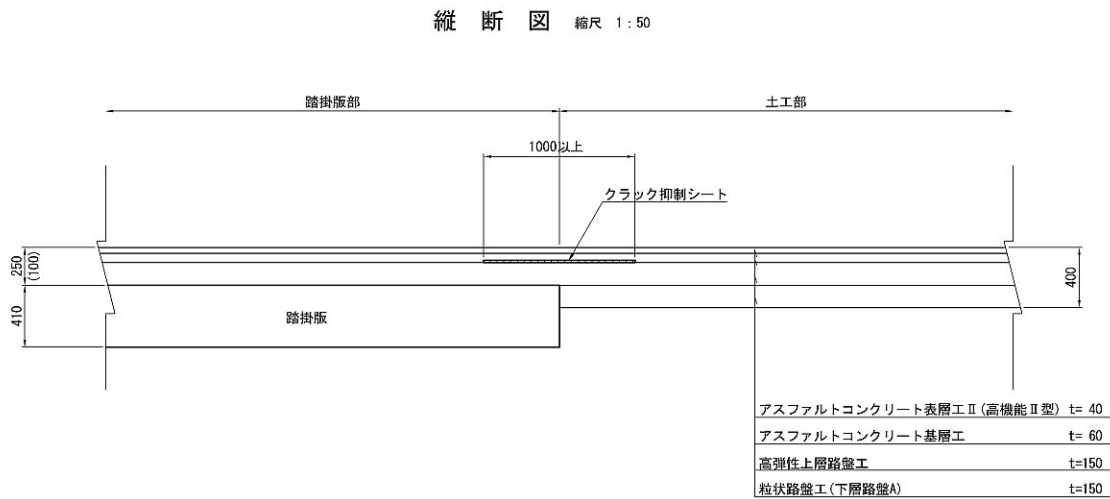


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	常総インターチェンジ ノーズ詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	非常電話通路工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

クラック抑制工詳細図



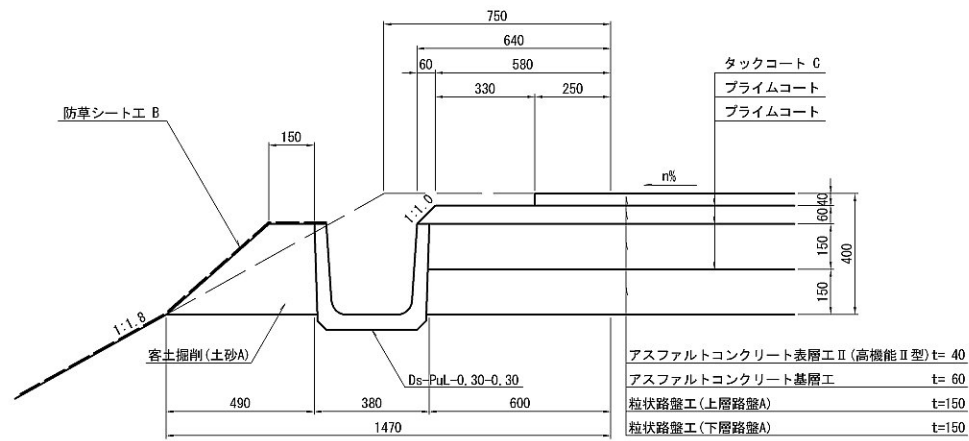
数量表

設置位置			踏掛版幅	敷設幅	敷設面積
			(m)	(m)	(m2)
坂東常総舗装工事(坂東地区)					
内野山橋	外回り	A1橋台	8.010	1.000	8.010
		A2橋台	8.570	1.000	8.570
飯沼川高架橋	外回り	A1橋台	8.640	1.000	8.640
		A2橋台	8.450	1.000	8.450
大生郷新田橋	外回り	A1橋台	10.194	1.000	10.194
		A2橋台	10.194	1.000	10.194
鬼怒川高架橋	外回り	A1橋台	8.563	1.000	8.563
坂東常総舗装工事(坂東地区)			合計		62.621

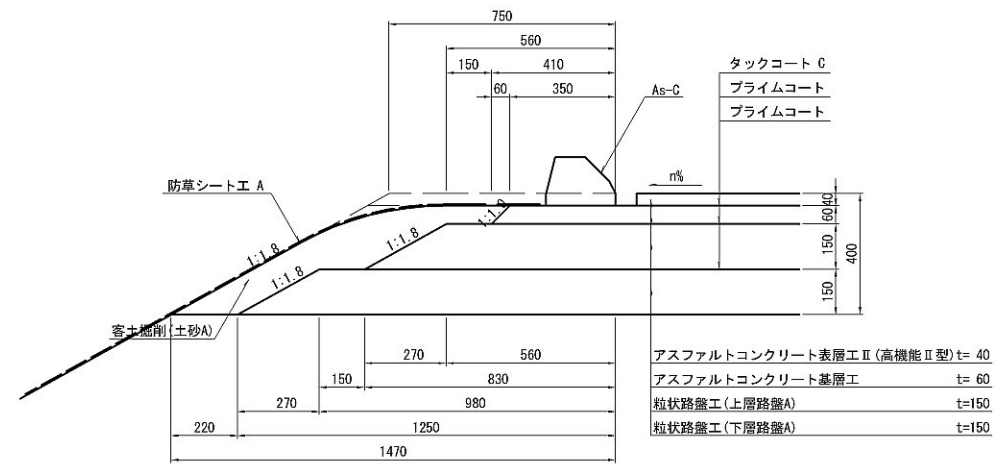
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	クラック抑制工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

舗装端部詳細図(1)

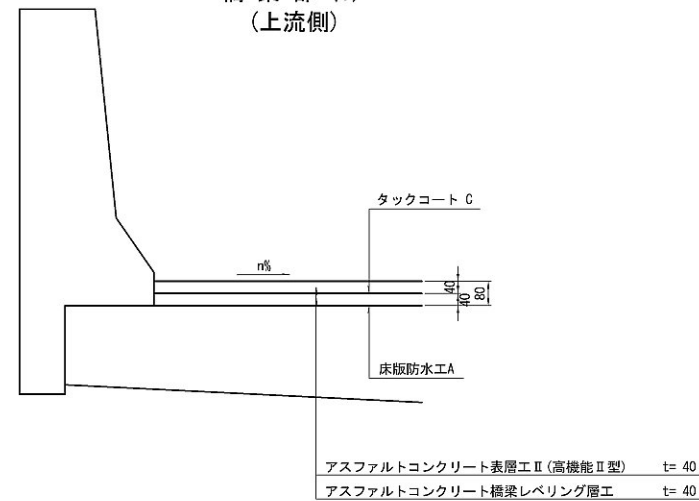
盛土路肩部(1)



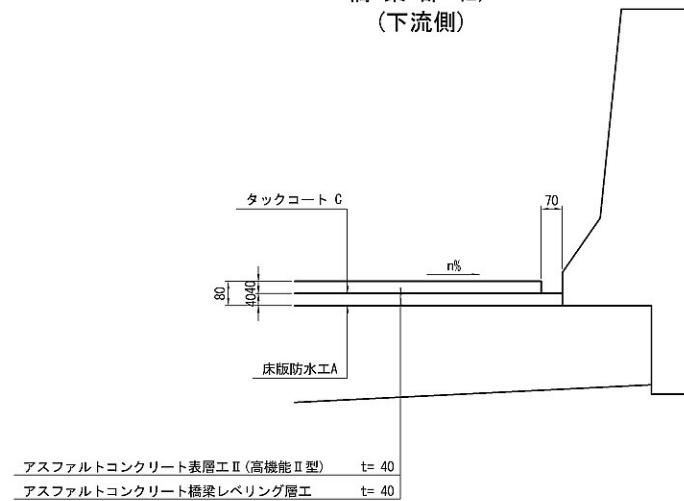
### 盛土路肩部(2)



橋梁部(1)  
(上流側)



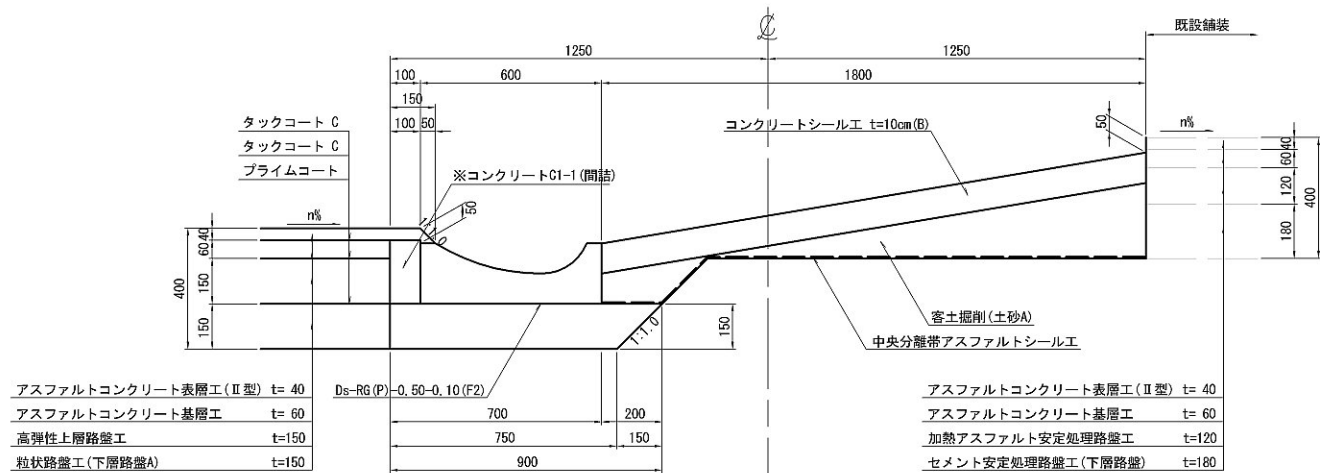
橋梁部(2)  
(下流側)



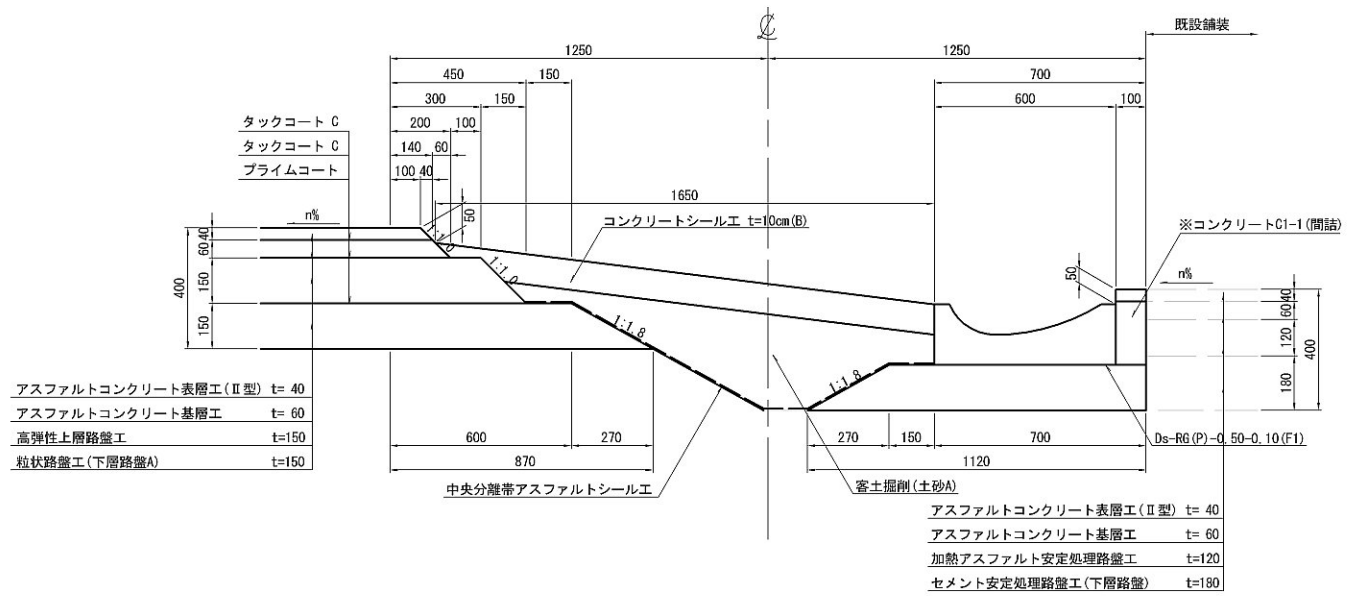
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線竣工工事			
図面の種類	舗装端部詳細図(1)		
縮 尺	1:25	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

舗装端部詳細図(2)

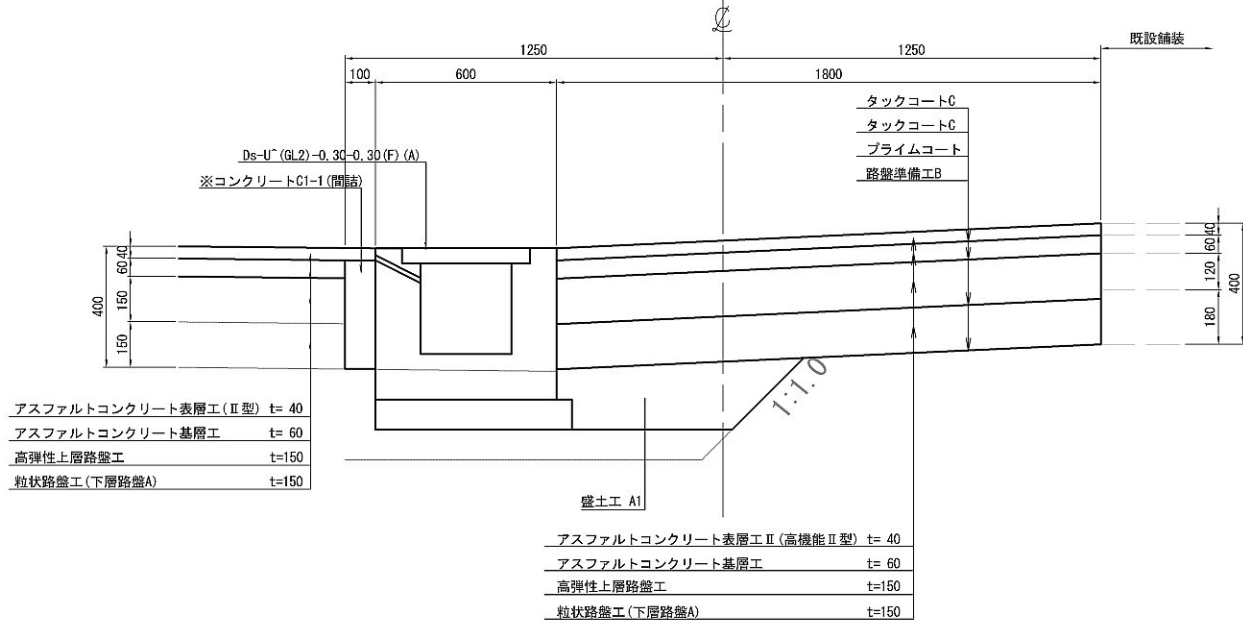
中央分離帶部(1)



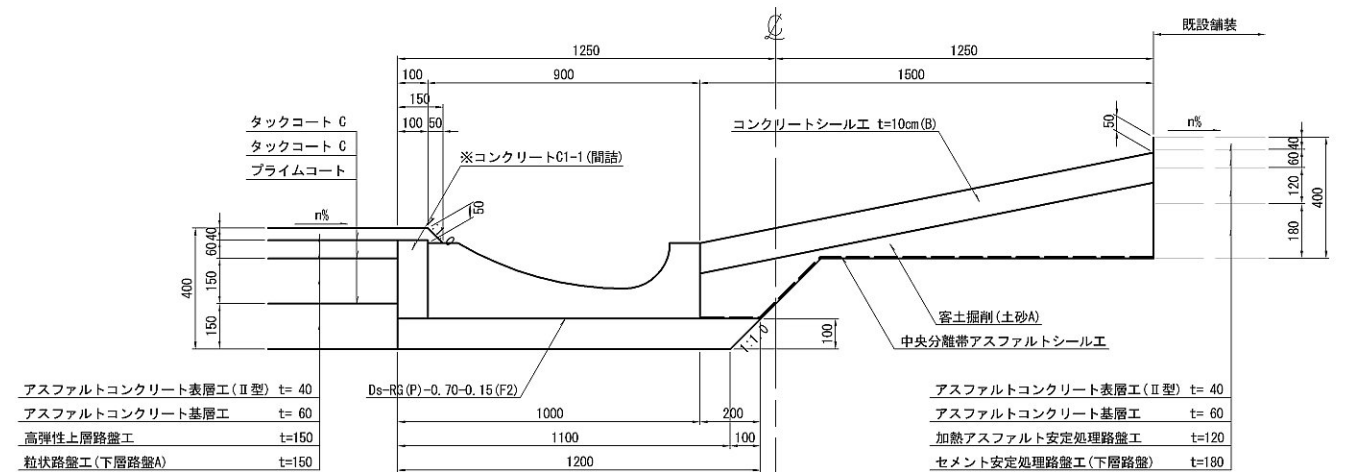
中央分離帶部 (3)



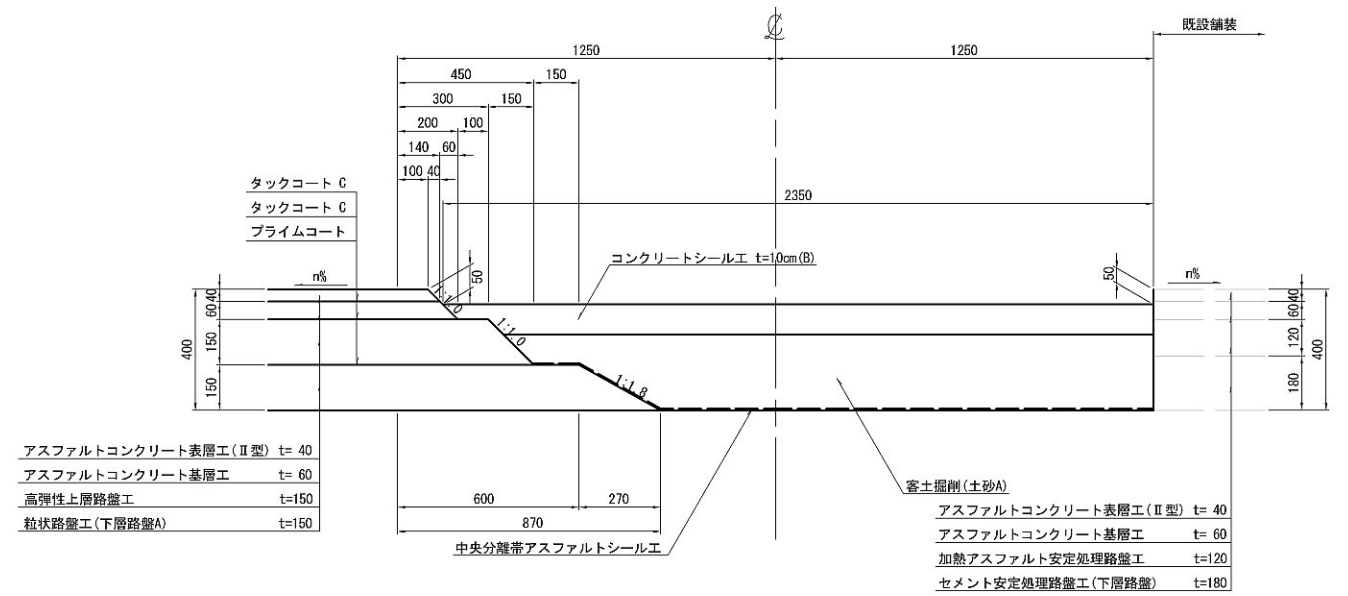
中央分離帶部 (5)



中央分離帶部 (2)



中央分離帯部(4)



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	舗装端部詳細図(2)		
縮 尺	1:25	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

※率計上工事に関する事項

内野山橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	64.1	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	26.3	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	9.8	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,184	
ゴ ム 沓	8010×200×20	枚	1.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	5.7	
SGP	40A×250	kg	16.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	2.0	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

飯沼川高架橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	43.2	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	13.4	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	8.5	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	2,484	
ゴ ム 沓	150×150×22	枚	11.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	2.7	
〃	t=24～20	m <sup>2</sup>	4.1	
SGP	50A×210	kg	12.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.0	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

大生郷新田橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	81.6	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	33.4	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	7.5	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,339	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	12.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	7.5	
〃	t=30	m	4.8	
SGP	50A×210	kg	14.6	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.3	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.005	

内野山橋 A2

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	68.6	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	28.1	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	10.1	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,389	
ゴ ム 沓	8750×200×20	枚	1.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	6.1	
SGP	40A×250	kg	16.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	2.0	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

飯沼川高架橋 A2

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	67.6	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	27.7	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	7.0	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,160	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	11.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	9.9	
〃	t=30	m <sup>2</sup>	4.0	
SGP	50A×190	kg	12.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.0	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.003	

大生郷新田橋 A2

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	81.6	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	33.4	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	7.5	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,339	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	12.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	7.5	
〃	t=30	m	4.8	
SGP	50A×210	kg	14.6	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.3	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.005	

鬼怒川高架橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	68.5	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	28.1	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	3.7	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	4,488	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	11.0	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	13.1	
〃	t=30	m <sup>2</sup>	4.0	
SGP	50A×210	kg	12.3	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.1	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	踏掛版材料表		
縮 尺		図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

Figure 1: Sectional view of a bridge deck. The diagram shows a cross-section of a bridge deck with a width of 8100. The top surface is divided into three sections: 303 on the left, 15x500=7500 in the middle, and 297 on the right. A slope of 1/50 is indicated for the top surface. The bottom reinforcement consists of 10 bars with a diameter of 10mm (φ10). The bottom width is 3,758. The label "D22 橋台にて計上" is present on the right side.

Technical drawing of a roof structure showing a cross-section with dimensions. The total width is 8100. The main span is 15x500=7500. The overhangs are 303 on the left and 297 on the right. The roof slope is indicated by diagonal lines. The vertical dimensions on the right are 220, 280, and 500. The drawing is labeled "D22" and "橋台にて計上" (Counted at the pier). A section line "A-A" is shown on the right.

Technical drawing of a rectangular mesh structure, likely a reinforcement or filter fabric, showing dimensions and labels.

**Dimensions:**

- Overall width: 8010
- Overall height: 8000
- Mesh width: 12x300=3600
- Mesh height: 25x150=3750
- Side dimensions (left and right): 99, 155, 101, 2x177,5 = 355
- Internal width segments: 150, 25x150=3750
- Internal height segments: 100, 100, 100, 52x150=7800

**Labels:**

- S<sub>10</sub> D19** (top left)
- S<sub>9</sub> D19** (top right)
- S<sub>8</sub> D29** (bottom left)
- S<sub>7</sub> D29** (bottom right)

**Angles:**

- Bottom left corner: 90° 30' 00"
- Bottom right corner: 89° 30' 00"

**Grid:**

- The mesh consists of a grid of small squares, each containing a small cross symbol.
- The grid is divided into four quadrants by a vertical line and a horizontal line.

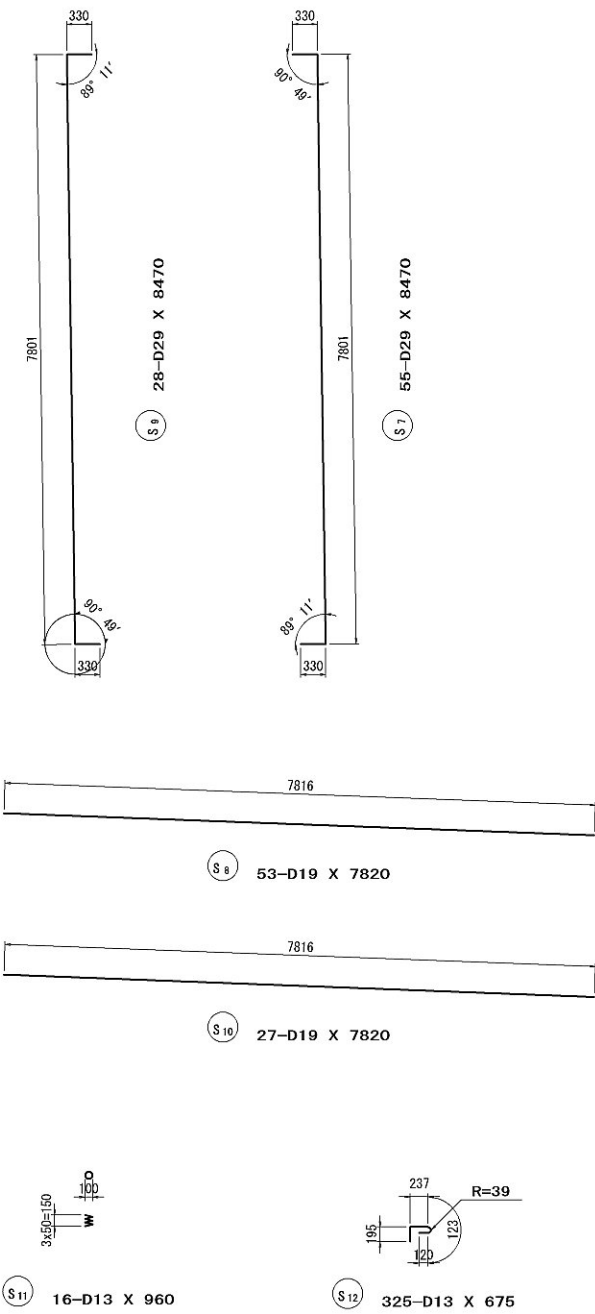
Technical drawing of a roof plan showing a trapezoidal roof with a 3.758% slope. The drawing includes dimensions for the roof width (8010), length (25x300=7500), and various offsets (155, 100, 410, 107, 108.5, 104.5, 2x77.5, 155). It also shows the roof structure with rafters and a central ridge line. Labels include S10 D19, S8 D19, and S12 D13.

Technical drawing of a window frame cross-section. The drawing shows a window frame with a glass pane and a rubber seal. Key dimensions and components are labeled:

- Dimensions:**
  - Top horizontal dimensions: 280, 200, 20, 500.
  - Left vertical dimensions: 85, 240, 85, 410.
  - Right vertical dimensions: 200, 300.
  - Bottom horizontal dimensions: 200, 300.
- Components and Labels:**
  - アンカーキャップ  $\phi 70 \times 3.2$**  (Anchor cap  $\phi 70 \times 3.2$ )
  - S11 スパイラル補強筋 D13** (Spiral reinforcement bar D13)
  - ガス管 40A $\times$ L250 (マステック型歴青材充填材入り)** (Gas pipe 40A $\times$ L250 (Mastek type asphalt filler material))
  - 目地材 t=20mm** (Joint material t=20mm)
  - ゴム巻 200 $\times$ 20** (Rubber roll 200 $\times$ 20)
  - アンカー鉄筋 D22 L=500mm, etc500** (Anchor reinforcement bar D22 L=500mm, etc500)

	コンクリート	鉄 筋
踏掛版	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD 345

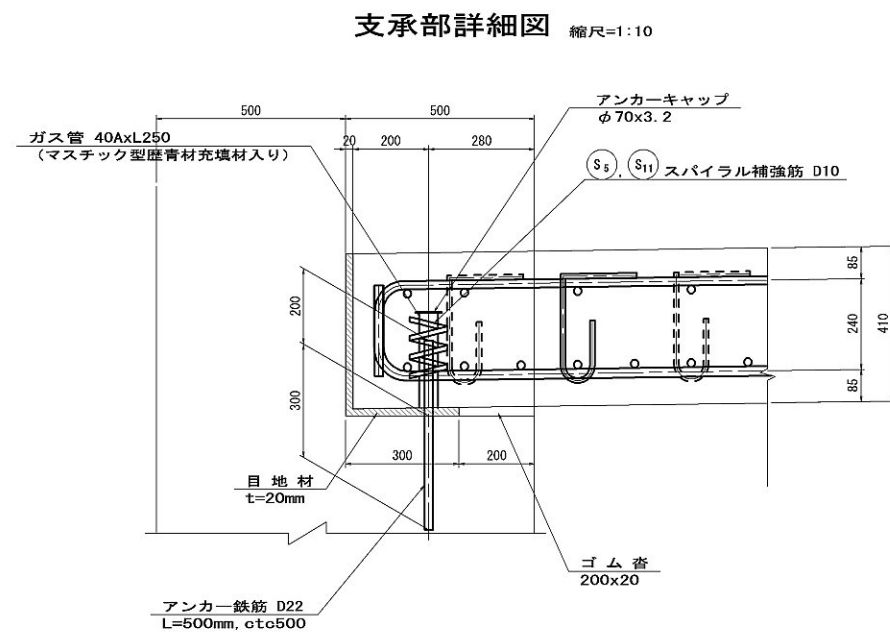
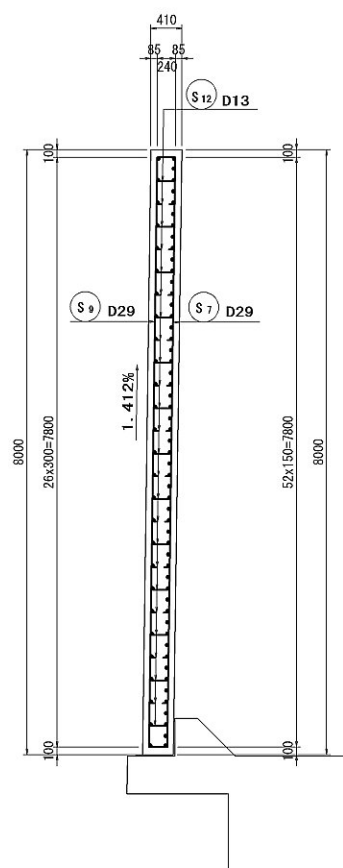
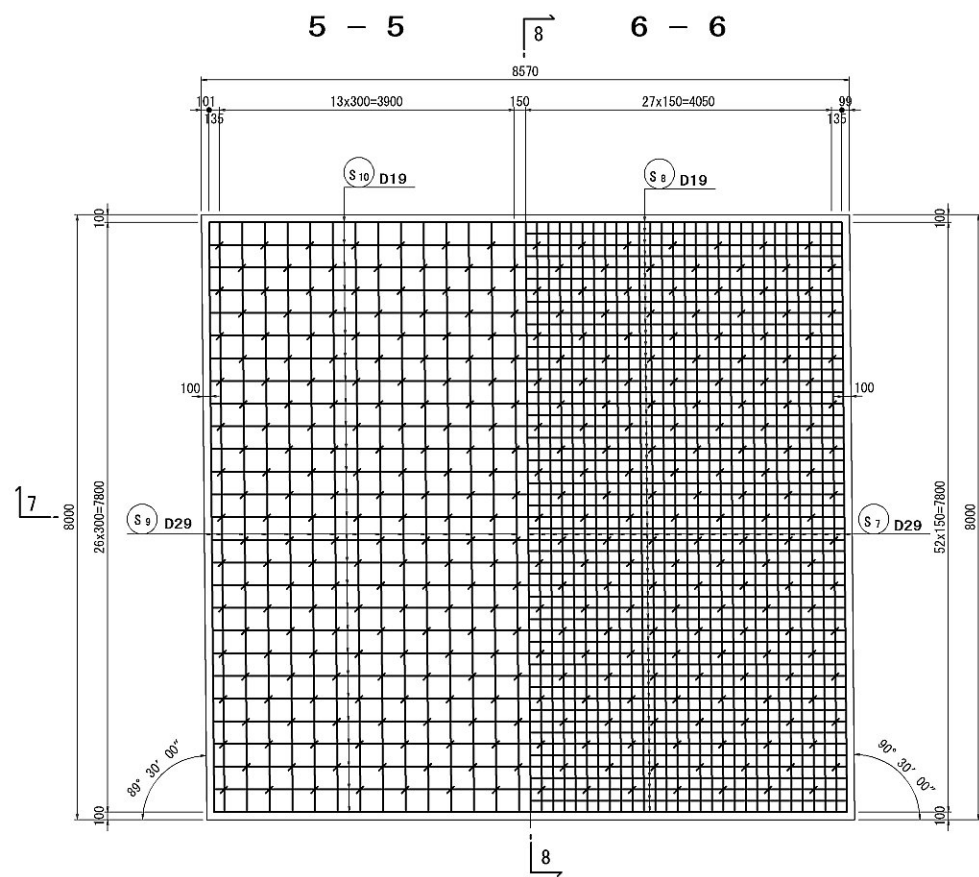
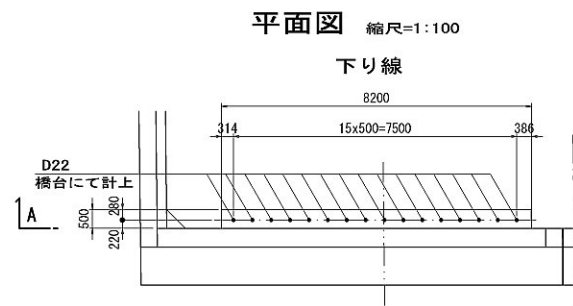
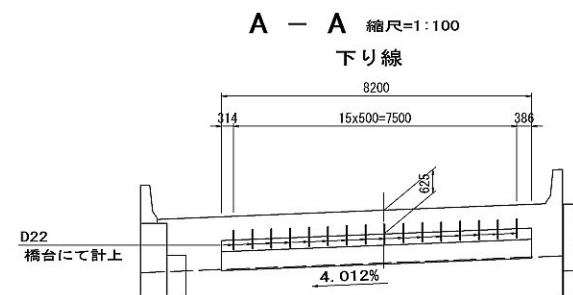
首都圏中央連絡自動車道 板東常総舗装工事			
図面の種類		内野山橋 AD1橋台階掛板配筋図(1)	
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		



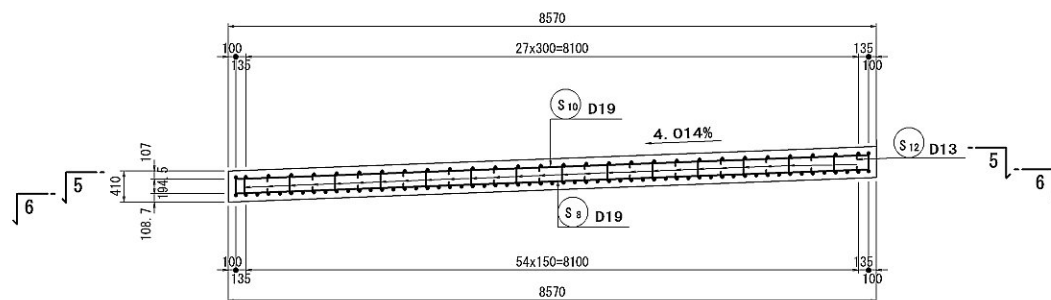
鉄筋質量表

記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
A1橋台 下り線側							
\$ 7	D29	8470	55	5. 04	42. 69	2348	]
\$ 8	D19	7820	53	2. 25	17. 60	933	—
\$ 9	D29	8470	28	5. 04	42. 69	1195	[
\$ 10	D19	7820	27	2. 25	17. 60	475	—
\$ 11	D13	960	16	0. 995	0. 96	15	W
\$ 12	D13	675	325	0. 995	0. 67	218	U
							5184
合 計 D29				3543 Kg			
D19				1408 Kg			
D13				233 Kg			
総質量				5184 Kg			
ガスパイプ							
40φ		250	16個	3. 89	0. 973	16	充填材入り
ゴム支承 (200x20mm)							
A = 8. 010x0. 200						=	1. 6 m <sup>2</sup>
							(1枚)
目地材 (t=20mm)							
A = (0. 410+0. 300) x8. 010						=	5. 7 m <sup>2</sup>

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	内野山橋 AD1橋台踏掛版配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

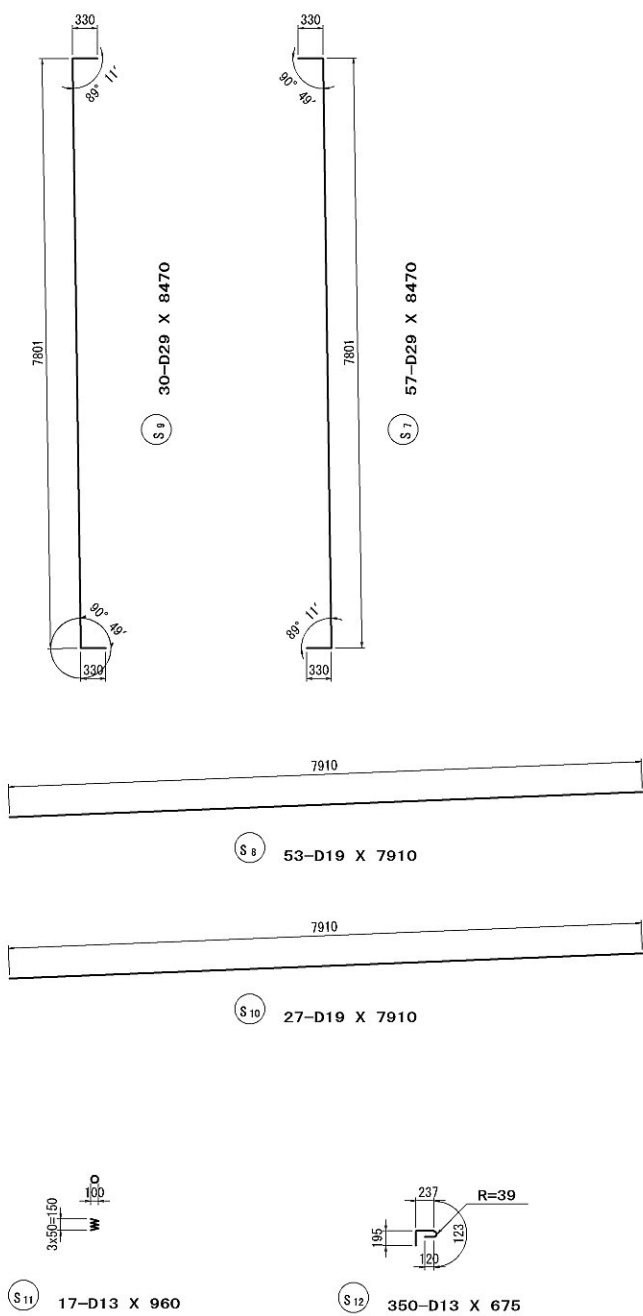


使用材料		
コンクリート	鉄筋	
踏掛版	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	SD 345



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	内野山橋	AD2橋台踏掛版配筋図(1)	
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		



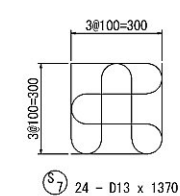
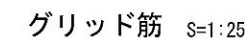
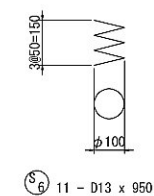
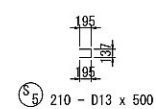
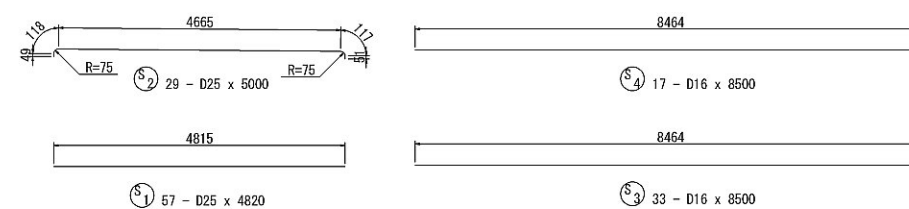
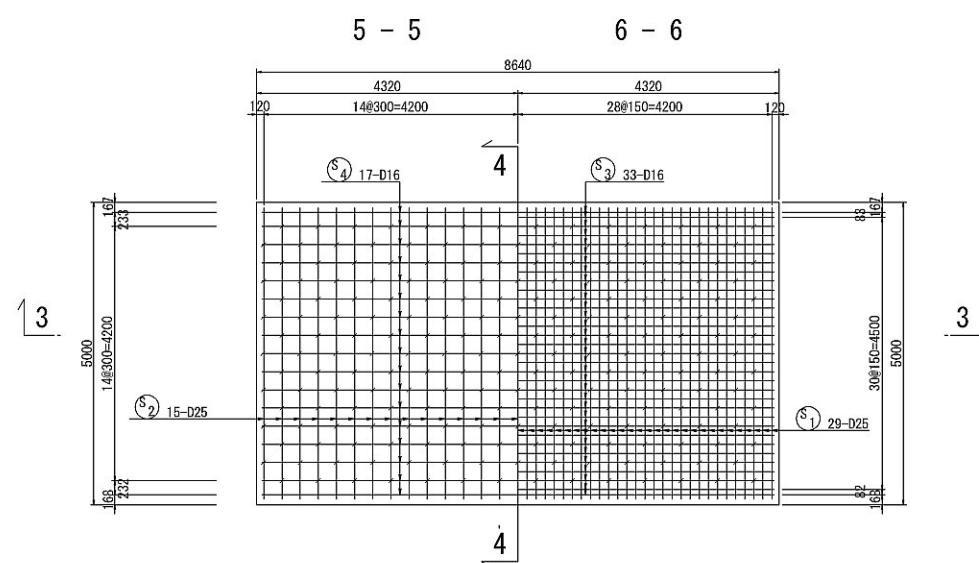
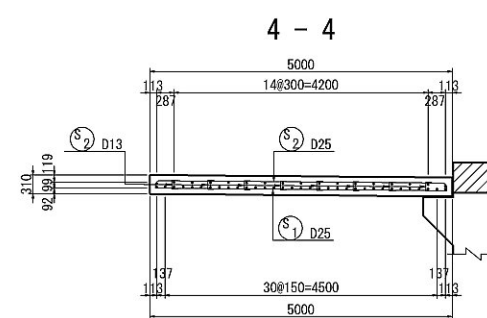
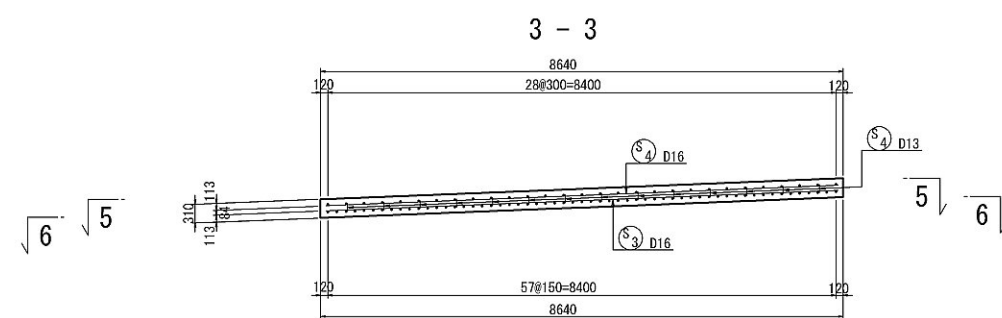
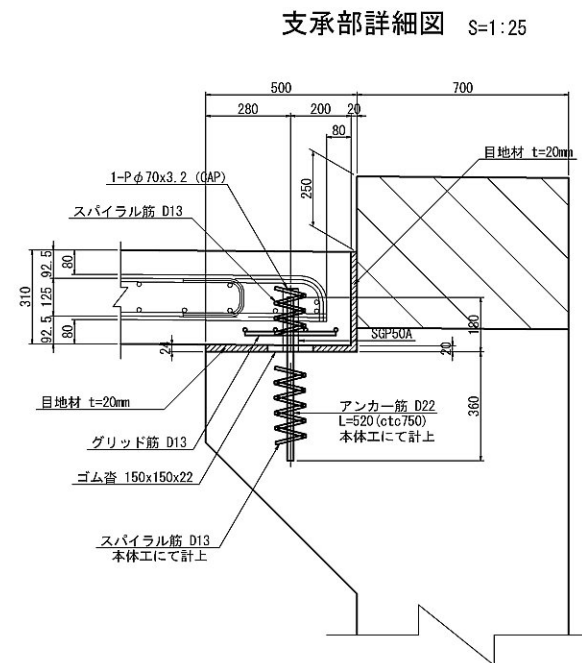
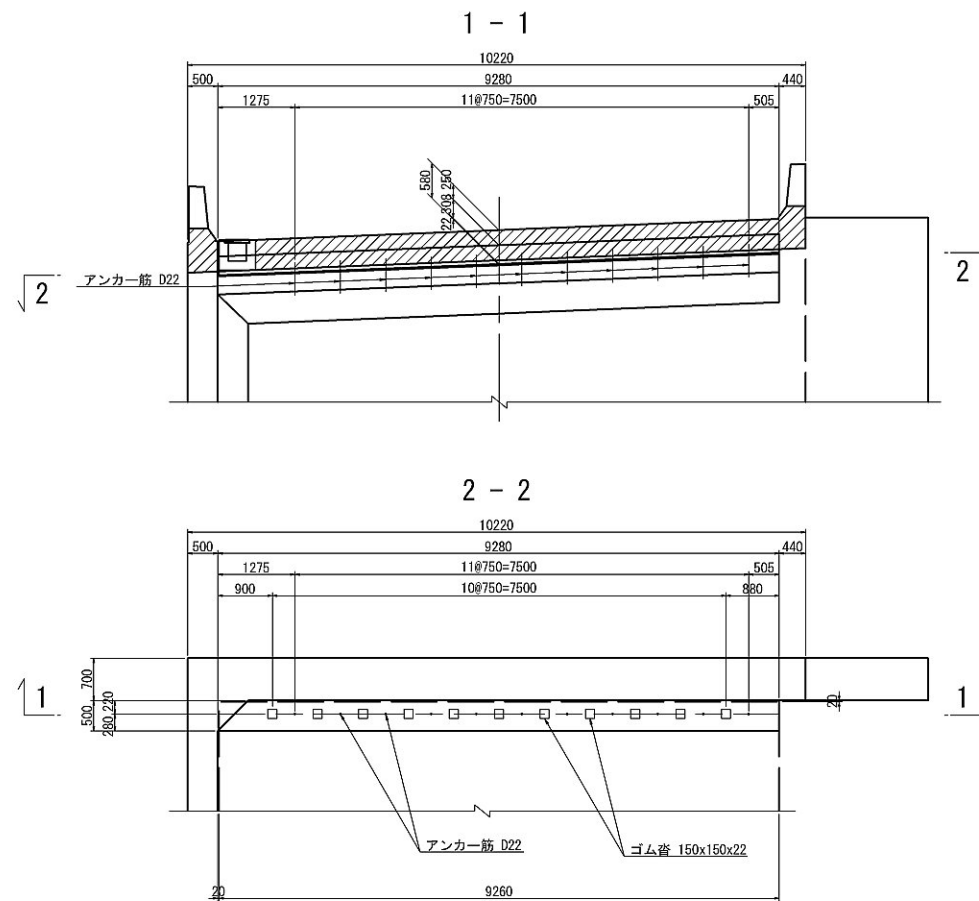


鉄筋質量表

記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
A2橋台 下り線側							
S 7	D29	8470	57	5. 04	42. 69	2433	]
S 8	D19	7910	53	2. 25	17. 80	943	—
S 9	D29	8470	30	5. 04	42. 69	1281	[
S 10	D19	7910	27	2. 25	17. 80	481	—
S 11	D13	960	17	0. 995	0. 96	16	W
S 12	D13	675	350	0. 995	0. 67	235	U
5389							
合 計 D29				3714 Kg			
D19				1424 Kg			
D13				251 Kg			
総質量				5389 Kg			
ガスパイプ							
40φ		250	16個	3. 89	0. 973	16	充填材入り
ゴム支承(200x20mm)							
A = 8. 570x0. 200						= 1. 7 m²	(1枚)
目地材(t=20mm)							
A = (0. 410+0. 300) x8. 570						= 6. 1 m²	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	内野山橋 AD2橋台踏掛版配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

S=1:125



### 鉄筋質量表

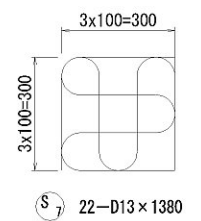
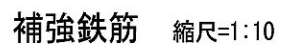
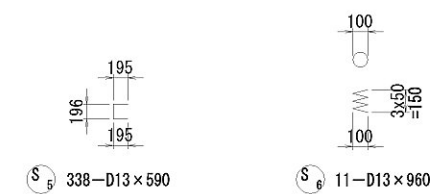
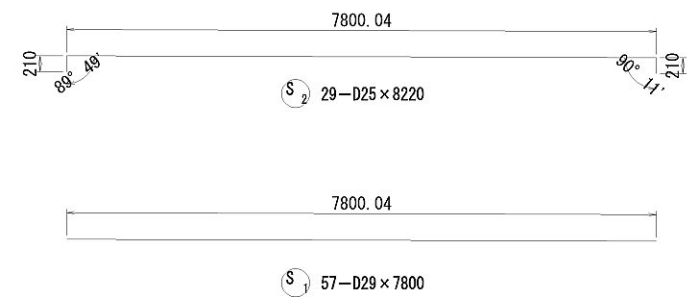
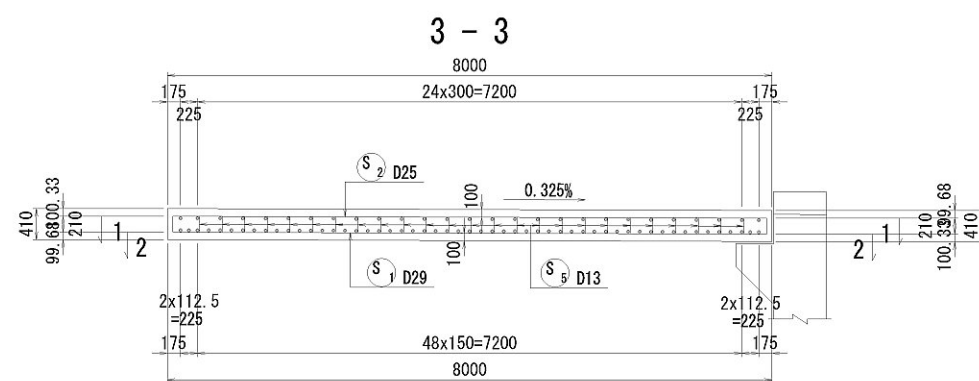
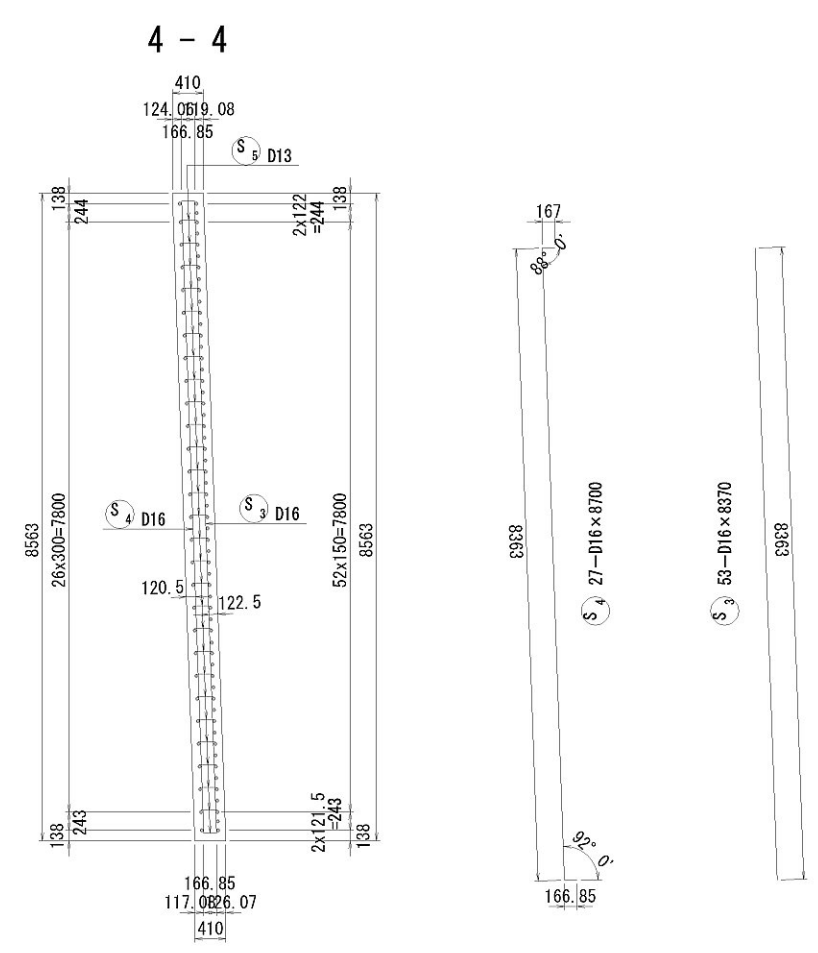
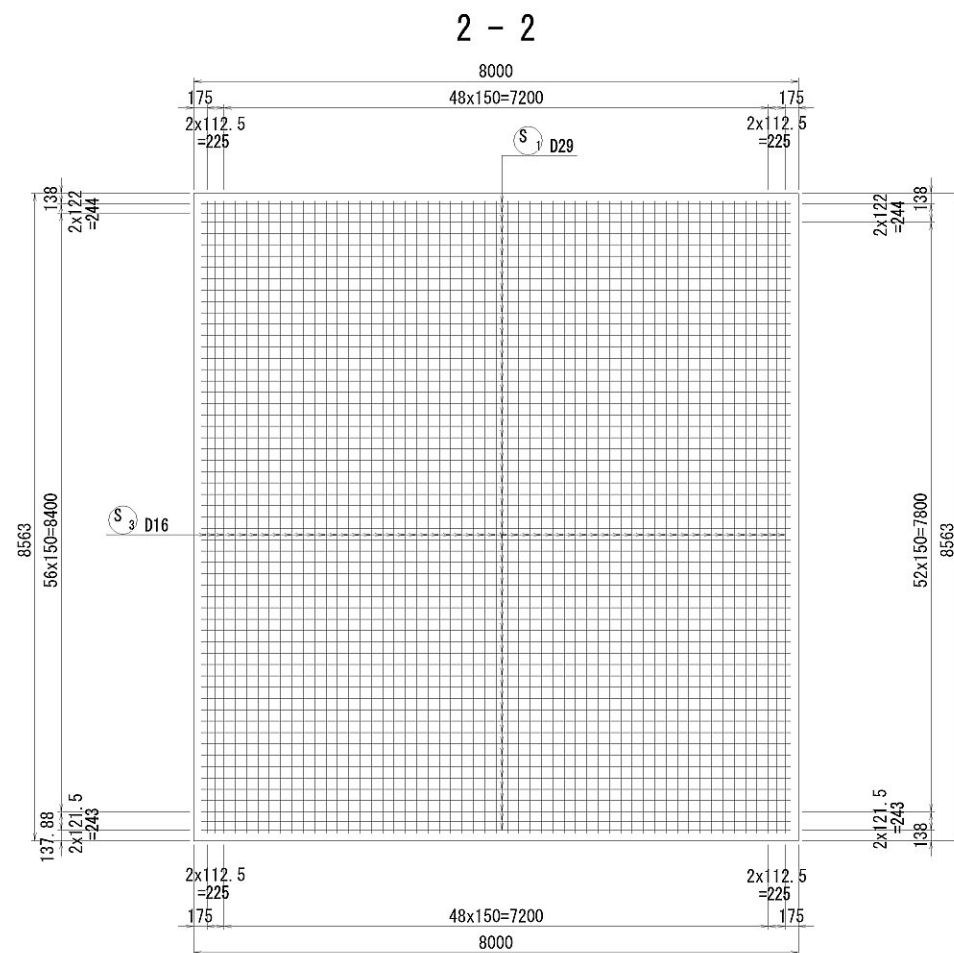
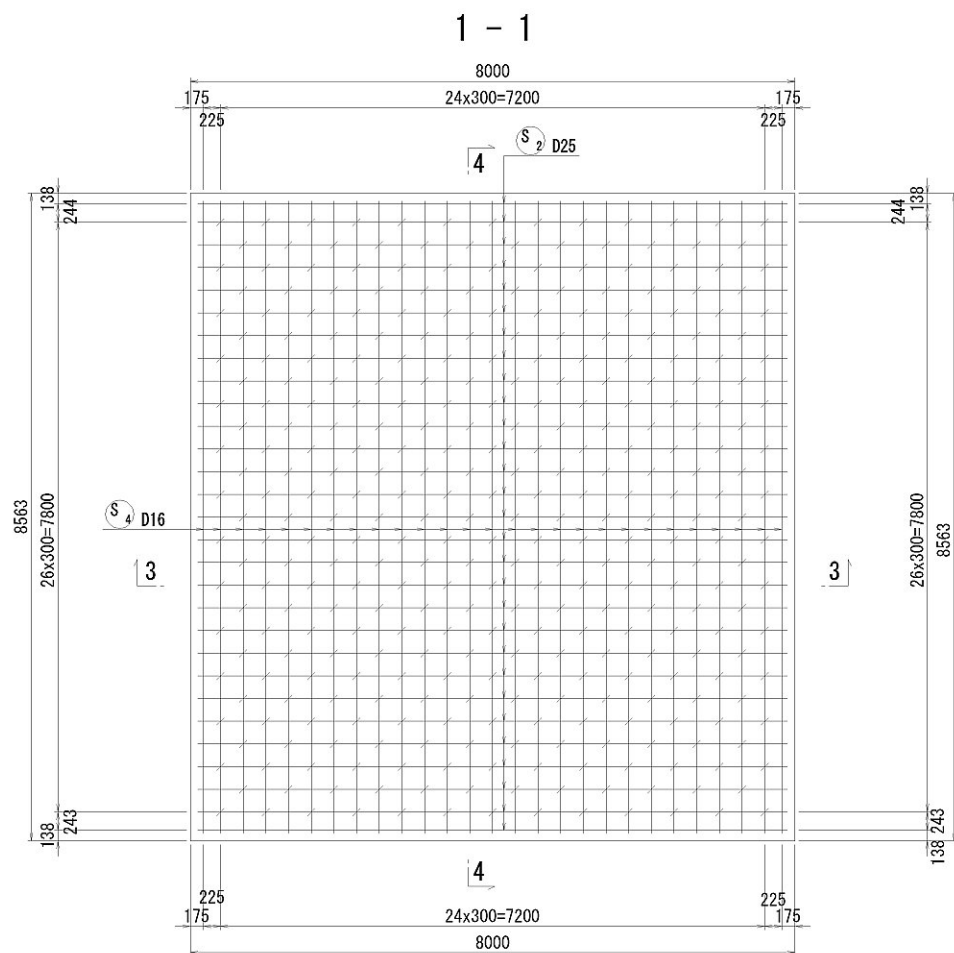
種 別	径	長さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	備 考
S 1	D25	4 820	57	3.98	19.2	1 094	┌
S 2	D25	5 000	29	3.98	19.9	577	├
S 3	D16	8 500	33	1.56	13.3	439	├
S 4	D16	8 500	17	1.56	13.3	226	└
S 5	D13	500	210	0.995	0.50	105	┐
S 6	D13	950	11	0.995	0.95	10	≧
S 7	D13	1 370	24	0.995	1.36	33	┐
						2 484	kg
A		B		C		合計	
D25	1 671	kg	-	kg	-	kg	1 671
D16	665	kg	-	kg	-	kg	665
D13	148	kg	-	kg	-	kg	148
合計	2 481	kg	-	kg	-	kg	2 484
ガス管	SGP50A	210	11個	5.31		12	
キャップ	t=3.2	φ70	11個		0.097	1	
						小計	13
						kg	
ゴム管 150x150x22			11枚				

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	飯沼川高架橋(下り線) AD1橋台段階版配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		



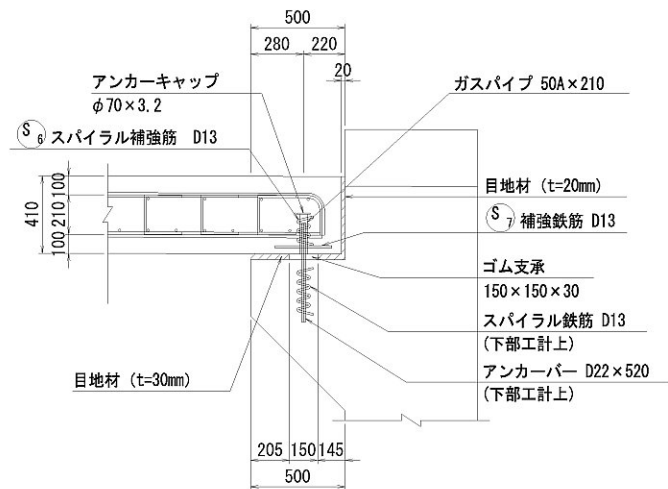
## 鬼怒川高架橋 AD1橋台踏掛版配筋図(1)

縮尺=1:50

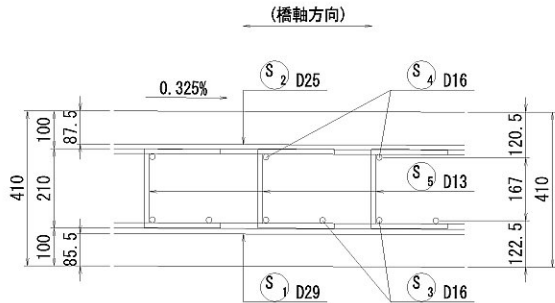


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総線舗装工事		
図面の種類	鬼怒川高架橋 AD1橋台・陸橋配筋図(1)	
縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	信和設計株式会社	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事業務所	

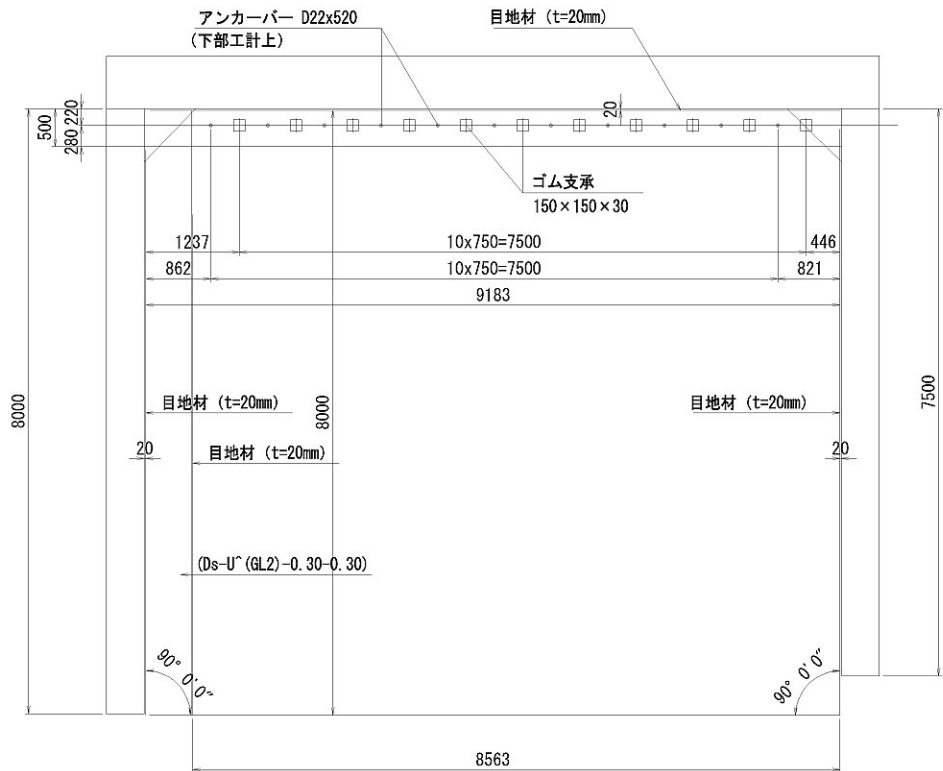
支承部詳細図 縮尺=1:20



かぶり詳細図 縮尺=1:10



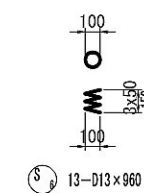
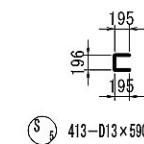
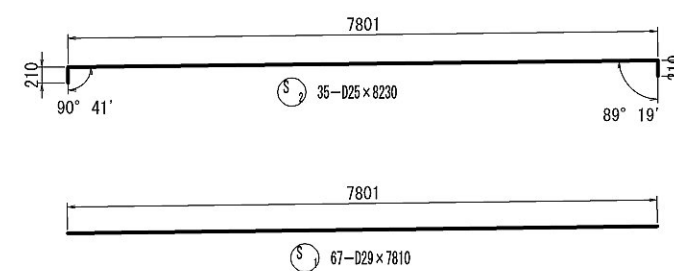
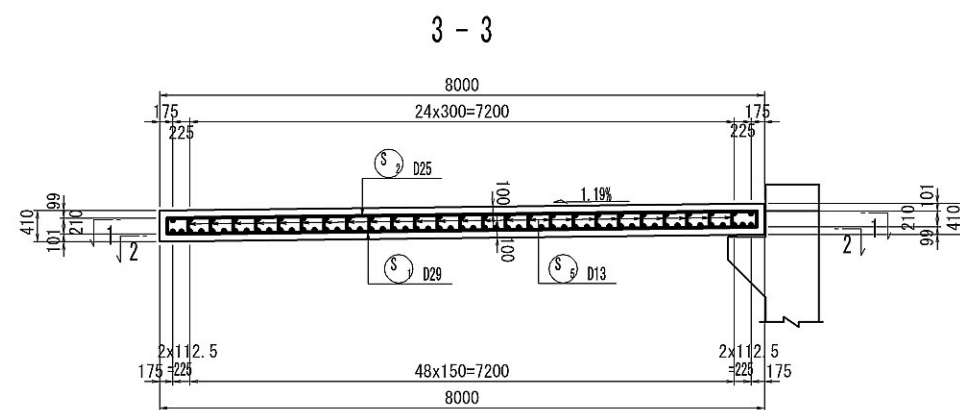
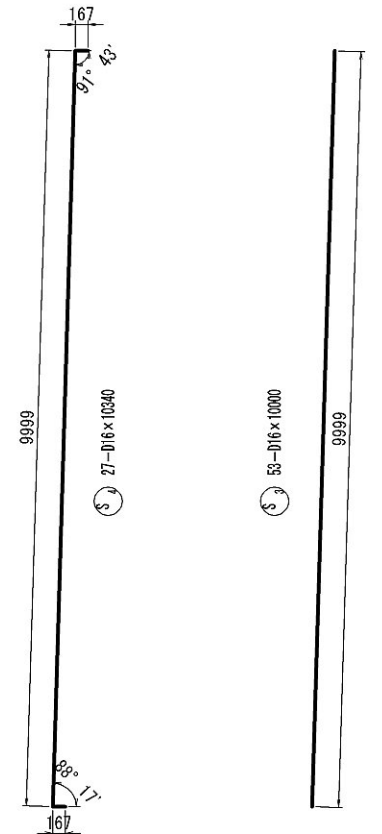
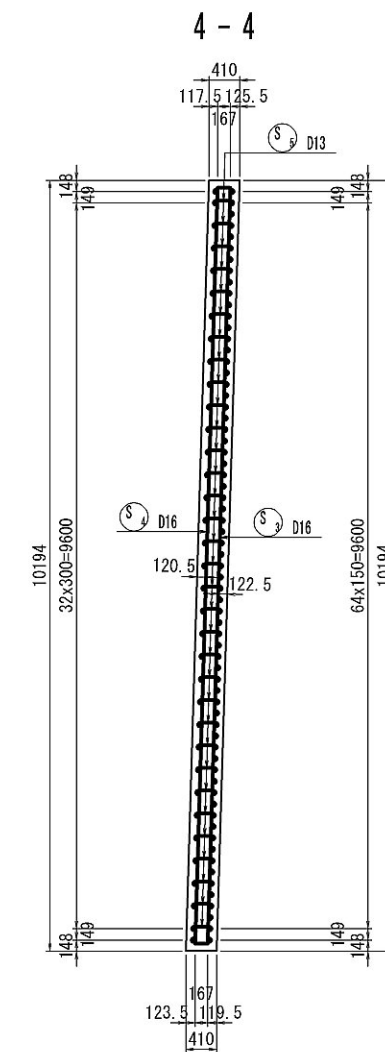
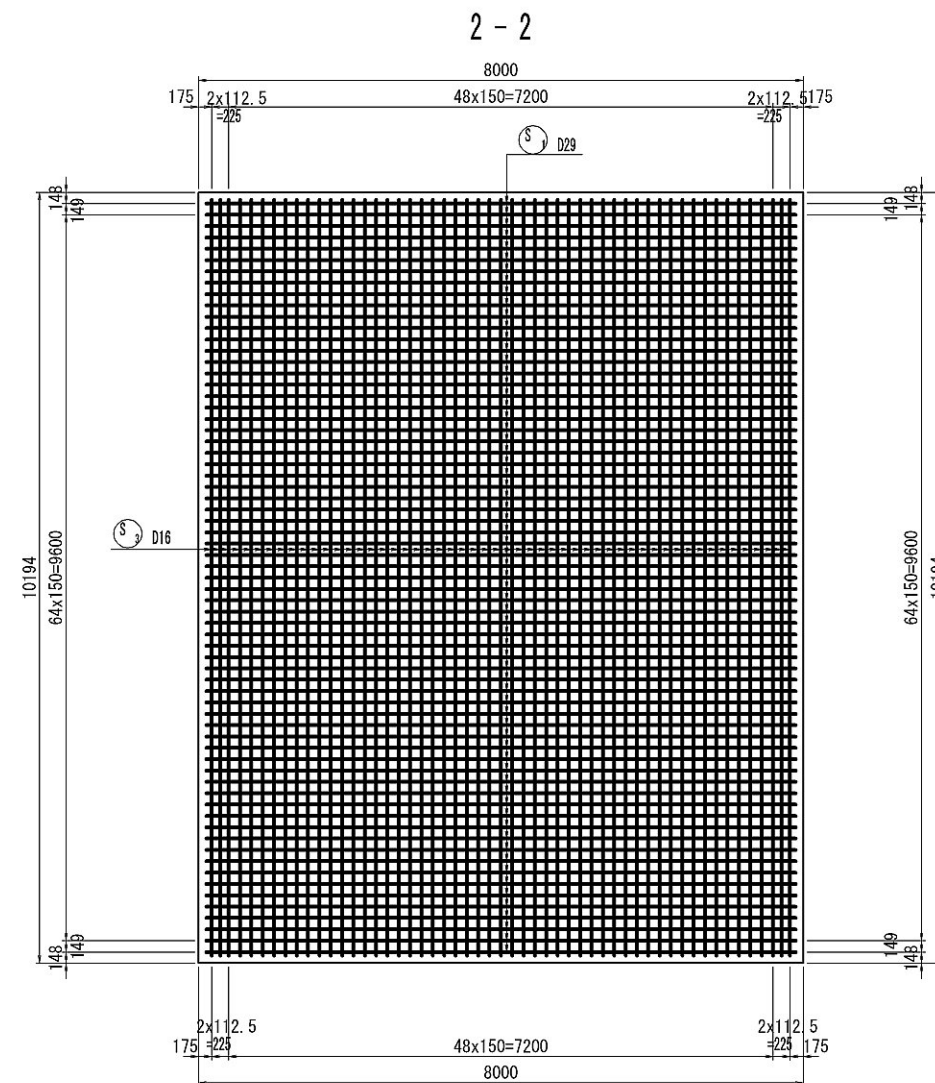
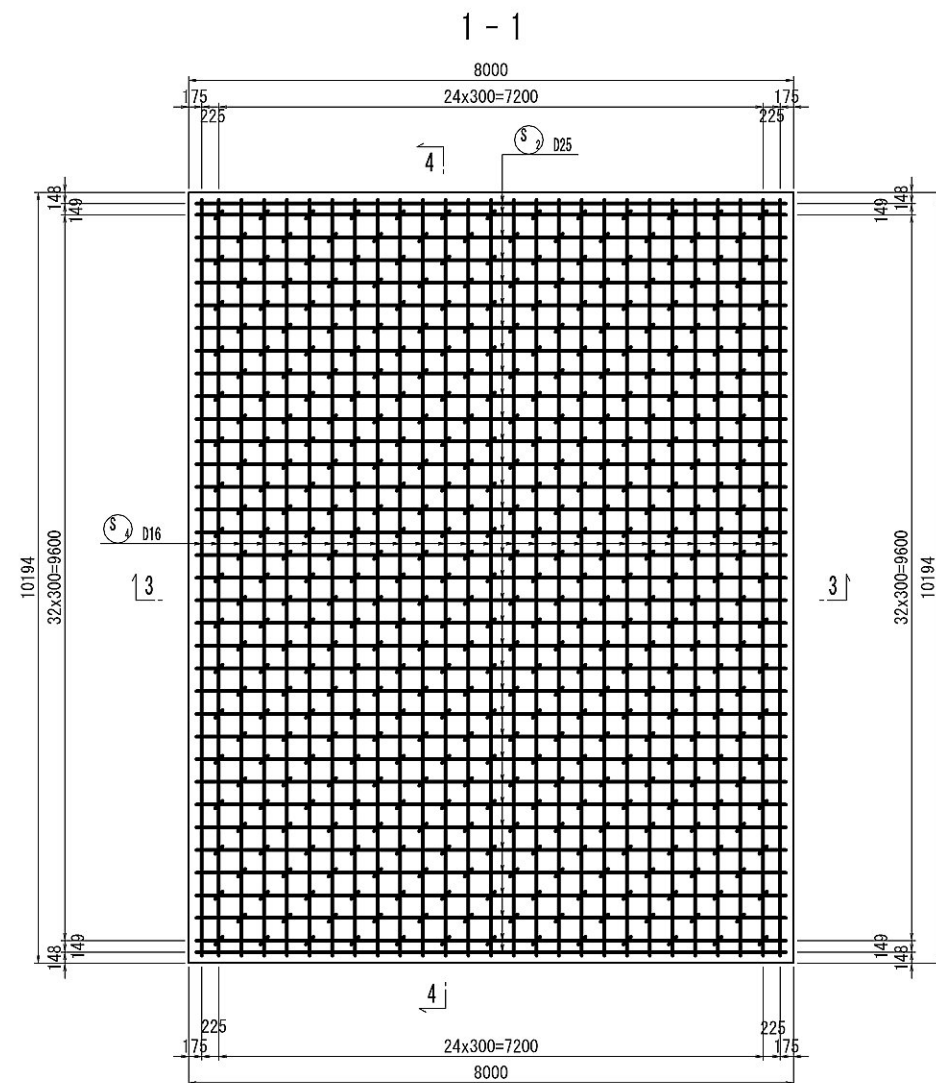
平面図 縮尺=1:50



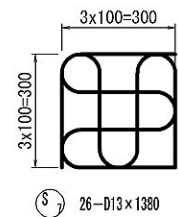
鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S 1	D29	7 800	57	5.04	39.31	2 241	—
S 2	D25	8 220	29	3.98	32.72	949	┌
S 3	D16	8 370	53	1.56	13.06	692	└
S 4	D16	8 700	27	1.56	13.57	366	┌
S 5	D13	590	338	0.995	0.59	199	└
S 6	D13	960	11	0.995	0.96	11	≡
S 7	D13	1 380	22	0.995	1.37	30	≡
小 計						4 488 kg	
D29						2 241 kg	
D25						949 kg	
D16						1 058 kg	
D13						240 kg	
(SD345) 合 計						4 488 kg	
アンカー	φ 70	t=3.2	11個	30.21	0.10	1.10 kg	
ガス管	φ 50	210	11個	5.31	1.12	12.32 kg	
充填材	$\pi / 4 \times (0.050^2 \times 0.210 - 0.022^2 \times 0.160) \times 11$					0.004 m <sup>3</sup>	
支 承	150 × 150 × 30 n=11枚					0.25 m <sup>2</sup>	
目地	t=30 (受台部)					4.03 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (パラベット部)					3.51 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (ウィング部)					9.63 m <sup>2</sup>	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	鬼怒川高架橋 AD1橋台踏掛版配筋図(2)		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

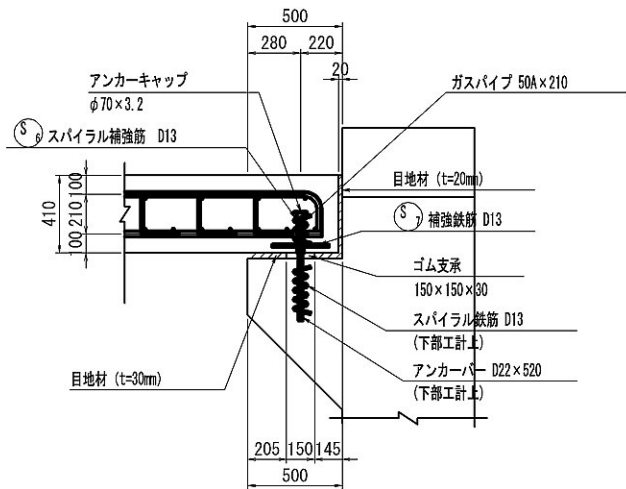


補強鉄筋 縮尺=1:10

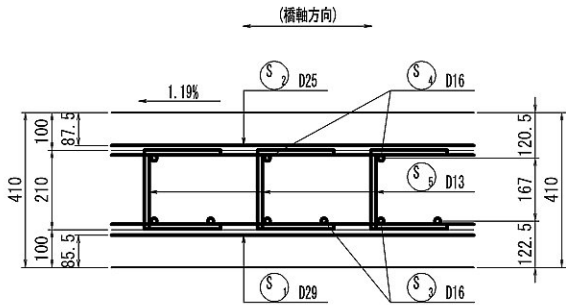


工事名	首都圏中央連絡自動車道 板東常総橋梁工事		
図面名	大生郷新田橋 AD1橋台踏掛版配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大日本コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

支承部詳細図 縮尺=1:20



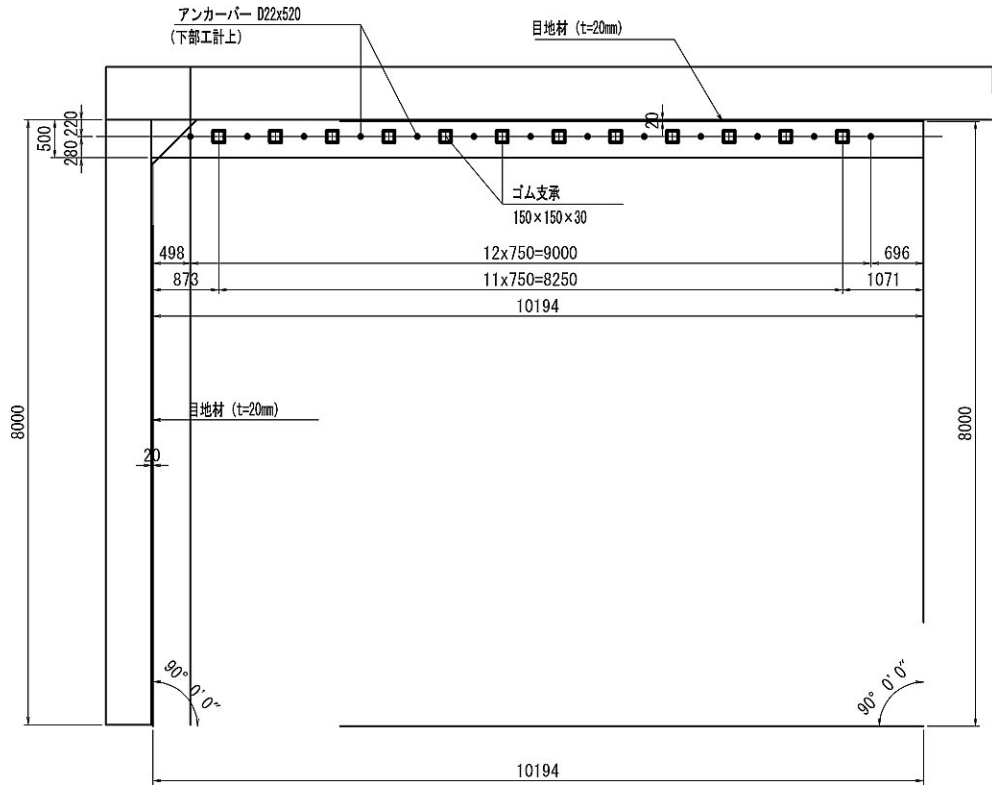
かぶり詳細図 縮尺=1:10



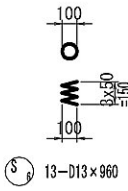
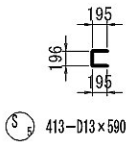
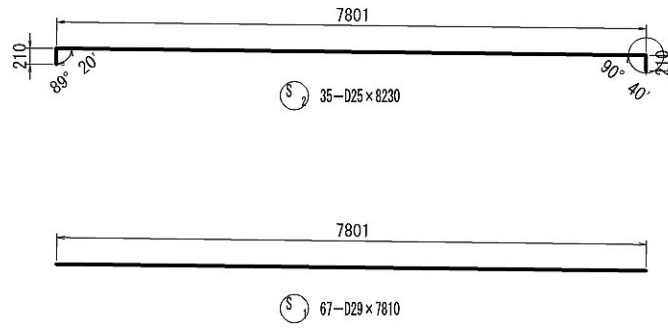
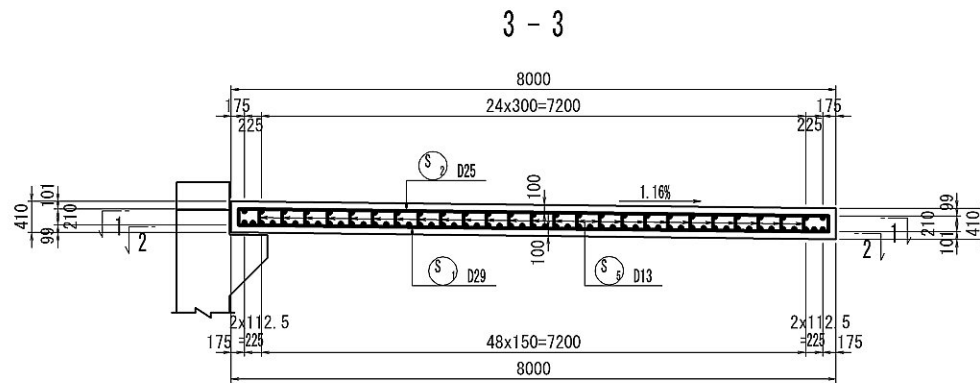
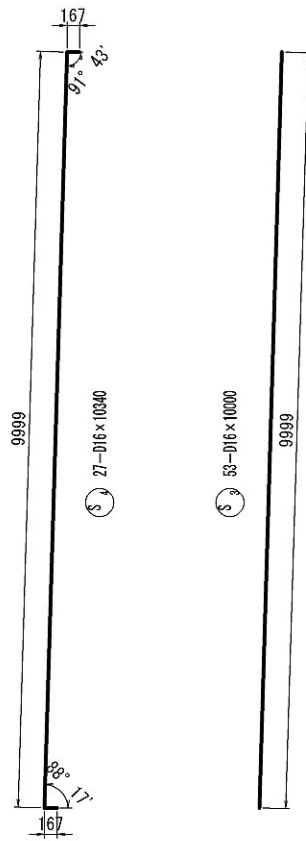
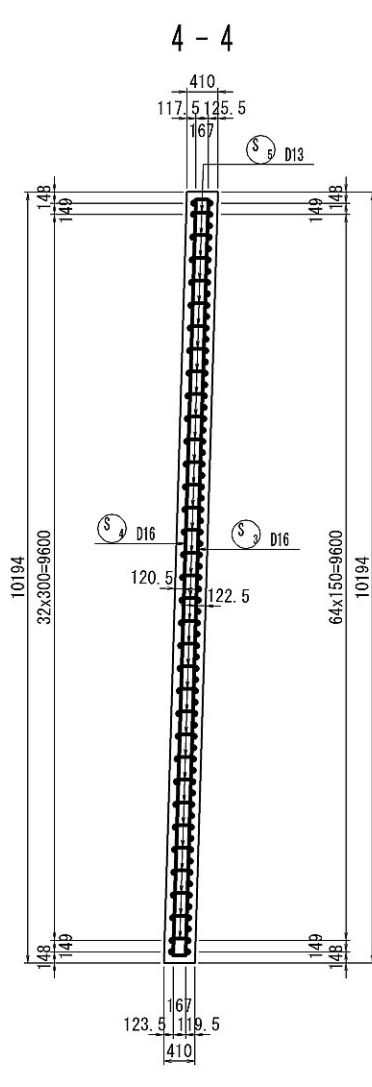
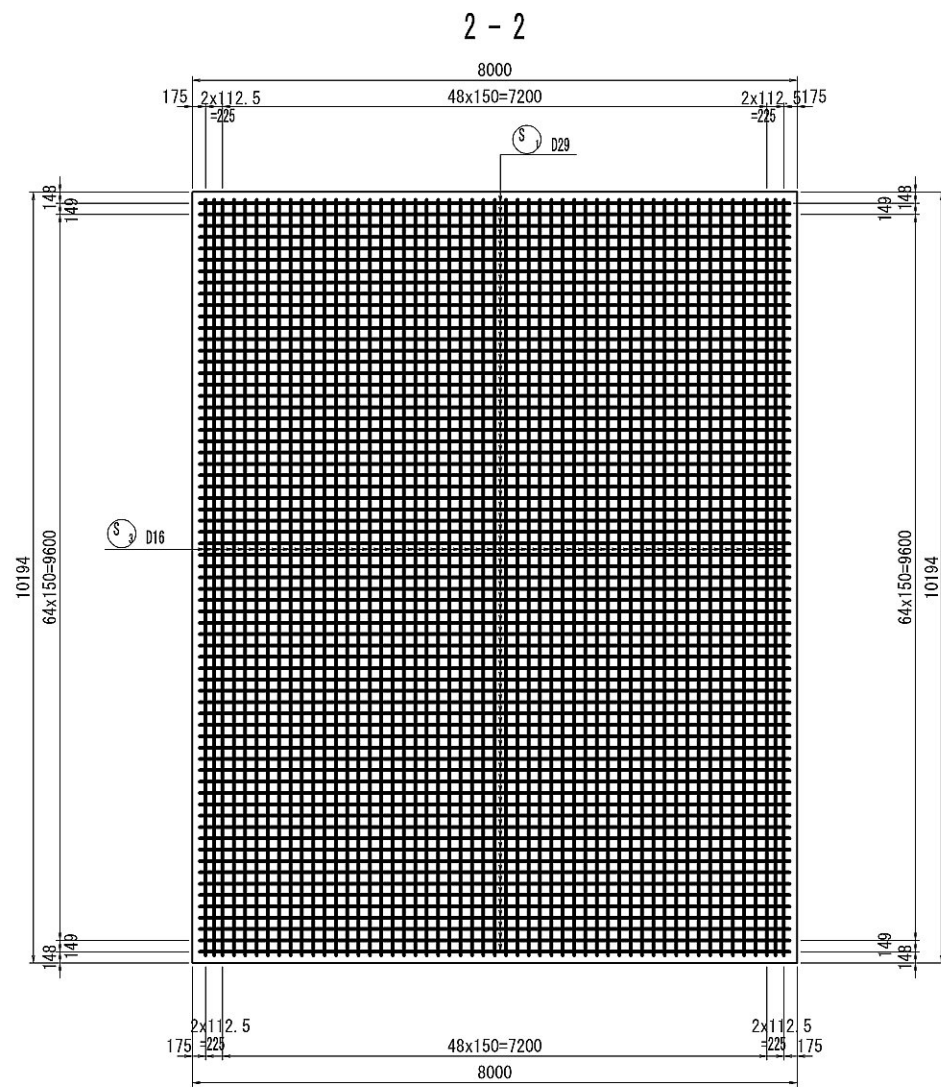
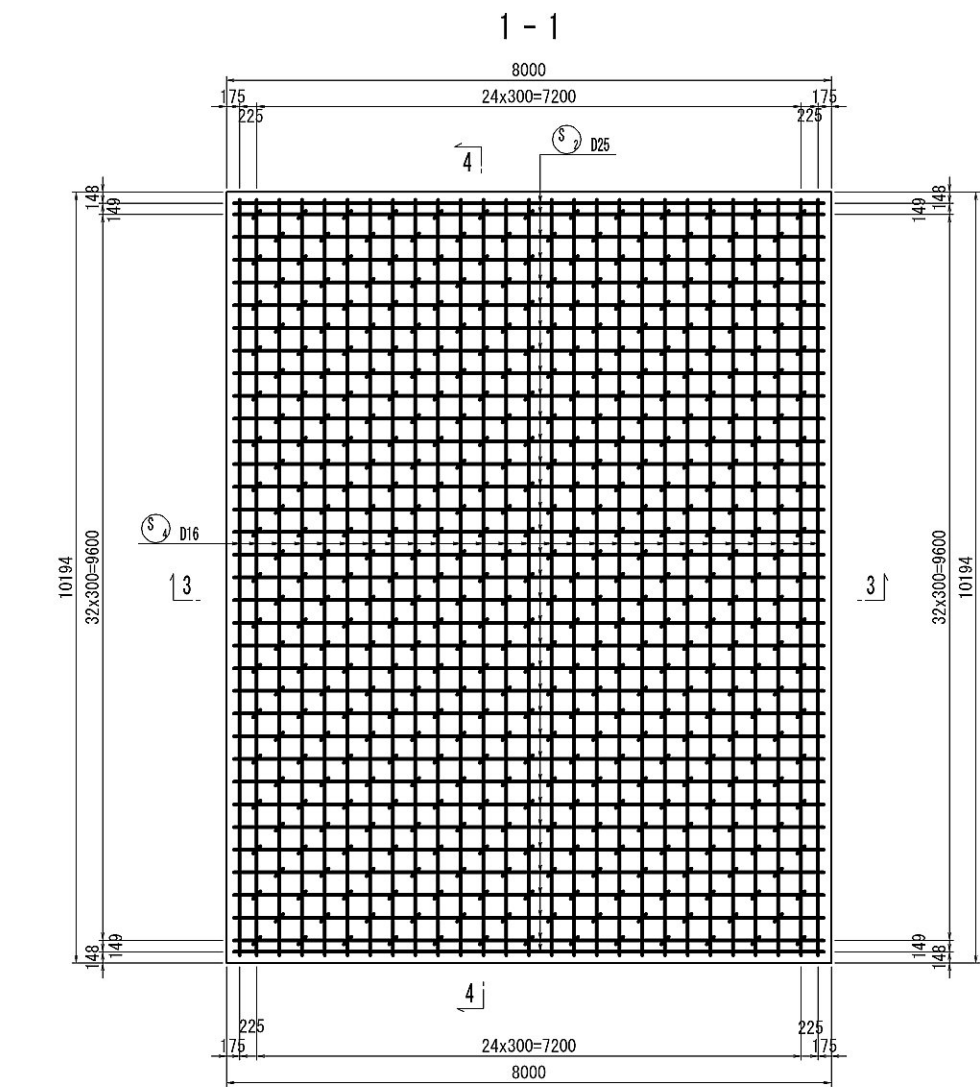
鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S 1	D29	7 810	67	5.04	39.36	2 637	――
S 2	D25	8 230	35	3.98	32.76	1 147	┌┐
S 3	D16	10 000	53	1.56	15.60	827	┌┐
S 4	D16	10 340	27	1.56	16.13	436	┌┐
S 5	D13	590	413	0.995	0.59	244	┌┐
S 6	D13	960	13	0.995	0.96	12	≡
S 7	D13	1 380	26	0.995	1.37	36	┌┐
小 計						5 339 kg	
D29						2 637 kg	
D25						1 147 kg	
D16						1 263 kg	
D13						292 kg	
(S0345) 合 計						5 339 kg	
アンカー	φ70	t=3.2	13個	30.21	0.10	1.30 kg	
ガス管	φ50	210	13個	5.31	1.12	14.66 kg	
充填材	$\pi/4 \times (0.050^2 \times 0.210 - 0.022^2 \times 0.160) \times 13$					0.005 kg	
支 承	150×150×30 n=12枚					0.27 m <sup>2</sup>	
目地	t=30 (受台部)					4.83 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (パラペット部)					4.18 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (ウィング部)					3.28 m <sup>2</sup>	

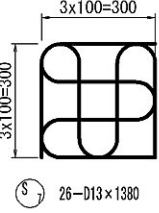
平面図



工事名	首都圏中央連絡自動車道 板東常総線橋工事 大生郷新田橋 AD1橋台踏掛版配筋図(2)		
図面名	図示	図面番号	/
設計会社名	大日本コンサルタント株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事業者名	つくば工 事 務 所		

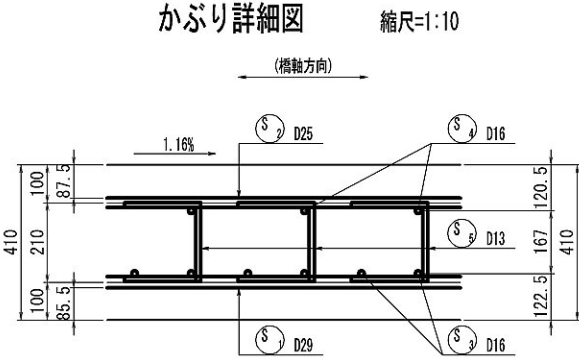
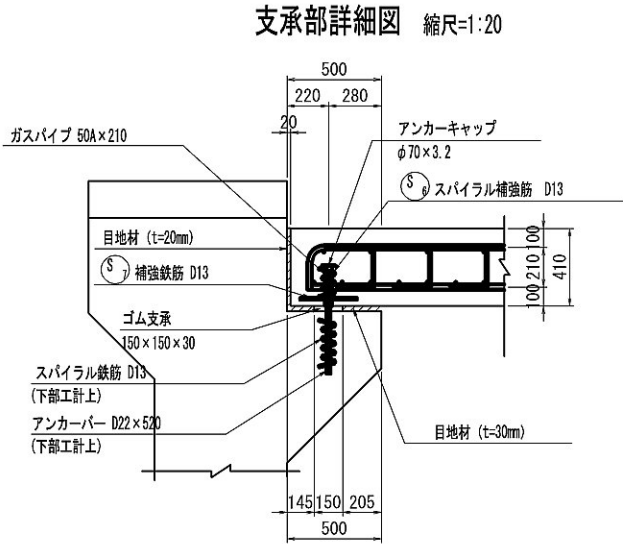


補強鉄筋 縮尺=1:10



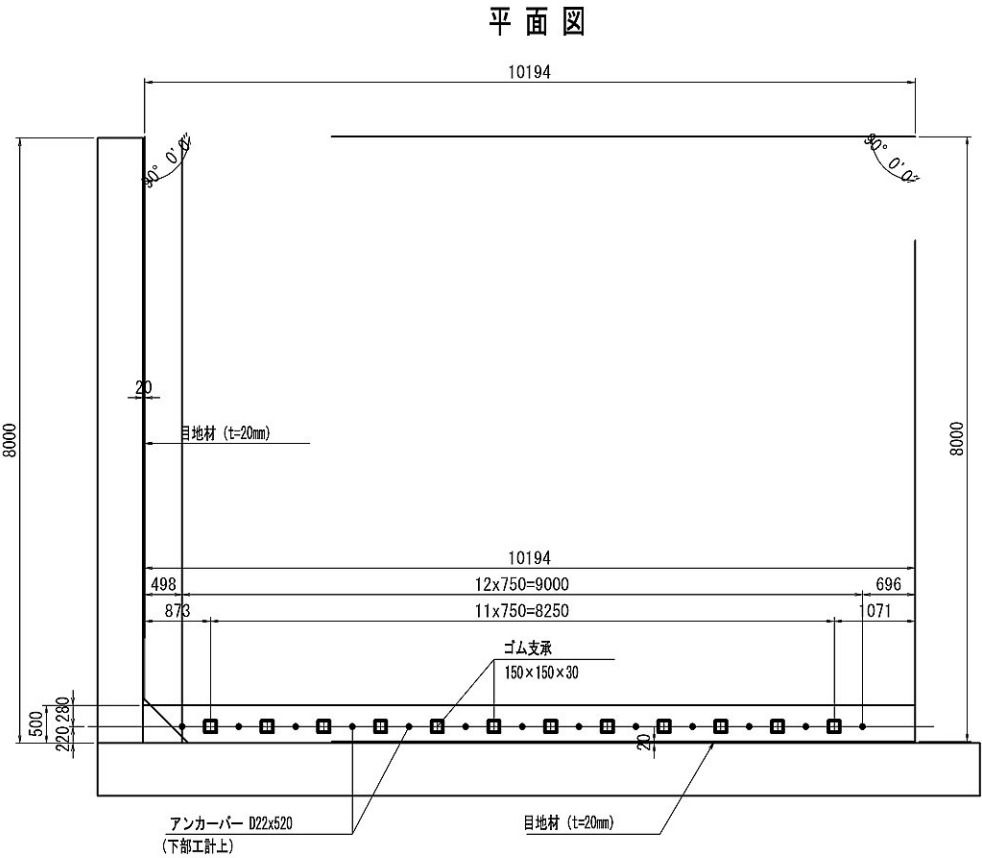
工事名	首都圏中央連絡自動車道 坂東常総補修工事		
図面名	大生郷新田橋 AD2橋台踏掛版配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	大日本コンサルタント株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事業者名	つくば工務事務所		





鉄筋表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S 1	D29	7 810	67	5.04	39.36	2 637	—
S 2	D25	8 230	35	3.98	32.76	1 147	┌┐
S 3	D16	10 000	53	1.56	15.60	827	
S 4	D16	10 340	27	1.56	16.13	436	└┘
S 5	D13	590	413	0.995	0.59	244	└┘
S 6	D13	960	13	0.995	0.96	12	≡
S 7	D13	1 380	26	0.995	1.37	36	└┘
小 計						5 339 kg	
D29						2 637 kg	
D25						1 147 kg	
D16						1 263 kg	
D13						292 kg	
(SD345) 合 計						5 339 kg	
アンカー	φ70	t=3.2	13個	30.21	0.10	1.30 kg	
ガス管	φ50	210	13個	5.31	1.12	14.56 kg	
充填材	$\pi/4 \times (0.050^2 \times 0.210 - 0.022^2 \times 0.160) \times 13$					0.005 m <sup>3</sup>	
支 承	150×150×30 n=12枚					0.27 m <sup>2</sup>	
目地	t=30 (受合部)					4.83 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (パラベット部)					4.18 m <sup>2</sup>	
"	t=20 (ウイング部)					3.28 m <sup>2</sup>	



工事名	首都圏中央連絡自動車道 板東常総連絡工事 大生郷新田橋 AD2橋台踏掛版配筋図(その2)		
図面名	図示	図面番号	/
縮尺			
設計会社名	大日本コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事業者名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

# 谷田川地区

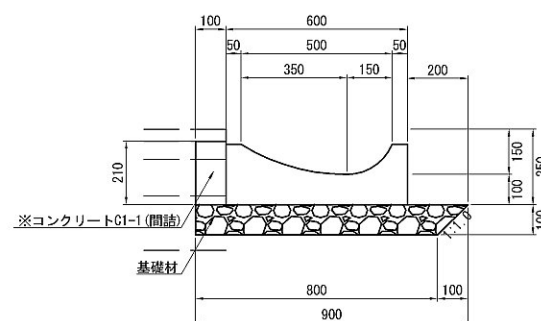
令和6年8月

# 目次

1.	用排水工詳細図・	1	～	6
2.	防護柵設置詳細図・			7
3.	分岐端緩衝装置詳細図・			8
4.	中央分離帯開口部詳細図・			9
5.	床版防水工・止水目地工詳細図・			10
6.	中央分離帯コンクリートシール工箱抜き詳細図・			11
7.	視線誘導標詳細図・			12
8.	距離標詳細図・			13
9.	段差抑制工詳細図・			14
10.	縁石工詳細図・			15
11.	安全対策工詳細図・	16	～	18
12.	路面標示工詳細図・	19	～	22
13.	逆走防止対策詳細図・			23
14.	非常駐車帯締切部詳細図・			24
15.	ノーズ詳細図・			25
16.	非常電話通路工詳細図・			26
17.	クラック抑制工詳細図・			27
18.	舗装端部詳細図・	28	～	30
19.	踏掛版工詳細図・	31	～	35

用排水工詳細図(1)

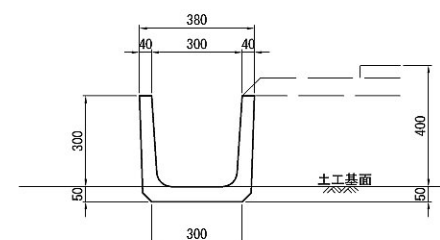
Ds-RG (P) -0.50-0.10 (F2) 縮尺 1:25



### 材料表

材 料 表				100mm	
種 別	項 目	プレキャスト ロールドガッター L=2.00m	※コンクリート C1-1 (間詰)	基礎材	摘 要
	個	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	Ds-RG (P)-0.50-0.10 (F2)	5.00	0.21	0.85	

Ds-PuL-0.30-0.30 縮尺 1:25

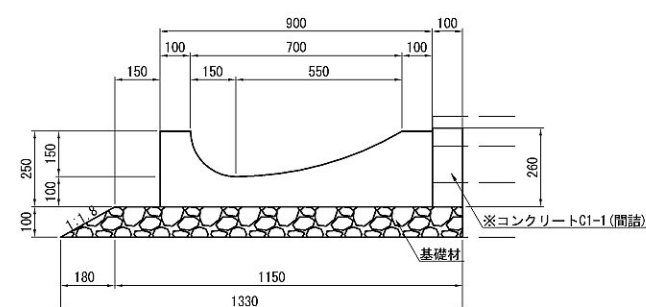


### 材料表

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.30	
残 土		m <sup>3</sup>	0.17	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.13	

上記以外の材料については用排水構造物標準設計図集による

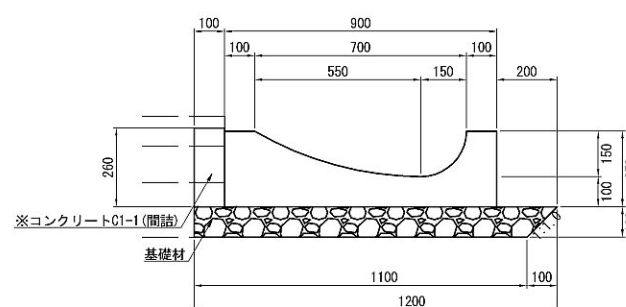
Ds-RG(P)-0.70-0.15(F1) 縮尺 1:25



### 材料表

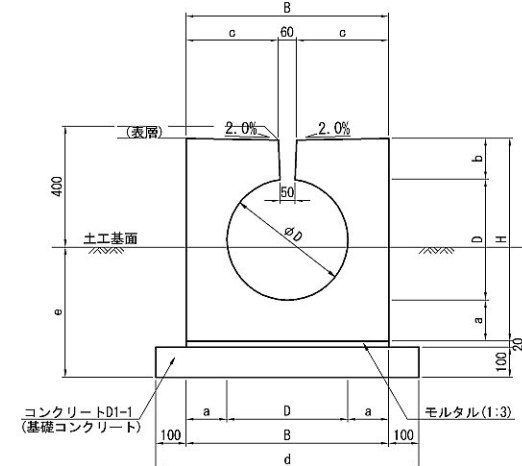
種 別	項 目	※コンクリート	基礎材	摘 要
	プレキャスト ロードガッター L=2.00m	G1-I (間詰)		
	個	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
Ds-RG(P)-0.70-0.15(F1)	5.00	0.26	1.24	

Ds-RG(P)-0.70-0.15(F2) 縮尺 1:25



### 材料表

種 別	項 目	※コンクリート	基礎材	摘 要
	プレキャスト ロードガッター L=2.00m	G1-1 (間詰)		
	個	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
Ds-RG (P)-0. 70-0. 15 (F2)	5. 00	0. 26	1. 15	

Ds-PSt- $\phi$ D(A) 縮尺 1:25

### 寸法表

[illegible]

### 材料表

材 料 表			10m当り		
項 目	規格・寸法	単位	数 量		摘 要
			Ds-Pst-φ0.35(A)		
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	2.52		
残 土		m <sup>3</sup>	1.72		
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.80		
7'以内1円形水路	φ350×1995	m	10.00		T-25 5本/10m, 694kg/1本
		m			
基礎コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	0.71		
型 枠	D	m <sup>2</sup>	1.80		
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.10		

注記

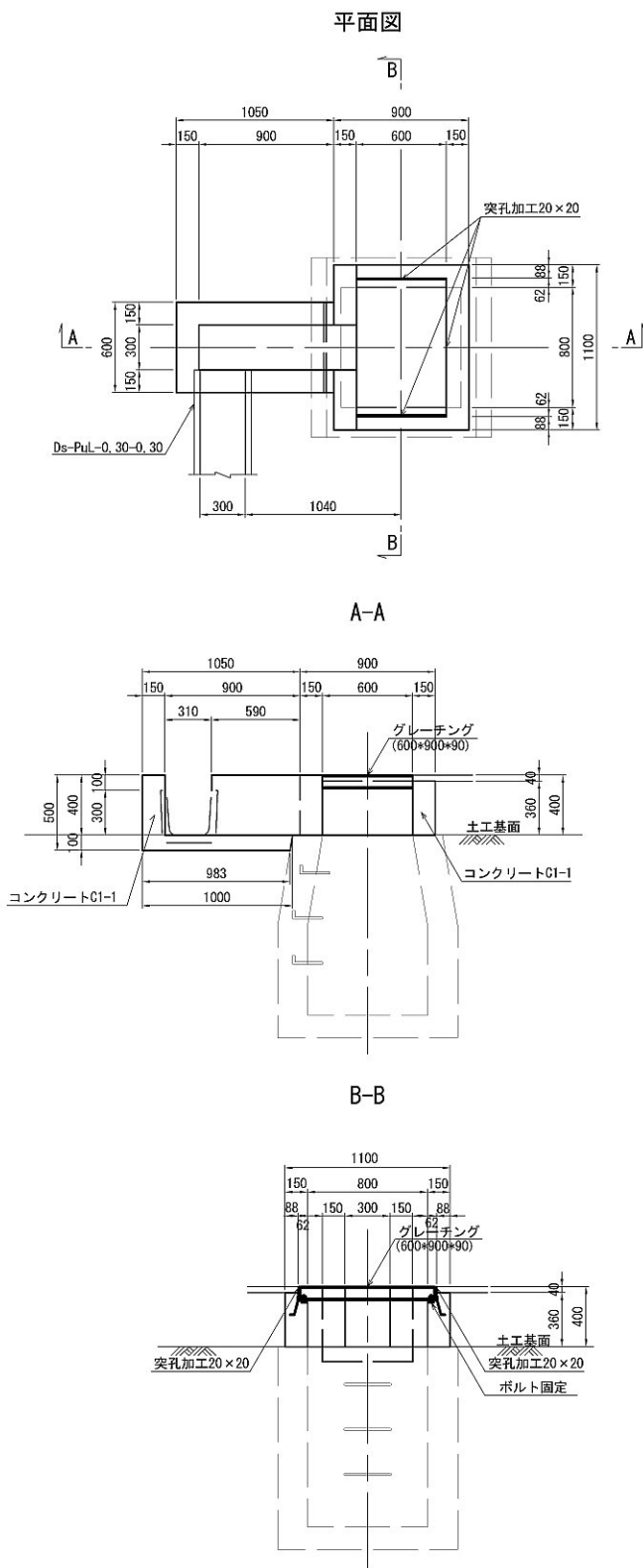
2. ボルトは下記の条件を満足すること。
- (a) 材質 JIS H1186の2種SS400  
またはそれと同等以上のもの。
  - (b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZ179)

	首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事		
図面の種類	用排水工詳細図(1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和股計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

※率計上工事に関する事項

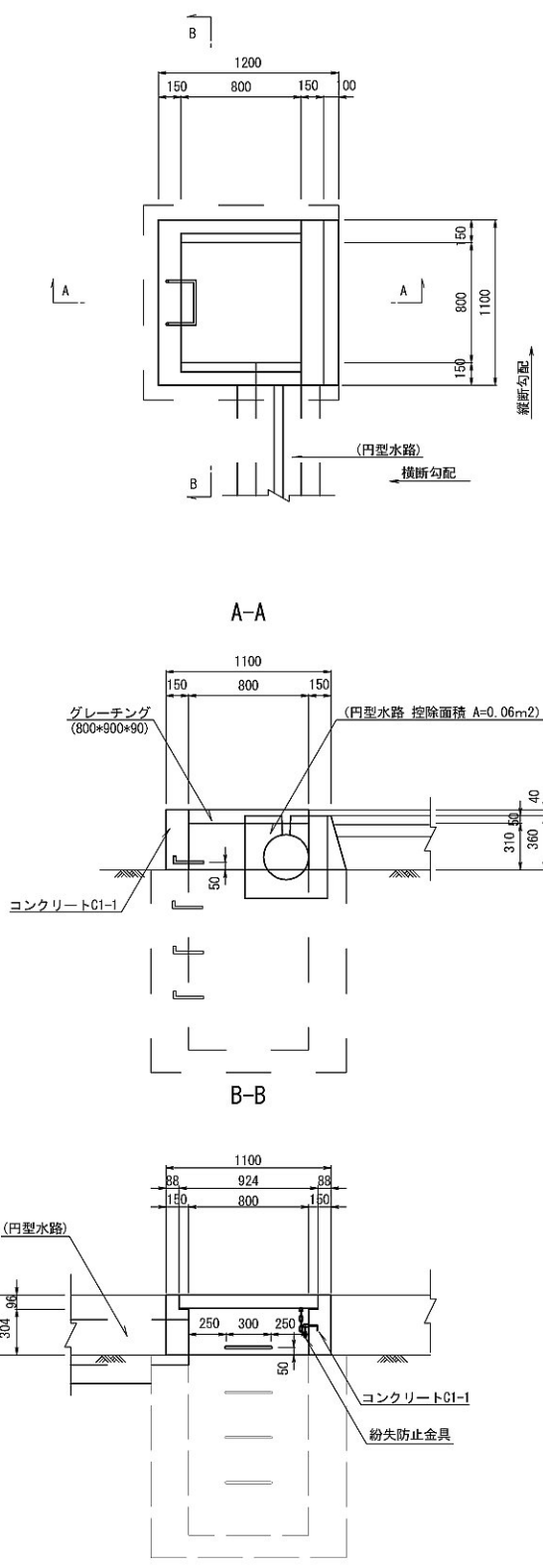
用排水工詳細図(2)

Dc^S-PuL 縮尺 1:50



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.10	
残土		m <sup>3</sup>	0.06	
埋戻し		m <sup>3</sup>	0.04	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.35	
型枠	D	m <sup>2</sup>	4.32	
グレーチング	600*900*90	枚	1	T-25

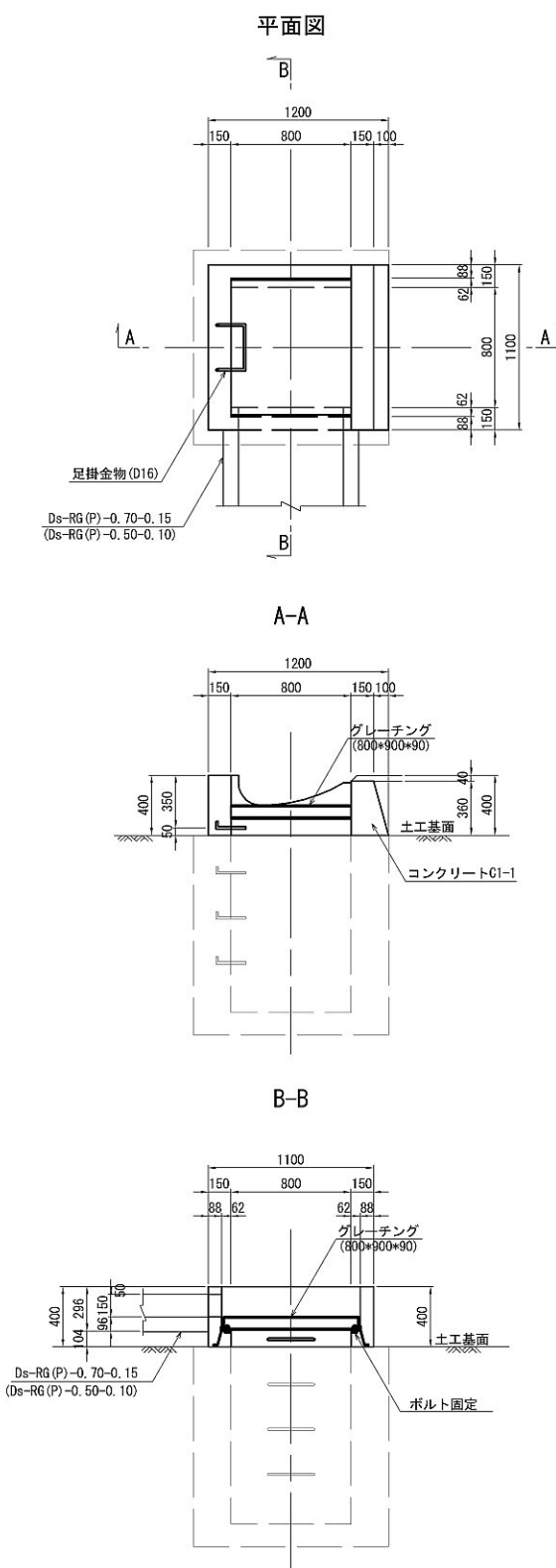
Dc^M-St 縮尺 1:50  
平面図



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.20	
型枠	D	m <sup>2</sup>	2.30	
鉄筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	800*900*90	枚	1	T-25
導水管	らせん巻形状φ18	m	0.90	※リフト樹脂製 (SPW)

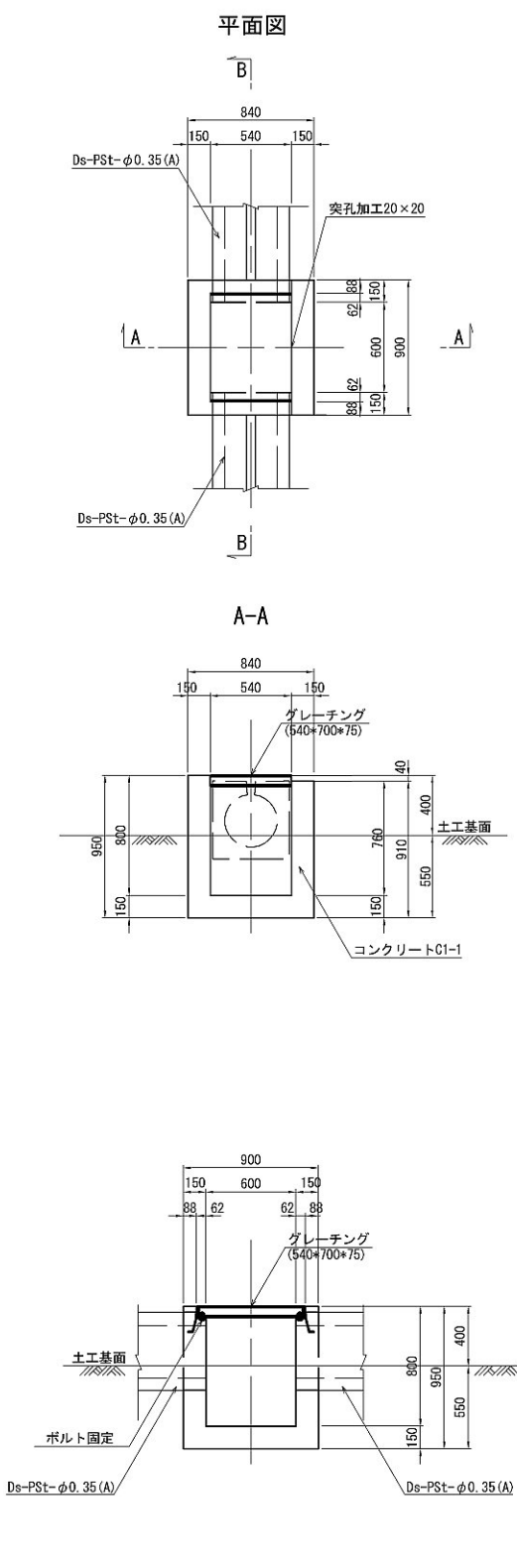
( ) : 円形水路 控除面積を表す

Dc^M-RGM 縮尺 1:50



材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.20	
型枠	D	m <sup>2</sup>	2.86	
鉄筋	A	kg	1.25	足掛金物
グレーチング	800*900*90	枚	1	T-25

Dc^St (Sw) φ0.35 (A) 縮尺 1:50



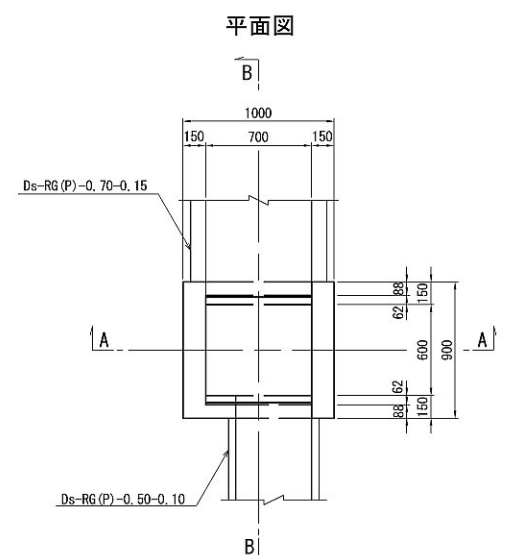
材料表 1箇所当り				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.86	
残土		m <sup>3</sup>	0.43	
埋戻し		m <sup>3</sup>	0.44	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.37	
型枠	D	m <sup>2</sup>	4.01	
グレーチング	540*700*75	枚	1	T-25

- 注記
- 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)
  - ボルトは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

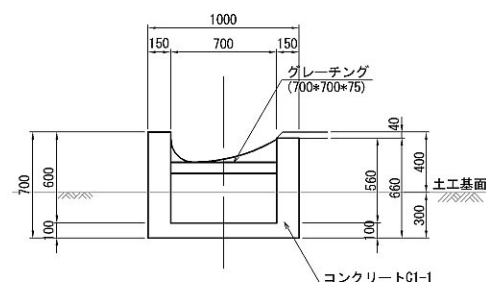
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

# 用排水工詳細図(3)

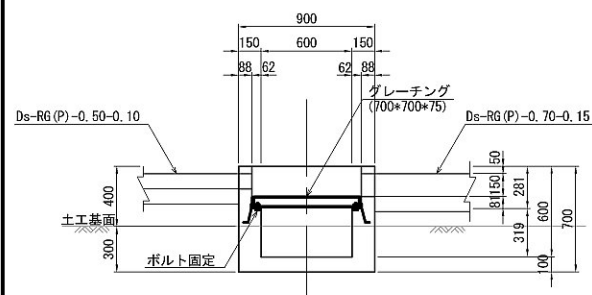
Dc<sup>^</sup>-RG(Sw) 縮尺 1:50



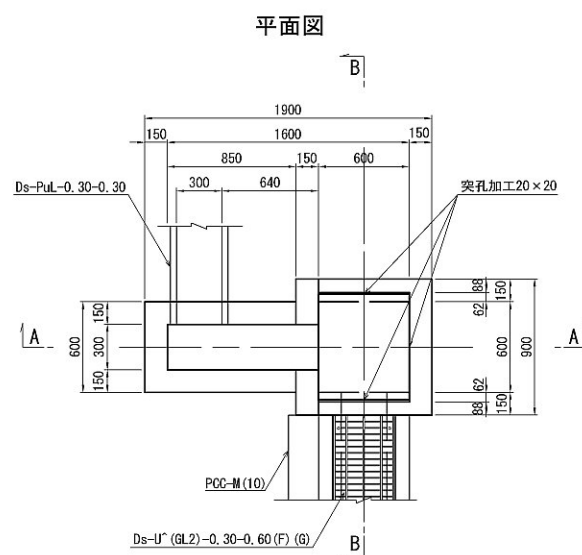
A-A



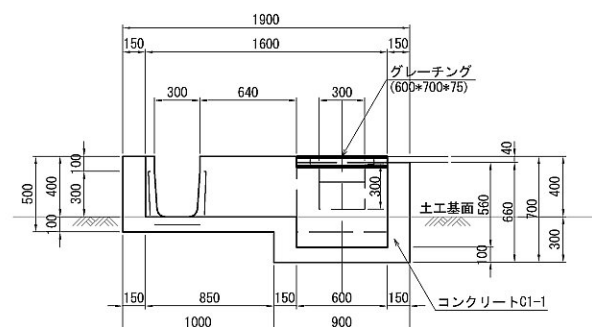
B-B



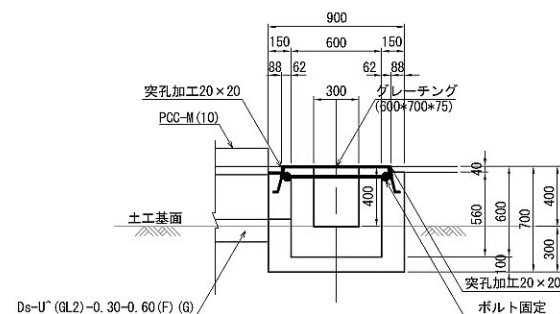
Dc<sup>^</sup>-S-PuLU 縮尺 1:50



A-A

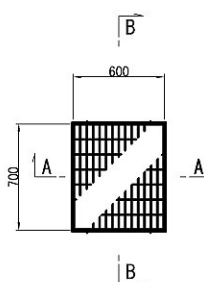


B-B

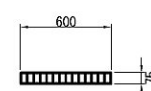


グレーチング  
(600\*700\*75)

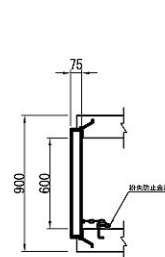
平面図



A-A

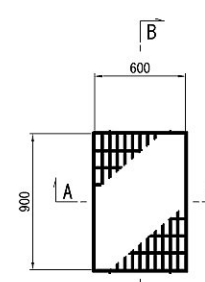


B-B

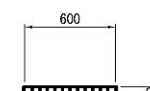


グレーチング  
(600\*900\*90) 縮尺 1:50

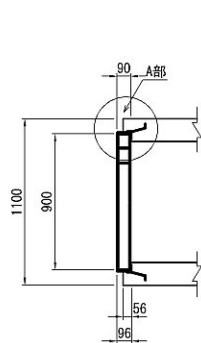
平面図



A-A

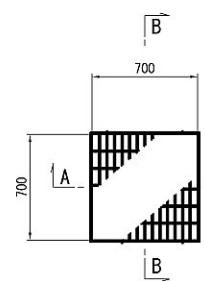


B-B

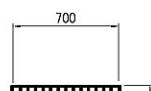


グレーチング  
(700\*700\*75) 縮尺 1:50

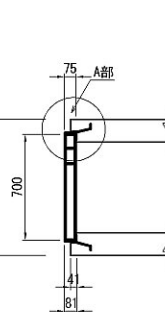
平面図



A-A

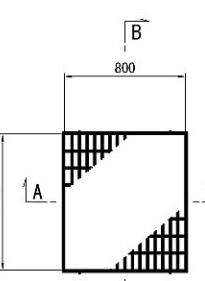


B-B

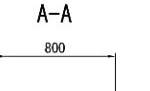


グレーチング  
(800\*900\*90) 縮尺 1:50

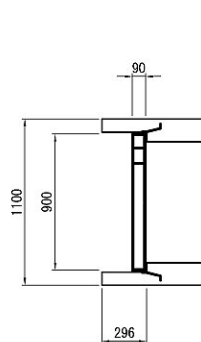
平面図



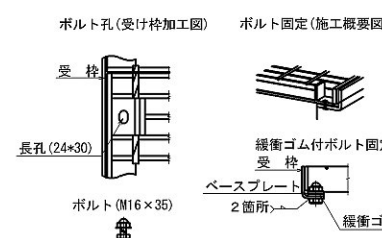
A-A



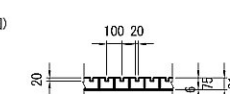
B-B



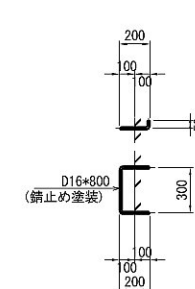
ボルト固定図



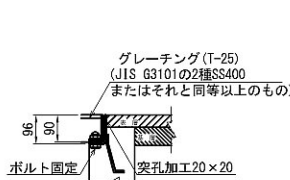
突孔加工図 縮尺 1:50



足掛金物詳細 縮尺 1:50



A部詳細 縮尺 1:25



材料表

1箇所当り

項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.50	
残土		m <sup>3</sup>	0.27	
埋戻し		m <sup>3</sup>	0.23	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.33	
型枠	D	m <sup>2</sup>	3.88	
グレーチング	700*700*75	枚	1	T-25

材料表

1箇所当り

項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	0.52	
残土		m <sup>3</sup>	0.30	
埋戻し		m <sup>3</sup>	0.22	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.47	
型枠	D	m <sup>2</sup>	4.91	
グレーチング	600*700*75	枚	1	T-25

## 注記

- 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること。  
(a)材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材)の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b)表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT77)
- ボルトは下記の条件を満足すること。  
(a)材質 JIS H1186の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b)表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZT49)

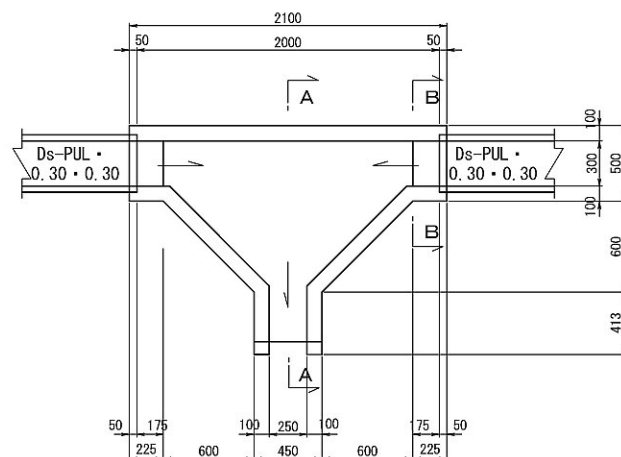
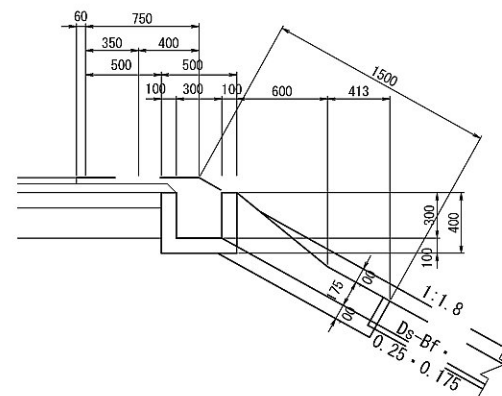
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

用排水工詳細図(4)

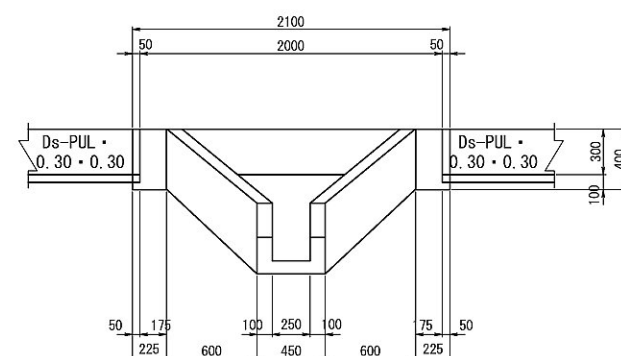
Di-T-2.00

縮尺 1 : 50

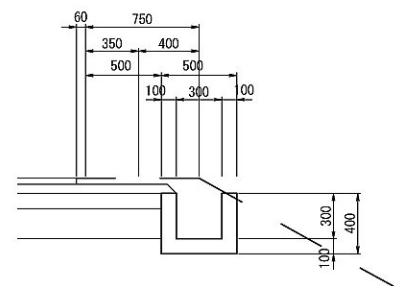
平面图


$$A - A$$


正 面 图



B - B



### 材料表

1箇所当り

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
構造物掘削	普 通 部	m <sup>3</sup>	0.28	
残 土		m <sup>3</sup>	0.20	
埋 戻 し		m <sup>3</sup>	0.08	
コンクリート	C1-1	m <sup>3</sup>	0.24	
型 わ く	0	m <sup>2</sup>	3.16	

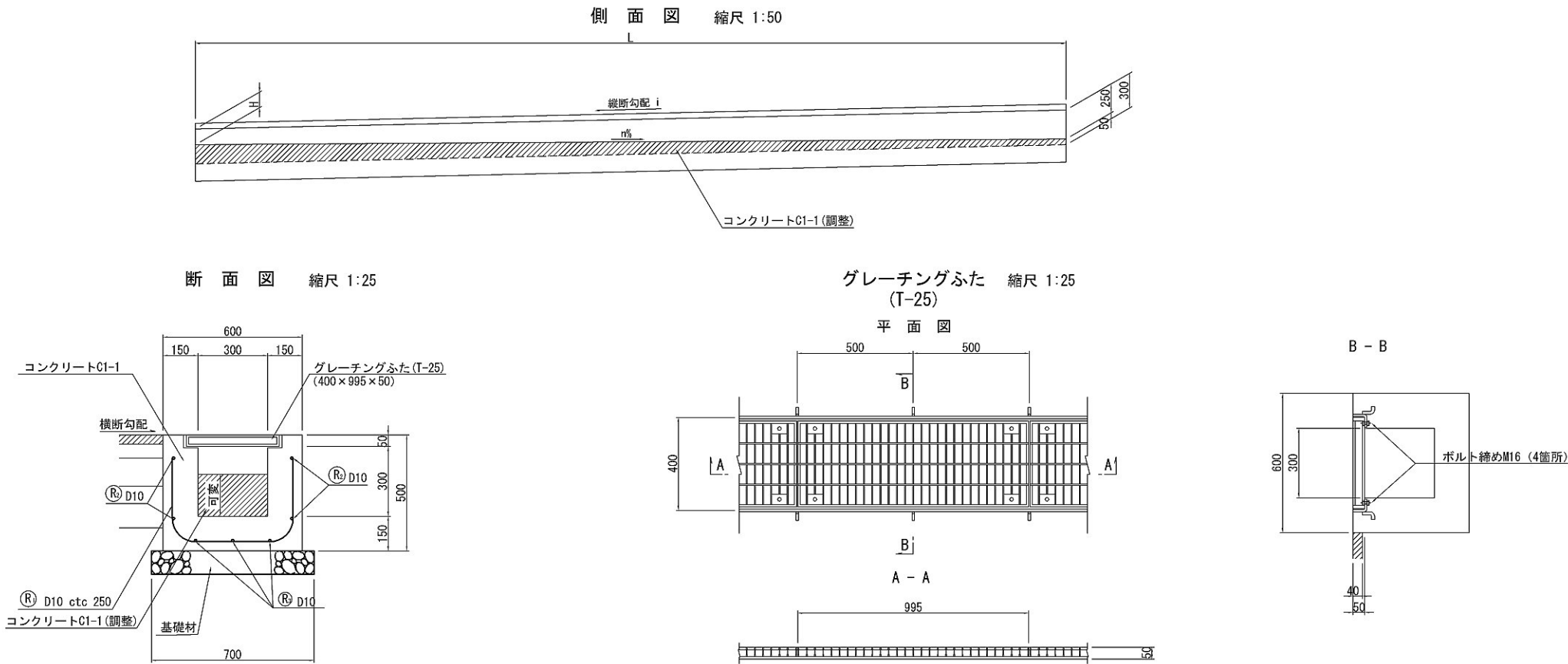
注記

2. ボルトは下記の条件を満足すること。
- (a) 材質 JIS G3101 (一般構造用圧延鋼材) の 2種SS400またはそれと同等以上のもの。
- (b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZ177)
3. ナットは下記の条件を満足すること。
- (a) 材質 JIS H1186の2種SS400 またはそれと同等以上のもの。
- (b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ (HDZ149)

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図 (4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	信和股計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社		関東支社 つくば工事事務所

用排水工詳細図(5)

Ds-U<sup>^</sup>(GL2)-0.30-0.30(F)(G)D~E



寸法表・材料表		1式所当り														備考
項目	位置	項目	寸法長				構造物掘削	埋戻し	残土	コンクリート	コンクリート	型わく	鉄筋	グレーチングふた	基礎材	
			縦断勾配	排水勾配	水路延長	すり付高	普通部	土砂	土砂	C1-1	C1-1(調整)	D	A	T-25	m <sup>3</sup>	
Ds-U <sup>^</sup> (GL2)-0.30-0.30(F)(G)D	STA. 343+67.55~STA. 343+76.00	谷田川高架橋A1外回り路肩	0.805	0.379	8.45	0.15	1.35	0.34	1.01	1.59	0.25	13.44	55.08	9	0.60	終点~起点への逆引き
Ds-U <sup>^</sup> (GL2)-0.30-0.30(F)(G)E	STA. 352+53.40~STA. 352+61.65	谷田川高架橋A2外回り路肩	0.897	0.315	8.25	0.15	1.32	0.33	0.99	1.55	0.25	13.12	53.78	9	0.58	起点~終点への逆引き

※ H=(0.30-0.05)-L×(i+n)

注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS G3101(一般構造用圧延鋼材)の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ(HDZ177)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ(HDZ149)

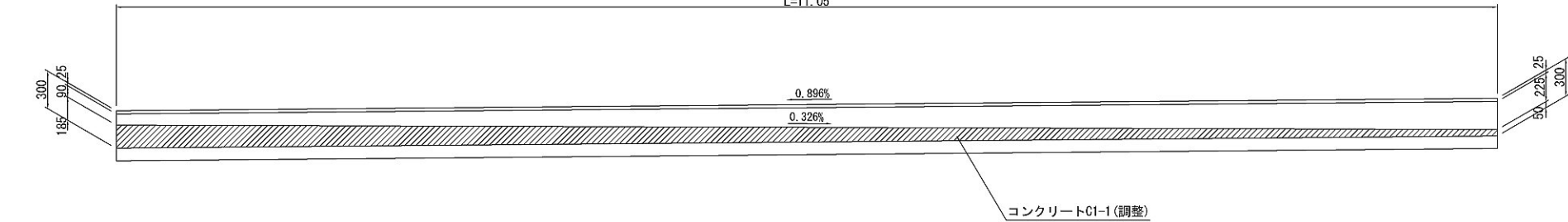
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(5)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		



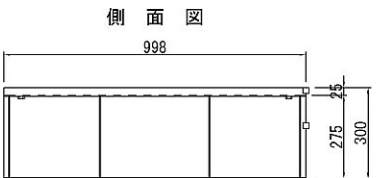
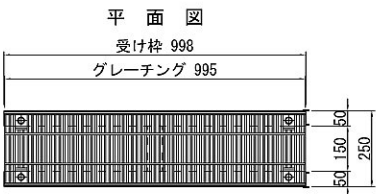
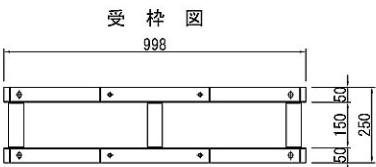
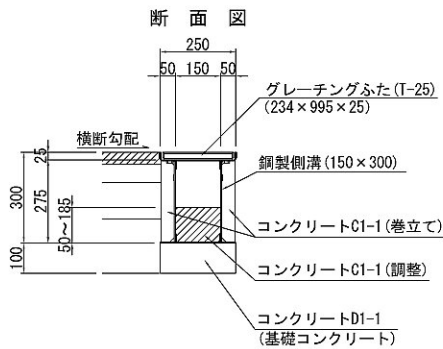
用排水工詳細図(6)

Ds-U^(GL2)-0.30-0.30(F)(G)F

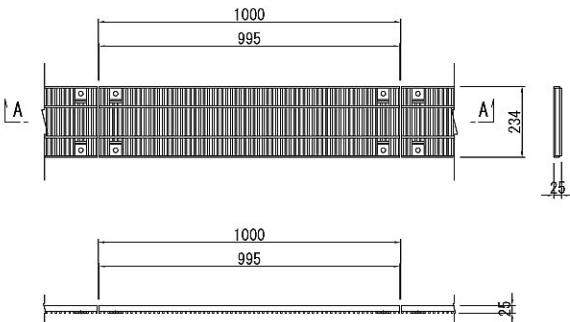
側面図 縮尺 1:50  
L=11.05



鋼製側溝 縮尺 1:25



グレーチングふた 縮尺 1:25  
(T-25)



寸法表・材料表

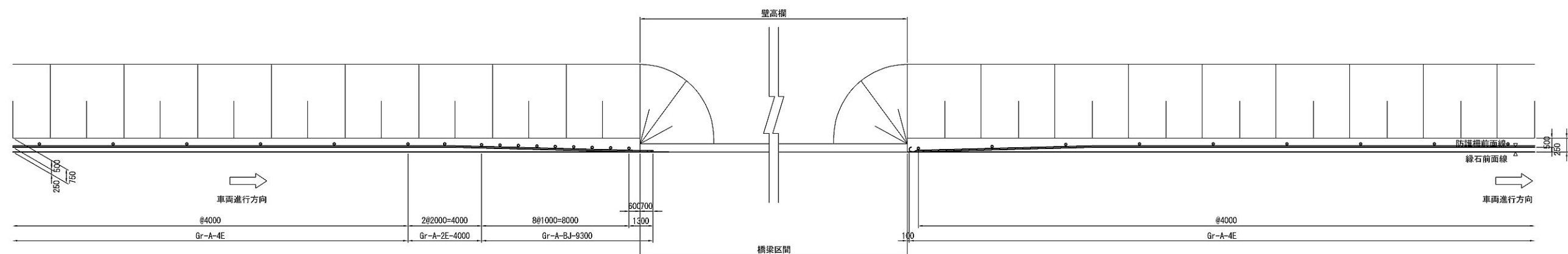
項目	位置	項目	コンクリート	コンクリート	コンクリート	型わく	鋼製側溝	グレーチングふた	備考
			C1-1(調整)	C1-1(巻立て)	D1-1(基礎)	D	150x300	T-25	
Ds-U^(GL2)-0.30-0.30(F)(G)F	STA. 367+43.40~STA. 367+54.45	柳橋高架橋A2外回り中分	0.20	0.30	0.28	2.21	12	12	起点~終点への逆引き

注記  
1. 鋼製ますふたは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS G3101(一般構造用圧延鋼材)の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ(HDZT77)  
2. ボルトは下記の条件を満足すること。  
(a) 材質 JIS H1186の2種SS400またはそれと同等以上のもの。  
(b) 表面処理 溶融亜鉛メッキ(HDZT49)

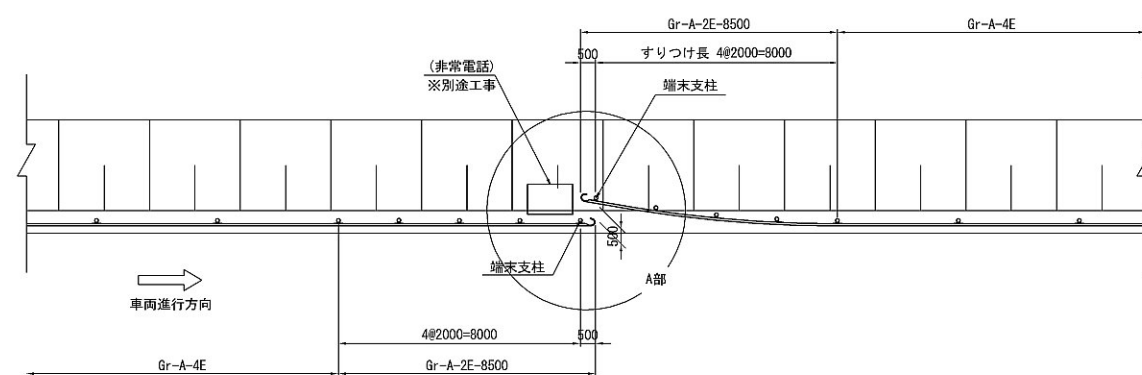
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	用排水工詳細図(6)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

### 防護柵設置詳細図

橋梁前後防護柵設置図 縮尺 1:250



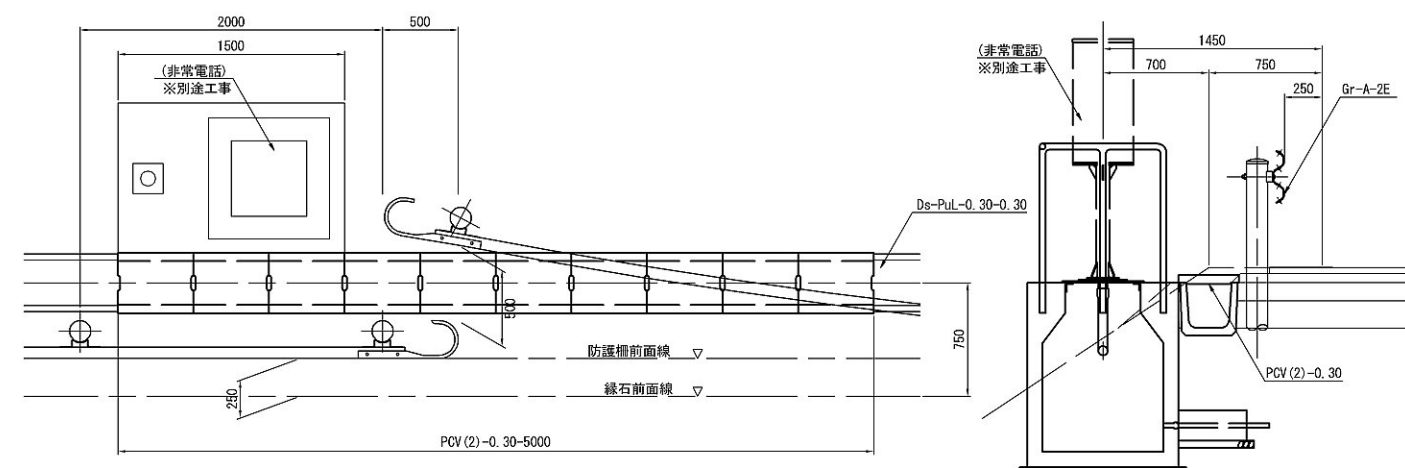
盛土部非常電話設置箇所のすりつけ 縮尺 1:250



A 部 詳 細 図 縮尺1:50

平面図

断面図



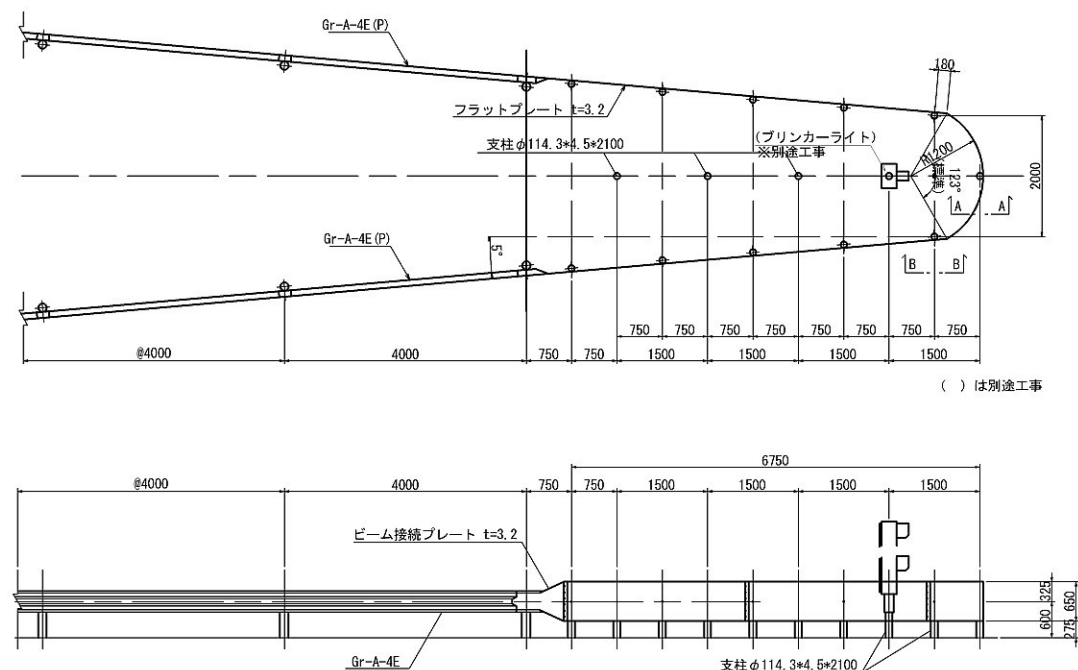
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	防護柵設置詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

### 分岐端緩衝装置詳細図

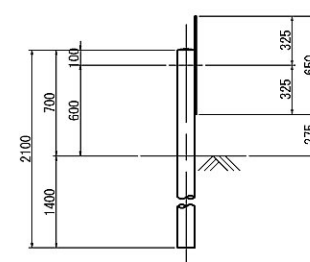
### 分岐端緩衝装置 A 詳細図

### 分岐端緩衝装置 B 詳細図

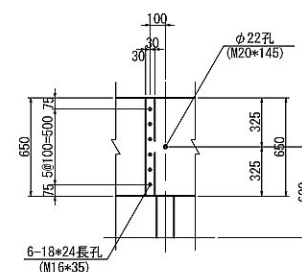
配置図 縮尺 1:125



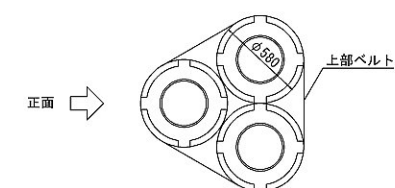
A-A断面図 縮尺 1:50



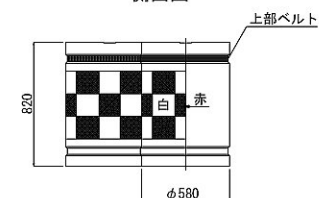
B-B断面図 縮尺 1:50



平面図



側面図



分岐端緩衝装置 B 諸元

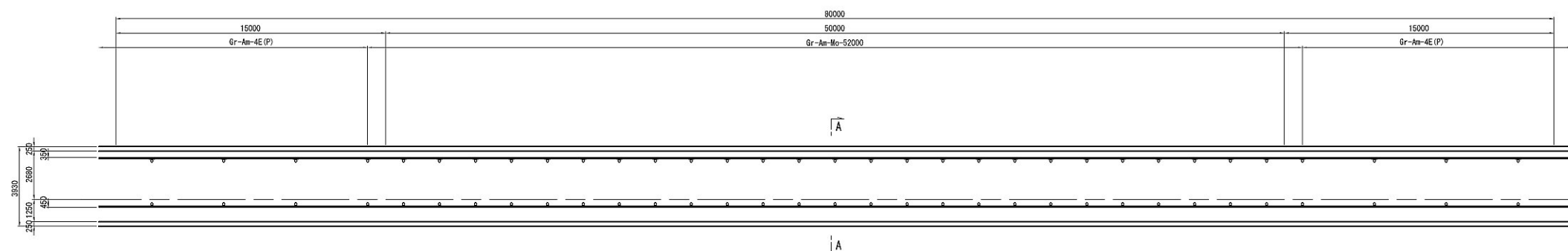
項 目	丸形クッションドラム
ドラム容量 (水容量)	200L (@20×6個=120L)
外 径	φ580mm
高 さ	820mm
肉 厚	3mm
重 量	8KG
色	白/赤市松模様

※ 上部ベルトはドラムのみに取付

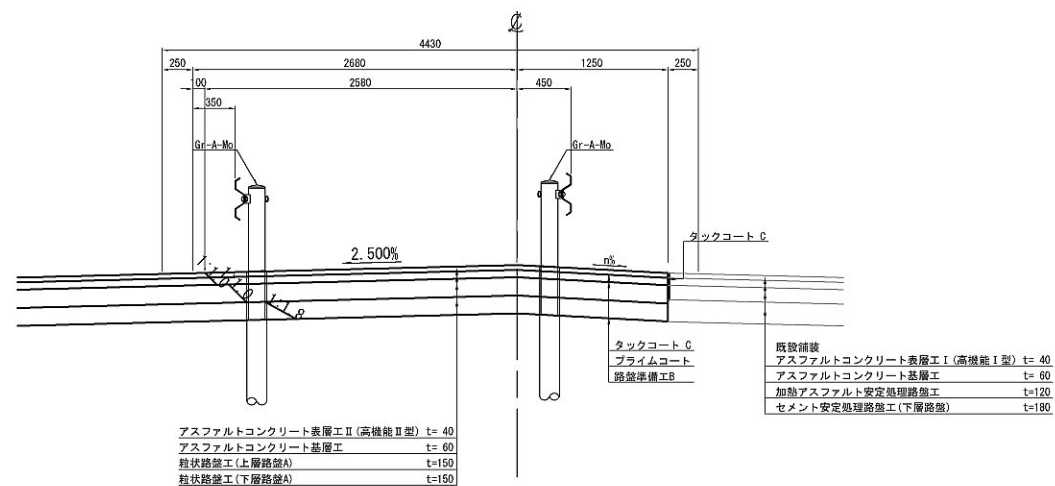
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	分岐端緩衝装置 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和股計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

### 中央分離帯開口部詳細図

平面図 縮尺 1:250

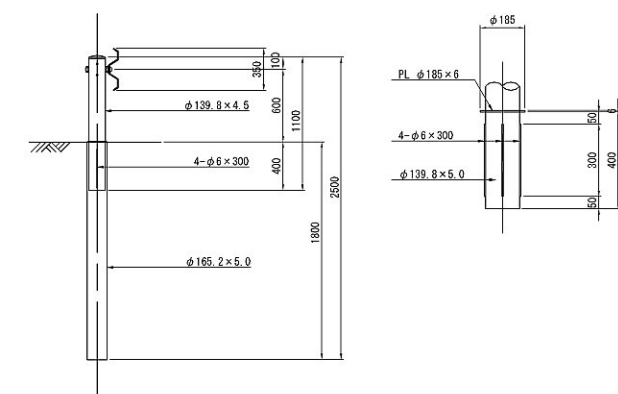


A-A 断面図 縮尺 1:50



Gr-A-Mo

側面図 縮尺 1:50

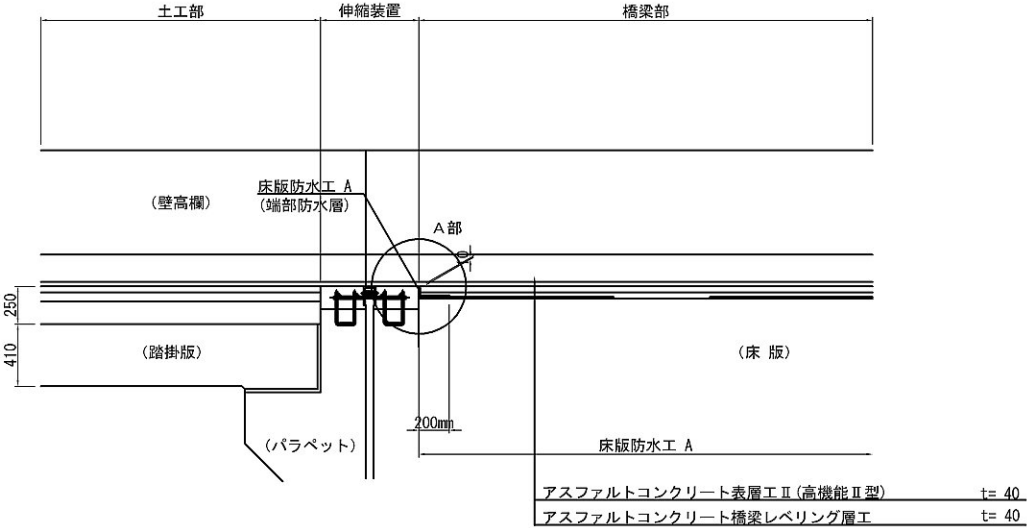


着脱部詳細図 縮尺 1:25

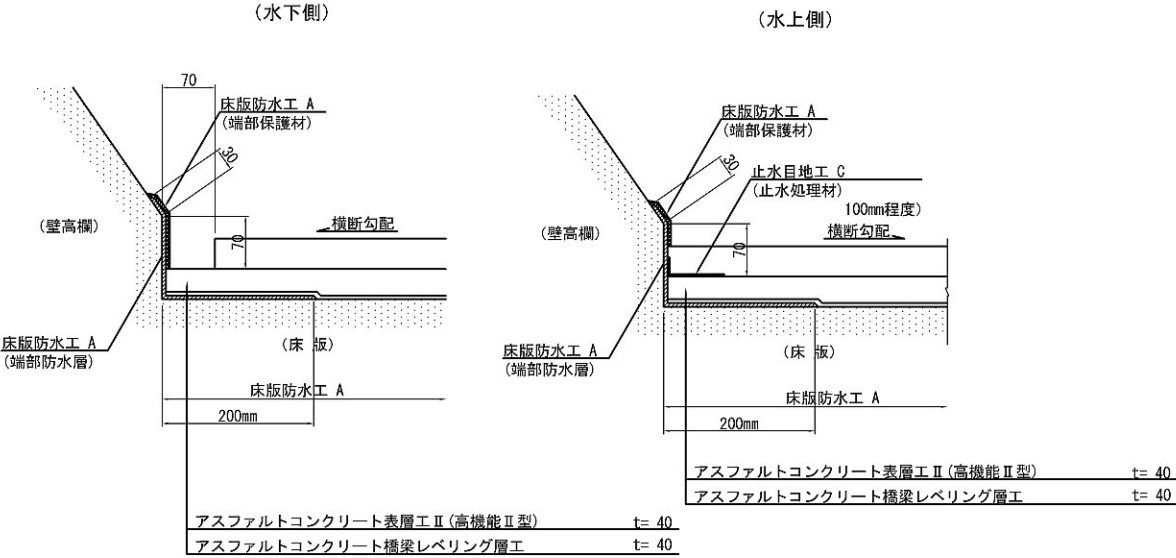
首都圏中央連絡自動車道 板東常総繞道工事			
図面の種類	中央分離帯開口部詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

床版防水工・止水目地工詳細図

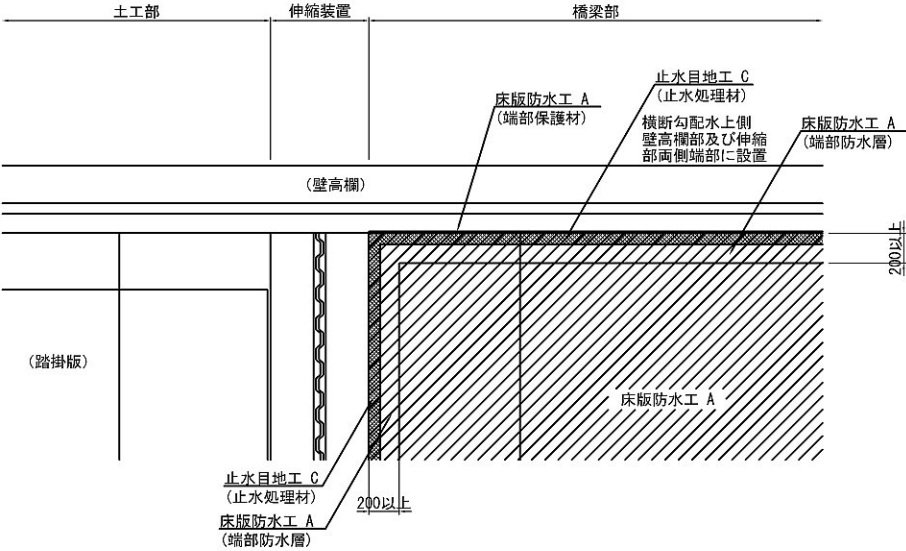
側面図 縮尺 1:50



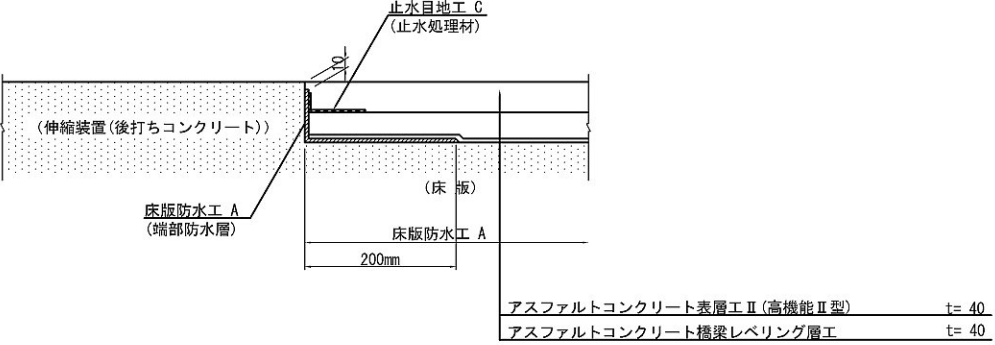
端部詳細図 (標準部) 縮尺 1:10



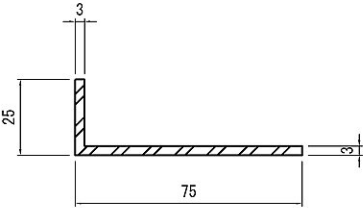
平面図 縮尺 1:50



端部 (A 部) 詳細図 縮尺 1:10



止水目地工 C 詳細図 縮尺 1:2.5



数量表

橋 梁 名		床版防水工A		止水目地工C	備 考
		端部防水層	端部保護材	止水処理材	
	m2	m2	m2	m	
坂東常総舗装工事 (谷田川地区)					
谷田川高架橋 (外回り)	8095.784	602.212	139.344	90.794	
柳橋高架橋 (外回り)	8784.635	667.798	151.246	103.789	
計	16880.419	1270.010	290.590	194.583	

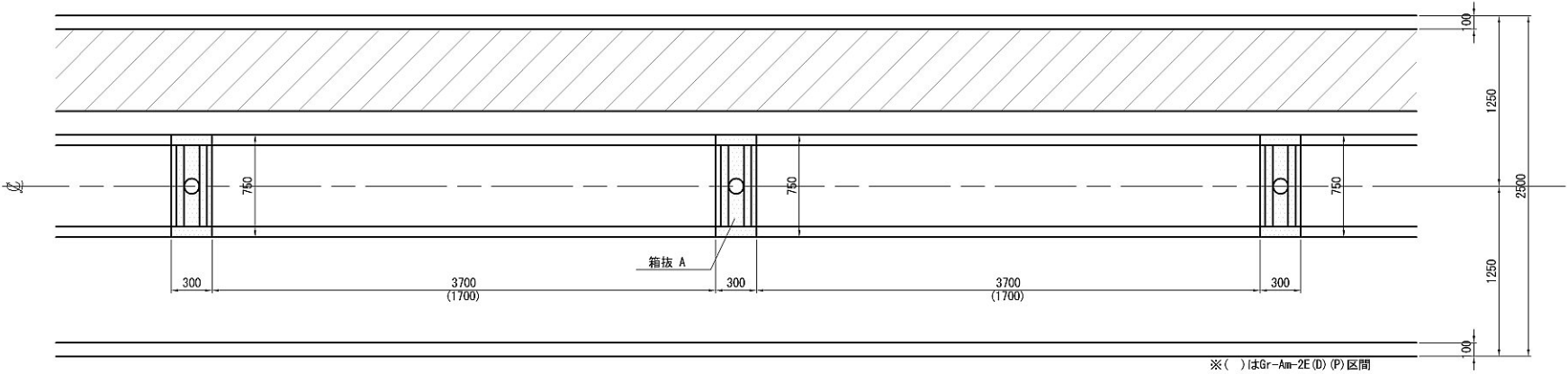
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	床版防水工・止水目地工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

中央分離帯コンクリートシール工箱抜き詳細図

箱抜き A

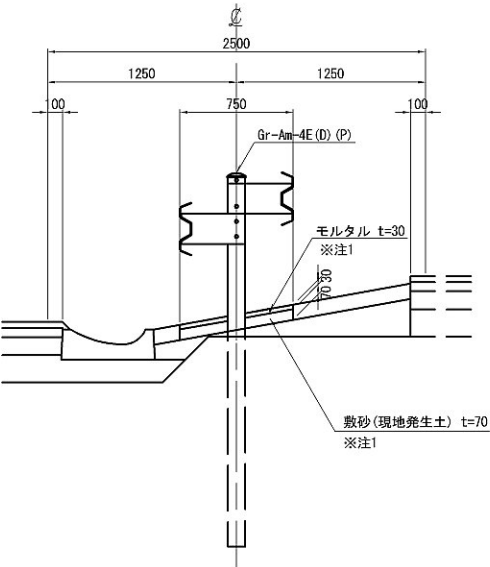
両面ガードレール区間

平面図 縮尺 1:50



箱抜き書			
測点	箇所数	摘要	
STA. 340+0.00～STA. 343+56.03	90	Gr-Am-4E (D) (P)	
STA. 352+84.70～STA. 354+74.00	47	Gr-A-4E (P)	
STA. 355+26.00～STA. 357+71.30	62	Gr-A-4E (P)	
STA. 374+50.00～STA. 378+91.28	111	Gr-Am-4E (P)	
合計	310		

断面図 縮尺 1:50

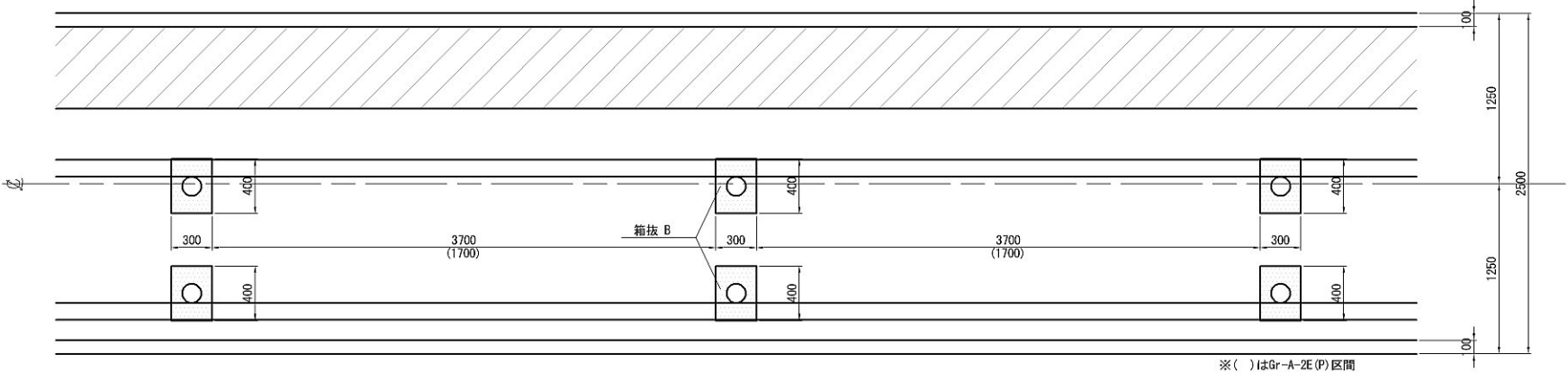


材料表				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
モルタル	t=30	m2	0.22	
敷砂 (現地発生土)	t=70	m3	0.02	
型枠	D	m2	0.21	

箱抜き B

片面ガードレール区間

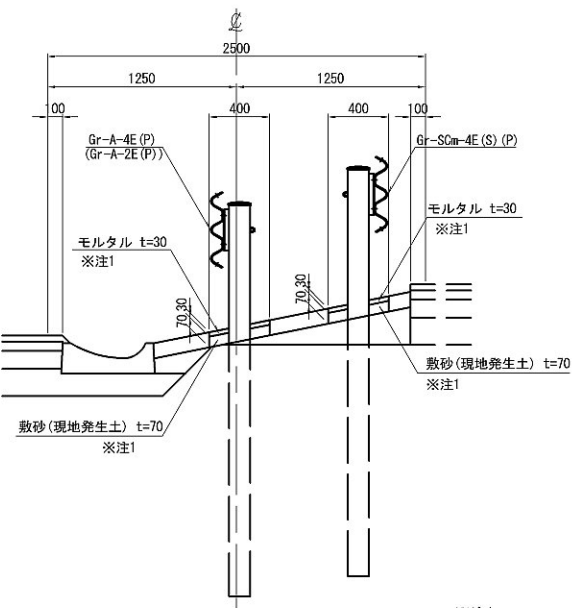
平面図 縮尺 1:50



箱抜き書					
測点	箇所数	摘要	測点	箇所数	摘要
内回り			内回り		
STA. 343+56.03～STA. 343+62.80	2	Gr-A-4E (P)	STA. 378+99.28～STA. 379+90.00	22	Gr-SCm-4E (S) (P)
STA. 352+71.40～STA. 352+80.70	8	Gr-A-BJ (P)			
STA. 352+80.70～STA. 352+84.70	2	Gr-A-2E (P)			
STA. 367+46.70～STA. 367+56.00	8	Gr-A-BJ (P)			
STA. 367+56.00～STA. 367+60.00	2	Gr-A-2E (P)			
STA. 367+60.00～STA. 369+25.00	41	Gr-SCm-4E (S) (P)			
STA. 371+29.65～STA. 371+37.65	3	Gr-A-2E (P)			
STA. 371+37.65～STA. 372+80.00	36	Gr-Am-4E (P)			
STA. 372+80.00～STA. 374+50.00	42	Gr-Am-4E (P)			
STA. 378+91.28～STA. 378+99.28	2	Gr-A-4E (P)			
合計	168				

箱抜き書					
測点	箇所数	摘要	測点	箇所数	摘要
外回り			外回り		
STA. 343+56.03～STA. 343+64.03	2	Gr-A-4E (P)			
STA. 343+64.03～STA. 343+68.03	2	Gr-A-2E (P)			
STA. 343+68.03～STA. 343+77.33	8	Gr-A-BJ (P)			
STA. 369+25.00～STA. 371+3.65	44	Gr-Am-4E (P)			
STA. 371+ 3.65～STA. 371+11.65	5	Gr-A-2E (P)			
STA. 371+13.65～STA. 371+27.65	8	Gr-A-2B (P)			
STA. 371+27.65～STA. 372+80.00	38	Gr-A-4E (P)			
STA. 378+91.28～STA. 379+72.00	21	Gr-A-4E (P)			
合計	128				

断面図 縮尺 1:50



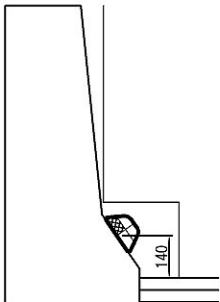
材料表				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
モルタル	t=30	m2	0.11	
敷砂 (現地発生土)	t=70	m3	0.01	
型枠	D	m2	0.14	

※注1  
箱抜き作業、敷砂 (現地発生土)、モルタル作業は『コンクリートシール工 t=10cm (B)』に含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	中央分離帯コンクリートシール工 箱抜き詳細図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

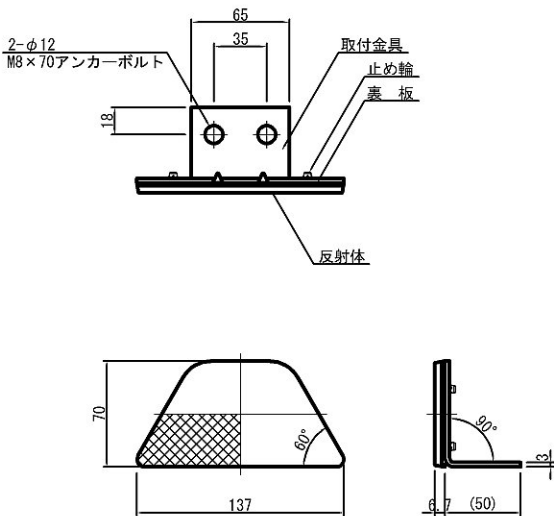
視線誘導標詳細図 縮尺 1:25

断面図

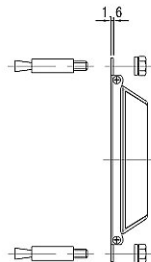
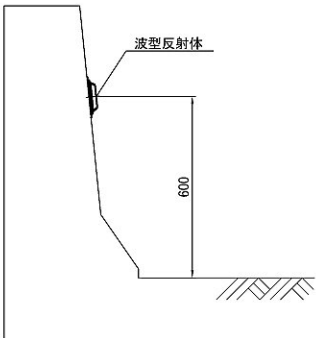


DEL-W-A3-3  
(壁高欄H=0.20m)

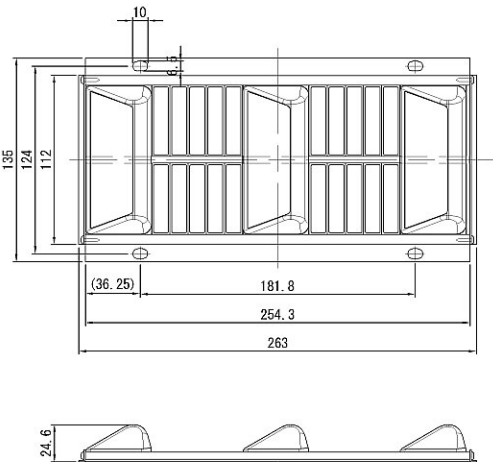
詳細図 縮尺 1:5



DEL-O-A3-7  
(壁高欄H=0.60m)



反射体詳細図 縮尺 1:5

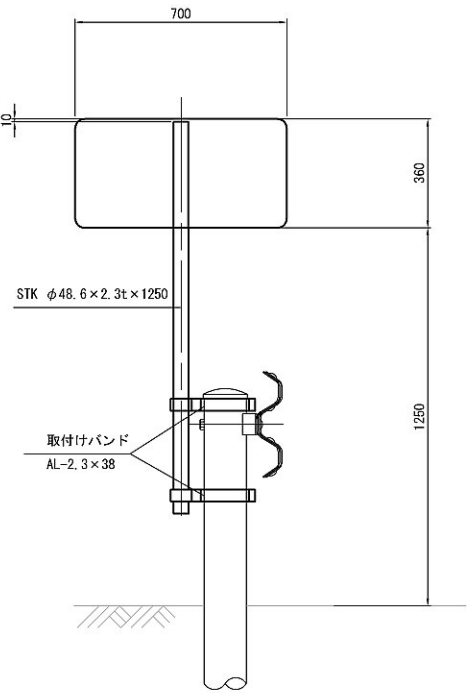


施工に際しては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋の位置を確認の上作業を行うこと

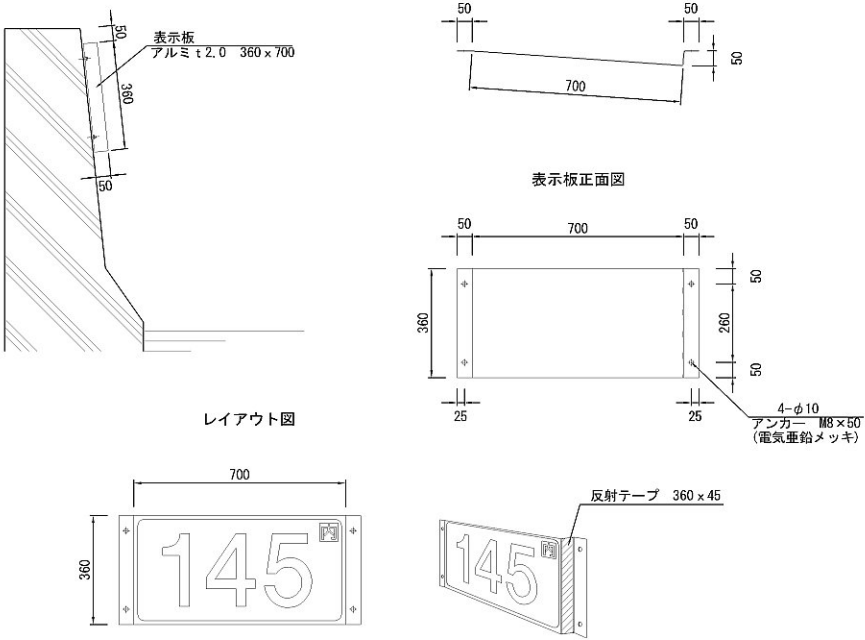
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	視線誘導標詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

距離標詳細図 縮尺 1:25

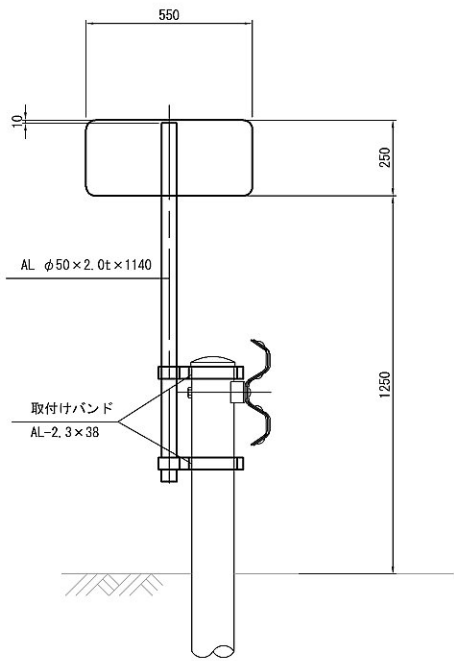
KP-B2-1 (1km POST)



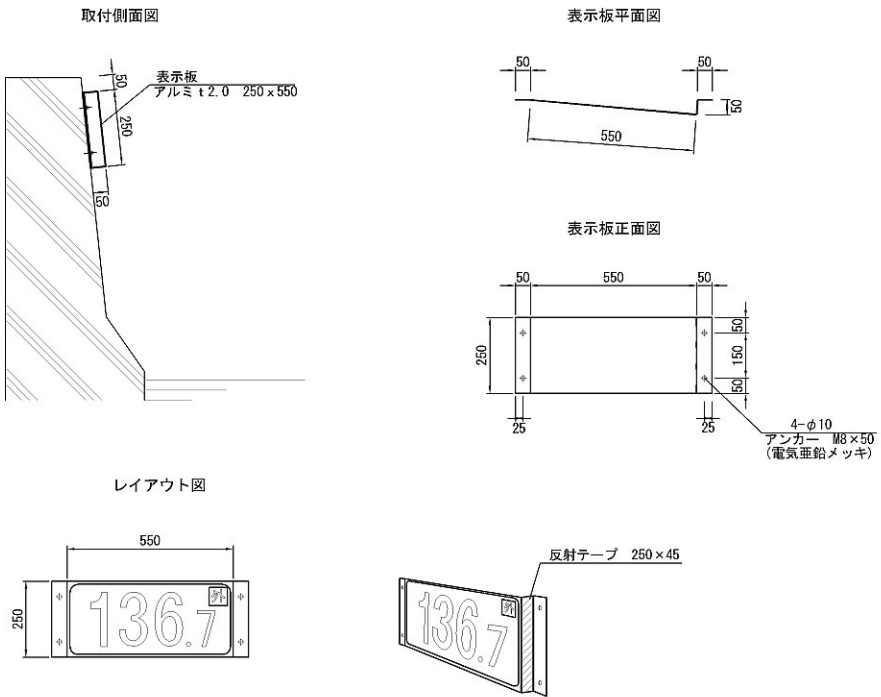
KP-B5-1 (1km POST)



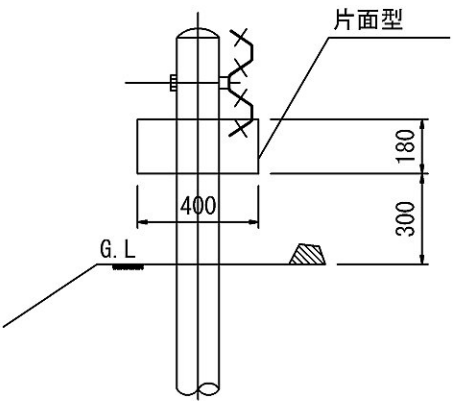
KP-C2-1 (100m, 500m POST)



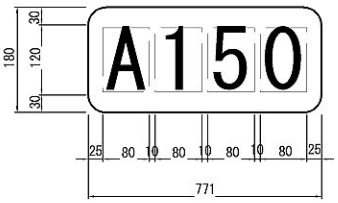
KP-C5-1 (100m, 500m POST)



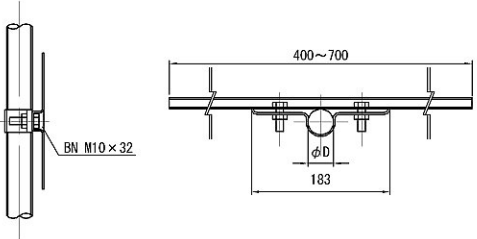
KP-D2-1 (20m POST) S=1:20



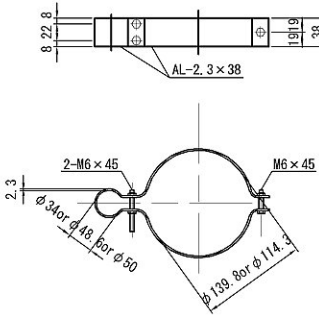
(20m POST)  
白地に緑文字



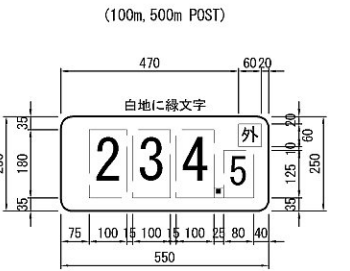
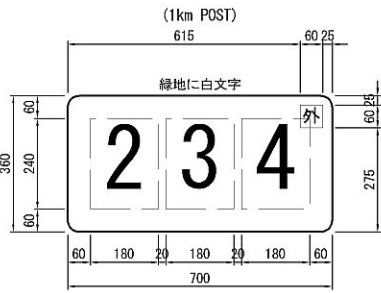
取付金具 (片面型) 縮尺 1:10



B2-1, C2-1 取付けバンド 縮尺 1:10



標示レイアウト 縮尺 1:20



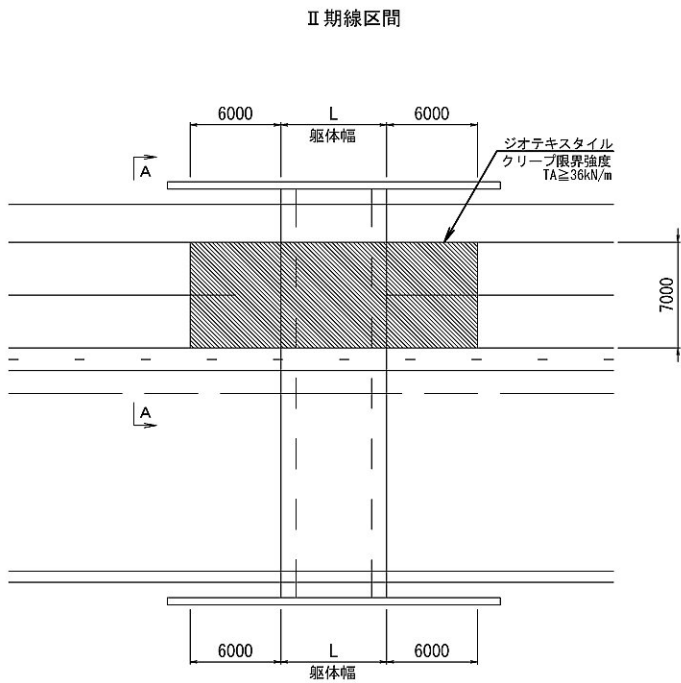
施工に際しては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋の位置を確認の上作業を行うこと。

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	距離標詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

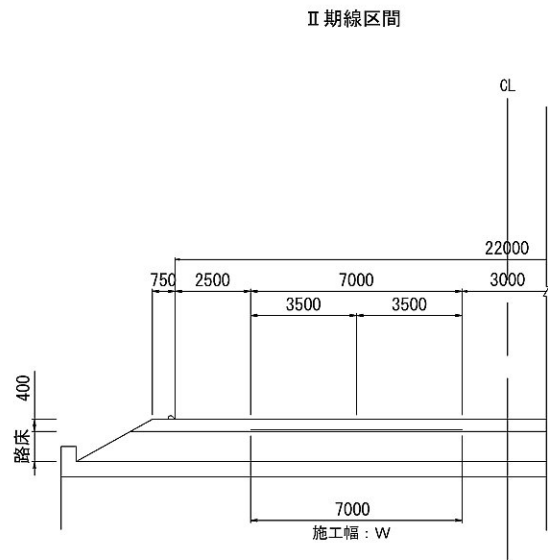


段差抑制工詳細図

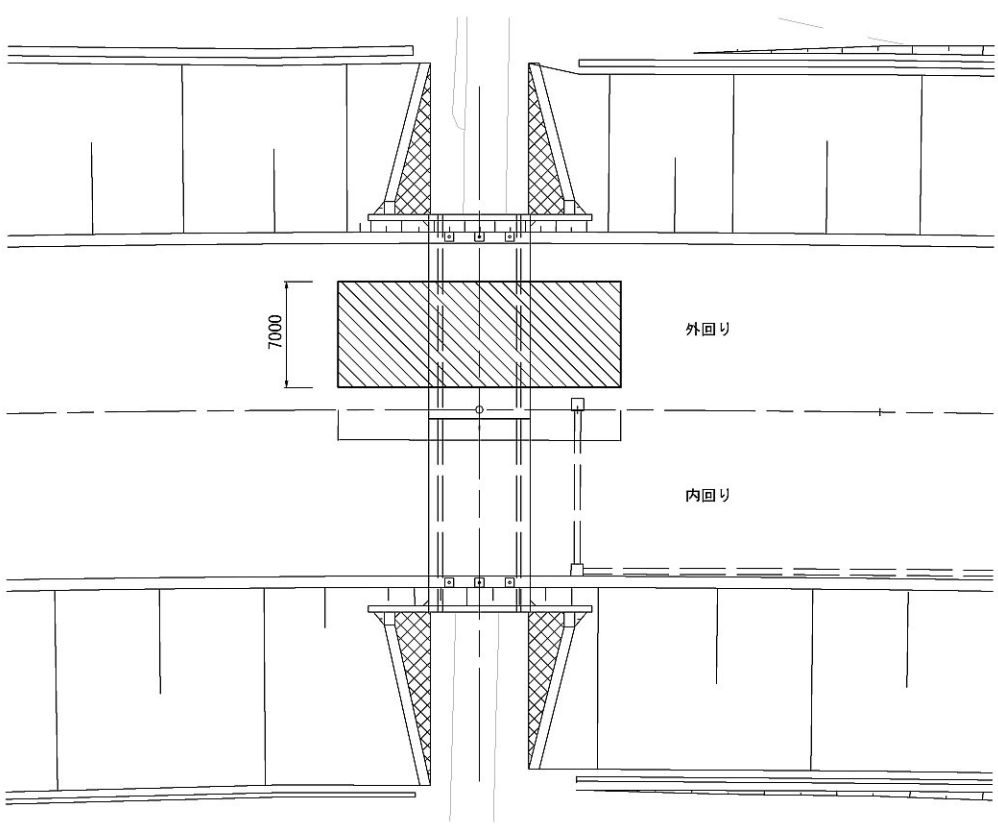
平面図 S=1:200



A-A断面 S=1:100



平面図 S=1:200



段差抑制工 数量表

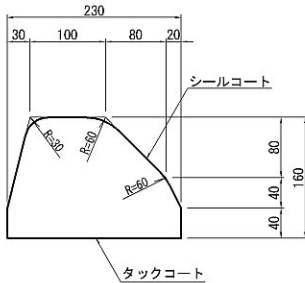
番号	図案名	測点Bx中心	ジオテキスタイル							備 考	
			土被り (m) 測点進行		施工延長			施工幅 (m) ④	施工面積 (m2) ⑤=③×④		アンカーピン φ13 (本)
			左側路肩	中 分	Box 躯体幅 ①	定着長 ②	布設延長 ③=①+②×2				
1	函渠工 (常総-11)	STA. 342+50.90	1.81 1.79	1.81 1.79	3.41	6.00	15.41	7.00	107.87	28	
2	函渠工 (常総-12)	STA. 352+90.80				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
3	函渠工 (常総-13)	STA. 356+ 5.45	3.04 3.14	3.18 3.28	11.82	6.00	23.82	7.00	166.74	28	
4	横断水路 (つくば-6)	STA. 374+93.74				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
	函渠工 (つくば-7)	STA. 378+5.00	2.70 2.88	2.86 3.04	19.14	6.00	31.14	7.00	217.98	28	
	横断水路 (つくば-8)	STA. 379+80.00				3.00	6.00	7.00	42.00	28	
	合計								618.59	168	

※1 横断水路の布設長は、6 m/箇所とする  
※2 アンカーピンは幅1mのジオテキスタイルに対し、4隅に一本ずつ固定

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	段差抑制工詳細図		
縮 尺	1 : 200	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

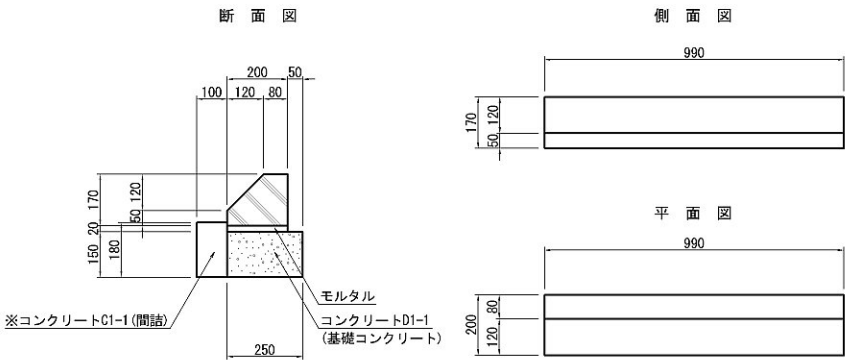
縁石工詳細図

As-C縮尺 1:10



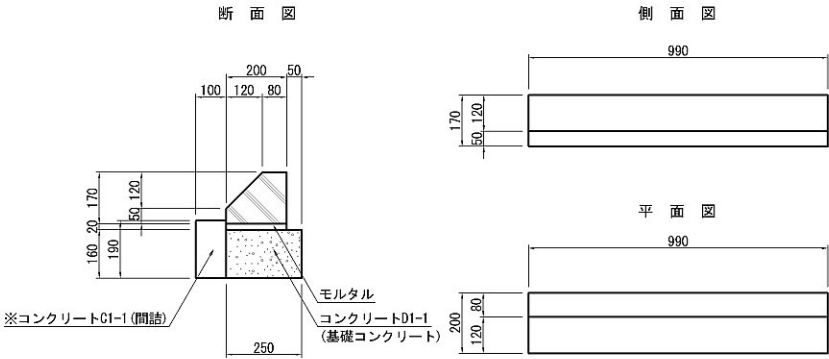
数量表				10m当り
区分	アスファルトコンクリート	シールコート	タックコート	摘要
項目	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
As-C	0.30	4.62	2.30	

PCC-M(15)縮尺 1:25



数量表						10m当り
区分	※コンクリートC1-1(間詰)	コンクリートD1-1(基礎)	型枠D	モルタル(1:3)	緑石80/200×170×990個	摘要
項目	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	個	
PCC-M(15)	0.18	0.38	3.00	0.04	10	64kg/個

PCC-M(16)縮尺 1:25



数量表						10m当り
区分	※コンクリートC1-1(間詰)	コンクリートD1-1(基礎)	型枠D	モルタル(1:3)	緑石80/200×170×990個	摘要
項目	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	個	
PCC-M(16)	0.19	0.40	3.20	0.04	10	64kg/個

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	縁石工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

※単計上工事に関する事項

土工部・橋梁部

Figure 10-1-1 is a plan view of a road cross-section. It shows a multi-lane road with various markings and dimensions. The dimensions are as follows:

- Left shoulder: 1500
- Left lane: 3250 +  $\alpha$
- Left lane width: 200
- Left lane width: 200
- Left lane width: 750
- Left lane width: 1200
- Left lane width: 2500
- Left lane width: 3500
- Left lane width: 3500
- Left lane width: 1500
- Left lane width: 200
- Left lane width: 150
- Left lane width: 200

The markings include:

- 突起型路面標示B2-1 (B2-1 raised pavement marking)
- 突起型路面標示B2-1 (B2-1 raised pavement marking)
- 突起型路面標示B2-1 (B2-1 raised pavement marking)
- 路面標示標準型A1 (A1 standard pavement marking)
- 突起型路面標示B2-1 (B2-1 raised pavement marking)

Arrows indicate the direction of traffic flow.

The diagram illustrates a bus system with a total length of 2000 bits. It is divided into five equal segments, each 400 bits long. At the end of each segment, there is a buffer of 200 bits. The buffers are represented by rounded rectangles, and the segments are represented by horizontal lines with vertical tick marks indicating the boundaries.

突起型路面標示B2-1 設置調書

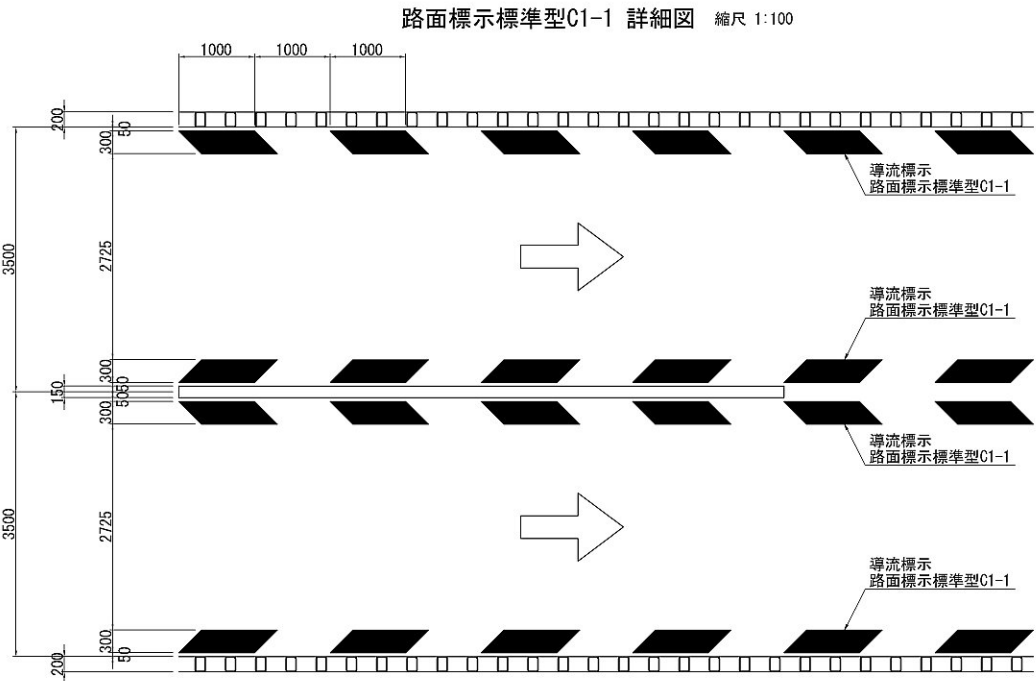
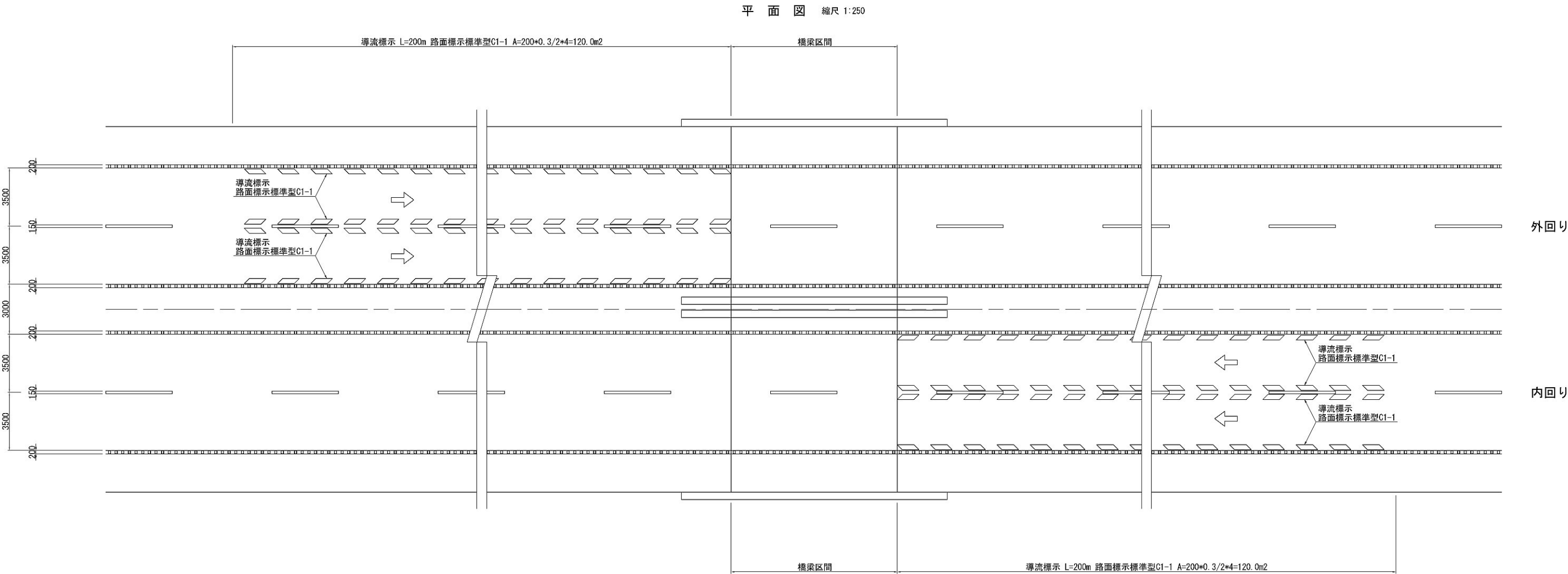
突起型路面標示B2-1(夜) 設置調書

設置位置	単位	延長
坂東常総舗装工事(谷田川地区)		
C2ランプ区間		
C2-STA. 4 + 68. 470 ～ C2-STA. 5 + 41. 420 左路肩	m	72. 950
C2-STA. 4 + 68. 470 ～ C2-STA. 5 + 41. 420 右路肩	m	72. 950
C2ランプ区間 計	m	145. 900
Dランプ区間		
D-STA. 4 + 55. 190 ～ D-STA. 5 + 50. 000 左路肩	m	94. 810
D-STA. 4 + 55. 190 ～ D-STA. 5 + 50. 000 右路肩	m	94. 810
Dランプ区間 計	m	189. 620
つくば中央IC区間合計	m	335. 520
坂東常総舗装工事(谷田川地区) 合計	m	335. 520

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	安全対策工詳細図 (1)		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

安全対策工詳細図(2)

路面標示標準型C1-1 詳細図



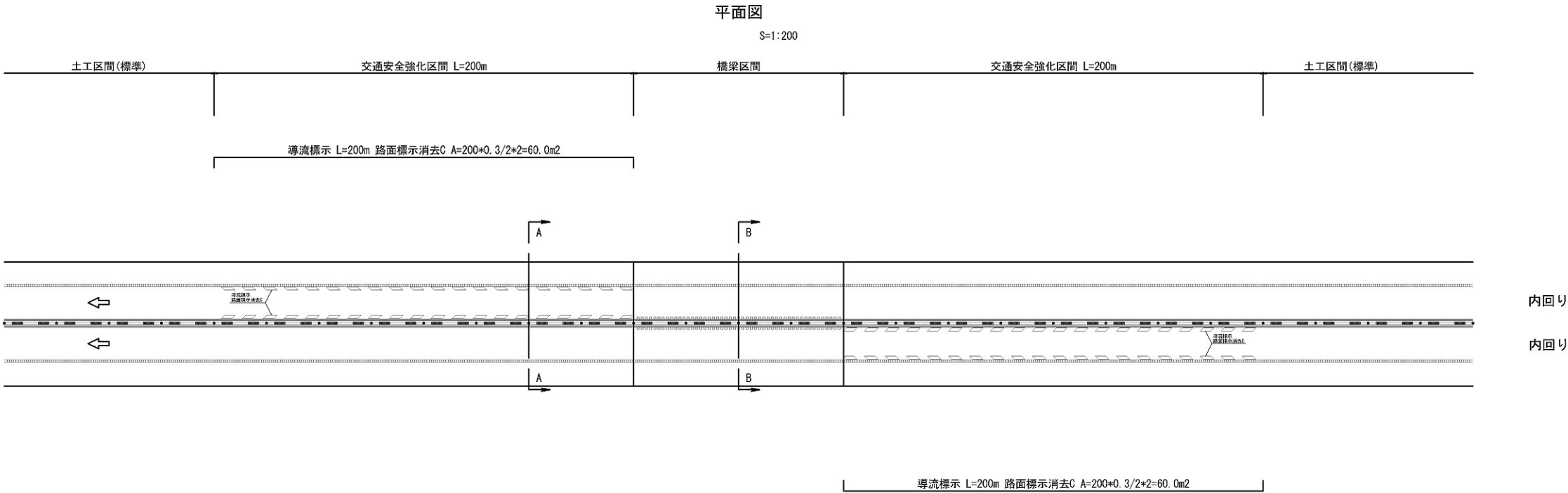
路面標示標準型C1-1 設置調書

設置位置				区分	対象条件	単位	面積	摘要
STA. 341	+	76.70	~ STA. 343 + 76.70	外回り	橋梁部手前	㎡	120.0	谷田川高架橋
STA. 352	+	40.00	~ STA. 354 + 40.00	内回り	橋梁部手前	㎡	120.0	谷田川高架橋
STA. 355	+	87.60	~ STA. 357 + 87.60	外回り	橋梁部手前	㎡	120.0	柳橋高架橋
STA. 367	+	47.00	~ STA. 369 + 47.00	内回り	橋梁部手前	㎡	120.0	柳橋高架橋

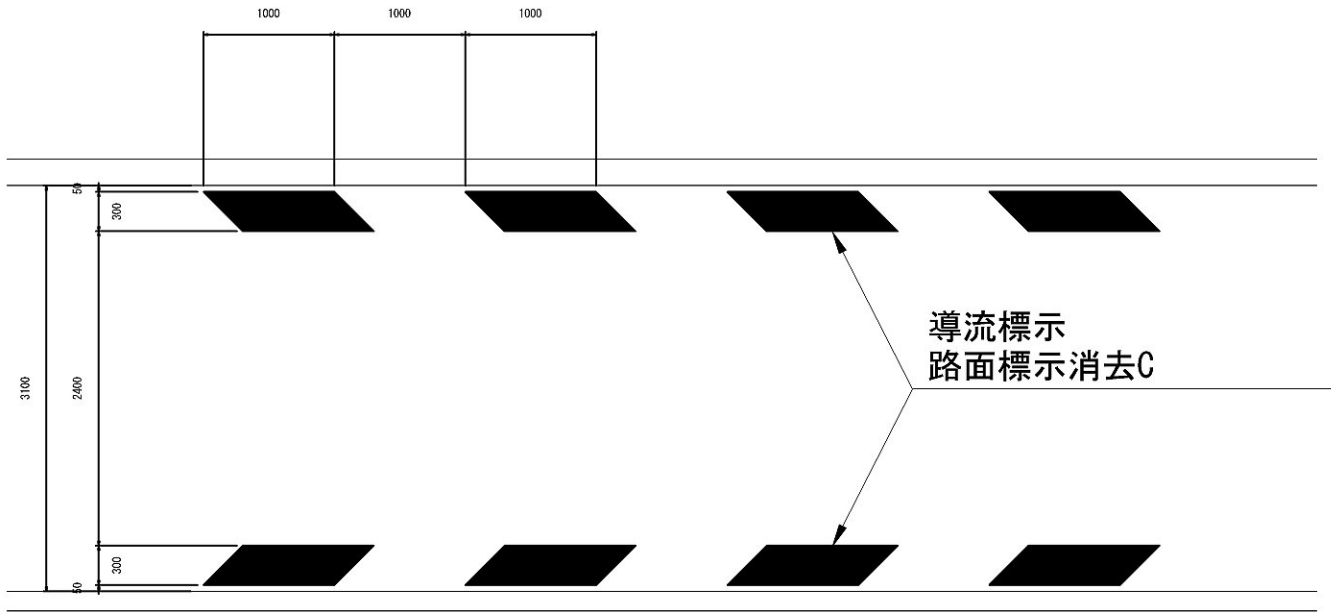
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	安全対策工詳細図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社C P C		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所		

安全対策工詳細図(3)

路面標示消去C 詳細図



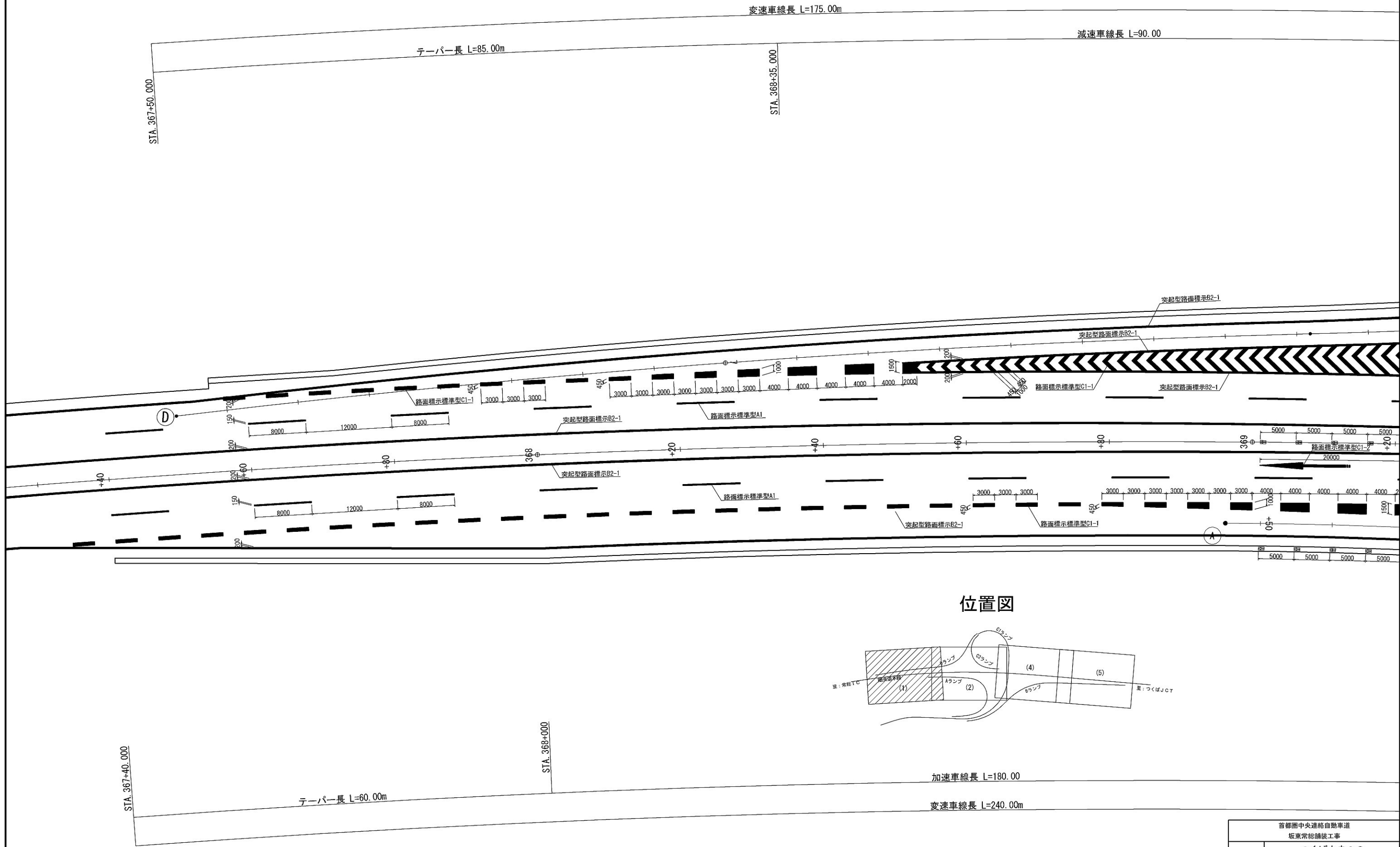
路面標示消去C 詳細図



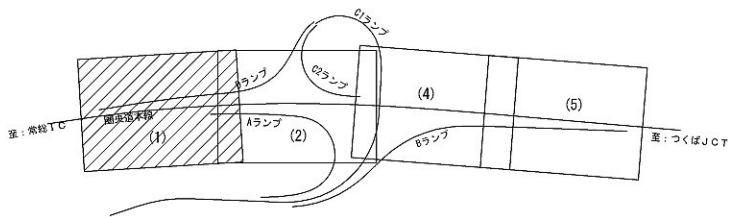
路面標示消去C 調書

消去位置	区分	対象条件	単位	面積	適要
STA. 341+77.00～STA. 343+77.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP6 谷田川高架橋
STA. 352+40.00～STA. 354+40.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP7 谷田川高架橋
STA. 355+89.00～STA. 357+89.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP6 柳橋高架橋
STA. 367+47.00～STA. 369+47.00	内回り側	橋梁部手前	m <sup>2</sup>	60.0	STEP7 柳橋高架橋

路面標示工詳細図(1) S=1:500

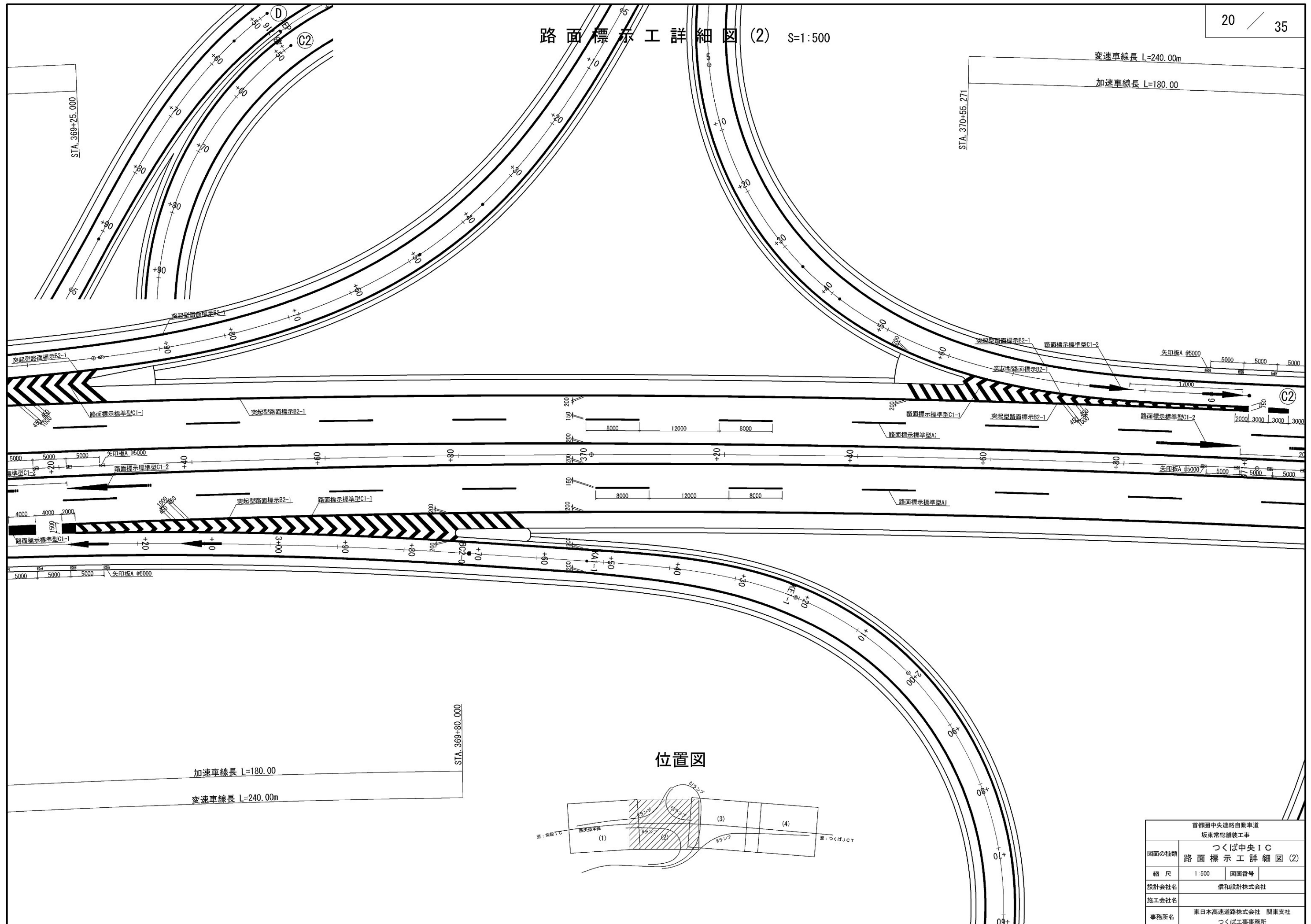


位置図

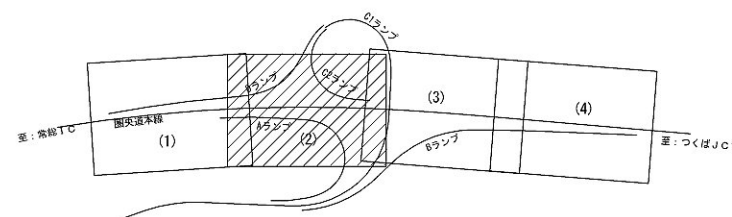


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	つくば中央IC 路面標示工詳細図(1)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

路面標赤工詳細図 (2) S=1:500

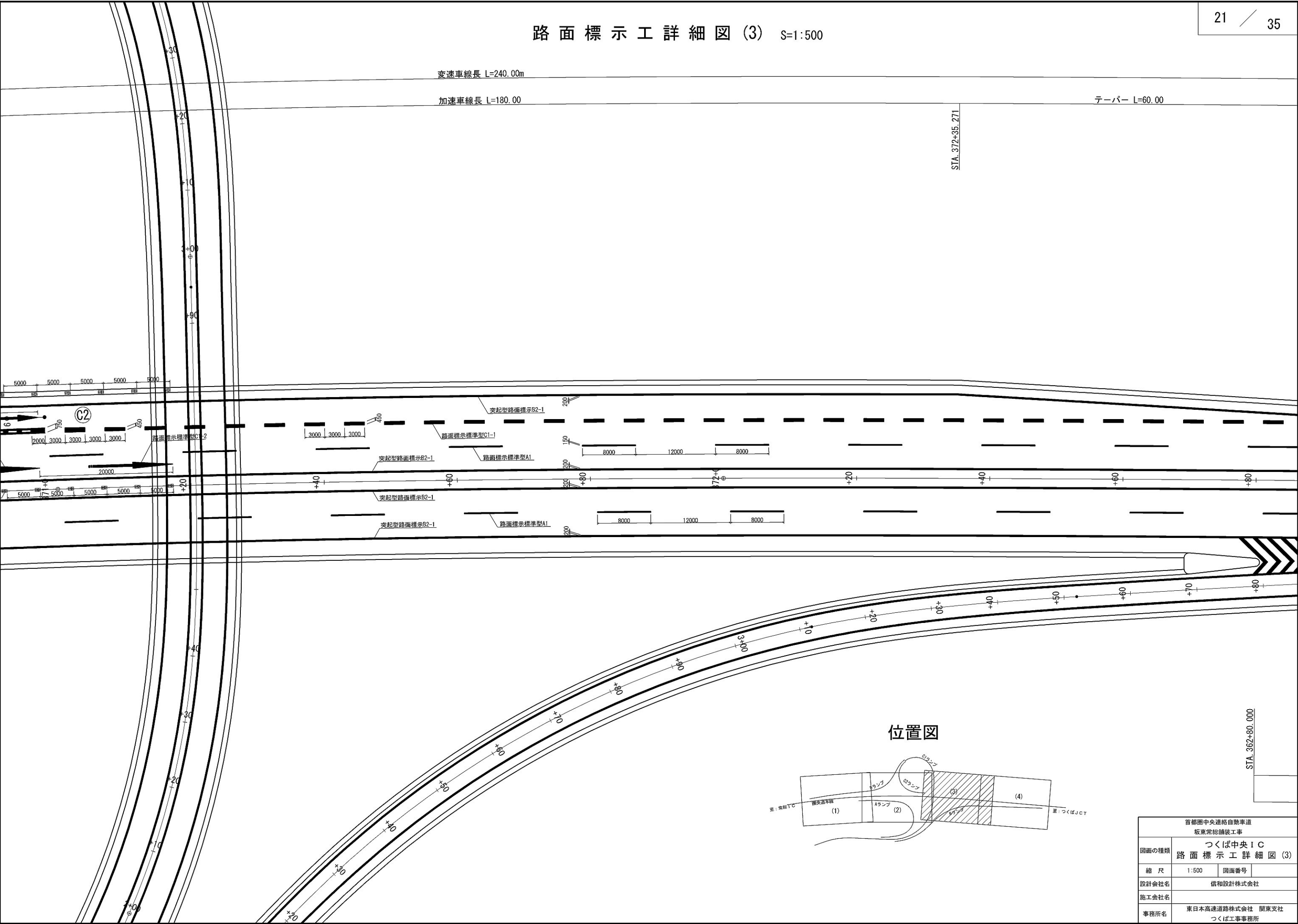


位置図

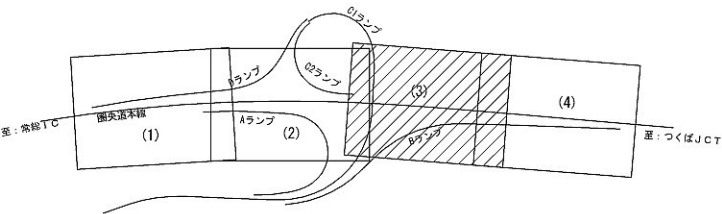


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	つくば中央ＩＣ 路面標示工詳細図(2)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

路面標示工詳細図(3) S=1:500



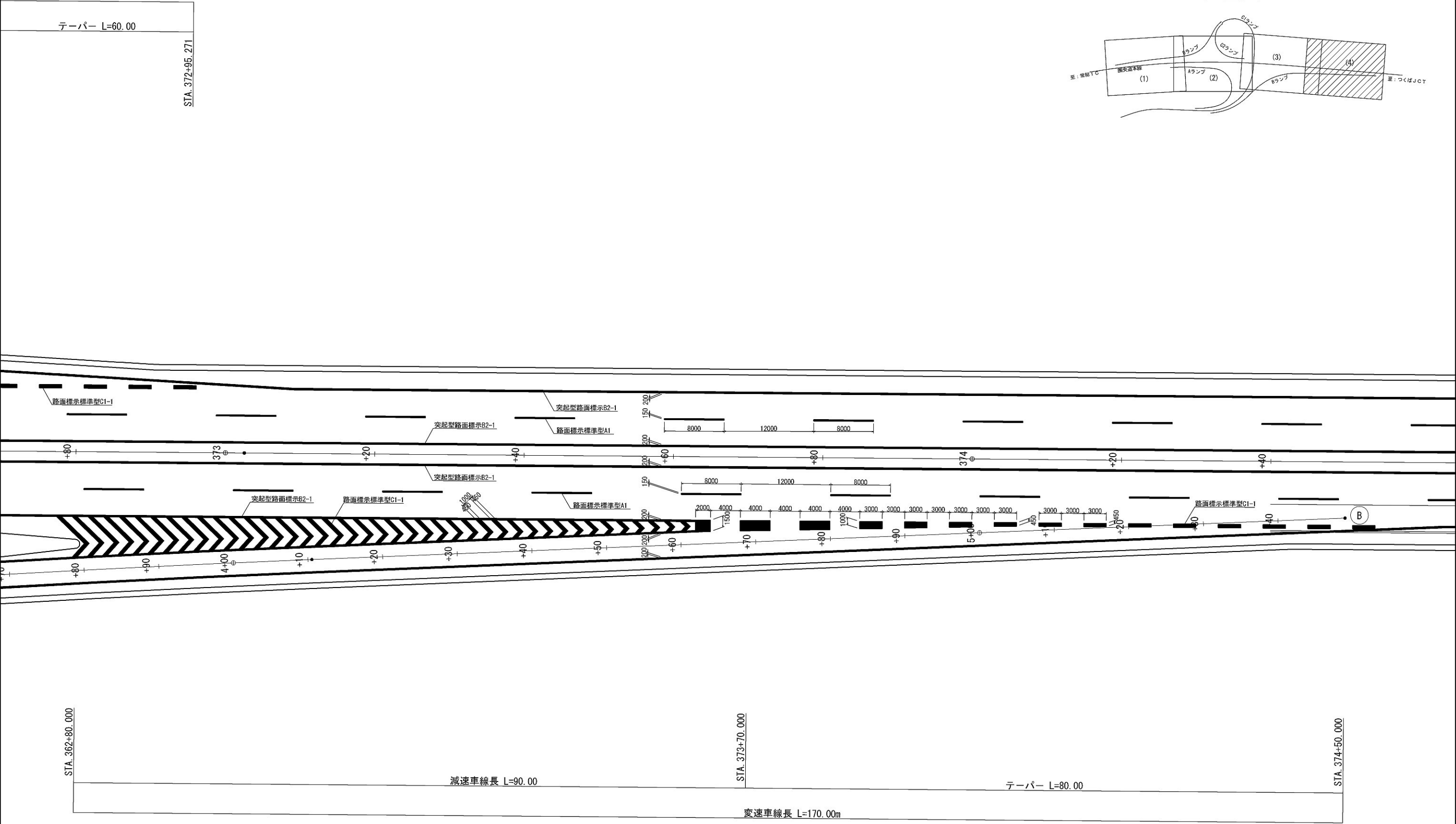
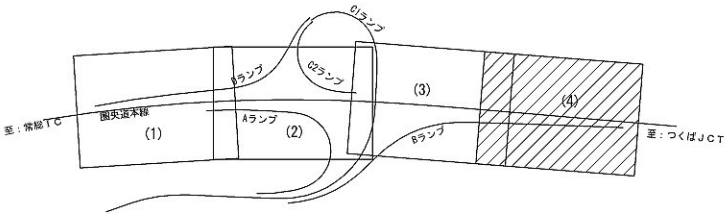
位置図



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	つくば中央IC 路面標示工詳細図(3)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

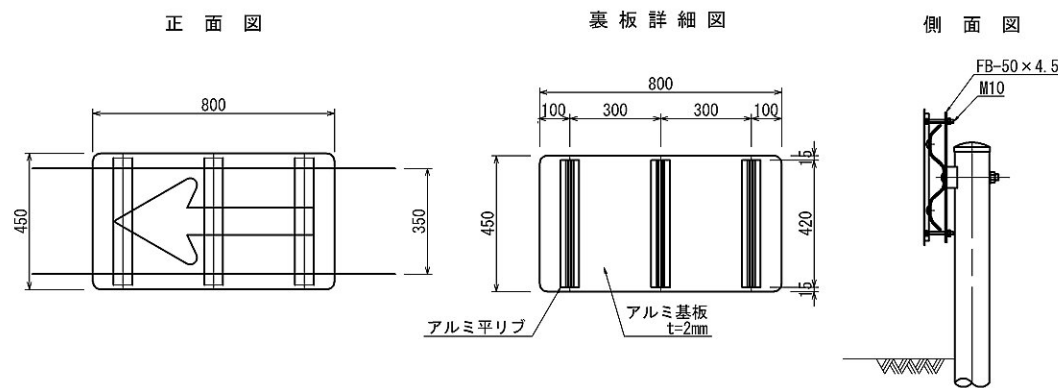


位置図

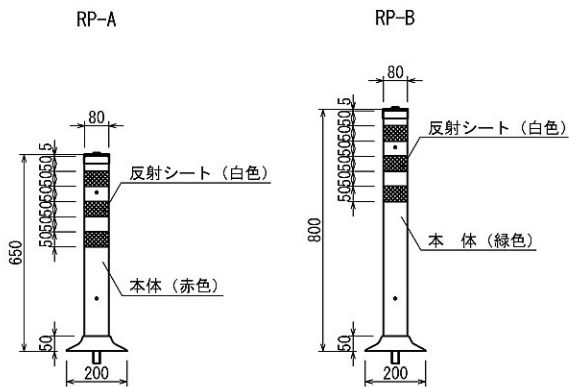


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	つくば中央IC 路面標示工詳細図(4)		
縮尺	1:500	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

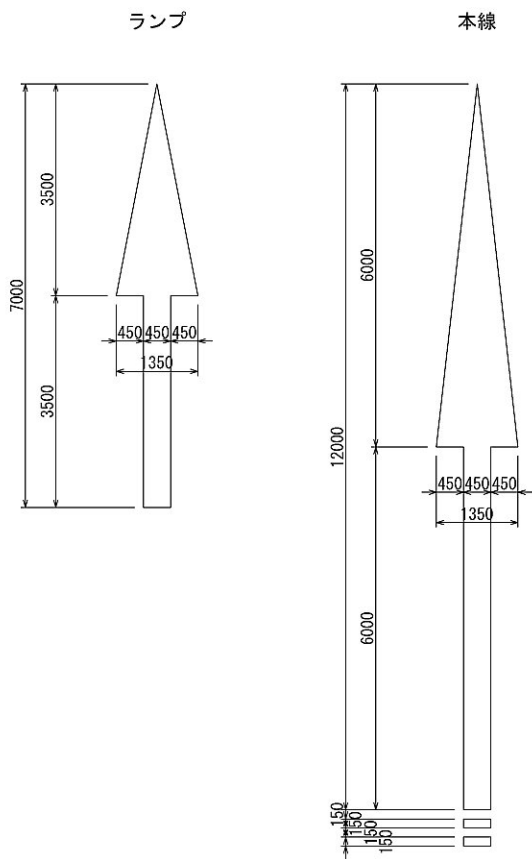
矢印板A詳細図(参考) S=1:25



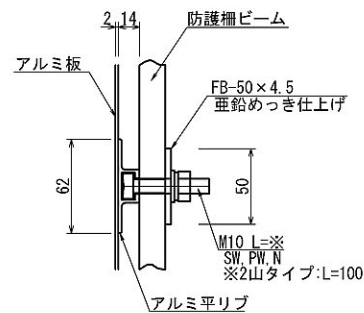
車線分離標詳細図(参考) S=1:20



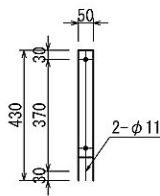
矢印詳細図 S=1:125



取付部詳細 S=1:5



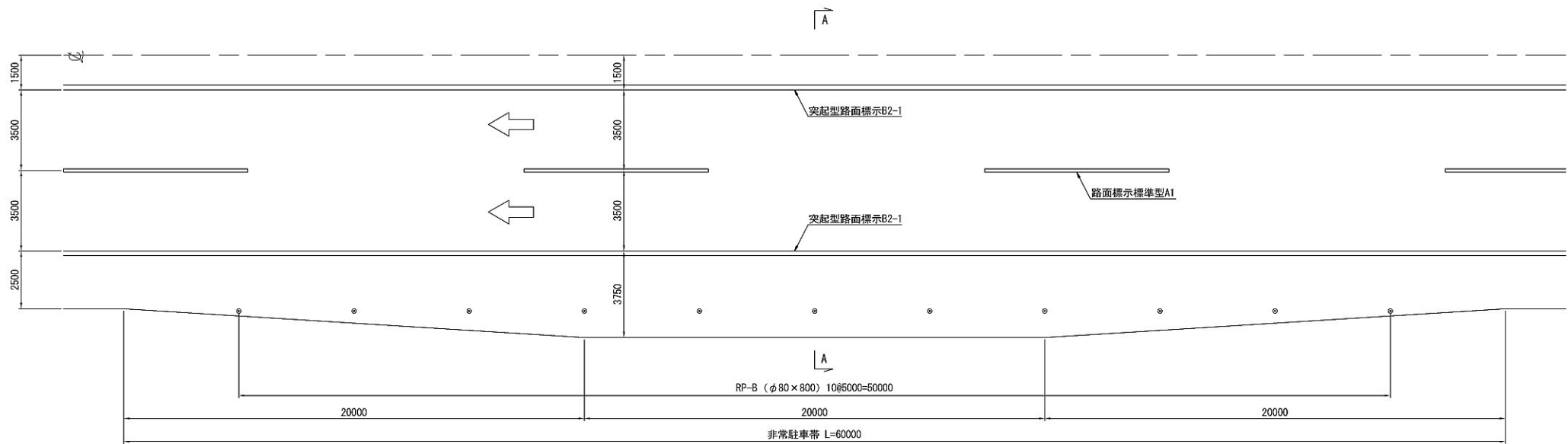
FB-50 x 4.5 詳細図



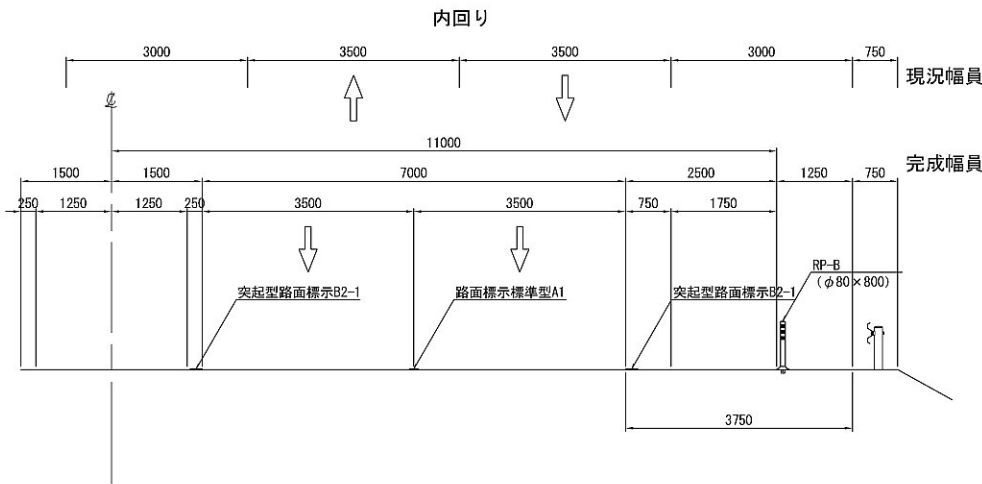
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	逆走防止対策詳細図		
縮 尺	1:500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

非常駐車帯締切部詳細図

平面図 S=1:250



A-A断面 S=1:125



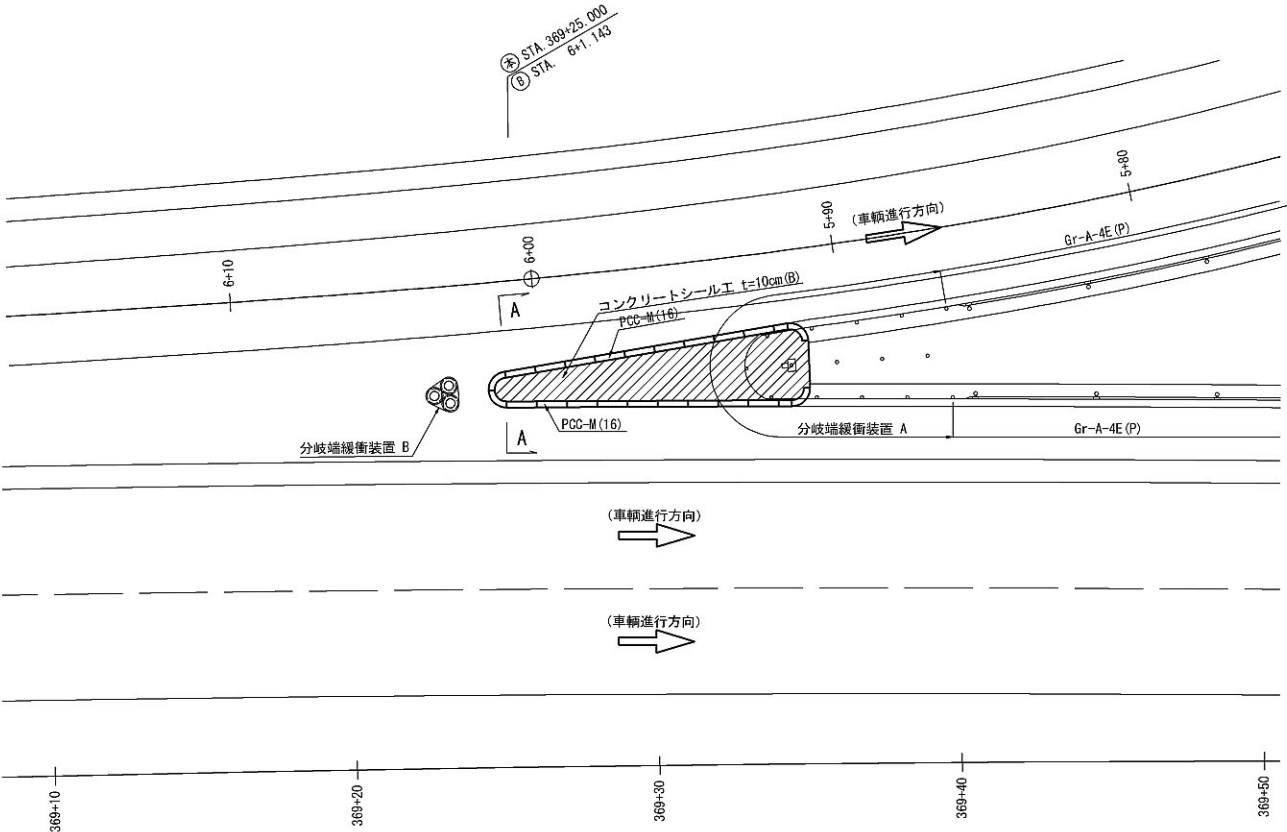
数量表		1箇所当り	
項目	単位	数量	摘要
RP-B	基	11	

非常駐車帯締切部 設置調書				
設置位置		単位	数量	摘 要
谷田川地区間(内回り)				
STA. 339	+ 85.00 ~ STA. 340 + 35.00	箇所	1	
STA. 343	+ 5.00 ~ STA. 343 + 55.00	箇所	1	
STA. 353	+ 25.00 ~ STA. 353 + 75.00	箇所	1	
STA. 357	+ 5.00 ~ STA. 357 + 55.00	箇所	1	
谷田川地区間 計		箇所	4	
つくばSIC～つくばJCT区間 合計		箇所	4	

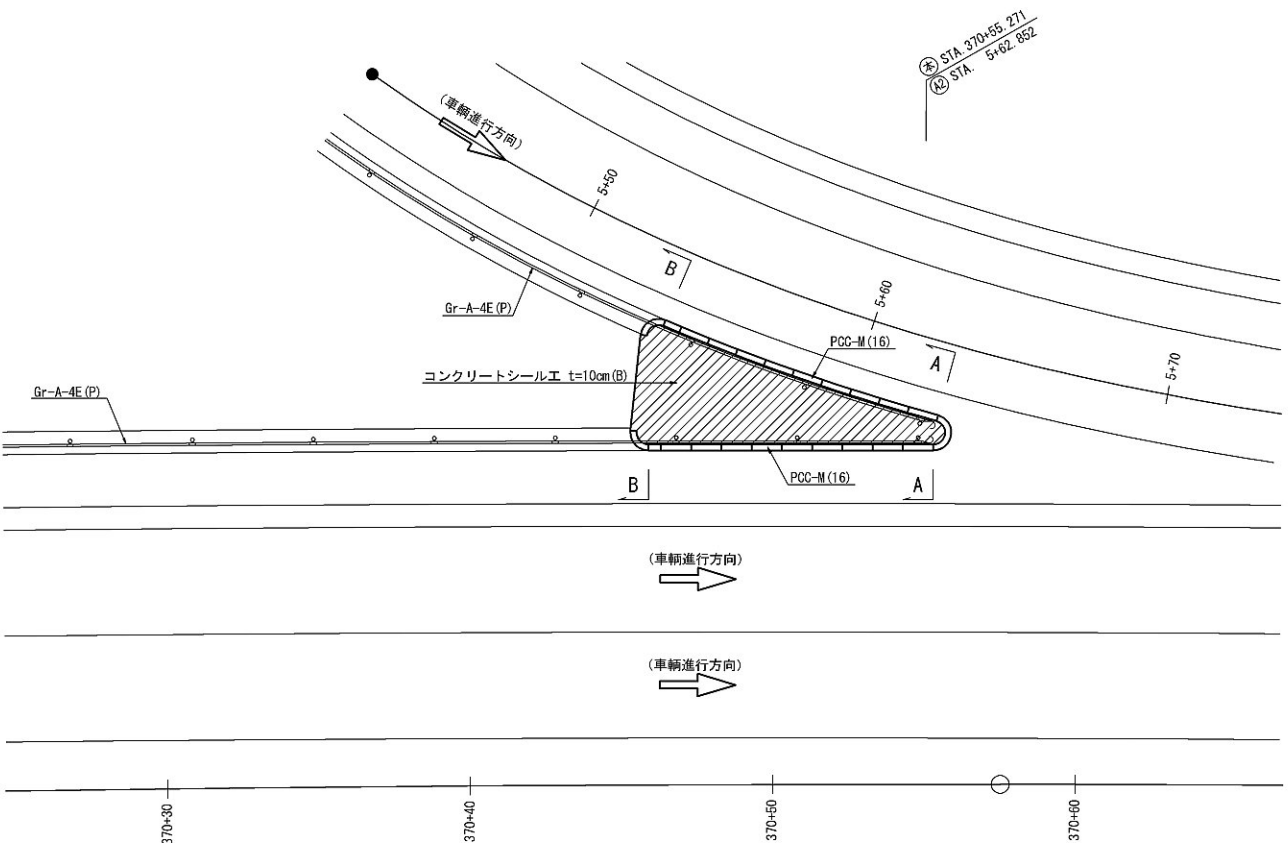
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	非常駐車帯締切部詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

ノーズ詳細図  
つくば中央インターチェンジ

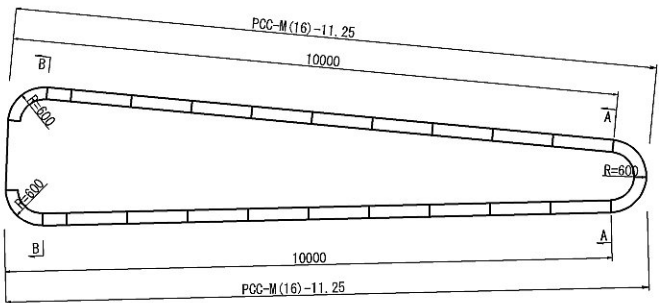
本線・Bランプ分流ノーズ 縮尺 1:250



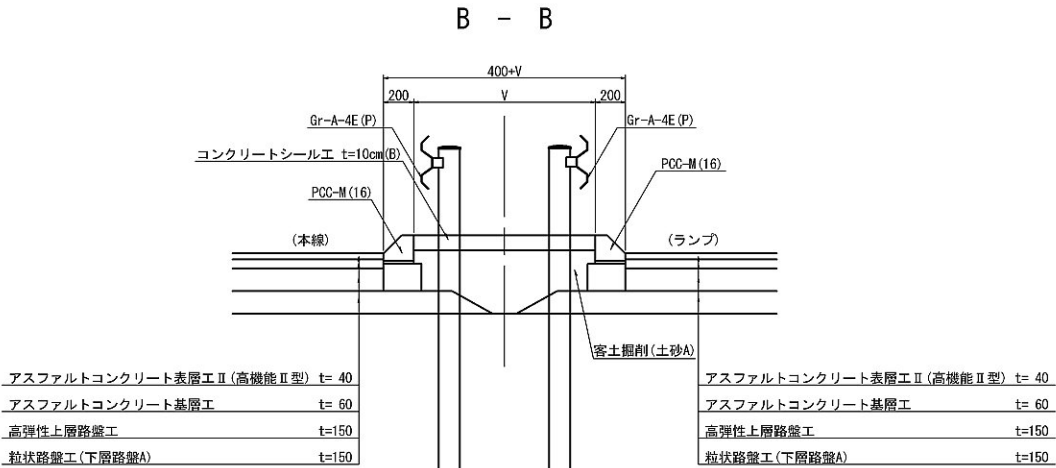
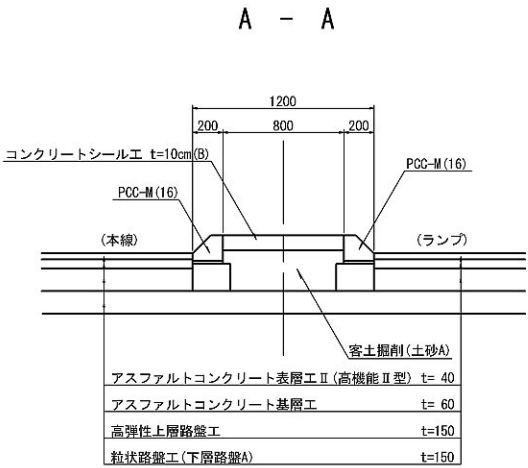
本線・A2ランプ合流ノーズ 縮尺 1:250



ノーズ部平面図 縮尺 1:125



断面図 縮尺 1:50

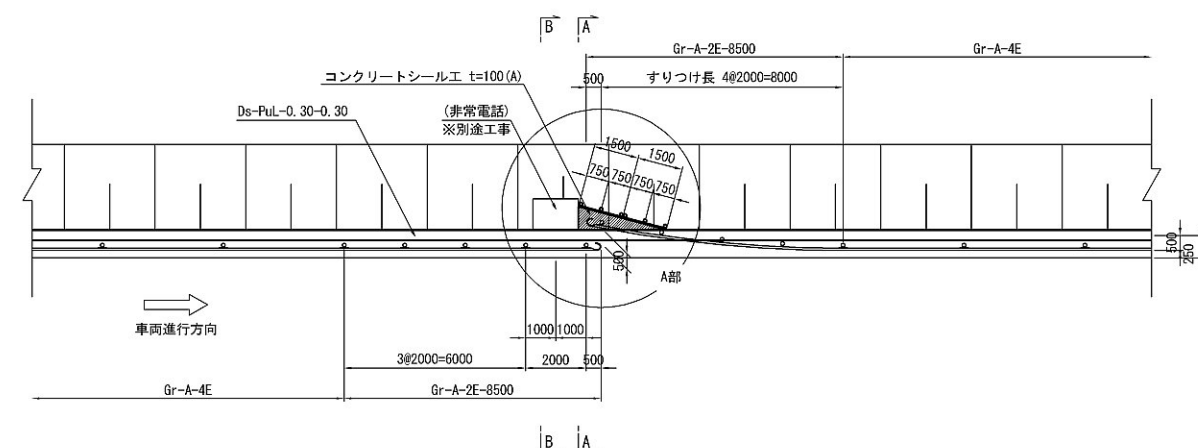


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	つくば中央インターチェンジ ノーズ詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

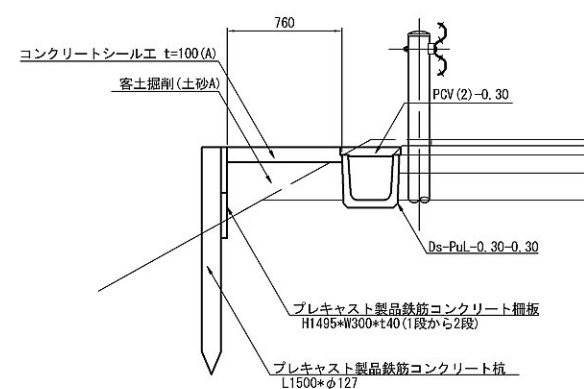
## 非常電話通路工詳細図

非常電話通路工 (PuL有り)

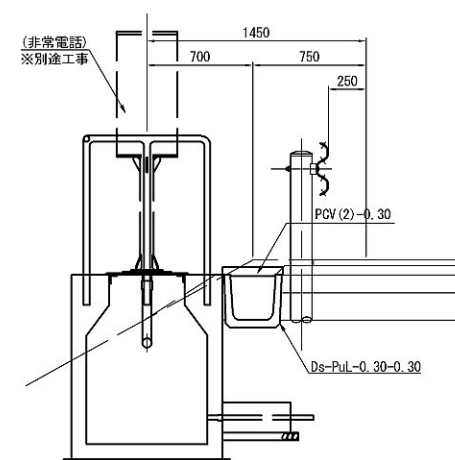
平 面 図 縮尺1:250



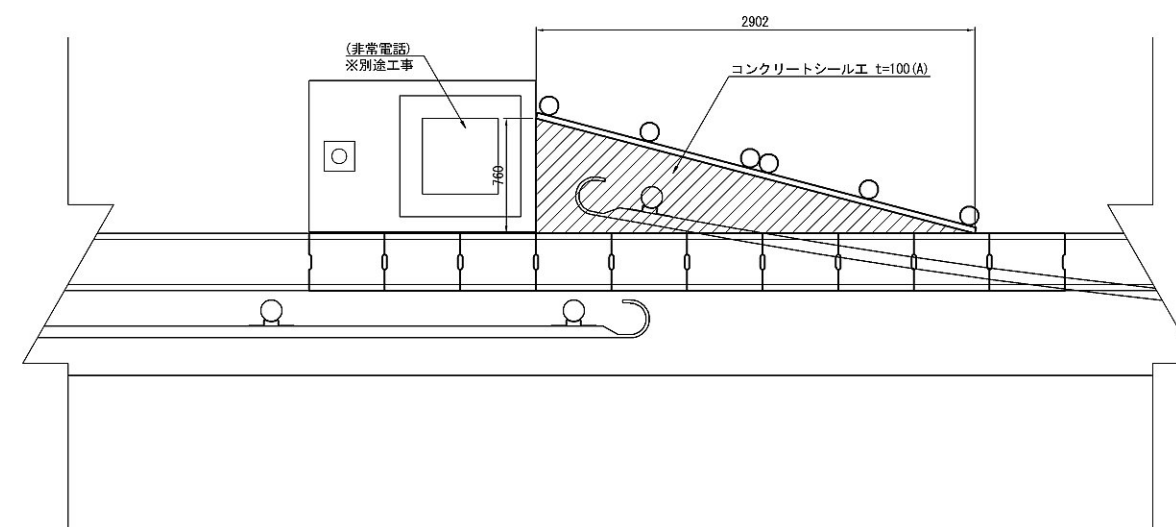
A - A 断面図 縮尺1:50



B - B 斷 面 図 縮尺1 : 50



A 部 詳 細 図 縮尺1:50



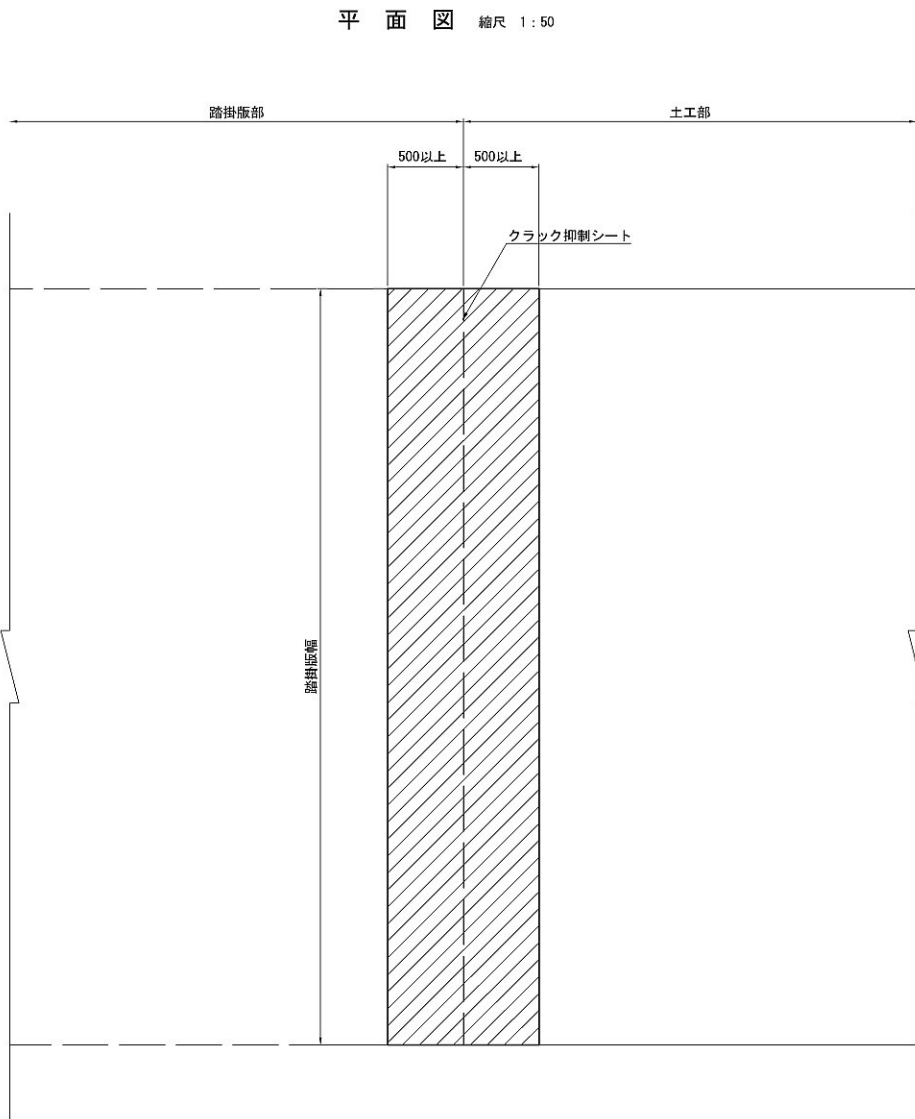
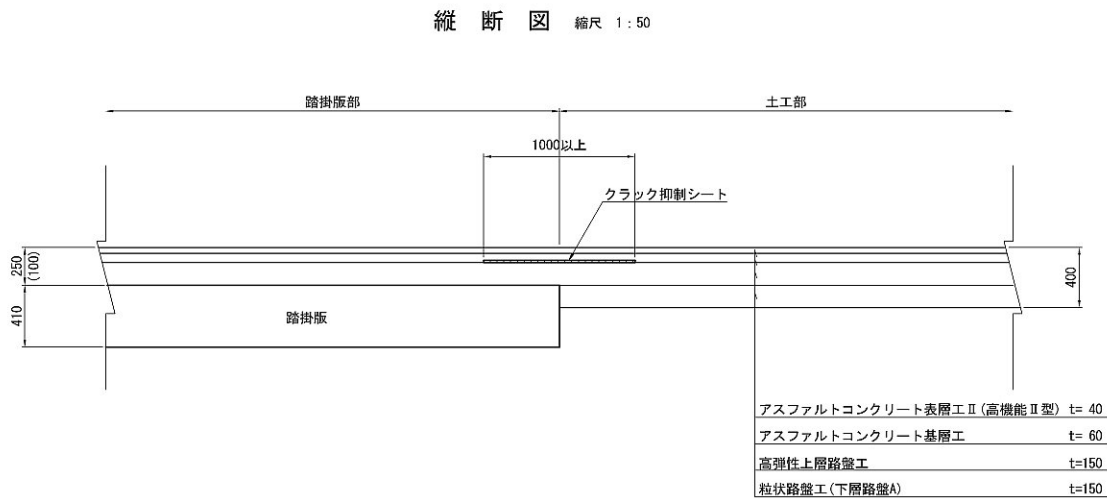
### 材料表

種 別	規格・寸法	単 位	数 量	摘 要
プレキャスト製品鉄筋コンクリート欄板	1495×300×40	枚	3	
プレキャスト製品鉄筋コンクリート杭	1500×φ127	本	6	
寄土欄柵(土砂)		m3	0.25	別途計上
コンクリートシール工	t=10cm(A)	m2	1.10	別途計上
PCV(2)-0.30	0.5×10枚	m	5.0	別途計上

1箇所当り

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総諸峠工事			
図面の種類	非常電話通路工詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

# クラック抑制工詳細図

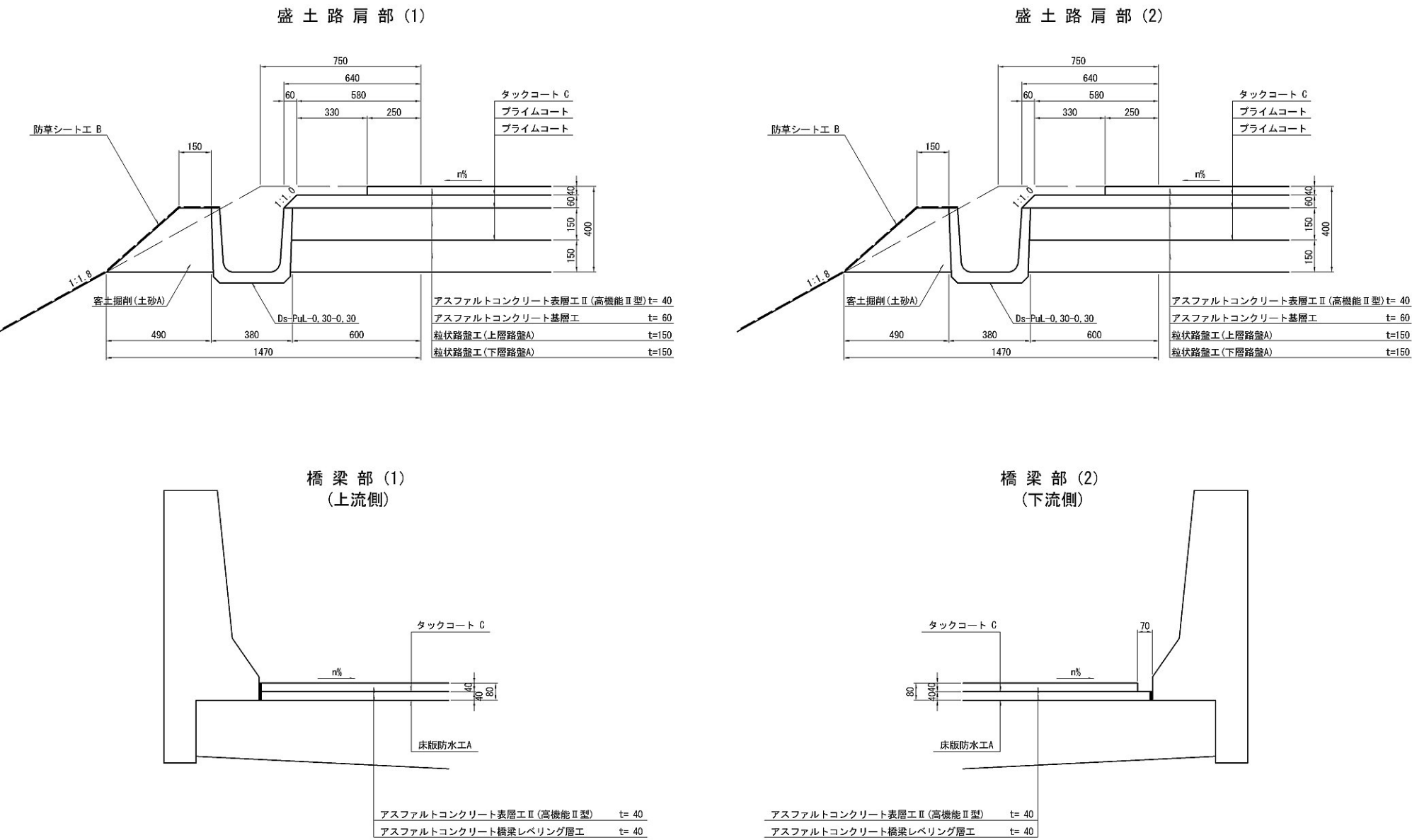


数量表

設置位置		踏掛版幅	敷設幅	敷設面積	
		(m)	(m)	(m2)	
坂東常総舗装工事 (谷田川地区)					
谷田川高架橋	外回り	A1橋台	8.720	1.000	8.720
		A2橋台	9.060	1.000	9.060
柳橋高架橋	外回り	A1橋台	9.430	1.000	9.430
		A2橋台	7.802	1.000	7.802
坂東常総舗装工事 (谷田川地区)			合計	35.012	

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	クラック抑制工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

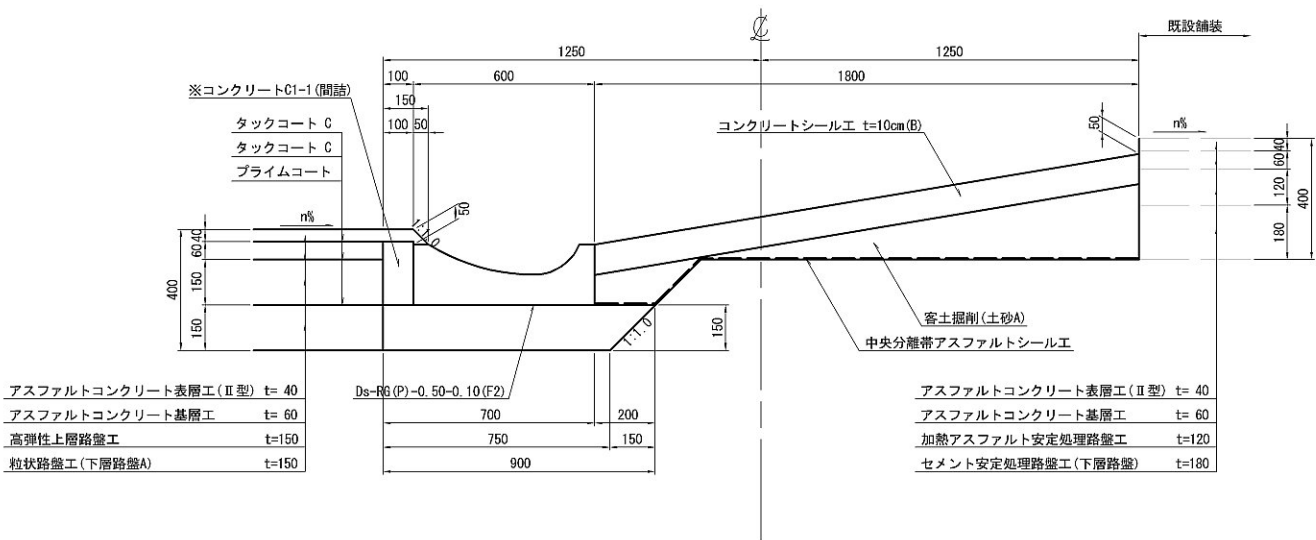
舗装端部詳細図(1)



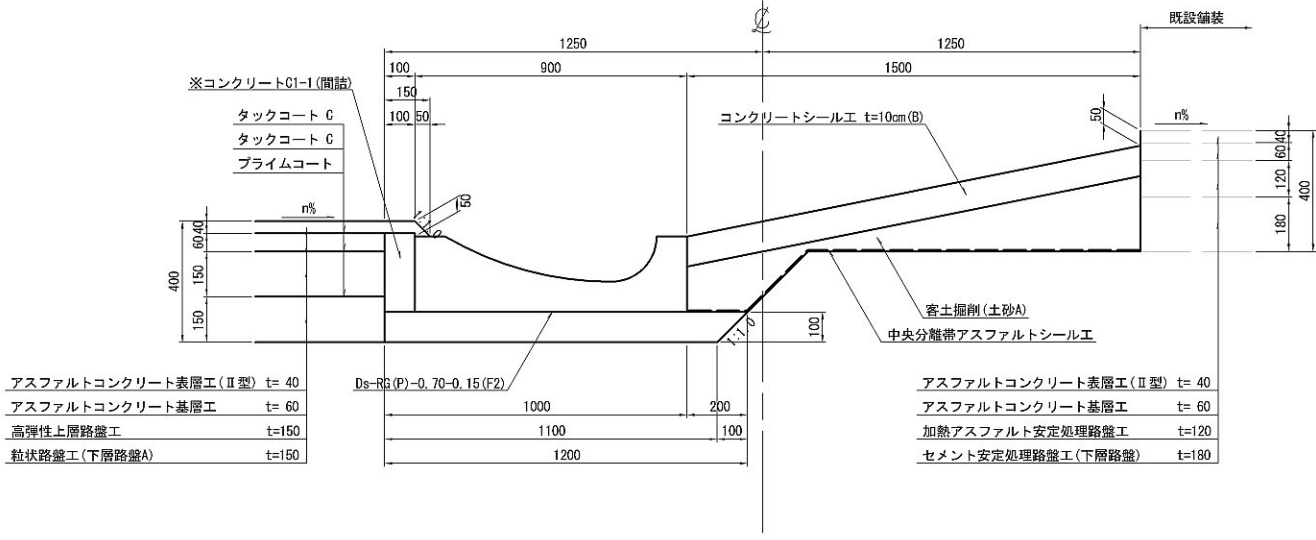
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	舗装端部詳細図(1)		
縮 尺	1:25	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		

舗装端部詳細図(2)

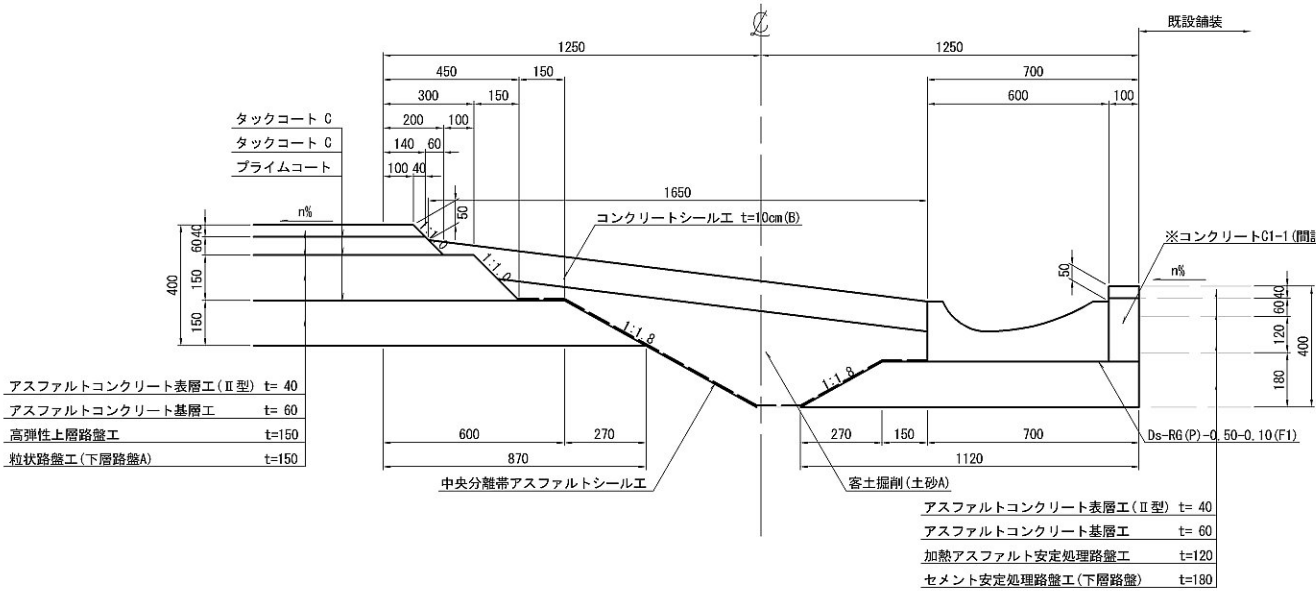
中央分離帯部(1)



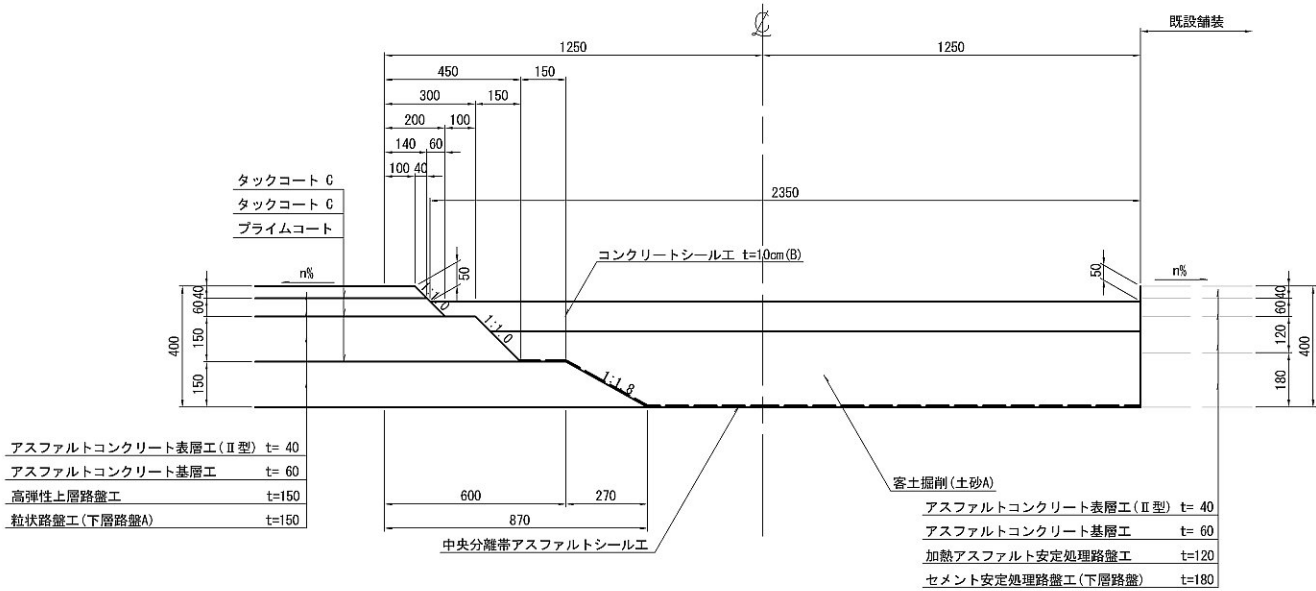
中央分離帯部(2)



中央分離帯部(3)



中央分離帯部(4)



※ 間詰コンクリートはDs-RG (P)に含む

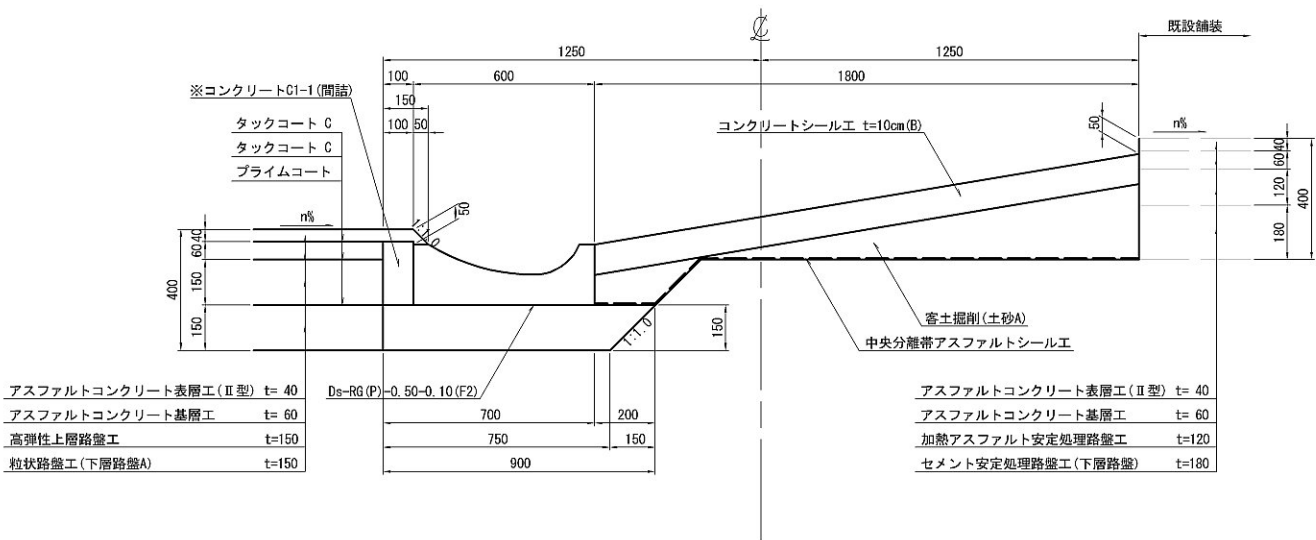
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	舗装端部詳細図(2)		
縮尺	1:25	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

※率計上工事に関する事項

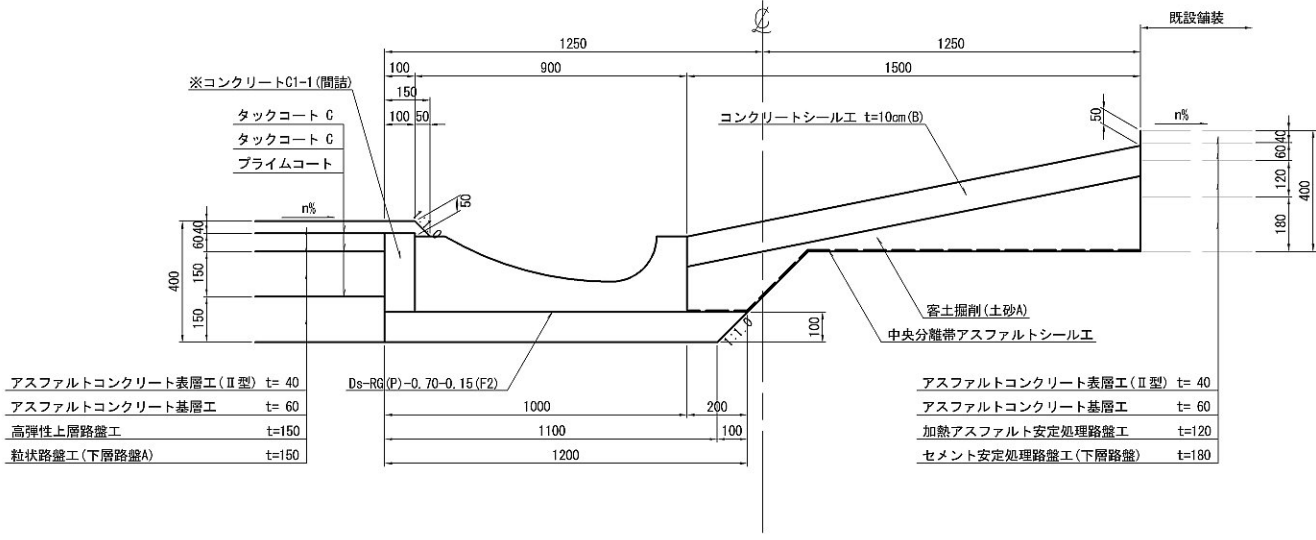


舗装端部詳細図(3)

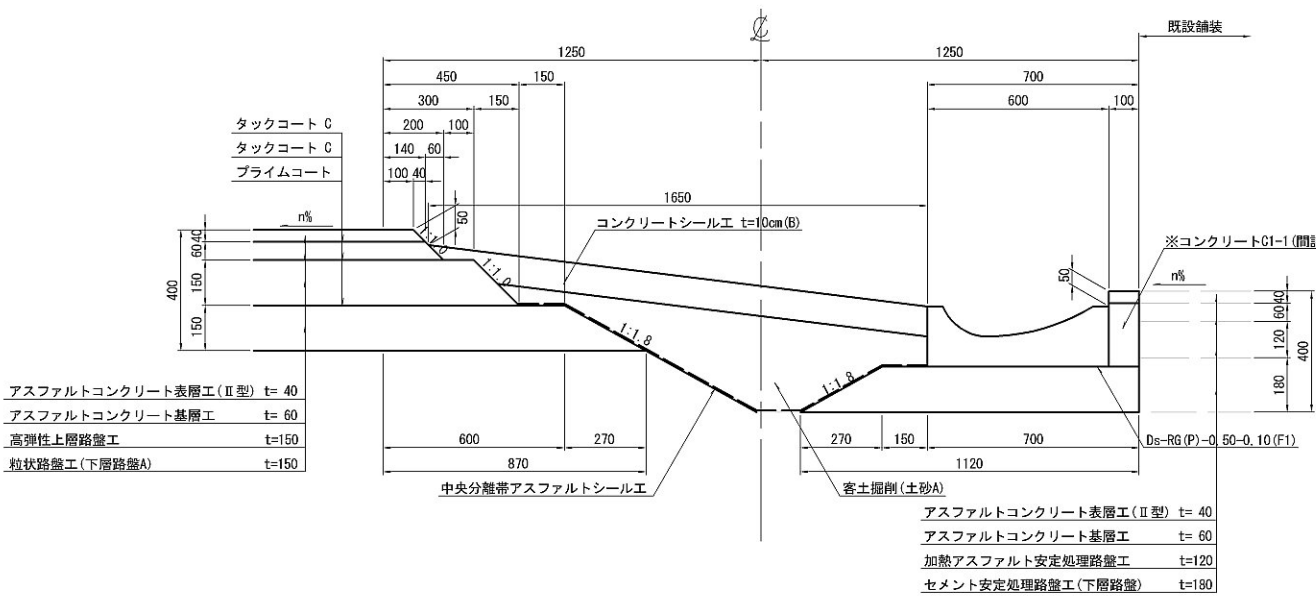
中央分離帯部(1)



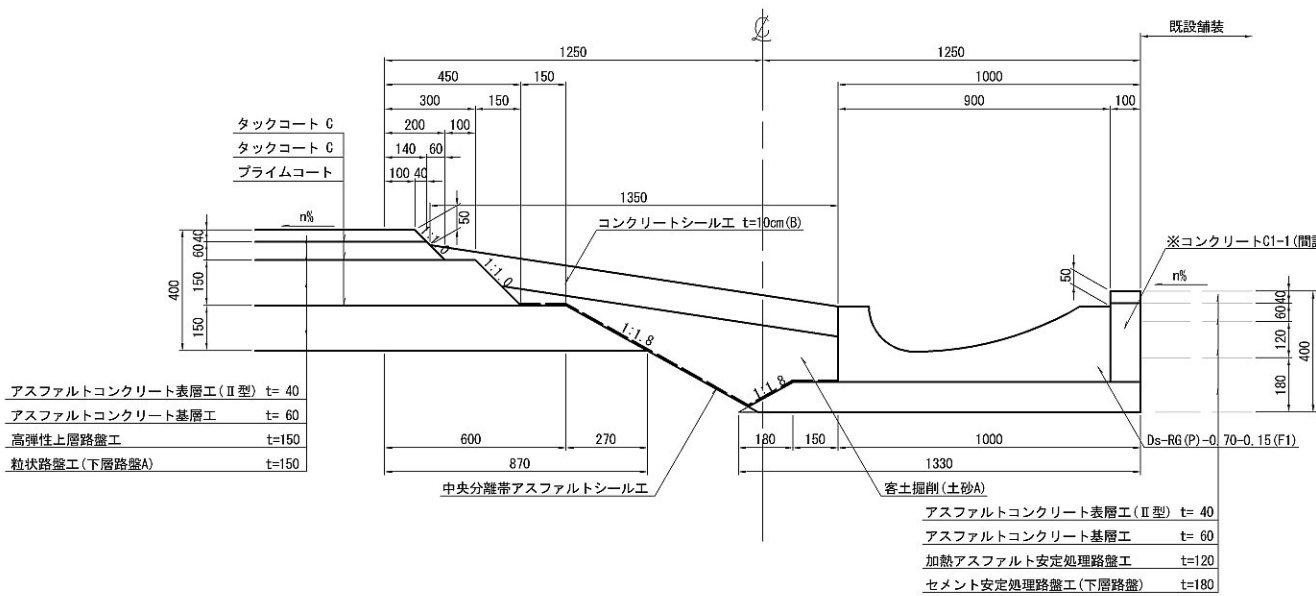
中央分離帯部(2)



中央分離帯部(3)



中央分離帯部(4)



※ 間詰コンクリートはDs-RG (P)に含む

首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	舗装端部詳細図(3)		
縮 尺	1:25	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		

※率計上工事に関する事項

谷田川高架橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	69.8	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	28.6	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	13.7	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,198	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	11	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	7.2	
〃	t=30	m <sup>2</sup>	3.6	
SGP	50A×220	kg	12.9	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.1	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

柳橋高架橋 A1

1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	75.4	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	30.9	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	7.2	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,851	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	12	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	7.2	
〃	t=30	m	4.5	
SGP	50A×220	kg	15.2	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.3	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

谷田川高架橋 A2

1枚当り

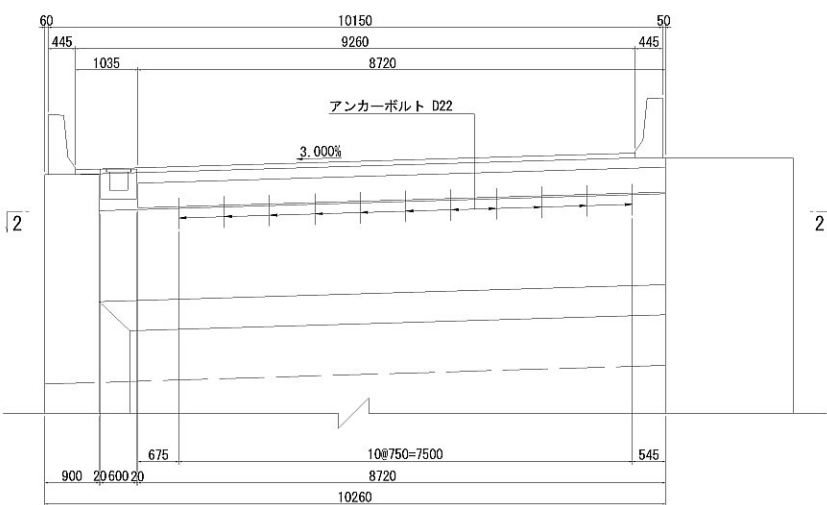
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	72.5	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	29.7	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	14.0	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	5,534	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	12	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	7.4	
〃	t=30	m <sup>2</sup>	3.7	
SGP	50A×220	kg	14.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.2	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

柳橋高架橋 A2

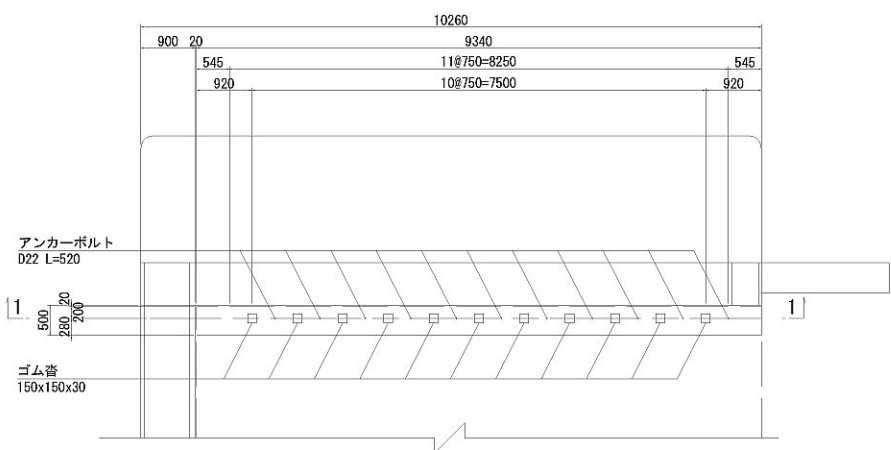
1枚当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
面 積		m <sup>2</sup>	62.4	
コンクリート	A 1－3	m <sup>3</sup>	25.6	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	4.9	
鉄 筋	S D 3 4 5	kg	4,711	
ゴ ム 沓	150×150×30	枚	11	
目 地 材	t=20	m <sup>2</sup>	8.5	
〃	t=30	m <sup>2</sup>	4.1	
SGP	50A×220	kg	14.0	
キャップ	φ70×3.2	kg	1.2	
充填剤		m <sup>3</sup>	0.004	

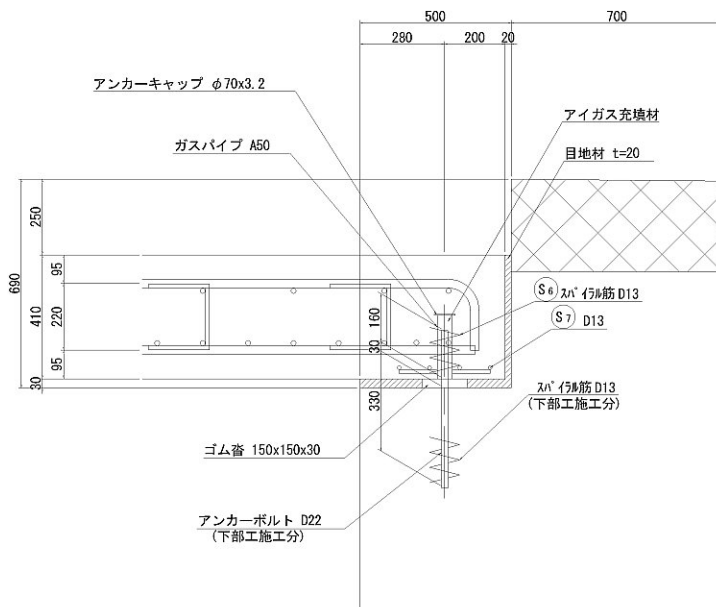
1 - 1



2 - 2



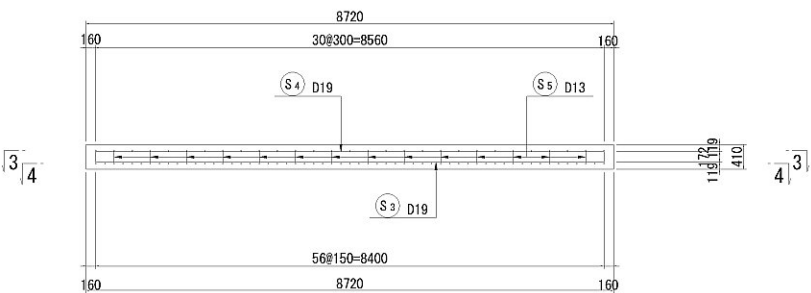
支承部詳細図 S=1:25



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
S1	D29	7800	57	5.04	39.3	2240	└
S2	"	8170	29	"	41.2	1195	└
S3	D19	8400	53	2.25	18.9	1002	└
S4	"	8750	27	"	19.7	532	└
S5	D13	560	337	0.995	0.567	188	└
S6	"	960	11	"	0.955	11	└
S7	"	1380	22	"	1.37	30	└
5198 kg							
D29 3435 kg							
D19 1534 kg							
D13 229 kg							
合計 5198 kg							
SGP	50A	220	11個	5.310	1.17	12.9	
PL	t=3.2	φ70	11個	—	0.097	1.1	
ゴム沓	150x150x30		11枚	—	—	0.25m <sup>2</sup>	
14.0 kg (1基当たり)							

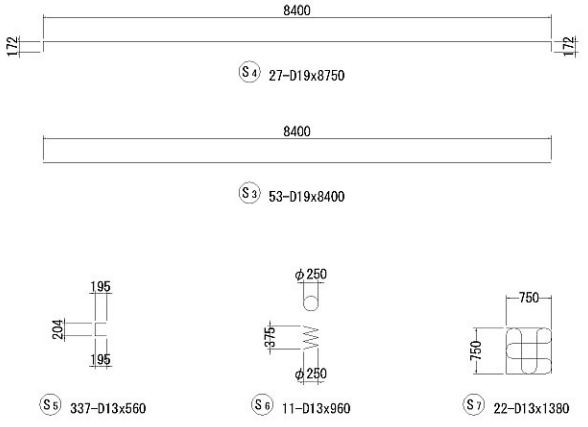
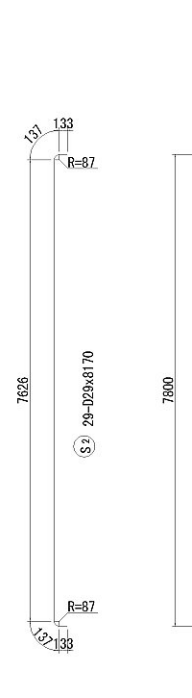
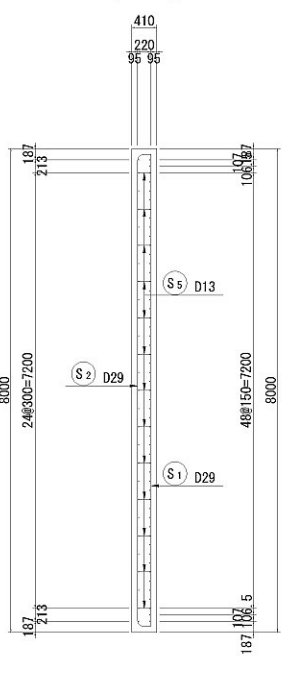
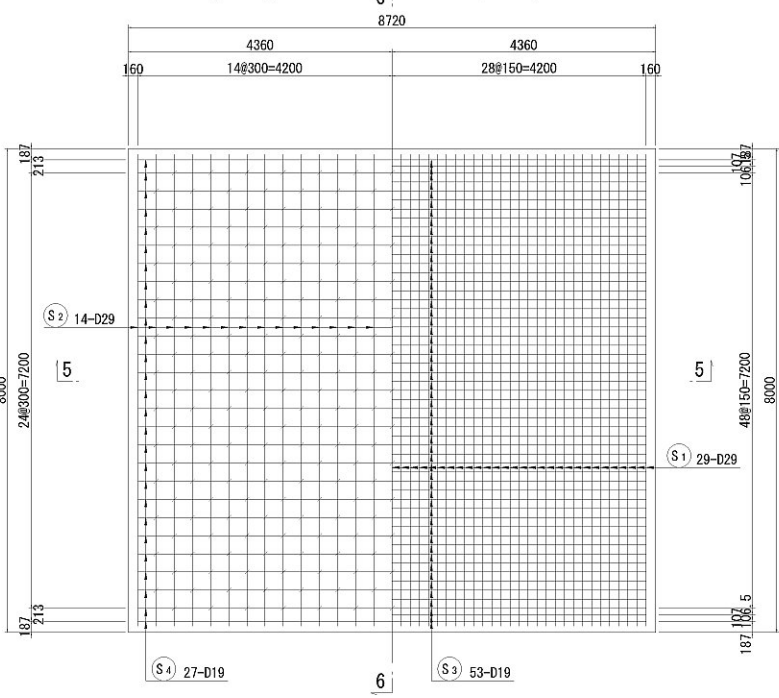
5 - 5



3 - 3

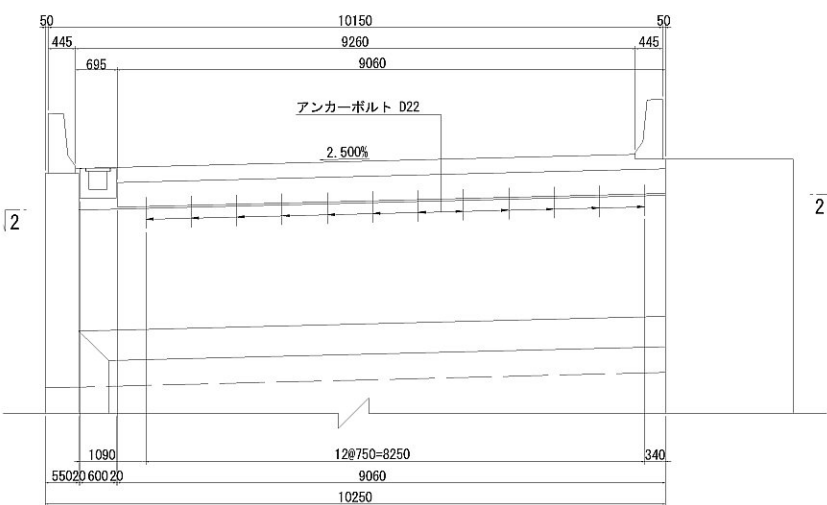
4 - 4

6 - 6

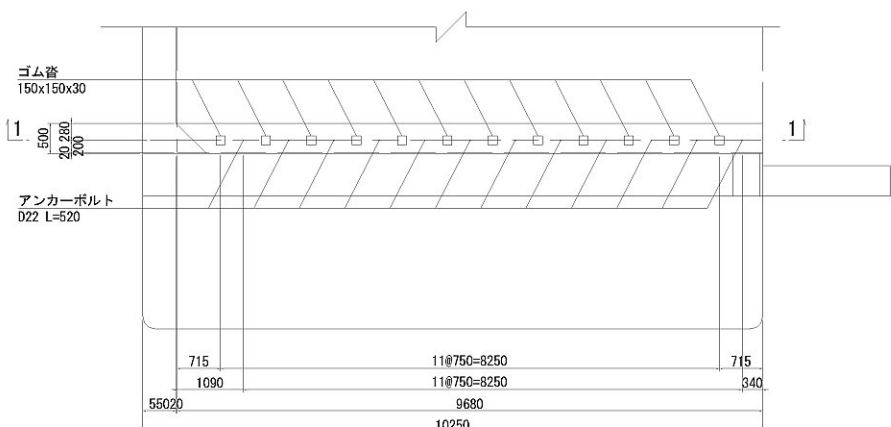


首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事				
図面の種類	谷田川高架橋(外回り) AD1橋台階掛版配筋図			
縮 尺	図 示	図面番号	/	
設計会社名	信和設計株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工 事 務 所			

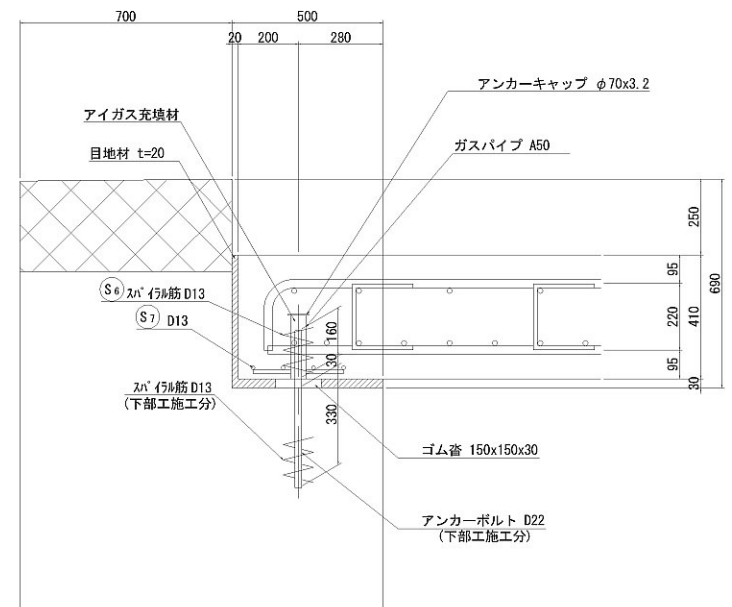
1 - 1



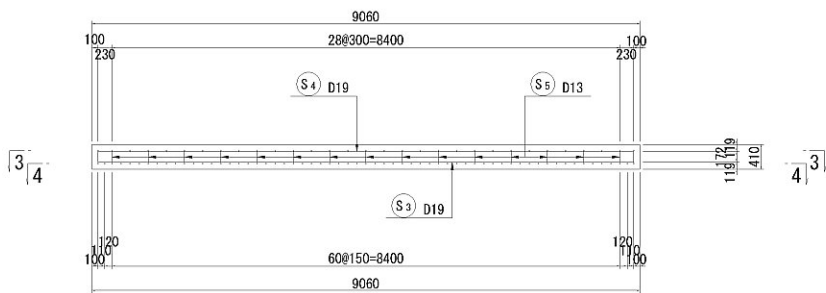
2 - 2



支承部詳細図 S=1:25



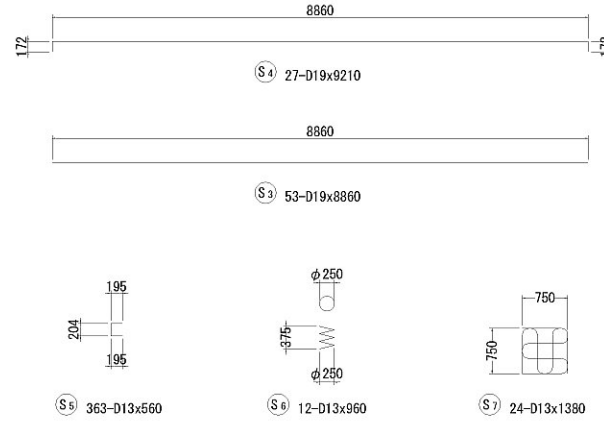
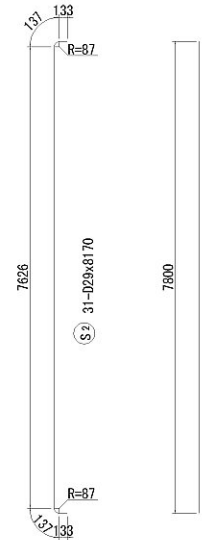
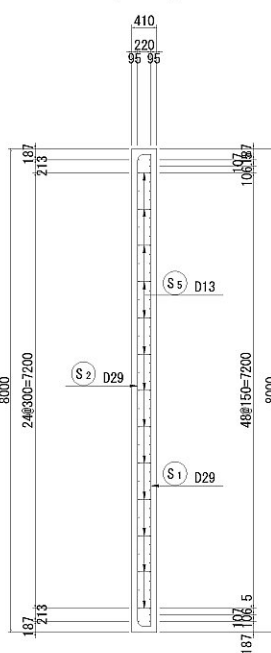
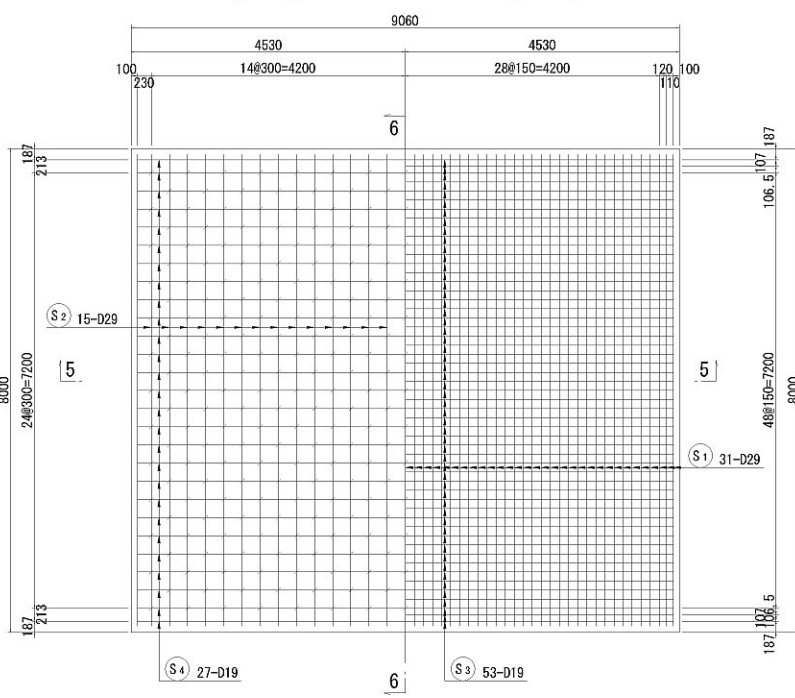
5 - 5



3 - 3

4 - 4

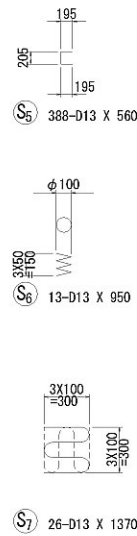
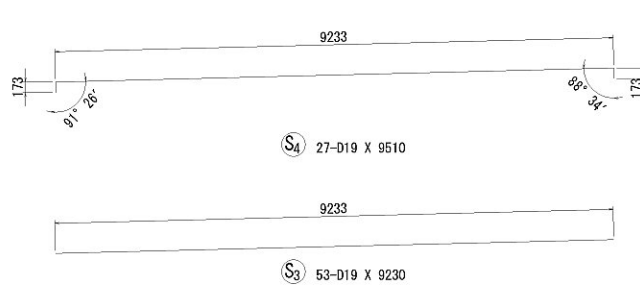
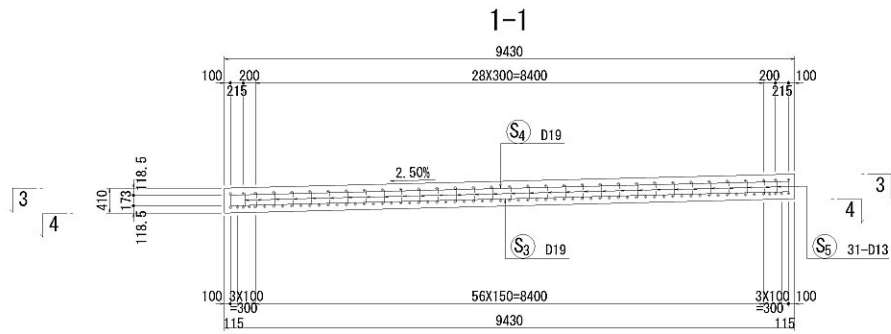
6 - 6



鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
S1	D29	7800	61	5.04	39.3	2397	└┐
S2	"	8170	31	"	41.2	1277	└┐
S3	D19	8860	53	2.25	19.9	1055	└┐
S4	"	9210	27	"	20.7	559	└┐
S5	D13	560	363	0.995	0.567	202	└┐
S6	"	960	12	"	0.955	11	└┐
S7	"	1380	24	"	1.37	33	└┐
5534 kg							
D29 3674 kg							
D19 1614 kg							
D13 246 kg							
合計 5534 kg							
SGP	50A	220	12個	5.310	1.17	14.0	
PL	t=3.2	φ70	12個	—	0.097	1.2	
ゴム沓	150x150x30		12枚	—	—	0.27m <sup>2</sup>	
15.2 kg (1基当たり)							

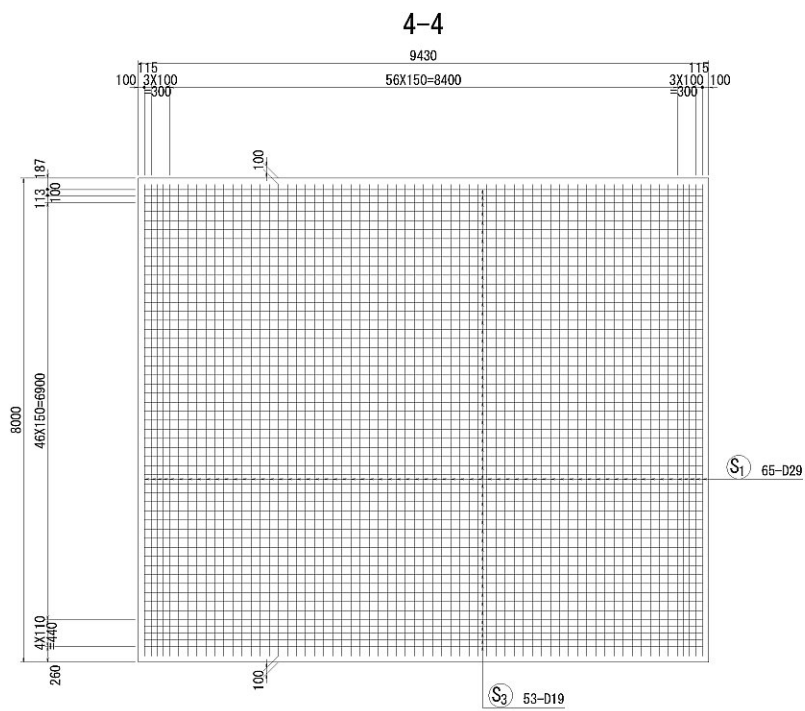
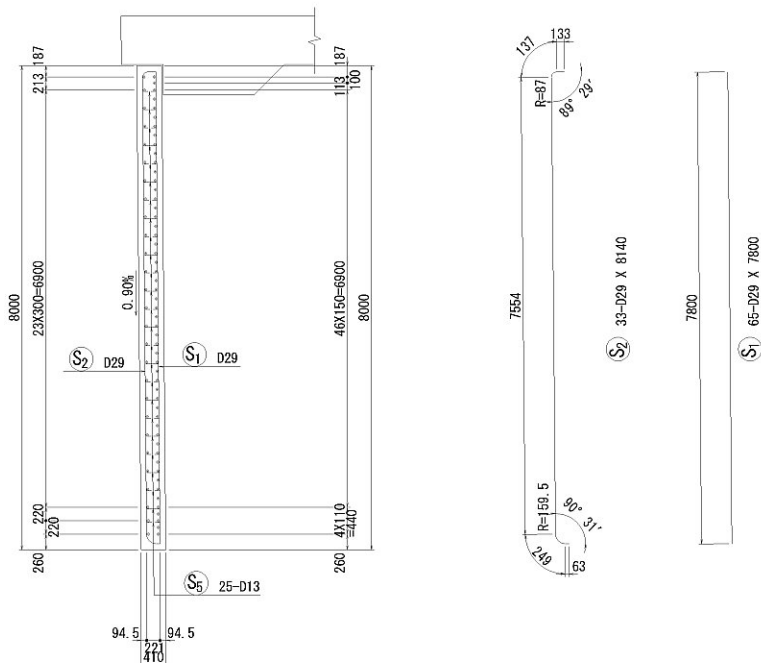
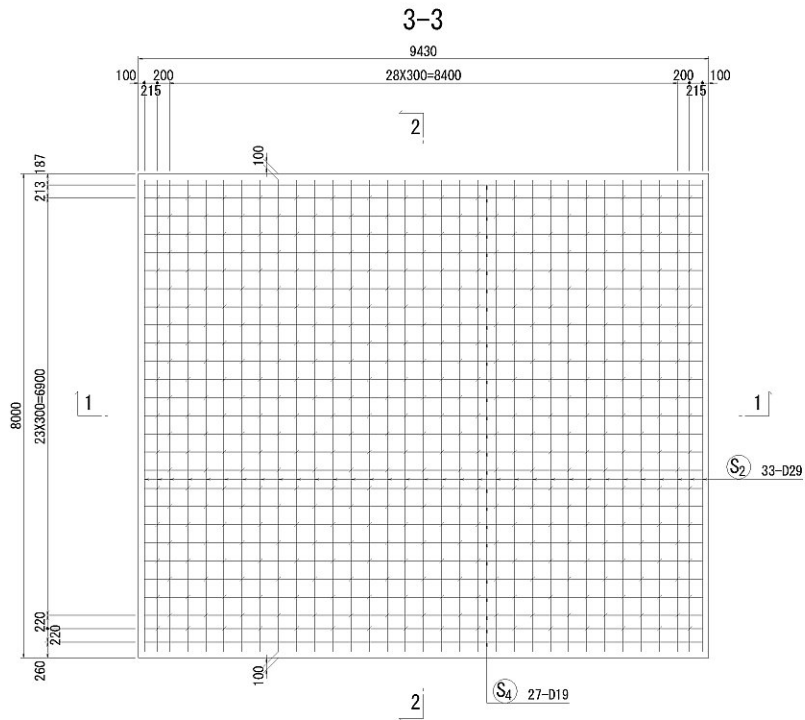
首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	谷田川高架橋(外回り) AD2橋台踏掛版配筋図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	つくば工務所		



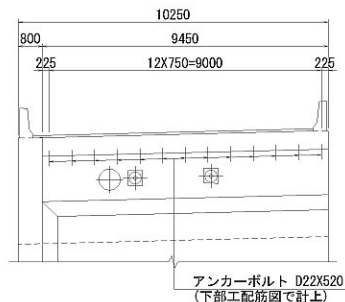
鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D29	7800	65	5.04	39.3	2555	└
S2	"	8140	33	5.04	41.0	1353	└
S3	D19	9230	53	2.25	20.8	1102	└
S4	"	9510	27	2.25	21.4	578	└
S5	D13	560	388	0.995	0.557	216	└
S6	"	950	13	0.995	0.945	12	└
S7	"	1370	26	0.995	1.36	35	└
5851							
			A	B	A+B		
合計 D29			3907 kg	-	3908 kg		
D19			1680 kg	-	1680 kg		
D13			263 kg	-	263 kg		
総質量 (SD345)			5850 kg	-	5851 kg		

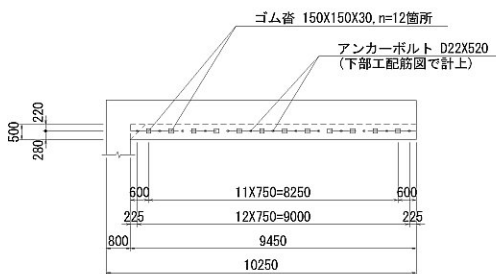
注)B: ガス圧継手を示す



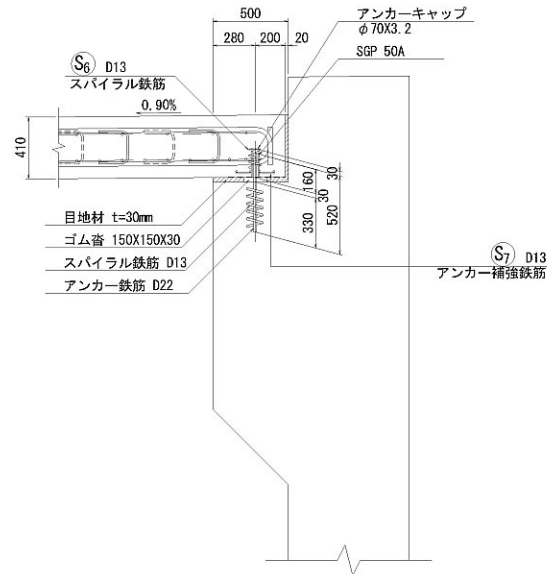
アンカー配置図 縮尺 1:250  
背面図



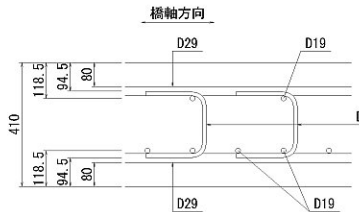
平面図



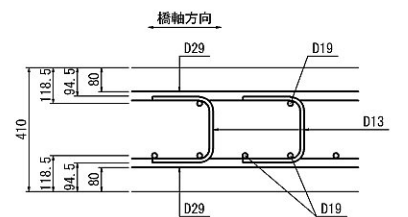
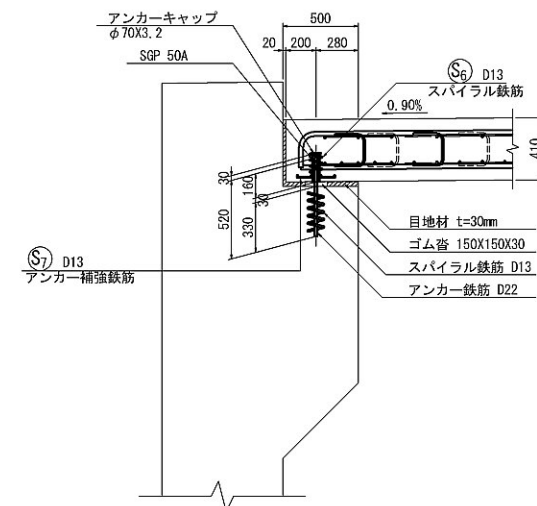
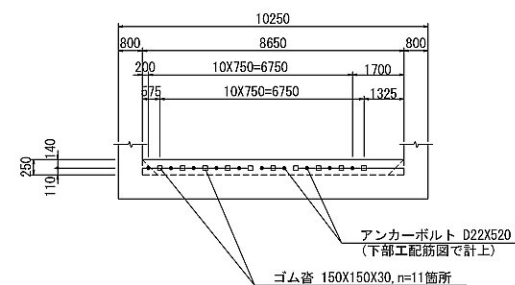
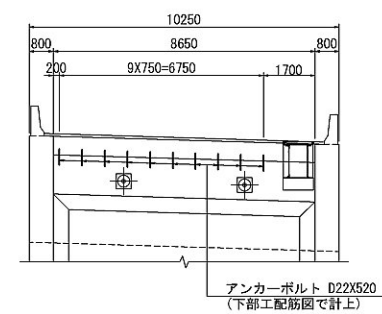
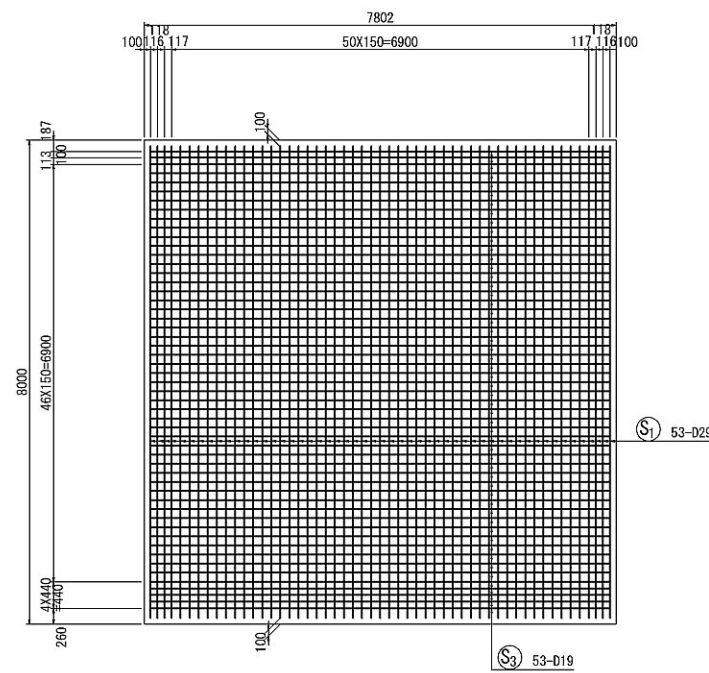
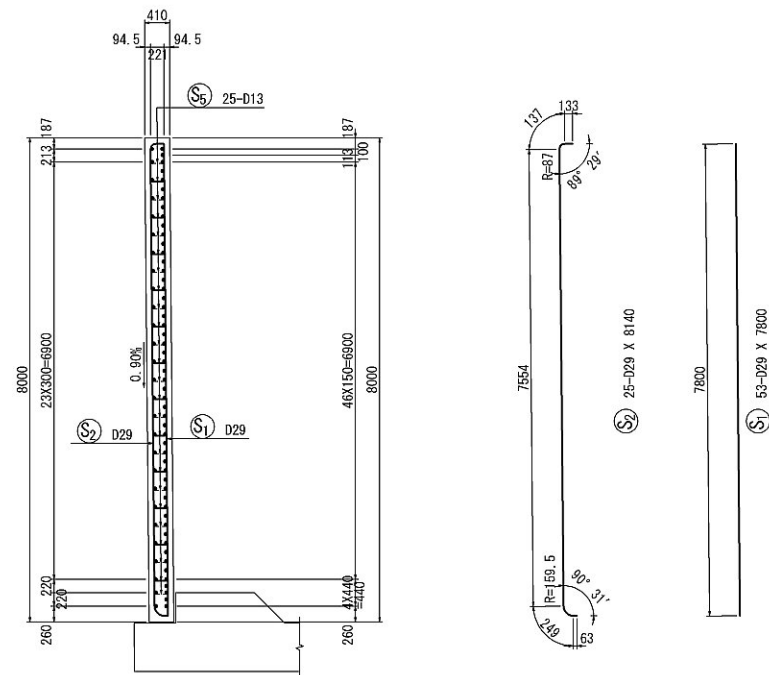
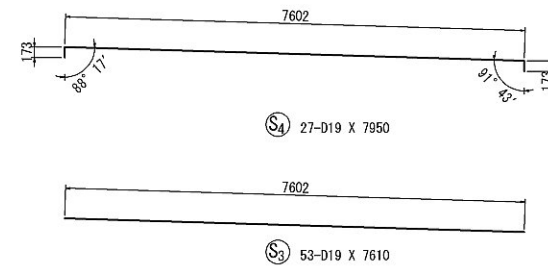
支承詳細図 縮尺 1:50



かぶり詳細図 縮尺 1:25



首都圏中央連絡自動車道 坂東常総舗装工事			
図面の種類	柳橋高架橋(外回り) AD1橋台踏掛版配筋図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工事事務所		



記 号	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
S <sub>1</sub>	D29	7800	53	5.04	39.3	2083	I
S <sub>2</sub>	"	8140	25	5.04	41.0	1025	I
S <sub>3</sub>	D19	7610	53	2.25	17.1	906	—
S <sub>4</sub>	"	7950	27	2.25	17.9	483	—
S <sub>5</sub>	D13	560	313	0.995	0.557	174	□
S <sub>6</sub>	"	950	11	0.995	0.945	10	≡
S <sub>7</sub>	"	1370	22	0.995	1.36	30	≡
4711							
A				B		A+B	
合 計 D29		3108 kg	—			3108 kg	
D19		1389 kg	—			1389 kg	
D13		214 kg	—			214 kg	
総質量 (SD345)		4711 kg	—			4711 kg	

首都圏中央連絡自動車道 板東常総舗装工事			
図面の種類	柳橋高架橋(外回り) AD2踏台階配筋図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	信和設計株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 つくば工務事務所		